

## 自由回答

## 1 就学前保護者

分類回答	件数
(1) 家庭における子育てへの支援	
① 多様な子育て支援サービス環境の整備	86
② 子育て家庭への経済的支援	250
③ ひとり親家庭の自立支援	4
④ 親と子の健康づくりの推進	9
⑤ 子育ての悩みや不安への支援	37
(2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供	
① 就学前教育・保育の体制確保	99
② 小学校への円滑な接続	37
(3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備	
① 地域における子どもの居場所づくりの推進	63
② 安全・安心なまちづくりの推進	50
③ 児童虐待防止対策の推進	5
④ 配慮が必要な子どもとその保護者への支援	38
(4) 仕事と子育ての両立の推進	
① 仕事と子育ての両立を図るための環境の整備	21
② 産休・育休からの復帰が円滑にできる環境の整備	6
(5) その他	39

※頂いた意見は原文のまま使用しております。

※【 】内はお子さんの年齢です。

## 【分類別の意見】

## (1) 家庭における子育てへの支援

## ① 多様な子育て支援サービス環境の整備

## 【0歳】

- ・ 役所や広報誌、ネットなどで、子育てについての情報が分かりやすく知ることができ、有難いです。子育てセンターをたまに利用していますが、とても過ごしやすい施設で嬉しいです。ただ、もっと利用したいのですが、自宅からは遠いので難しいです。芦屋市の北の方に、子育て広場がもっとあれば有難いです。保育所も少ないので、認定こども園なども増やしてほしいです。【0歳】

- ・ 室内で遊べる遊び場が芦屋市は圧倒的に少なく感じる。ショッピングモールや駅の近くに子供が遊べる広い室内遊び場がほしい。むくむくとママ友しかできないが、色んな人が行き交う場所なら子育て世帯以外とも繋がれるのがメリット。色んな価値観を持つ人と交流したい子供にもさせたい。企業にまだ在宅努力義務が行き届いていないように思う。国単位での話になると思うが、自治体単位でもできることがあれば。【0歳】
- ・ 子供が色々なことを経験できる場所や機会がもっと増えてほしい。公園は充実していると思うが、雨の日でも室内で体を動かせる環境がもっとあればと思う。また、病児保育についても利用し辛い。申し込み方法や必要書類、料金など、利用するまでが非常に面倒な上、定員も少なく断られることも多い。もっと手軽に利用したい。産後についても、ワンオペ時にサポートが必要だと感じたが、利用するまでの手順や方法が煩雑で気軽に頼めるものではなかった。発信されている情報も少なく、中身が見えづらいため、更に躊躇した。アナログな部分が多すぎて、スマホで完結できるようにしてほしい。【0歳】
- ・ 地域で遊べる場（むくむく、バンビなど）でとてもお世話になっています。産後の保健師さんの家庭訪問や、保健センターでの子育て相談、栄養相談などいろいろな相談できてありがたかったです。【0歳】
- ・ 1年以上前ですがカンガルークラブや「もこもこ」などに参加する際、当日の朝に電話で予約を取るのが面倒だった。ネットで予約が出来ればよかった。【0歳】
- ・ 芦屋市は子育てしにくいように思う。北側にもっと児童館を作り、「こべっこランド」のようなものを作って欲しい。年少さんの年齢になるとクラブが無くなるのが悲しい。神戸市では3歳でも児童館のクラブがある。4歳から幼稚園に入れる家の子は3歳の時に通うクラブが無くなってしまふ。子育て世代にもっと医療費無料、学費無料になったらいいと思う。【0歳】
- ・ 上の子が小学校へ修学した際、キッズスクエアは大変助かる制度でした。学童には入っていないので、下の子の習い事などで家を空ける際に一人で留守番させずに済みました。芦屋市に限らずと思いますが、昔と違い子供たちが自分たちだけで遊べる場が少ないと感じます。上の子が就学した際コロナ禍というのもあったのかもしれませんが、一年生の間は一度もお友達と約束をして遊ぶということがなく驚きました。学校でお友達がいても、親同士がラインのやり取りができるような仲でないと遊べないような雰囲気があります。その点もキッズスクエアはありがたかったのですが、途中から行きたがらなくなり（同学年の参加人数が少なく孤立することがあった）半年ほどで行くのをやめました。習い事がない日は毎日まっすぐ帰ってきて家で過ごしていたのでもったいなく感じました。また、各種補助が少ないです。住宅にソーラーパネルを取り付けたのですが、築浅の後付けでしたので助成金なし。コンポストも芦屋は助成金なし。環境に貢献して何も無いのは促進にならないと思いますし、子供がいるととにかく青天井にお金がかかるので何でもいので補助があったら助かります。それなりに豊かな地域だと思うので、東京都、大阪府に続き私立高校の無償化を実現させて欲しいです！必ず、所得制限なしで！我が家は経済的に通塾や中学受験は難しそうです。1年以上前ですが、上の子が大雨警報の出ている中、小学校から強制帰宅させられたことがありました。午後から晴れの予報だったのに。警報がでたから帰宅させるのは大変危険な行為だと思います。保護者が仕事で家におらず家に入れなかった子もいたと思います。小学校は避難場所にも指定されている安全な場所なのに。就学時間内の警報は、最後まで預かって欲しいです。子どもたちが危険な天候の中歩く、ずぶ濡れになる、家に入れない、給食も無駄になる…と、誰も得しません。あの対応はおかしいです。下の子の幼稚園は、保育中の警報は保育を継続するとの規則があったので、最後まで預かっていただけ、晴れた中いつも通り迎えに行けました。雲泥の差です。おかしいです。上の子が一年生の時に担任が半年ほどいない期間があったので、小学校生活ので出しでかなり躓きました。最近やっと安定してきましたが、いろんな先生が入れ替わり立ち替わり授業をすることで、宿題をしてきてもチェックされない→真面目にやらなくなる、など多方面で先生（大人）を信用しなくなりました。最初は丁寧に書いていた字も乱れまくり、間違った答えでも丸がつき、メチャクチャでした。ぜひ根本から改革をしていただきたいですよろしくお願い致します【0歳】

- ・ 「むくむく」やカンガルーなどは知らないママや年齢の近い子どもとも触れ合えるし相談できたらオレンジエプロンの先生達もいろいろ話を聞いてくれるので孤独感が軽減して子育てできている。1歳になって子ども園に申し込みしても入れるかわからない、その返事がギリギリだと職場復帰する時に大変そうだと思った。今後子どもを育てるのにかかる費用や環境(核家族で周りで見てもらえる人がいない)を考えると仕事しながら子ども2人や3人は欲しくても産めない。【0歳】
- ・ むくむく等の遊び場は保健師さんやスタッフの方とお話しがしやすく、育休中に活用させて頂いていました。(コロナ禍だったので行きたい時期に開催されていないことが多かったですが)ただ常設ではないこと、(土)のプチアンジュは室内のおもちゃが低年齢向けなこと等あり、神戸市、西宮市の施設を利用することが増えました。公の施設でも民間施設でも、芦屋市内には子供と過ごしやすい場所が少ないと感じています。(交通の便の良さ、子供向けの飲食店、お店、遊び場等が揃っている施設がない。)これからも芦屋市で育児を続けたいので、子連れでも肩身狭くせずにもすむような「子供の居場所」ができれば良いのになあと感じています。【0歳】
- ・ カンガルークラブ、グッピークラブ、保育園やこども園のイベントや園庭開放、男女共同参画の子育て関係のイベント。子育て状況の似た方と話せて安心感があった。手遊びや童歌などを教えてもらえて、外出時にも役立った。リトミック、ベビーマッサージ、手形アートなど、子供との記念にもなるし親もリフレッシュできた。パパ同士が喋る機会があつて良かった。子供との具体的な遊び方や注意点を知れて良かった。妊婦健診では、補助券があつたおかげで、ほとんど費用がかからなかったのも、とても助かった。改善希望保育所への入所案内の説明。冊子に具体例のポイント記載があるとわかりやすいと思う(育休復帰と認可外入園のポイントが両方つく場合があるとかは、わかりにくいと感じた)担当者によって教えてくれる項目が異なる。質問の仕方にもよると思うが、待機ポイントをいつからつけられるのかなど、ママ友同士で話をして知ることの方が多かったように思う。同じ質問をしても、担当者によって教えてくれる情報量が異なる。冊子に全部書いておいてくれれば良いのになと思うことがあった。施設的には受け入れ可能な人数でも、保育士不足で受け入れできない場合は、定員と言えないのでは?待機児童一覧?保育所空き状況の受入欄の丸印について。受入枠の欄が増えたのは良いが、今の丸印のつく仕組みは、1ヶ月遅いのでは?待機中の人や申し込みをする側の期待している内容と意味合いが違うと思う。市役所が表を出す時点で、各保育所に確認して、次月の申し込みができるのかどうか分かる欄だと思ふ。(丸印がついていないから、申し込みしても無理だなと思っていたら、次月に新規入園者がいたことが何度もあり、不思議に思つて問い合わせ、初めて意味の無い丸印だと説明を受けた)【0歳】
- ・ 子育ての広場には育児をしていく中で、素晴らしい出会いがたくさんありとても助けられました。親も子どもも楽しみました。(ひとしおをよく利用しました)これから小学生になりますが、小学校生活が楽しいものになるか、勉強に集中できる環境なのかという面で不安と、期待と半分ずつです。集中して勉強できる環境であつてほしいです。医療費については、他の市の様に、子供の医療費無料の対象が広がるとういと思います。【0歳】

#### 【1～2歳】

- ・ 芦屋市の保育料は高すぎると思う。隣の神戸では最高6万円台で、子供2人となつても月10万以内に収まる。芦屋市は保育料0円世帯もあるが、働いているのであればその世帯からも徴収すべきであると思う。ただ、芦屋市では他市と比べて何か保育を充実させるために保育料が高くなっているのであれば、それは良いことなので、そうなのであればしっかりその説明をして欲しいと思う。【1～2歳】

- フルタイムで働いていると平日のイベントや集まり、施設利用はできないので、土日や祝日で子供と一緒に過ごせる屋内の場所が欲しいです。特に夏や真冬は外で過ごしにくく、結局市外に出なければならぬので不便です。駅の再開発で図書館をとのことなので、勉強したりお昼を食べたり気軽に立ち寄って色々な過ごし方ができるようなスペースが併設されることを期待しています。現状図書館の自習室も席の取り合いなので、気軽に勉強したり本を読んだりするところがあれば学力の向上にもつながると思います。平日の昼間は公的な支援や施設の利用ができますが、それ以外の土日祝日、夜間、朝などに急でも子供を預けられるところが欲しいです。出産時にコロナの影響で子どもが院内に入れないため預け先を調べていたところ芦屋以外の児童養護施設に泊まれるようですが、あまり情報もなく事前に予約が必要なようで利用は難しそうに思いました。保育園に空きがあり、入所が激戦ではないことが何より助かっています。【1～2歳】
- ファミサポ事業には、毎日助けられています。とても素晴らしいサポーターさんとの出会いで、毎日暖かいサポートをしてくださっています。週末に私用を済ますための時間単位での預かり所などがあれば助かります。シルバー人材センターのまつぼっくりは平日だけなので、今後子が小学校に入るにあたって、学童など色々不安があります。特に夏休みは基本ただ預かるだけとのことだったので、今後働き方をどうすればよいのか、と今から悩みます。【1～2歳】
- 子供が自由にいつでも遊べる施設。モンテメール内にもキッズスペースをつくってほしい【1～2歳】
- 雨の日の夕方（16:00～17:30）に利用できる親子の施設（体を動かせたらなおありがたい）がほしい。公園遊びができない日は子どもが体力を持て余している。夏場は暑く外遊びも危険なときがあるため、空調のある福祉センターの体育館を開放していただくとありがたい。男性育休を1年取ったが、父親同士で繋がれる場が少なくて孤立感をとても感じた。母親同士のコミュニティの支援は充実してきたが、父親の支援はほとんどなく辛かったので充実させてほしい。子どもの基礎体力が全国的に落ちてきていると聞く。遊びながら体幹を鍛える器具を置いたスペースや体育館を親子に開放してほしい。姫路市や茨木市にあるような親子が集える遊び場を充実させてほしい。オーガニック給食を実現してほしい。成長期の子どもが健やかに育つよう給食への補助金をつけてほしい。物価高騰の影響もあり、給食内容が貧相になっていると聞く。予算を削ると添加物の多い安い食品が使われないか心配。習い事は幼稚園児を対象にした時間帯が多く、育休から復職したら辞めざるを得ない。両親が就労している家庭でも保育園やこども園以外に様々な体験ができ、人とのつながりができる場がほしい。【1～2歳】
- 一人一人の能力を活かせる学習体験型学習【1～2歳】
- 子連れで遊びやすいスペースを駅近に作って欲しい。食事、遊び、買い物を融合させたような場所。子供の医療費負担の軽減を、所得制限関係なく18歳まで、上限金額を設けるなど、近隣の市にならって対応してほしいです。芦屋は世帯収入の多い世帯が多いなど特徴的な街だと思いますが、街中では高齢化を感じざるを得ません。もう行われているかわからないのですが行政からの支援ももちろんですが、高齢の方で経済的に余裕のある世帯から、芦屋の子育て教育分野へ、具体的で可視化される寄付がシステム化されると、子育て世帯の増加の一助になるのかなと思います。【1～2歳】
- 家庭の経済状況に関係なく、こどもが主体的に遊び学び動くことができるように育ちをサポートできる体制があればいいと思います。親は仕事や家事とのバランスをとることが大事（本人の努力だけでなく職場や周りの理解や手助けも必要）になりますし、安心して子供を預けられる場所（保育所、学童など）も必須です。社会教育施設の充実もぜひお願いしたいところです。芦屋市の施策の中では、カンガルークラブで横のつながりができ、とてもありがたい場でした。仕事復帰してからはなかなかそういう場に行けなくなってしまったので残念です。困っているときに相談しやすい、アクセスしやすい場が芦屋市にあるといいなと思います。思いついたことを取り留めもなく記入してしまいましたが、次期計画策定の中でもっと芦屋市で子育てしやすい環境を作っていただけることを楽しみにしています。このアンケートについては、質問の意図がわからない項目がたくさんありました。もう少し的を絞っていただけると、回答しやすくなったかなと思います。【1～2歳】

- ・ 現在、1歳児を子育て中で、カンガルーやむくむくは利用させていただいておりますが、高齢出産でしたので周りの保護者の方とは年齢差がありなかなか友人を作ることが出来ません。高齢ママ同士が交流できる場があれば是非参加させていただきたいのですがそういったイベントがあればと思います。【1～2歳】
- ・ 幼稚園や保育園の園庭開放はとても役に立っています。芦屋市の一番東に住んでいるので、保健センターが遠く、近くの保育園に子どもを遊びに連れて行けるのは大変助かります。また、園の先生や子どもたちと関われるのは、子どもだけでなく親にとっても支えになります。【1～2歳】
- ・ 支援センターのスタッフさんは皆さん良い方達ばかりで子供を連れて遊びに行きやすく、親も楽しいと思えるのでとても良い遊び場の開放時間がもう少し早い時間から空いているとなお良い(9:30～など)すべての幼稚園を年少からにして欲しい幼稚園やこども園のまとめの説明会などがあるとありがたい(園ごとの方針や力を入れていること、設備説明、給食について、定員や利用料金など)自分でアポをとって色々な園に子供を連れて見学に行くのが大変なので、ある程度全体の説明を聞いて資料や情報から数園に絞って見学に行けたら便利経済的な支援を充実させて欲しい教育を経済的な面で支援してほしい(高校無償化など)【1～2歳】
- ・ 距離的な問題で利用出来る。出来ないはありますが、むくむく等のイベントが多く行われているのは有難いと思います。ですが、リフレッシュ目的で一時預かりを利用させてもらえないのは本当に残念に感じています。夫の転勤でこちらに引っ越してきて、見知らぬ土地で頼れる人もいないなか、イヤイヤ期に差し掛かる子どもと一日中一緒に過ごして限界がきて「誰かに助けてほしい!」と思ったとき、市の事業としての一時預かりを断られ絶望しました。ファミリーサポートやシルバー人材センターの預かりを案内していただきましたが、保育園で保育士さんに預かっていただくことは内容や安心感が違います。リフレッシュと言っても遊びたいわけじゃありません。少し離れる時間があるだけで子どもに優しく出来る、その為に月に一回でも預かっていただけたら嬉しいです。ご検討いただけますと幸いです。【1～2歳】
- ・ 保健福祉センター(児童館)の利用が市民の登録制のため安心ですが、他市のお友達と一緒に遊びに行けないのは残念です。神戸市では他市民でも利用できる児童館があるため、お出かけのときに一緒に遊べるのは嬉しいです。芦屋市でも市民と一緒になら一時利用可能などの制度があればと思います。【1～2歳】
- ・ 「むくむく」は何度もお世話になって、参加して良かったと思った。でも、子供とずっと一緒なので、母親自身をケアする時間にはならなかった。核家族が多いので仕事のあるなしに関わらず、0歳から週1～2回の子供を預かるサービスを、全員が経済的に無理のない価格で受けられることが必要だと感じる。子供の泣き声で通報されて、警察がうちに来ることがあった。買い物など生活行動範囲内で子供を連れて出るだけで、すみません、すみませんと100回くらい謝ることが多すぎて、気疲れする。特に高齢の男性からは叱責を受けることも実際にあり、安心して子供と外出できない。地域で子育てする雰囲気を感じられない。必要な人には警察の前にサポートが来てくれる体制にしてほしい。【1～2歳】
- ・ 第一子を持つ親にとってカンガルークラブはとても頼りになった。公立幼稚園の3年保育を実施しているところが少ない。こども医療費助成について一刻も早く所得制限を撤廃してほしい。父親も参加することができる幼児講座を増やしてほしい。こべっこランドのような幼児が室内で遊べる施設がほしい。【1～2歳】
- ・ 毎週親子で集まれる教室(上宮川センターでやってるようなもの)がもっと色んなところであればいいなと思いました。【1～2歳】
- ・ 育休中に、子育て支援センターのむくむく、上宮川センターのグッピークラブ等の子育て支援広場等に参加してよかったと思います。家庭で言葉も未発達の乳幼児と2人きりであるより、同じく子育て中のママやスタッフの方と話すことで、息抜きが出来ました。芦屋市の管轄ではないと思いますが、大阪府のように、高校授業料無償化を実施して頂ければ、ありがたいです。また、今後学童を利用予定ですので、その内容も充実させてもらえたら嬉しいです。【1～2歳】

- ・ 子ども向けのイベントなどを増やしてこどもの経験や体験機会を作って欲しい。市外のイベントや企業主催のイベントを探して連れて行っているの、市内でも色々なイベントを開催してもらえたら嬉しいです。【1～2歳】
- ・ 芦屋市は南北に長く、阪急沿線以北はアクセス的に子育てしにくいイメージがあります。イベント類が保健福祉センターなど JR 以南に集中しており、阪急以北でもっとイベントや拠点となるような施設やスペースがあればありがたいです。イベントに参加したいときに、市HP や広報誌で情報を得て、電話で申し込み形式が多いですが込み合って繋がらないことも多く、諦めることも多いです。QR コードで読み取り夜でもネット申込できるようにし、子育てアプリに情報を集約し、育児の合間にアプリでネット予約ができれば利用促進にもなり、時代にも合うかと思います。職員の電話対応削減にもなるかと思います。同じく、広報誌の情報だけではイメージがわからないので、イベントの写真や紹介動画、プログラム内容、もっと情報をアップしてもらえるとイメージがわかります。市内幼稚園や保育園にお越しいただき保護者向け事業説明などありがたいです。子育てで殆どの親が電動自転車を使い、物理的なアクセスが子育てで結構重要だと親同士で話すことがあります。朝日が丘町の水道橋バス停付近の交差点の坂が非常に急で狭く、「歩道」と印字され自転車は押して歩くよう書かれていますが、子を前後に載せた電動自転車を手押しでふらふらしながら登る親子を見て、毎日のようにヒヤリハット事例があると思います。費用は掛かるとは思いますが事故が起こる前に坂道を改善することはできないのでしょうか。所管課は異なると思いますが関係なければすみません。予算や設備の都合もありますが、市立幼稚園や保育園はお弁当（宅配可）か給食かが選べるようになると、親的にもありがたいと思います。小学校について、不登校対策がますます重要になると感じています。見た目を気にしがちな思春期の学生にとって毎日の服装選びに時間だけでなくストレスや負い目を感じる児童もおり、安価なお店で買った服だとイジられることもあるらしいです。入札など大変かもしれませんが制服の導入、又は制服か私服かの選択性はいかがでしょうか。芦屋の給食のように、デザインも重視して芦屋の制服ができればいいなと思います。【1～2歳】
- ・ 里帰り出産で、地元の行政が大変良くしてくれて、芦屋市とも連携してくれたことで、子育ては行政を活用した方がいいと思い、色々参加しました。コロナ禍の出産だったので、産前は何のサポートを受けることもできずでした。育休中は、カンガルーからむくむく、バンビなど、毎日のように通っていました。一緒に子供の成長を見守り、話をしてくれるかたがいて、心強かったです。芦屋には友達もいなかったですが、その様なところで知り合えることもあり、ママ友もできました。多くのママに勧めたい事業です。保育園については不満があります担任が1名欠けた状態で、先生不足と思っています。先生にも余裕がないと感じられる時があり、芦屋は配置基準以上に配置されているとききますが、現実はそうなっているのか疑問です。保育園不信にもなります。【1～2歳】
- ・ 1才5才の母です。年齢毎に集まりがあるのはいいが、兄弟で歳が離れている場合、どちらかが参加できず、また身近に気軽に子供を預けられる人もいないためイベント等に参加しづらい。(主人は土日仕事) 例えば、むくむくなども1才の子を遊ばせたいが5才の子を連れて行くと周りの子が危険なので、行けなくなりました。歳の差があっても参加しやすい集まりやイベントが増えるといいなと思います。【1～2歳】
- ・ 神戸市のような、色々な地域からでも行きたいと思えるような子育て広場ができればいいと思います。芦屋市在住の方限定にしないでいいとおもいます。公立中学や高校へ進学したいと思えるような教育内容を充実してほしい。ラポルテの駐輪場の数が少なすぎる。毎回待つので、子供を駅中の病院に連れて行くときに時間通り行けない事が多々あります。子連れで自転車を気軽に利用できるように駐輪場を増やして欲しい。翠ヶ丘町へ行く JR の踏切が開かずの踏切。踏切が開いた途端にすぐ閉まるので子供達がいつも急いで走って通っており危ない。踏切内の歩道も狭すぎる。街中がきれいで治安もよくとても過ごしやすいです。通わせている保育園の子供たちも攻撃的な子は少なく、先生や親の教育もしっかりしている印象です。【1～2歳】

- ・ 小学校になってからの児童クラブの充実。学校に付属している児童クラブ以外にももっと教育施設を誘致して欲しい。また、放課後を安全に過ごすための送迎システム。阪急バスが特に使いにくい。水練に通うためのバスを、お金を出すので岩園、朝日ヶ丘地域以外にも簡単に使えるようにしてほしい。不公平感がある。児童クラブを町ごとではなく、クラス替えをしてほしい。男女比、年齢比に偏りがあり、行きたくなくなってしまうため、こどもが小学校に通ってからの仕事の両立は非常に困難だと考える。【1～2歳】
- ・ 初めての出産、育児だったので、カンガルークラブやバンビは情報交換の場として、自分の息抜きに非常に助かった。希望する保育園に簡単に入れないのは困ったので、親が就労している子供の数に見合った数の保育所をそれぞれの地域ごとに建ててほしい。子供の医療費は所得制限を緩和してほしい。【1～2歳】
- ・ 子供が遊べる屋内施設を JR 芦屋駅周辺に作ってほしい。子育て支援センターが芦屋の浜側過ぎて不便。母子手帳を取りに行くのも大変でした。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 子供には手厚い対応を。育てやすい環境は、相談できる環境というのは二の次で、実際にお金の問題が先に来ると思う。現実的に年配の方の生産性は現役世代よりも低い。出生率の低さが30-40年前から言われていても一貫して変わらないのは、一言で言えば皆が利己的で子育て世代のことを自分ごとと捉えなかったことが原因にあると思う。市議会にしても今いるメンバーのうち、どれだけの人数が子育てをきちんとしてきたのか。ろくに経験もしてきていないのと、今の世代の負担感も理解していないから対処療法にとどまっている。この長い質問にしても、相手目線ならこの長い質問は作らない。自分たちが欲しい情報をとりたい意図が見えて冷める。具体的にいつまでに何をするのか、達成するには誰の理解が必要で、抵抗しているのは誰なのか、その理由は何なのかなど適時に伝えることで今までの市長とは異なることを示して欲しい。【3～5歳】
- ・ 病児保育事業はととてもありがたいので、拡充してもらえると、今後の子育て世帯が助かると思います。また公立学校でも私立に負けない学力を身につけられる、また多様な教育機会、キャリア教育などができるといいと思います。【3～5歳】
- ・ 最近芦屋市は子供が少なくなっている気がする。他の市の方が子供に対する手当てや、サポートが充実している話を聞くのもっと子供に手厚く平等にして欲しい。子供3人いるが3人いると復職もしにくいし、お金もかかるけど、手当てが受けいれなかったりですごく住みにくい。【3～5歳】
- ・ まだ登録した段階ですが、ファミリーサポートセンターを利用させていただく予定です。平日と土日祝どちらもほぼ一人で育児している状態なので、自身のことで時間が取れない状態です。二人目の子どもが生まれたらお世話になる機会が増えると思います。ファミリーサポートセンターがあつて本当に良かったです。【3～5歳】
- ・ 「むくむく」やバンビ等をよく利用させていただいています。スタッフの皆さん、とても親切で、悩みを気軽に相談することができ、子どもと安心して遊べる居場所として、とても満足に利用させていただいています。特に、第一子の育児のはじまりは、コロナ禍で、不安と孤独でいっぱいでしたが、遊び場のおかげで、なかなか帰省や友人に会えない中、気持ちをリフレッシュする機会となっていて、有り難かったです。週末ワンオペの機会が多いので、土曜日の開催も有り難いなあと感じており、満足しています。さらに充実して欲しいと感じることは、「こべっこランド」の様な大型の室内の遊び場、低年齢以上の未就学児も遊べる環境や遊んで学べる環境(簡単な工作や音楽が気軽にできたり)があれば、有難いなあと思います。【3～5歳】
- ・ ファミサポセンター、スタッフさんにはとてもお世話になっています。実の親より頼りにしています。【3～5歳】

- ・ 地域のお祭り、10月のスポーツのお試しイベント、11月の防災イベントなど。無料のイベントが役に立ちました。地域を知り、子どもの可能性を知り、イベントの関わっている人を知る機会が、町に愛着が生まれました。関わっている方々に感謝です。あと子どもと楽しく過ごせました。お願いとしては、そういったイベントをキャッチするのがうといので、今後も園のお手紙で配布してほしい。【3～5歳】
- ・ 新しい経験や体験を提供してもらいたい。(例えば、海外の同学年との定期的な交流、他県の同級生との交流など)、大きな組織や市がやるからこそ実現できるイベント【3～5歳】
- ・ 保健センターに関して保健センターが遠くて利用しづらい。駅に近いとか各所にあるとかでなければわざわざバスでお金払って遠出して利用したいとも思わない。3歳児検診等も曜日が限定されており、仕事をしていたので受診する曜日の相談をしたが決まった曜日以外ではできない、子の様子で気になる人は各機関へ受診してくださいと言われたことがあり結局各機関へ何を受診すればいいのかもわからず親の目から見て特段気になることもなかったので諦めた。受診する為のお金も税金からでは？受信できなかった人へのフォロー等あってもいいのではと思う。道路交通等に関して保育園、小学校への道なりに車が多すぎると車道と歩道の間が狭すぎる。芦屋川駅のサンモール商店街に至ってはいつ事故があってもおかしくない。歩いている人が道につまずいてこけたら走ってくる車に簡単に衝突してしまう。ここは子どももよく通る。山手小学校の坂道もどうにかスピード落とせる何か工夫はできないかいつも考える。通学時の安全、登下校が安心して通れるようカメラ等も設置するなど治安維持に関して力を入れてほしい。【3～5歳】
- ・ 近隣他市に比べ、子育て政策の優先度の低さを実感します。(特に理不尽な所得制限関連への対応や保育料の高さ) 今後の芦屋市を担う若年層が子供を持つための金銭的なサポートに欠けるため、安心して子育てができません。周囲でも西宮市や明石市へ引っ越す友人が増えています。早急に改善を希望します。【3～5歳】
- ・ 今は公園に子供を連れて行っても子供が少なく、子供同士、親同士、保育園や幼稚園に行くまで友達がなかなかできません。児童館等でやっている子供を連れて参加できるものがもっとあれば参加したいです。【3～5歳】
- ・ 平日～土曜日のように、保健センターなどで日曜に遊びにいける場所があるとありがたい。【3～5歳】
- ・ 子育てセンターにはとてもお世話になっています。認定こども園の預かり時間終了後、1時間程度解放されているセンターで遊ばせてもらっています。子供だけでなく妻もそこで友達ができセンター外でも交流しています。来年から長女が小学校に入園しますが、夏場の登校が心配です。自宅から2km弱、最近の夏場の異常な暑さの中徒歩で登校して大丈夫でしょうか。送迎とまでは言わないまでも何か暑さ対策などしていただくと少し安心できます。【3～5歳】
- ・ 他の市にいくと休日にも子育て支援センターなど、室内外で遊べるところが充実しており、とても羨ましく感じる。まだまだ子育て世代にとっての居場所というものが無いように思う。結局芦屋市に住んでいても他の市を利用しようと思ってしまうことに少し残念に思う。【3～5歳】
- ・ 子連れで参加できる市内のイベントをもっと充実させて欲しい。2号線など交通量の多いところでは、自転車と歩行者と分けて欲しい。(子供が危ないため)大きい公園が2号線付近には少なく、公園はいつも小学生でいっぱいのため、自転車の練習やボール遊びなどができる広い場所が欲しい。【3～5歳】
- ・ 他の市町村にはある児童館がないため、小学生の室内での居場所が極端に少ないと思います。未就学児しか室内遊び場がなく小学生は寒い冬でも暑い夏でも公園かお互いの家でしか遊べないのは今後の社会を考えるに危険です。日中、親が家に居ない家庭も増えています。大人の目がある中で遊べる場を、キッズスクエアやコミスク以外にも作る必要はあります。【3～5歳】
- ・ 兄弟が小学校のキッズスクエアを利用しています。長期休み中はお弁当の持参が出来ず、1日利用する場合は一度帰宅して自宅で食事を取ってからまたキッズスクエアを利用するというのがとても使いづらいです。お弁当がOKになると仕事をしている身としては大変助か



ります。【3～5歳】

- ・ カンガルーや「むくむく」はとてもお世話になり、助かります。休みの日も使えると嬉しいです。南芦屋浜に図書館分室や返却ポストが欲しいです。病児保育はとてもお世話になり、助かりました。西宮のようにネット予約ができると嬉しいです。書類は、記入が多く、病児を抱えながら書くのは大変でした。【3～5歳】
- ・ 子育てする環境は良いが、施設やサービスが少ないので、充実している西宮市や神戸市に行く事になるのが残念。屋内外の遊び場が少ない。土日や平日の遅い時間でも利用できる屋内の遊び場があれば良い。子連れOKの飲食店が少ない。子連れ歓迎のお店のリストがあれば嬉しい。赤ちゃんの駅やおむつ替え台のあるトイレを増やして欲しい。近所の公園にタバコが落ちてるのが気になり遊ばせられない。もっと分かりやすい禁煙の看板があれば良い。安全なブランコや滑り台等の遊具がある公園が増えてほしい。産前産後のケアを充実させてほしい。市民病院で産科があれば産みやすい。3人目4人目も欲しいので支援があれば嬉しい。【3～5歳】
- ・ 0歳児に利用したカンガルーは、初めての事ばかりでわからない中、色々なお話しや手遊び子供との関わり方など、他のお母さんとの交流も出来た事に感謝しています。保育園に入るまでの間に、地域の子育て広場を利用できたのは良かったです。現在保育園、今後小学校で学童保育を希望しますが、春夏冬休みにお弁当持参と聞いています。毎日のお弁当は負担なので保育園のようにお昼やおやつの食事提供があればと感じます。学童保育も新しい形に変化していけば良いのと感じます。【3～5歳】
- ・ カンガルークラブに参加したことで、育休期間中の孤独感が和らいだ【3～5歳】
- ・ 「こべっこらんど」みたいな子供が遊べる施設【3～5歳】
- ・ 子育て広場など、気軽に足を運べる場所が多くあり、充実していると思います。出産、子育てで退職した女性の再就労を支援して下さるような講座、講習など興味があります。【3～5歳】
- ・ 初めての子育てのときはとにかく何もわからなくて不安なので、周りに頼れる人がいない場合は孤独になりやすいです。支援センターは他の親子と知り合える場所、大人と会話できる場所なので頻繁に利用しました。近くに祖父母がおらず自分の時間がもてないとしんどくなるので、一時預かりサービスがもっと気軽に利用できればいいと感じています。【3～5歳】
- ・ 子供達が小さかった頃は子育てセンター、上宮川文化センター、幼稚園、園庭開放、自主クラブにお世話になりました。とても感謝しています。でも、何処にも預けてスーパーに行く事は出来なかったのが、毎日子供達を全員連れてスーパーに行かないといけませんので普通の5時までの仕事に就く事は出来ませんが、幼稚園の預かり保育先生にとっても手厚くお世話になり、子供の成長と共に自分の成長も頑張っています。芦屋の小学校にはキッズスクエアという素晴らしい制度がありますが、1年生は6月末まで利用出来ませんので、そこまでは他に費用をかけて預けなければなりません。小学校のコミスクも送り迎えなしに下校してそのまま参加出来るので、とても助かります。大体は優しく良い制度があり子育てに優しい街であると感じていますが、幼稚園の預かり保育が4時半までな点、1年生の1学期中には働けない点など、少々改善されて欲しい点があります。子育て家庭の声を聞こうとしてくれる努力はとても嬉しく思います。この地域の明るい未来を感じさせます。【3～5歳】
- ・ 0歳の時からカンガルークラブ、むくむくなど、本当にお世話になりました。スタッフの方が皆様優しく、気の合う友達もでき、芦屋市で子育てして良かった、と何度も思いました。保育園に入る際も市役所の方に相談に乗ってもらい、タイミングを逃さずに子どもに合った保育園に入園させることができました。図書館も親子共々、大好きです。上の子は学童に通っていますが、毎日楽しんでます。今後も子どもが安心して生き生き過ごせるように、いじめに関する条例や相談窓口の充実などを期待しています。【3～5歳】
- ・ 芦屋市の子育て支援については、可もなく不可もなく、な印象です。必要最低限は支援されているが、充実している訳でもない。特に子育て世帯が増えて欲しいとは思っていないのだ

- ろうな、と見ています。希望として、室内の遊び場（遊具などがある）と公園にブランコが欲しいです。実家のある宝塚市の公園には幼児向けのバスケットタイプのブランコが数多くあり遊ばせやすいですが、今の所芦屋市で見た事がありません。芦屋市の公園には高齢者向けの遊具が充実していますが、子ども向けの遊具は少ない印象です。【3～5歳】
- ・ 緑地はたくさんあるが、公園が少ないと思う。また小さい子供が安心して遊べる遊具も少ない。体力や免疫の低下を対策するには近所で遊べる空間がもっと必要だと思う。また英語に触れる機会が少ないので、保育園、幼稚園、小学校に最低1人海外の先生を配置し、日々の生活から英語を取り入れるようにしてほしい。【3～5歳】
  - ・ こども園に預ける前にむくむく等のイベントを通じて顔見知りの保護者が増え、幼稚園生活でその人脈がとても役に立ちました。無料で参加できる地域の子育て支援はとても良い施策だと思います。改善して欲しい点として取上げて挙げるとすれば、シーサイドセンター近辺の施設が老朽化しており、これから育つ子供たちに活用してもらえるように場にリニューアルして欲しいと思います。【3～5歳】
  - ・ 第一子を授かったママ対象のカンガルークラブは、近所の知り合いができて助かりました。しかし、第一子に限定されているので、第二子について近所の知り合いが全くいません。第二子以降の場合も、その子が一歳になるまではカンガルークラブに参加できるようにしてほしいです。児童館（子育てセンター）や図書館、体育館といった、子育てをサポートしてくれる公的施設が市の南部にしかない。朝日ヶ丘町周辺には皆無です。朝日ヶ丘周辺に子どもが増えない一因にもなっていると思う。南北格差を解消してほしいです。【3～5歳】
  - ・ もっと楽しめる児童館などを作ってほしい。また夏などこどもたちが遊べる室内施設なども必要と感じる。【3～5歳】
  - ・ 第一子の時にカンガルークラブに参加し、友人が多くできて本当によかった。来年から小学生になるが、幼稚園から同じ小学校に行く友達がいない中、カンガルークラブで出会った友人数人が一緒とわかり安心につながっている。住所から小学生校区が別れることには不満を持っている。近い小学校があるにも関わらず、遠いところまで通うことになり、犯罪や熱中症の心配などもある。市に問い合わせたところ、「決まりです」との回答で寄り添ってくれないと感じた。将来的にイジメがあった時などに、希望すれば転校できるなどもっと柔軟に対応できれば学校生活への不安も減ると思う。我が家は中学受験を考えたくないと思っているが、芦屋市内の家庭の多くは私学に通った方がいいと思っておりとても残念に思う。芦屋国際中等学校のような特色ある学校を作り、得意や興味があるという点で学校選びができると良いと思う。小学校でも高校でも。私学受験を目指すと必然的に教育費がかかり、子供をたくさん産めないと感じている。【3～5歳】
  - ・ 低年齢児の遊び場、支援の場（カンガルークラブ、むくむく、園庭開放など）が多いことで、育児休業中に子育てに楽しく子供と過ごすことができとても助かった。保育所を兄弟で同じところに通いたいと希望を出すと希望はかなったが、自宅からかなり遠いところに決まってしまう、通所が大変だった。【3～5歳】
  - ・ 第1子を出産した際、カンガルークラブはとてもありがたい存在でした。これからも続いて欲しいです。しかし、第2子からがなく、そのケアがないことに不安を感じました。上宮川児童センターのうさぎクラブなどありがたい時間です。ただ、そこも受け入れは少ないです。また第3子出産後の定期的な健診、1歳半健診などでの雰囲気気になっています。機械的であり、静か、子どもが泣いたら気になってしまう雰囲気、今から子育てする方が心配になりました。9年前と全く変わらない体制、内容に疑問を感じました。子育ては変わっているのにプロの受け答えが変わらず不安になります。【3～5歳】
  - ・ キッズスクエアは帰りが間に合わない時にとっても助かる時がありました。芦屋市の子供の医療費がかからないのはとても助かると思います。所得制限の撤廃。子供の人数が多い我が家では医療費にお金がかかった時、検診や病院へ行くのをためらったことがあったので。【3～5歳】
  - ・ 小学校のキッズスクエアはよく利用させていただいて、とても助かっております。今後も続けていただきたい事業です。保育園の一時保育などは妊娠出産期を除いて主婦にはとても利用できるものではないので、シルバー人材センターさんに助けられました。リフレッシュ目的でも引け目なく利用できる一時預かりの場がもっと増えると良いと思います。【3～

5歳】

- ・ 0歳の母です。駅近くの託児のまつぼっくりには本当に助けてもらいました。託児をしてリフレッシュできました。2歳の姉についても、ファミサポで大変助かりました。ファミサポが依頼しやすいのは芦屋はとても助かります。今後保育園に復帰したときに、病児保育の数が少ないこと、小学校に進学したときの学童が心配です。いずれも仕事を休みづらく、職場に迷惑をかけることから、仕事を続けることに困難を感じます。祖父母の援助がないことも厳しいです。【3～5歳】
- ・ 同じ県内の神戸市、明石市や西宮市と同じレベルまで子育て支援して欲しいです。2人目保育料について、周辺の市は上の子が就学した後も2人目は半額なのに、芦屋市は上の子が就学すると満額なことに不満です。兄弟の歳の差だけの違いで、経済的な負担に差が出るのはなぜでしょうか。上の子の施設利用年数はほとんどみんな同じはずです。保育料が高いと労働意欲が下がります。早急に改善されることを願います。よろしくをお願いします。【3～5歳】



(個別案件のため削除予定) バンビやむくむくを利用するところが沢山ありましたが、そのスタッフの方達の心遣いや声掛けには何度も救われ感謝しています。ありがとうございました。【3～5歳】

- ・ コミスクには参加させてみたいのですが、お迎えにいける時間が終わりの時間に合わず利用しにくい状況です。習い事への送り迎えをどうしているのか、他の共働きの方に聞いてみたいです。【3～5歳】
- ・ よくむくむくを利用させていただいております。水曜日は色んな施設がお休みなので、できれば午前中だけでも開けていただければ嬉しいです。【3～5歳】
- ・ まだまだ、これからの事なので期待はしていますが、早急に対応するよりは、慎重に施策を進めて頂きたい。大人のエゴではなく、子ども自身が考え、行動、発言ができる芦屋の教育であって欲しいと思います。あと、個人的にはマネー教育をして欲しいと思っています。貯めると教えた事しかない子供は増やし方を分からないのでそういう教育をして欲しい。子育て支援などについては、両隣の市に負けないぐらいの内容であって欲しいです。理由は、市民減少を食い止めないと他市を選ぶ市民が増えてしまうからです。【3～5歳】
- ・ 近くの子育て広場（キオラクラブ）はかなり利用させてもらった。近くに未就学児の遊ぶ場があるのは素敵だと思う。今後、公立での教育の質を高めて、教育者も幅広い視野をもって、伸び伸びと個人の特性に合わせて成長させてくれる教育にしてほしい。赤ちゃんを迎える準備だけでなく、妊娠出産にお金がかかりすぎるので、妊婦健診や出産費用の負担がなければ良いと思う。(本来国がすべき問題だけれど、毎回妊婦健診にも手出し費用があり、今回、出産にも50万の手当て金があっても17万円手出しが出ている。)【3～5歳】
- ・ 子供が未就園の時は、むくむくや、幼児食教室でお世話になりました。育児講演会にも参加させて頂きましたし、大変有り難かったです。就園してからは、喘息児水泳教室にも通わせて頂きました。他市との比較は出来ませんが、幼い子供とその家族に寄り添った支援をして頂いていると感じます。図書館も広い駐車場があり使いやすく、日々通っています。医療費支援については、所得制限がある事が残念に思います。来年度から小学生になりますが、重いiPadの使用が心配です。上の子も小学生になり使用していますが、iPadでドリルをする為だけに毎日ランドセルで持ち運んでいます。全く無意味に感じています。とても重く、身

体が心配です。せめて週末だけの持ち帰りにして頂きたい。iPad の適切な意味有る使用を、切に願います。【3～5歳】

- ・ 幼稚園に通う前に子育てセンターのカンガルークラブやむくむくを利用できたのは良かった。当時乳児を連れてまだ思うように外出もできず、友人も遠方に住んでいたためなかなか会えず、孤独を感じていたが、子育てセンターに足を運べばスタッフの方が積極的に話しかけてくださったり、子供のサポートをしてくださったりと、親子とも気持ちもリフレッシュできて、とてもありがたく、助けられた。【3～5歳】
- ・ うさぎクラブは利用させてもらっていて、子供も楽しみにしていて、とても良かったです。他、施策や支援があることを知らないことが多く、情報発信に工夫が必要と思います。あと、子育て世帯の経済的負担を軽減する施策を増やして頂きたいです。【3～5歳】
- ・ 就学前の子供が参加できる遊び場(むくむくなど)の選択肢が多く、ありがたかったです。就学前の子育てに関する情報は充実しているのですが、小学校入学後の情報はあまり回ってこないなので、そちらの情報へのアクセスも便利になれば助かります。【3～5歳】
- ・ むくむくは小さい頃よく利用させてもらいました。もう少し近くに毎日空いている場所があると行きやすかったです。保育料は、本当に下げてください。高すぎます。【3～5歳】

#### 【不明】

- ・ 色々な場所で同世代の人たちと集まれるのがよい。イベント(リトミックや読み聞かせなど)を充実させて欲しい。【不明】
- ・ 箕面市から4月に引っ越してきたばかりなので詳しくは利用してません。2歳越えると、行って見た子育てセンターは赤ちゃんばかりで利用しなくなりました。2歳は出来るが増えるので、こども園ではなく公立潮見幼稚園の方が、レベルの高い先生や、環境、イベント提供してくれるため、3歳から入れたかったのですが…公立が2年は残念です。箕面だといろんな幼稚園に連れて行ってたこともあり、芦屋市は私立幼稚園も少なく、正直選べないかなと。周りはこども園ばかりで、いろいろ見ましたが保育色が強いので正直うーん…と思ってしまいました。西宮浜にある私立いるか幼稚園か、東灘区の私立青い鳥幼稚園かで悩みましたが、最終的には、1年だけ近くのこども園にいてその後公立幼稚園にする事に決めました。【不明】

## ② 子育て家庭への経済的支援

#### 【0歳】

- ・ 子供の医療費負担について見直してほしい【0歳】
- ・ 保育料の負担軽減は必要だと思います。他都市では2人目半額や無料など、負担軽減施策があります。保育施設数は数だけ見れば少なくはないですが、駅近くなど一定の場所に需要が集中しており、需要に応じた配置などが求められると思います。児童センター？など入園前の乳児期に利用したいなと思っても予約制(コロナ禍だったからでしょうか?)で利用しづらく感じました。もっとオープンなふらっと立ち寄れるような場所があればよかったなと思います。【0歳】

- ・ 産後ケアはもう少し値段を下げて利用しやすくした方がいい。産後ケアは4ヶ月以降も使えた方がいい。産後ケアの料金を振り込みではなく施設でも払えるようにした方がいい。子供の医療費の助成に所得制限をなくしてほしい。小学校の校区が広すぎる。【0歳】
- ・ 神戸市や西宮市の様に医療費の支払いの所得制限での縛りをなくして欲しい。とてつもなく所得があるなら負担にならないかもしれないが、周りの知人もとても負担に感じているといっている。18歳まで0円にして欲しい。児童手当も所得制限を撤廃して欲しい。もっと制限の上限を上げるか、全てに渡して余裕がある家庭なら辞退をしてもらう様な仕組みにして欲しい。児童手当に制限をかけられるほど裕福な暮らしなどしていない現状を理解して欲しい…「もっと苦しいひと…」と言うかもしれないが、よっぽどに余裕がない限りは基本的に皆さんしんどい思いをしておられる。未来ある子供のためにもっと教育や心のゆとりを持たせてあげて欲しい…たかしま市長に投票を入れたのも、上記の様な現状を変えて頂きたかったからです。【0歳】
- ・ 色々な手当や医療費など、所得制限を設けず一律支給/補助としていただきたく思います。納税するだけして特に恩恵を感じられていないのが正直な気持ちです。ご検討の程よろしくお願いたします。【0歳】
- ・ やはり第一子0歳から保育料無料。給食費は変動されるので、そこは年少と同様に徴収してもいいと思う。また義務教育時の費用も無償化して欲しい。こちらも給食費や必要備品代の徴収のみ。誰でも教育を受けれる環境を整える。また、新しい市長にはこういったことをスピード感ある形で市民に提供して欲しい。【0歳】
- ・ 0歳～2歳までの保育料について、現在第二子以降は未就学児及び保育施設を利用している上の子がいる場合のみ、半額や第三子は無料としているが、上の子が小学校に上がると0歳～2歳児の下の子は第一子とみなされ、第一子分と同じ料金を支払うことになっているのはどうにかならないのかと感じます。家庭内では第三子ということは変わらず、少子化と言われている中で3人出産し、共働きではあるが時短勤務で子供がいない時のような収入も無く、物価高で贅沢な暮らしをできているわけでもなく。上の子が小学校に上がることで低学年の間は保育所のように19時までの延長もないため更なる時短勤務を強いられ収入が更に減る中、第三子の保育料は免除されずに支払わないといけないという不条理な状況はどうにかならないのかなと思います。自分は3人を産んだ身ですが、こんな市政で中々何人も産もう、産みたいとは思わないと産み控えする気持ちもわかります。違う市は未就学児がいる世帯関わらず、第二子以降の施策をしているところもあり、長期的にみるとそういった意味でも引っ越しを考え、子育てしやすい市に移ることも考えないといけないなと思っています。芦屋市の街並みや住んでいる人の人柄、小学校校区については落ち着いていて、とても子育てしやすい街だと思っているだけに子育ての金銭的な面での市政についてはとても残念な現市政だと思います。【0歳】
- ・ よかったことはプールがあること。放課後デイサービスの利用日数の少なさと世帯年収で、利用金額の差がありすぎる。年間で40万円近い差がある。病院の補助費用がない。放課後デイも病院も、親の世帯年収で税金多く納めてる家庭が利用しにくくなるのがしんどいです。子供については世帯年収で判断しないで欲しいです。発達支援が必要な子は、フォローできる知識のある大人が一定数必要なため、放課後デイの利用日数が週5、6と少ないと厳しい。【0歳】
- ・ 0-2歳までの保育無償化を実現してほしい。保育時間を就学前と小学校で同じにしてほしい【0歳】
- ・ 所得制限なしの平等な経済的子育て支援をしてほしいです。(医療費等)【0歳】
- ・ 子供の医療費の負担軽減小児科が少ない保育園料高い【0歳】
- ・ 他自治体に比べ物的・金銭的支援が不十分だと感じる。明石市のようなオムツ定期便やミルクなど、継続的に必要になる物資に対しての支援があれば嬉しい。保育料も実際の年収に比べかなり高くなってしまっている。年収が高かった時の算定ベースでしばらく最高額を払い続けるのがかなり負担。ルールを今一度考え直してほしい。【0歳】

- ・ 中学卒業までは、全こども医療費無償化を希望する。今年度から医療証の対象ではなくなったが、市民税の上昇分と医療費負担が、賃金増加分に見合わない。【0歳】
- ・ 高等学校までの教育の無償化高校卒業までの医療費の無償化いじめ対策の強化【0歳】
- ・ 先生の負担が軽減されて、子どもと向き合ったり、授業の質を上げる時間に使えたら良いなと思います。保育料が2人目は半額、3人目は免除？ですが、第一子が卒業していたら、適用にならないのは不公平だと思います。年が離れても子どもが欲しい人もいるのに。掛かるお金は一緒なのに。図書館の本がもっと充実したら嬉しいです！【0歳】
- ・ 高校生の国保も助成があればいいなと思います【0歳】
- ・ 世帯収入関係のない医療費の無償化や、2人目以降の保育料無償化など、経済的な支援が進むことを望みます。家族計画を立てるうえでかなり影響します。不妊治療を数年間行う中で、世帯収入が少しオーバーすることで援助を受けられなかった時期がありました。当時金銭的な負担はかなり大きかったです。現在は状況が変わっていますが、金銭的な事情で妊娠、出産を諦めてしまうことのないような子育て支援がますます進めばいいなと思います。【0歳】
- ・ 住民税非課税世帯(生活保護)にはやたらと補助金を出すはそもそもに必要最低限の生活を営む程度のお金はもらっているのに更に給付するなら、所得制限を超えると2割負担になる子供の医療も負担の上限を設定してほしい。子供は自己管理もできないのでどうしても病気になりがちであるし、毎回負担額が大きいと病院にも行きづらくなります。財政が黒字であるなら子供の数からして可能なのではないのでしょうか？また、山手側にも子育て支援センターの分室を作ってほしい。今の現状だとバス等の公共交通機関で行くとかなり時間がかかるので行きたくても行くことが中々できなくて困っています。公共交通機関がベビーカーで利用しづらいです。バスは市営のバスではないので難しいのかもしれませんが、ノンステップバスと記載されていても実際は運転手さんの技量にもよると思いますが、乗り場からかなり離れていることが多いので、ベビーカーを持ち上げないと入らないことが多いです。実際に善意で手伝ってくれたのだと思いますが、子供が乗ったベビーカーを知らないおじさんが一人で持って後ろ向きにベビーカーが倒れて子供が頭を打ったこともあります。出来るだけ早めの改善をお願いします。また、バス内でのベビーカーの置き場も少ないので時間帯によってはかなり困ることがあります。【0歳】
- ・ まずは、子どもの医療費を無償化にしてほしい。もしくは、平等にしてほしい。(そこまで生活面に差がないのに、医療費が無料の家庭と、支払いしてる家庭に不平等を感じる。無料になっているからと、派手に外食してる家庭もある。収入だけの1面を見て、無償化にするしなないを決めないでほしい。) 強く願います。【0歳】
- ・ 世帯収入としては少なくない方だとは思いますが、子供達の教育費(習い事含む)や医療費を考えると決して十分とは言えない。他の自治体(神戸市や明石市など)のように所得制限なく医療費の補助を受けられるようにしてほしい。また、各種補助(医療費や子供手当)に対する所得制限が世帯収入ではなく、収入が高い親にかかってくることに對して不満がある。【0歳】
- ・ 乳児医療費の所得制限を撤廃してもらいたい【0歳】
- ・ 給食費無料。医療費高校まで無料。大学まで学費無料。よろしく願いいたします。【0歳】
- ・ 保育園～高校まで無償化、医療費補助。子どもを育てるのにお金の心配を極力しなくても大丈夫な制度。子どもが病気の時にもっと利用しやすい施設。(病院で診断書をもってからだ仕事に間に合わないのが、結局休む。人数の枠が少ない。近くに利用できる所がない。) もしくはサポートしてもらえる環境。【0歳】
- ・ おむつ、ミルクなどの支給をしてほしい。一歳までではなく中学生くらいまでの医療費控除をしてほしい。出産育児一時金が支給されても出産費用が高額なため支給額分だけでは不足し出産するだけでかなり経済的負担が大きいので、負担が軽くなるよう補助してほしい。育休手当の減額率分を補助してほしい。JR線以北にも0歳児から対応可の保育園をもっと増やしてほしい。保育園などで0歳児からの保育料無償化をしてほしい。公園を増やしてほしい。【0歳】
- ・ 3歳未満、認可外保育施設含む保育料、その後の就学費用無償化をお願いしたいです。【0歳】

- ・ 高所得世帯の保育料や医療費が他市に比べて高額のため子育てしやすい、自治体とは思えません。幼保無償化適応前の認可保育所の利用料が9万円近くとあまりに高額のため、より安くより良い教育が受けられる他市の認可保育所を利用しています。税制度の意義は理解してはいますが、子育て世帯一律に優遇していただかないと第二子以降積極的に産もうという気持ちにはなれませんでした。【0歳】
- ・ 神戸市と接している芦屋市は、子育て支援では神戸市に圧倒的に遅れをとってる。芦屋市こそ思い切って最先端を進んで欲しい。子どものインフルエンザワクチンの補助金助成をしてほしい。自転車のヘルメット助成金より、インフルエンザワクチンの助成金！保育料のカウントを未就学児の人数ではなく、出産した子どもの数での補助にしてほしい。3人産んでも歳の差があると全員満額になる。歳の差があると上の子達に教育費がかかるので、3番目は保育料無料にしてほしい。パートで週5、1日4時間働いて8万円もらって、保育所に6万払う。世帯年収がそれほど高いわけではない。家族5人芦屋に住んで、ご飯を食べさせて衣食住そこそこにすれば貯金もできないほど。児童手当を値上げとか補助金とかいらさないから、保育料の多子世帯の数を減らして欲しい！お願いします！学童保育の基準を検討してほしい。特に夏休み。うちには3人の子ども。0歳は保育園で、年長児は幼稚園の預かり、小学2年の長男は私のパートが15時までの学童保育に入れず夏休みは一人で自宅で留守番。そんな危ないことがあっていいのか、でもこれが現状。安心して子どもも親も過ごせるよう、夏休み等だけの入所や基準の改善をお願いしたい。キッズスクエアがあるという人もいるが、友達も来てるかわからない、そこにいるお爺さんたちもただいるだけ、それでは子どもも行き渋る。キッズスクエアは居場所を提供するだけというが、子どもが運動場のバスケットゴールの上に登って遊んでいても注意や声掛けもしない。ただ、運動場の端っこに座ってるだけ、それでは任せられない。今回のアンケートについて。保育所を利用している場合、子育て広場や保健センターなどはほぼ利用する人はいない。質問の仕様を変更検討した方がいい。しかも、3～5歳の幼稚園に通う世代の子どもも利用しない。なぜなら、小さい子が危ないからそもそもそこで遊べないから。【0歳】
- ・ 子供の医療費の所得制限撤廃をお願いします。【0歳】
- ・ 収入に関係なく一人一人の子どもが平等な手当(医療費、教育費等)を受けれること。【0歳】
- ・ 医療費の無償化(所得無制限)希望。教育の充実(学童保育が塾のようになれば…助かります)【0歳】
- ・ 1号認定では、1番上の兄弟が小学校3年生までをカウントでその下の兄弟が無償化、2、3号認定は、未就学までがカウントで、保育所に通っている兄弟だけのカウントってなぜなのか。実際4人産んでいて、市からの費用もでない、さらに保育料来年から8万円、どうして子供の兄弟の人数じゃなく、保育所に通っている人数で半額やったり3人目は免除だったりと年を離して産んだ人にとってはかなり不公平な気がします。少子化と言われる時代に子供を産んでいるのにも関わらず待遇が悪すぎる。実際の子供の人数でカウントしていけば少子化がなくなっていくと思う。出産費用にしても毎度の健診費用も少しずつ払わないといけない状態ではなく全額費用を出してくれるような市だと子供を産む女性は増えていくはず。芦屋高校の南側の43号線の所について、歩道橋があるにも関わらず歩道橋の下横断歩道がないところを通る人がいる。あそこで昔事故がありました。もう少し警察もあそこに配置して徹底して横断歩道、または歩道橋を使わせる働きをしないとまた事故が起こると思っています。車の方が悪いと言われますが、芦屋市は自転車や徒歩のマナーも悪いと思っています。その辺ももう少し徹底して車のマナー違反だけでなく、自転車などにも厳しくして欲しい。【0歳】
- ・ 転入前に比較して保育料が高額であり、児童手当や医療費の補助も受けられず、全体的に養育に関わる費用が増えました。1歳児ですが、保育園の選択肢が少なく、遠距離の登園を余儀なくされています。子育てしたいと思える環境になるよう、保育に関わる施設や金銭面でのサポートを充実させていただきたいです。【0歳】
- ・ お金持ちの人ばかりではないと思うので、一般的な人に合わせた政策をしてほしいです。【0歳】
- ・ 子どもの医療費無償化は親の所得に関係なく実施してほしいです。【0歳】

- ・ 我が世帯は残念ながら経済的な恩恵は受けてはいません。特に市民税の額を考えると、その分の恩恵を受けるところか、保育料も人より何倍も払っていると思うと、納得がいけない部分があります。(しかしながら、芦屋市での暮らしはとても充実しています。)なんのための児童手当なのかをいま一度見直していただき、全員に平等に交付を願います。(フランスでは、学期が始まる前に学校で必要なものを買うようにと子供全員に平等に配られることから始まった。そしてそれを日本が真似た、という理解です。日本では意義が見失われているような気がします。)手当が出たからと行って子育てが格段に楽になるわけではありませんが、もう一人子を持つのを検討するにはプラス材料になる家庭も多いと思います。東京都では、親の就労状況に関わらず保育の一次利用サービスが利用できました。芦屋市では無いと思うので、ぜひ検討いただきたいと思います。出産を機に働き方やキャリアに関して悩んだり考え直したりする女性が多いと思います。仕事も子供も諦めたく無い、どんな選択をしても受け入れられる社会の体制があれば、世の中もっとよくなると思います。高島市長にはぜひ、海外からも学びを取り入れていただき、日本をリードするような行政を行なっていただきたいと、期待と応援をさせていただいています。【0歳】
- ・ 大阪市は日曜のお預けがあるんですが、芦屋市はない。サービス業のため、土日勤務必須で、日曜預け可能な場所は、安くても1時間900円。高すぎていつも困っています。安価で預けられるところがあればいいんですが。【0歳】
- ・ 非常に多くの税金をおさめているがとられるばかりで見合ったサービスを何も受けられていないように思う。例えば大阪市では子供の医療費に関しては所得制限がなく、一度の受診で支払う上限が決められている。芦屋市では0歳では医療費は0円ですが1歳になった瞬間から所得制限にかかり(しかもかかる所得が低い)何も補助もない。また児童扶養手当もない。確かに所得は高いが高所得者を苦しめる制度ばかりが充実しているように思う。夫婦共に必死に働き得たお金であり決して楽しんで得ているわけではない。お金を得るために預ける保育園は非常に高く(認可保育園だと8.9万円と言われたためそれならば、と認可外の非常に良い教育機関にした)なんのために働いているのかわからなくなるときがある。高い税金をおさめているのに保育料もさらに傾斜をかけられるのは昔から納得がいけない。友人の住む草津市などは高所得世帯でも保育料は6万円台とのことでした。また芦屋市は特に高齢者が住みやすい街であるように感じる。上記含めて西宮市や大阪市など周囲の市から大幅に遅れをとっているように思う。高齢者施設はたくさんあるが保育園は高齢者に反対されてなかなかできず実際待機児童は非常に多いのではないだろうか。(私たちは高いお金を払って認可外にいれるので関係ないですが)【0歳】
- ・ 保育料や医療費などに関する給付・支援について、所得制限の撤廃【0歳】
- ・ 保育料の上限が高く、子供が3歳未満の年齢で2人保育園に預けていたので経済的に厳しかった。(認可園でも1人目9万と2人目の半額とその他布団リース代など諸々の支払いで固定費に月々15万かった)慢性疾患で定期的な通院や治療が必要であり、医療費の支払いが負担になる。親の収入による上限を設けずに子供の医療費を一律にしてほしい。(病院の支払い窓口で親の経済状況がわかり、子供もわかってしまうのであまりよくないと思います)子供に関しては保育料、医療費、子供手当等、親の収入に応じて分けることはやめてほしい。ある程度の年齢になれば、子供もわかってしまい、それは子供にいい影響を与えないと思う。【0歳】
- ・ 何より経済的負担が大きい。多子になればなおさらです。国がやろうとしている大学無償化も疑問です。年子でないとはほとんど意味のないようなものはやめてほしい。何歳離れていてもかかるお金は同じです。将来を支えていく子供達にはもっと投資してほしい。【0歳】

## 【1～2歳】

- ・ 子ども3人います。3人目は保育料の控除してほしいです。所得に応じて引かれる保育料の負担が大きいです。兄は中学受験も悩み中です。芦屋市に住み13年ですが、引越しも悩み中です。【1～2歳】



- ・ 治療費の心配がなく、医療を受けられるようにしてほしい。先天性の疾患があり、任意保険にも加入出来ず、手術の可能性がある不安を抱えて生活をしている。子ども全員の医療費無償化が難しいのであれば、先天性の疾患がある子どもだけでも先に医療費の無償化をして頂けたら、これから出産する方も安心して出産出来るのではないのでしょうか。【1～2歳】
- ・ 神戸などと比べても子育て支援に対する経済的支援が弱い。第一子が何歳になってもその家庭にとって第二子や第三子であることは変わらないのでこどもの数え方や支援の見直しをして欲しい【1～2歳】
- ・ まずは明石市のように子育てに対する財源を充実させて欲しい【1～2歳】
- ・ また医療費や薬代もかかるため、他の市のように一律値段にして欲しいと強く切望します。お金がかかると、これくらいだったら病院に行くのやめようかと考えることが増えました。子供達に適切な医療を適切な時期に受けさせてあげたいです。【1～2歳】
- ・ 全てにおいて所得制限を撤廃してほしい。家族4人でたいした年収でもなく生活が豊かなわけでもないのに所得制限で支援を受けられない。子どもの医療費に年間10万円以上かかる、そんな市は芦屋市ぐらい。障がい児への支援もないに等しい。保育園の保育料も高すぎる。大阪などの他の市とも比べてほしい。【1～2歳】
- ・ 2つ隣の明石市では2人目から保育料が無料と聞きました。やはり子育てをしていく上で2人目の事などを考えた際に、保育料が足かせとなって、なかなか子供をもう1人思うと言う気持ちになりにくい部分はどうしてもあります。明石のような政策をしていただければ、芦屋にもっと若者が集まり発展するのではないかと思います。【1～2歳】
- ・ 幼児の医療費が年収により無償化にならないので、子供の受診機会が損なわれていると思います。高収入家庭の夫婦は共働きでフルタイム勤務であることが多く、保育費がかかる上に医療費まで3割負担だと、高収入家庭の出産控えに繋がると思います。【1～2歳】
- ・ 所得制限なしで子供の医療費を免除してほしい。【1～2歳】
- ・ 芦屋市は世帯所得の差が各家庭ごとに格差が大きいため、どの家庭でも平等に教育を受けられるために大学までの教育費や教育にかかるお金を無償化か一定の金額にしてほしいです。お金が無くても、学業を真剣に取り組めば、質の高い教育を受けられるようになってほしいです。【1～2歳】
- ・ 現在、賞与の増収により本年度は子供の医療助成を受ける事が出来ない状況にある。子供が頻繁に病院に掛かっており、収入に応じた税金を納めているにもかかわらず助成を受けられない事に不条理を感じている。子育てを充実させるなら、柔軟な制度（子供に係る医療費は一回につき定額など）にするべきではないか。【1～2歳】
- ・ 給与所得で保育料や医療費控除が決定されるシステムは仕方ないとは思いますが、ただ、月給40万円程の家庭から9万円の保育料支払いは負担が大きい。オムツなどの日用品の出費、病院代、生活費を引くと、貯蓄ができず、学費など将来が不安。子供との時間を削ってまでして、何のために働いているのか分からず働く気力を失う。2人目が欲しいが、より子育てに優しい地域へ引越しも考えてしまう。【1～2歳】
- ・ 医療助成はとても助かっています。市役所の問題ではないかもしれませんが、イジメの問題が迅速に対応されなかった、ことは保護者としてショックを受けています。子どもを守る選択肢に最後は転校しかなかったことを思うと被害を受けた子はもちろん、親も辛かったと思います。【1～2歳】
- ・ 医療費の所得制限があるのはおかしい。他自治体は最低でも中学校までは無償化の所が多い中、なぜ芦屋市だけ所得制限があるのか。年収は十分に足りているはず。是非、早急に所得制限の撤廃を願う。【1～2歳】
- ・ 第三子について、明石や神戸のように保育料を無料にしてほしい。年が離れた3人目の保育料が家計の負担になっている。保育園の送迎が大変なので、送迎サービスを手配してほしい。ファミサポさんに送迎を頼んでいたが、子供が一人で保育園を飛び出して歩いたり、子供を任せられる様な人を見つけることが難しかった。【1～2歳】

- ・ 保育料について共働きで世帯年収が上がる層への保育料負担が大きい。働けば働くほど税金も保育料もあがることに不満を感じる。保育料無償化もしくは一律化を望む(特別な事情がある家庭は保育料ではなく別途支援してほしい)。複数人子どもが欲しいと思う家庭が、上記のようなことで躊躇しなくてもよい制度を望む。【1～2歳】
- ・ 市長との距離がとて近くなったと感じます。今の市長だからこそこのアンケートも回答しようと思えました。神戸市から引越してきて、一時預かりの費用負担が高かったです。午前だけの料金、2人目は減額などがあると利用しやすいと思いました。芦屋市として頻繁にお祭りなど子どもが楽しめる、集まれる機会があるのは大変嬉しいと思います。また、上宮川の児童センターや福祉センターの遊び場も利用させて頂いていますが、どうしても車移動になってしまいます。駐車場があるのは大変助かります。朝日ヶ丘や岩園あたりにも子どもが集まれる、遊べるような施設があるととても利用しやすいです。【1～2歳】
- ・ 子供の医療費の所得制限撤廃を。今時本当に遅れています。うちの子は小児慢性疾患があるため、定期的な受診があります。慢性疾患指定以外の疾患は2割負担です。眼鏡代など馬鹿になりません。生まれつき病気のある子供はいろんな疾患を併発していることが多いです。受診回数が多くなります。家計を圧排するわけではありませんが、子供医療費は財政としてケチるところではないです。芦屋に住みたくないという東灘の人の理由の一つです。【1～2歳】
- ・ 1番目の子が何歳になっても2人目は2人目、3人目は3人目です。所得制限関係なく、子供はみんな子供です。親の所得関係なく、皆同じように教育が受けられるよう願います。塾代等も不安です。【1～2歳】
- ・ 所得制限により、様々なサポートが受けられていない。育休中(通常時より給与が低い時期)は医療費控除や児童手当などのサポートが受けられたが、復職してからそれらが全くなかった。税金をきちんと納めている立場からすると、子育てに優しい自治体とは思えない。芦屋市は黒字財政なのだから、国の政策に加えて自治体独自の子育て支援をしてほしい。その際、子供に関するサポートは、所得水準などの制限は無くしてほしい。【1～2歳】
- ・ 2歳までの保育料が高い。働く意味がなくなる。【1～2歳】
- ・ 子育て支援のサービスが充実している。子ども食堂などを利用し家事や経済負担ができる。子どもとの時間ができて助かる。さらに開催日数等増えてほしい。今後、給食費の無償化、多子家庭への支援など子育て世帯への経済的な支援をより一層充実させてほしい。週末は市内で子どもと近場で遊べる場所やイベントを今後も充実させてほしい。【1～2歳】
- ・ 保育園の延長保育の基本利用料(引き落とし手数料?)が、たった一回でも月2000円かかる点を改善してほしいです。形式上の手続きも面倒で、延長料の何倍も基本利用料がかかるので大変使いにくいです。【1～2歳】
- ・ 共働きでもとてしんどいです。せめて小学生にあがるまで母親が子どもの傍にいてあげられるような施策や、お金の補助等お願いしたいです。一緒にいたくても、生活費稼ぐのでいっぱいです。【1～2歳】
- ・ 子供医療費の所得制限をなくしてほしいです。高所得者はその分税金をたくさん払っています。【1～2歳】
- ・ 市の問題ではないかもしれませんが、児童手当(減額もしくは対象外?)乳児医療費も対象外です。収入は基準以上なのかもしれませんが、1人子供の家庭と3人の子供の家庭では負担がちがいますし、子供は病気やケガで病院に行く事も多く負担が大きい。贅沢な暮らしをしているわけではない。近くに親(祖母)は1人のみで、頼れる状況ではありません。もしもの時に安心して夕方以降に預けられる場所があればと思います。【1～2歳】
- ・ 子供の医療費に所得制限をなくしてほしいです。周辺市町村(西宮市、神戸市、明石市など)と同等の支援が欲しいです。【1～2歳】
- ・ 経済的な理由に関係なく平等な教育を受けられる機会を確実につくってほしいと願います。【1～2歳】
- ・ 児童の医療費の軽減をしていただけたら有り難いです。【1～2歳】
- ・ 医療証があった時期は気兼ねなく受診出来て助かりましたが、対象外になり、受診控えする

ことも多くなりました。【1～2歳】

- ・ 保育料が非常に高く、月10万円近く出ていくのは家計には大きな影響です。保育園には大いに感謝をしていますが、行政としてももう少し補助いただけると、子育てに対して手厚く感じると思います。また、世帯の収入状況に関わらず医療費は無料にしていただけると大変助かります。経済的に助かるということもありますが、病院や保育所などで提示を求められることがあり、そのうち子どもたちの中でも階級意識が芽生えてしまうのでは、と思います。そのほかにはベビーカーで街中を歩くと、歩道が整備されていない箇所や非常に狭い箇所が多数あり、こどもと手を繋いで歩くのも不安な箇所がたくさんあります。少しずつ整備していただけると嬉しいです。【1～2歳】
- ・ 子供の医療費の3割負担が高過ぎる。そこをどうにかしてほしい。【1～2歳】
- ・ もっと経済的な支援を希望します。お年寄りには良いけれど、子育て世代には住みやすくはないところだと思います。【1～2歳】
- ・ 周りの大人が心に余裕があり、子供達のがびのびと自主性を持ち、好きな分野を伸ばしてあげられる環境であること。阪急沿線や芦屋川沿いの道路幅が狭く、かつ車の交通量が多いので子供達にとって、とても危険だと感じる。1.2歳児の保育料が高過ぎる。年収に応じて負担額を変える必要性を感じない。子供を2人以上作ろうという気持ちにならない。子供医療費を無償化もあれば安心して病院に連れて行けると思う。【1～2歳】
- ・ 妊娠時、出産時の5万円の支給は大変助かりました。保育料が高く復帰してもほぼ家計のプラスにならないこと、現在第二子を妊娠中ですが、その保育料を含め産後の経済面が大変不安に感じています。【1～2歳】
- ・ 子育てしやすい街づくりを希望します。芦屋市は高齢者の街というイメージが強く、子供の医療費も他の自治体と比較し補助が少ないと感じています。所得制限を撤廃していただけたらありがたいです。また、子供達が外（広場や公園など）で遊んでいても、ご高齢の方々からここで遊んではいけない、うるさくしないで、などの声も多く、どこなら遊んでいいの？と子供に聞かれたこともありました。もちろんそのように言う方々ばかりではありませんが。小学生の登下校時には地域の方々が横断歩道や踏切などで見守りをさせていただいて、本当に助かっています。子供達がのびのび過ごせる、地域の方が子供達の成長を一緒に見守れる街にして欲しいと思います。【1～2歳】
- ・ 子育て世代は労働時間が減り、また、費用支出も増えるので、経済的に貧しくなりがちなので、保育料無償化などを行ってください！【1～2歳】
- ・ 隣町の神戸市と西宮市とのサービスを統一化してほしい。（預かり保育の日数制限、リフレッシュ保育がないこと、医療費控除が18歳までではないこと等）2人目の保育料を無料にしてほしい。【1～2歳】
- ・ 環境は良く、認可保育園の質も高いので芦屋市で良かったと思うことは多いです。妊婦健診の補助が他の市より多かったのはありがたかったです。2歳までの保育料が高いのが家計に響き、働くために預けるのに、保育料に消えていくのが経済的に辛かったです。しかし、保育料を下げると保育士達の負担になる等、保育側に影響するのは絶対にあってはならないと思います。コロナが始まった頃に出産し、色んな施設の閉鎖や制限で周りとの交流が特に少ない時だったので友達をつくる事もできませんでしたが、保健師の方が電話して下さったり、保健福祉センターの方が子供の様子を聞いて下さったのはとても心強かったです。まだ待機のため保育園に入れてない時に、私が体調を崩し、子供を預かってくれる人がいないのにいつ倒れるかわからない恐怖の中、藁をもつかむ思いで一時保育ができる施設をさがし、医師の診断書とともに市に申請しましたが結局一度も連絡が無いままでした。どこもいっぱいだったようです。コロナもあると思いますが、アンケートで緊急時に預かってくれる人がいる家庭が多いという結果だったのに、預ける人がいない人が一時保育を利用できない事態は今後ない事を願います。一時保育に対応できる園や施設をもっと増やしてほしいです。【1～2歳】
- ・ まずは医療費無料(所得制限の撤廃)をお願いしたいです。習い事もさせたいですが、仕事を始めると時間的に土曜日に集中せざるを得なくなりますが、土曜日、日曜日は出来るだけ家族の時間を作りたいです。こども園や保育園が施設などと連携して保育時間後(保育時間内で

もいい)に習い事(種類は限られるとは思いますが)を希望者のみ出来る環境が出来たら助かるなと思います。もちろん料金は別途発生しても問題ないです。その他は子どもが遊べる施設を増やして欲しい、子育て世帯へのクーポンなどの配布、公立中学校までの距離が遠いので学校数を増やしたりバスなどが欲しい。【1～2歳】

- ・ また、医療費無償の制度も早く進めてほしいです。他市から引っ越ししてきましたが、他市では無条件で無料だったので、こちらに来て負担が大きいです。【1～2歳】
- ・ 小学校、中学校の給食を始業式の2日後あたり、終業式は前日まで提供してほしい。就労している者として、そうしてほしい。できれば給食も無料など実現してほしい。【1～2歳】
- ・ 0～3歳までの保育料無料。子育てにかかる費用の負担軽減。【1～2歳】
- ・ こどもの医療費について、他地域と比べて、負担が大きと感じる。融通がきき、質の高い認可外保育園がどんどん閉園になっていて、とても残念。【1～2歳】
- ・ どの子どもも、平等な経済的支援を受けられるようになればいいと思います。医療費の所得制限や、児童手当の減額が、すごく不満でした。年収900万から1000万円の世帯ですが、生活に余裕があるわけでは決してありません。こども園に行き始めて風邪をよくひくようになり、毎月何度も通院する必要がありますが、その医療費はばかになりません。共働きをしたらいいと思われるかもしれませんが、夫が忙しくこども園の送り迎えなど協力することができないので、働くことができません。小さくて人のあたたかみを感じられる芦屋という町が好きですが、医療費がかかりすぎるので、転出も考えています。新しい市長さんに、大いに期待しています。よろしくお祈りします。【1～2歳】
- ・ 大阪や明石のようなしっかりとした子育てにかかる経済的支援。(学費や、こども手当) 育休期間は1年間で終わり、職場復帰をするが保育料は3歳クラスまでかかる。保育時間や扶養内で働くことを考えた時に実際は時短雇用やパートで働かざるを得ない。そうすると、得る収入がほとんど税金と保育費で消えていくのが現状です。そういったジレンマを解決してほしい。こべっこランドのような充実した市営の施設があればよいと思う。【1～2歳】
- ・ 所得制限なしの医療費無料化、高校までの学費無料化を早く実現してほしい家庭状況の差をなくすため、小学校の制服を取り入れるのはどうか(卒業式の華美もなくすことが出来る)現在の学童保育時間では仕事時間を考えるとファミリーサポートを利用するしか子どもの養育やお迎えが難しい。学童保育時間の延長や、習い事などのサポート事業を充実させてほしいツイズサークルの活動が平日の午前中で、仕事復帰すると悩みが増えるのに参加できない。土日に開催する等、様々な方が利用できる形にしてほしい。芦屋駅前に一時預かり保育施設や学童保育場所を作してほしい。図書館や芦屋市でされているパパの子育て事業や絵本の読み聞かせ等は内容もよく、参加させて頂いている。開催日や参加人数を増やしてほしい。また3歳までの参加でなく、幼児や小学生も参加できる機会を作してほしい。【1～2歳】
- ・ 子連れで行けるカフェ(おもちゃや絵本が置いてある、靴を脱いで遊べる、子供が遊んでいる間横で親が見守れる)がもっと増えたらいいと思います。また、保育料の無償化を1.2歳にも適用してほしいです。【1～2歳】
- ・ 近場だと明石市など、芦屋市よりも子育てについて支援している市はたくさんあると思います。そちらは参考にされましたか?ある市では中学生まで医療費無料であったり、オムツがずっともらえたり、経済的な支援がたくさんあります。芦屋市はどうでしょうか?家庭の収入で支援が変わるなど、他の市と比べるとまだまだです。こんなアンケートをするのであれば、日本一子育ての支援をしている市を目指すぐらいになってほしいと思います。悩み相談なども大事だとは思いますが、もっと経済的な支援を充実させてほしいです。国からの支援ばかりで、市からの支援はほぼない、全くやっていないとしか思っていません。【1～2歳】
- ・ 高校までの教育費の無償化。【1～2歳】
- ・ 子供の教育費用の軽減を希望。何か緊急に一時的に子供を安心して預けられる場所、資格をもち、子どものことを考えて行動してくれる保育者がいる場所。時間帯や、費用も利用しやすい内容を希望。自分の子どもを預けるということは、安心した場所と信頼できる人がいることが重要です。資格を持っていても、人間性を疑わざるおえない人もいます。地方から芦屋市に嫁いできた為、子育ての情報や、教えてくれる知人もいませんでした。義理両親は、高齢な為気軽に預けることはできません。それでも、緊急時に預かってもらえても子どもた

ちがケガをした時は後悔します。一人目の出産の時、何度も乳腺炎で高熱が出て、産後の寝不足と頼れる人がいない中、主人も出張が多く家にあまりいないので、1人で泣きながら何度も辛くなりました。産後はホルモンバランスも崩れる為、1人でなにをどうしたらいいのかかわからず、誰にも共感してもらえない辛さと孤独を感じ、産後うつにもなりました。産婦人科は産むまでは一生懸命みってくれるけど、産んだら、はい、さようなら～という感じで、後は自分でしていくしかない状況です。困った時、しんどい時、どこに連絡したらいいのか、何もわからず本当に大変でした。訪問に来た助産師さんに、『周りで子育てしてる人いなかったですか？』と聞かれましたが、働いてる環境に子育てしてる人は少なく、誰からも何も教えてもらっていませんでした。自分の体調が悪すぎて、スマホで検索する余力もありませんでした。それでも、子どもは自分が守りたいという思いが強かったので、乗り越えてこれたんだと思います。子どもが幼児に成長した今は、今度は学問の環境のことが課題です。どこの場所がいいのか、どのようなやり方がいいのか、まとまった表があれば比べることができそうですが、何もないので、どのように決めていいのか悩みます。入ってから、ここは違うとすぐに辞めてしまえば、子どもが振り回されるだけなので、それは避けたいです。勉強のできる環境、芦屋市のどこに何があるのか、仕事しながら子育てしていると検索する時間もあまりないので、その情報をまとめた一覧があると助かります。市役所に電話で問い合わせることも、少し抵抗があるので、芦屋市な広報誌などに載せてもらえると、読みやすいです。【1～2歳】

- ・ 子供の給付金が親権の無い父親の口座へ振り込まれており、その口座自体の変更も出来ないとのことで、そのお金は子供にわたることが出来ない状況です。至急改善して頂きたいです。【1～2歳】
- ・ 子ども医療費助成の所得制限をなくして全員が助成されるようにしてほしい【1～2歳】
- ・ 子どもに関することは平等にして欲しい医療費の所得制限を撤廃して欲しい【1～2歳】
- ・ 周辺の市は子供の医療費の負担が少ないが、芦屋市は所得制限があるため、私の家は受けられていない。他の家は子供の具合が少しでも悪いと気軽に病院に行くが、自分の子は躊躇することがあり、結果的に風邪をこじらせてしまったことがあり、後悔している。コンビニ受診はいけませんが、費用を考えなくてもいい人と考えないといけない人がいるのは不公平だと思う。単純に収入で対象者を絞られているが、世帯収入が多くても、不景気で一度入ってきたお金を経営する会社の運転資金に充てないといけない状況にある場合もあることを知ってほしい。【1～2歳】
- ・ 他市に比べて保育園料が非常に高い低所得だけが支援を受けて、頑張ってるギリギリの人への支援が無い【1～2歳】
- ・ こどもの医療費の助成制度市長さんも政策に掲げてくださっていますがこどもの医療費の無料化を進めていただきたいです。大阪市から引越してきましたが、まだ未就学児で病院にかかる機会も多く転入前と比べて負担に感じます。病気の時だけでなく歯の定期検診などでも気軽に受診できありがたかったです。【1～2歳】
- ・ 予防接種の接種券を作ってほしい。駅周辺は送り迎えができるように車が短時間停車出来るようにしてほしい。【1～2歳】
- ・ 来年からは、所得制限が無くなるという噂を聞いたのですが、所得制限無しの医療費補助をしてほしいです。神戸市のように、18歳までの医療費補助、希望すれば必ず入れる学童保育をお願いします。また、現在の学童保育は、週3日以上勤務かつ16時まで勤務することとありますが、保育園と条件を合わせて欲しいと思います。芦屋市は、神戸にも大阪にも近く、山も川も海もあり、公園も整えられて、環境的にはものすごく子育てしやすいです。ただし、全てにおいて近くに手伝ってくれる祖父母ありきの施策な気がします。確かに地元の方が多いいです。しかし転勤族も多く、住みやすいのに、誰かの手を借りなければ、まともに働けない。その環境も変えていただけると嬉しいです。そうでなければ、このまま西宮や神戸ばかりに若い人がいき、芦屋市は若者の流入がない状態が続くと思います。【1～2歳】
- ・ 所得関係なく、医療費や児童扶養手当を受けられる様にして欲しい。【1～2歳】
- ・ 私共夫婦からの希望は下記5点です。1.0～2歳児も含めた幼保無償化 2. 第二子以降の保育料の完全無償化 3. 高校生まで医療費無料 4. 高校生卒業まで習い事、学校外教育を月3万円上限

で助成 5. 義務教育中の教育内容の拡充※上記に関して全て所得制限限度なしで適用 1.0~2 歳児も含めた幼保無償化と 2. 第二次以降の保育料完全無償化希望について主な子育て世帯にあたる 30~40 代の平均的な収入に対して保育料が高額であることが、少子化へ加速せざるを得ない要因のひとつではないかと考えます。デイケアなどの介護サービスに高齢者は自己負担 1 割程度で通えるのに対し、子どもを持つ若い世代は子どもを預けて働かねばならないのに何故全額負担なのでしょう？日本の未来を担う子育て家庭にこそ、経済的に安心して子どもを育ていける支援が必要だと感じます。実際に私たち夫婦も経済的な面から 2 人目をなかなか考えられない時期にあります。明石市などは 2 人目から保育園無償化を実現されているのでぜひ芦屋市にもご検討いただきたいです。3.4 も上記と同内容ではありますが、幼年期の支援だけでなく、子育て世帯への長期的な経済支援が必要であると感じます。減税支援や医療費無料化や習い事助成など実現されている他市があるので、ご検討いただければ幸いです。5. 教育内容の拡充について小中学校では教科書暗記授業だけでなく自主的に考える学習への取り組みを拡充していただきたいです。また、正門通過時の親のスマホへの通知機能や見守り GPS などの安心サポートなど事故や犯罪を防ぐ取り組みにも積極的にご支援いただければ安心して子どもを育てられる社会になると思います。芦屋市の子どもたちが自由にはばたける未来をつくっていきますように、ご支援とご検討をどうかよろしく願いいたします。上記とは別に、設問内容で多かった支援施設や子育ての相談窓口についてですが 0 歳児の時は分からないことだらけで不安もあり話を聞いてくれる相談窓口があれば非常に助かりましたが 1 歳 2 歳となるにつれて足を伸ばす必要性をあまり感じなくなり、活発に動けるようになってからは神戸市の「こべっこランド」など無料で充実した施設の利用が楽しみでした。芦屋市にも大型遊具のある安心して遊べる児童施設が新設されればぜひ利用したいです(駐車スペースがあれば尚助かります)一時期バンビさんを利用していましたが予約がなかなかとれず結局行かなくなってしまい、予約のいない西宮市や神戸市に行っていました。自由に利用できる施設であれば嬉しいです。また産後ケア事業ですが、実際に利用する方はどの程度おられるのでしょうか？一般世帯で 1 泊 2 日 14000 円の自己負担は、実際に利用したくても踏みとどまってしまう金額だと思います。こういう支援事業にも本来ならば国の保険で賄い自己負担数割で適用できるようにすべきだと感じます。市として何か対策をいただければ本当に困っているご家族が助かるのではないのでしょうか。要望ばかり書いて恐縮ですが、このような市民の声を届ける機会を作ってください感謝しております。芦屋市のこれからと高島市長に期待しております！よろしく願いいたします。【1~2 歳】

- ・ 所得に関係なく医療費の補助をしてほしい児童手当も増やして欲しい。【1~2 歳】
- ・ 親の所得に関係なく、子供に関するお金は手当して欲しい。国がダメなら市に、その不公平を解消して貰いたい。額としては微々たるものかもしれないが、「どうせうちは貰えない」という不公平がストレスです。子供の医療費も同じです。所得制限を無くして欲しい時思います。所得制限で引かかる我が家は、「子育ては自分で解決してね」と言われてるような気持ちになります。子供が赤ちゃんの時に保健センターのカンガルークラブに通わせて頂きましたが、あの時に教えて頂いた事や、あの場所で過ごした時間はとても良い思い出で、今でも子育てをしながら思い出しては幸せな尊い時間だったな、と振り返り励みにしております。いつも笑顔で迎えてくださるスタッフの方々にとれほど助けられた事か…これからは是非続けて頂きたいと思います。【1~2 歳】
- ・ こどもにかかる費用負担が減らなければ少子化はすすむと思います。所得制限のある児童手当や医療費助成は高収入であっても他の方と同じように納税しているのに不平等だと思います。全国的にも所得制限撤廃しているところも多く、早急に所得制限をなくしてほしいです。小学校の PTA は必要ですか？今の時代共働きの人も多いのに、PTA 役員になりたい人も少なく押し付け合いのような決め方で決めてまでする必要があるのでしょうか？【1~2 歳】
- ・ 子育てに適した環境であることを望んで他の市から引っ越して来ましたが、他の市では受けられていた支援が芦屋市では所得制限のため受けられず金銭面での負担が増えました。しかし公園が多いことや、他の地域に比べて子育て世代が多いように感じるので子育てしやすいと感じる場面は増えました。まだ芦屋市が行っている施策を受けたことがないのでもっと引越しの手続きの際に、子育てに有益な情報を得られる機会があれば良かったと思う感じます。【1~2 歳】

- ・ 芦屋市は、子育て関連の経済的な支援が殆どないのでそれをどうにかしてほしいです。特に乳幼児医療の所得制限撤廃、対象年齢を高校卒業まで拡大などの医療支援は重点的にすべきかと思います。この辺の政策は、明石市が成功していて、子育て仲間では明石市同様の政策を望む人が多いので見習ってほしいです。(なぜ明石市にできて、それより財政状態のよい芦屋市にできないのか、理由を教えてください。しかも、明石はパイオニアとしてリサーチ、立案等が大変だったと思われるが、2番手以下は見習って同じことするだけなので人件費もかからず時間もコストも明石以下でできるはずではないかと)公立小学校の教育に力を入れていただきたい。ここは市と市長に本当に期待しているところで税金のかけどころかと思います。具体的には国算英理科社会の基本5科目を楽しく学べるよう工夫していただきたい。浜学園や希学園の人気講師の先生を呼んで、子供たちが楽しく学習できるように先生自身どのような研鑽を積んでいるのか、科目を好きになってくれるようにどのような工夫をしているか、公立小学校の先生と意見交換してもらおうのはいかがでしょうかと思います。意見交換の結果、学んだこと、改善のため試してみたいことがあれば、スモールスタートで学童保育で試してみるのはいかがでしょうか。例えば、理科の先生が実物を見せて興味を引くようにしているということなら、まず学童保育で試してみて、子供たちの反応が良ければ、次年度から全体の授業でも取り入れてみる等、学童保育の時間を先生達が試行錯誤して試してみるのに使ってみてはどうでしょうか。また、体育は、球技など大人になってほぼ使うことのないことは縮小して、生命と健康を維持できるようにする教育に力を入れてほしい。具体的には、有酸素運動、足や膝を痛めない歩き方、怪我をしないための準備体操、腰痛にならないような運動の仕方、着衣で濡れたときの対応等、大きくなって役に立つことに力を入れてほしいです。あと、交通安全、災害時の対応、熱中症対策、怪我をしたときに初期対応等命を守る教育を専門家を呼んででもしてほしいです。交通安全については、どういうところが車から死角になるのか、夕方がなぜ危ないのか、そこから遡及して子供はどう行動すべきか等教えてください。自動車教習所で教えられている内容を子供目線で組み直せばいいものができるのではないかと思います。なお、組体操は大阪府や神戸市同様に通達を出して完全禁止にして下さい。重症を負うような怪我が何千件も発生して、過去には死亡した子供も何人もいる現実があるのですから、即刻禁止にすべきだと思います。給食については栄養士さんが頑張られて拘りの給食で、大変良いと思うのですが、できたら更にもう一品欲しいなという感じです。食はその後の成長に非常に重要なので、ここは税金のかけどころかと思います。(相談系の事業を廃止して浮いた税金で来年から給食にもう一品追加してほしいです)認可保育園に落ちて認可外保育施設に入れて働いた際の保育料差額分の援助が数年前になくなりましたが、なぜ無くしたのですか？これは誰もが認める正当な子育て支援なので復活させてください。一度行ってたことを復活させるのは簡単で来月からでもできることだと思います。予算がないなら、相談系の事業縮小でそれを使えばよいかと思います。子育てひろばは今の半分が三分の一でよいかと思います。誰でも通園制度は芦屋市では絶対に採用しないで下さい。保育士も保護者も皆とても嫌がって懸念しています。誰でも通園制度は子供への虐待だと思います。たまにしか来ないから慣れなくて1日中大泣きでご飯も食べない子も多いです。ずっと泣き叫び暴れるのでその子に保育士一人付きっきりです。暴れる子供を制御して、他の子にケガをさせないようにするのがどれだけ難しいかわかりますか？残りの人数で他の子をしっかりと見れると思いますか？100%無理です。できません。毎日違う子が来るのはいつもいる子にどれだけストレスかかるかわかりますか？毎日違う子が来るということは大人で言うと毎日違う人と仕事するのと同じです。今日は税務課、明日は保健センター、その次は環境課、毎日異動して違う人と仕事する大変さと同じです。誰でも通園をするなら子育てセンターや子育てサークル、児童館で一時保育を充実して下さい。シルバーの人材活用すると良いと思います。保護者が就労している前提の保育園ですることではありません。仮に誰でも通園を導入すると、就労者は就労して税金払ってなおかつ保育料月89,000円支払ってるのに、就労していない人に安く利用させるのは不平等ですよ。就労していない人にも就労している人と同額(月額89,000円プラス延長料金)請求すべきだと思います。でないと、皆働かなくなります。その方がお得だから。すると住民税収入も減ります。芦屋市は、保育士と子供の割合が国の基準より良いということを保育士採用のアピールポイントにしていますが、これは非常に素晴らしいです。保育料が高いと散々言いましたが、保育士の配置基準を落とすより、保育料高額なままの方が良いです。子の安全には変えられません。配置基準の他にも今後は誰も通園は採用していないことも保育士採用の大きなアピールポイントになる

と思います。誰でも通園は保育士みんな嫌がっているのです。保育士のコミュニティサイト見  
てみて下さい。ベビーシッターなら子供一人預けるのが 2000 円だと二人預けるなら 4000 円  
になりますよ。それだけ大変ですから。保育士はタダだから誰でも通園で見える人数増やせば  
良いと言うのは完全に間違った考え方です。誰でも通園採用するなら、保育士の給与は 2 倍  
以上にすべきです。今でもよく働いていただいているのに同じ給与で誰でも通園でかわるが  
わる違う子を見る負担を課するのは搾取ではないかと思います。【1～2歳】

- ・ 産後子供の 1 ヶ月健診の費用が西宮市は助成金？が出ていると友人から聞いたのですが、芦  
屋市はそういった制度は特になかったので助成制度が取り入れられるようになると助かるな  
と感じました。また芦屋市役所前で定期的開催されている芦屋お弁当フェスタですが、仕  
事をしていると平日買いに行けないので土日開催されるようになると嬉しいです。【1～2  
歳】
- ・ 来年度から高校生までの医療費が無料になると知りとても嬉しく思います。そういった日々  
かかる費用への補助が増えれば助かると感じています。【1～2歳】
- ・ 高校までの無償化。子供の医療費の無償化。所得に関わらず。【1～2歳】
- ・ 収入に関係なく、子どもの医療費や教育費が無料になったり、補助がでるようになってほし  
い。受けるサービスは同じなのにお金がかかる子からない子がいるのが納得しにくい。昨  
年より時短勤務からフル勤務に戻して収入が上がったことで、子どもの医療費控除がなくな  
り、これまで不安なときに病院に相談にいけないのがだいが行きにくくなった。母親が無  
理してがんばって働いて、今までかかっていなかった医療費がかかるようになり、勤務時間  
が長くなったことで子どもと過ごす時間も少なくなり、仕事と家事育児のバランスに悩み精  
神的負担も増えたように感じる。安心して育児も仕事もできるような、医療や保育教育の体  
制になってほしい。あとは、芦屋駅前など子どもと一緒に出かけられるような施設がもっと  
充実してほしい。(モンテメールがリニューアルして前よりよくなりましたが) このアンケ  
ートで早期に具体的な改善に繋がることを期待しています。よろしくおねがいします。【1～  
2歳】
- ・ 子供に 1 番お金がかかるのは大学費用だと思います。そのために貯金をしていますが、もし  
大学費用が軽減される制度等あれば非常に助かります。子供をもう 1 人...と考えることもで  
きるかもしれません。【1～2歳】
- ・ 子どもの医療費を所得制限無しに無償化してほしい保育料が 3 人目以降無料となっているが、  
同時に 3 人在園というしぼりを無くしてほしい(歳が離れていても無料にしてほしい)  
【1～2歳】
- ・ 小学校の給食は始業式から終業式まで提供してほしい。大阪市内では実施されている。大型  
の公園をに作ってほしい。公園は基本綺麗に整備されているのは良いが、たまに雑草等の手  
入れができていない公園も見かけるので、虫対策のために手入れしてほしい。【1～2歳】
- ・ 学業に専念できるように学費等の補助、無償化に力を注いで頂くと子どもの選択肢が広がっ  
て良いと思います。こういった専門でも学べる環境は必要と思うので。【1～2歳】
- ・ 保育料金の第三子無料化。上の子の年齢に関わらず。【1～2歳】
- ・ 3 人目など関係なく、子育て経済的支援の充実。中心部以外も公園のリニューアル。小さい子  
用の遊具を増やす。【1～2歳】
- ・ 子育てはやはりお金がかかるので東京都みたいな 18 歳まで 1 人 5000 円支給のような独自の  
施策が芦屋市にもあれば嬉しいです。【1～2歳】
- ・ 保育料 0 歳～無料小中高大学まで学費・給食費無料出産費完全無料(病院側が費用を引き上  
げる為、補助金では無意味)【1～2歳】
- ・ 保育費用の補助は 0 歳からあると嬉しいです。上の兄弟が何歳でも関係なくできませんか？  
【1～2歳】
- ・ 収入差での手当や援助がされない事柄が多い。収入があっても、兄弟が多いとその分出る額  
も多いし、保険や税金で出ていくので、手元にそこまで残らないし、先々の学費の事も考え  
ると、貯蓄が出来ない状態。【1～2歳】
- ・ 給食が、自園自校調理になっているのが良い。【1～2歳】



- ・ 西宮市のような子育て世帯の支援や教育制度充実。【1～2歳】
- ・ 年収制限で大抵の手当はカットされてしまいます。高所得者世帯にも子供の手当は平等であるべき。医療費無償化の年収制限をなくして欲しい。公立の教員の質を上げて欲しい。担任が療養でないなどは論外。必要なものは外注して教師の負担を減らして質の向上をはかってほしい。【1～2歳】
- ・ 子どもの医療費を所得関係なく無料にして欲しいです。神戸市から引っ越してきて所得制限で医療費が2割負担なことに驚きました。児童手当がないことも残念ですが、風邪のたび不公平を感じて悲しい気持ちになります。また、何度もいくと金額もかさむので行き渋ってしまいます。便秘や肌荒れ、歯医者での検診等も気軽にいけなくなりました。決してしょっちゅう病院にいったるわけではないのですが神戸市では病院と薬で計800円で済んでいたのが芦屋にきて残念なところは医療費の所得制限です。800円でも風邪等で子ども2人ダウンすると病院に行くのは一回で終わらないので少し痛いです。よろしくお願いします。【1～2歳】
- ・ 明石市が取り組んでいる施策は非常に子育て世代に優しいと感じています。(2人目以降保育料無料、一歳になるまで毎月オムツ等希望する物が安否、状況確認もかねて提供してもらえる。)【1～2歳】
- ・ 保育料が高すぎて、何のために仕事をしているのかわからない。世帯収入があっても、月に5万も6万も保育料を取られるとそれだけで生活が苦しくなる。また、どうしても時短勤務をしないといけない状態で収入も減ってしまい、預かりの時間も短い施設ばかりなので、キャリアを積み上げていけない。0～2歳児もぜひほいくを無償化してほしい【1～2歳】
- ・ 保育料無償化・乳児期のオムツ配布等、定期的に相談できる機会が設けられるようになってほしい。電話したり市役所に行くのはハードルがある。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 給食費を無料にしてほしいです。【3～5歳】
- ・ とにかく子供にお金がかかりすぎて、親は学費を払うために働いているみたいです。親自身の金銭的・時間的ゆとりの満足度が低いです。中流階級ももっと金銭的援助して欲しい。【3～5歳】
- ・ 子育てのための支援金給付や医療費免除等は、所得制限を設けないでいただきたい。収入が高い分、心身の疲労や時間のやりくりの工夫など頑張っています。税金を取るだけ取って還元されないのは不公平を感じます。英語教育を充実して欲しい。新市長になり、子どもの教育環境が向上されることを期待しています。【3～5歳】
- ・ 医療費が無償化になるのはありがたい。児童手当の所得制限を引き上げてほしい。【3～5歳】
- ・ 所得制限のない支援を期待しています。【3～5歳】
- ・ 子供を三人も産んで育てているのに、児童手当ももらえず、医療費補助もない。子供のインフルエンザの予防接種に、三人分二回ずつ、計24,000円も払った。さらに子供がインフルエンザにかかり、医療機関に3,000円、処方箋薬局に2,000円も払った。いくら所得があって衣食住には困っていないが、子供の病気にはとても不安を感じる。三人の子供の大学進学まで考えると、経済的に苦しい。【3～5歳】
- ・ 高校からの学費を免除、一部負担にして欲しい【3～5歳】
- ・ こども医療が所得制限でなくなり、三人分のため特に歯科の定期検診へいく回数が減りました。せめて小学生の間は所得制限をなくしていただきたいです。【3～5歳】
- ・ 子どもが生まれてすぐに芦屋に引っ越してきましたが、街や公園がきれいで子育てしやすい場所であると感じます。第二子からの保育料援助や医療費助成など子育て世帯への経済的支援があったら嬉しいです。【3～5歳】
- ・ 未就学児までは充実しているが、小学生以上の支援が少ないように思う。【3～5歳】
- ・ 西宮市のように18歳まで医療費がかからないように工夫してほしいです。うちは喘息児、アレルギー一般のトラブルが多く皮膚科や小児科、常用薬、発作が多ければ通院の他に入院

もあります。時間外の診療など、医療費がかさみます。気軽に病院で見てもらえるように収入に関わらず、神戸市、西宮市のように無料とまではしなくても、400円まで、800円までと補助をしてほしい。切実です。【3～5歳】

- ・ 保育料が他の自治体と比べても高いです。共働きだと、すぐに保育料が上の階層になりますが、月額9万の出費は厳しいです。医療費も所得制限により、助成があるのは0歳児までです。それなりに税を納めていても、恩恵を受けられないという意味で、不公平感を抱いています。【3～5歳】
- ・ 所得に関わらず、多子世帯（3人以上）には、経済的な支援、保育施設や病児保育の利用の優遇などをしていただけるとありがたいです。よろしくお願い致します。【3～5歳】
- ・ 保育料がかなり高いことが不満です。第2子、第3子への減免も所得制限が設けられており、子どもを産みたいと思う気持ちはありますが、現状では諦めるしかありません。神戸市のように所得制限を撤廃してほしいと強く願います。【3～5歳】
- ・ 私立高校の無償化。大学の無償化。子どもが悩んだときに、相談しやすい場所が欲しい。子どもにとっての居場所があれば安心。【3～5歳】
- ・ 子どもが病院にかかる際の料金の所得制限を早く撤廃してほしいです。全てにおいて所得制限をなくし、子ども達みんな平等にしてほしいです。【3～5歳】
- ・ 児童、学童に付与される医療証の所得制限をなくしてほしいです。保護者の経済力に関係なく、子供自身の権利として平等に付与されるべきだと思います。【3～5歳】
- ・ 保育料が高すぎる。保育園に通っている人数だけを数えて3人目が無料というのではなく、実際の子供の人数で無料などにしてほしい。少子化と言われる世の中、そういうのも理由になると思う。そこをもっと改善すれば子供が多い町になると思う。妊娠の期間の健診のお金もここは低すぎる。手出しを少なくできるようなシステムに変えてほしい。歩行者や自転車のルール違反をしないような工夫をしてほしい。特に43号線の県芦高校の南側の43号線は、横断歩道がない方を歩く人が多いのでそこは事故も以前あったところなので徹底してほしい。歩道橋を歩かずその下を歩いたり自転車で通る人が多すぎる。【3～5歳】
- ・ 児童の医療費免除を所得に関わらず平等に行なってほしいです。【3～5歳】
- ・ 長文で失礼します。本心の訴えを書かせていただきます。(文章力がなく、うまく伝えられませんが)「子育てをするなら環境の良いところで」と思い、芦屋に第一子が0歳の時に引っ越してきました。しかし、所得制限があり1歳になった途端に乳児医療書は使用できなくなりました。決して贅沢な暮らしをしていませんが、少子化の中、なんとか頑張って3人の子供を産みました。地域柄もありますが、やはり子供には十分な教育を受けさせたくて、小学校の低学年から高い塾代を払って、私立中学の受験もさせました。私立中学は行くまでも行っても、相当な費用がかかります。第二子(小5)、第三子(5歳)もまだまだこれから色々とお金がかかります。父親が忙しいため、母である私がワンオペ育児です。それでも働こうと思って頑張って働いても、130万の壁もあり、働くのが馬鹿馬鹿しくなります。子供への我慢などをさせてまで、私が働く方が社会的に不利になるからです。働く意欲は失せ、ただ家事と育児だけをして、買いたいものも買えず我慢して、ストレスが溜まります。たまにいくママ友のランチも、できるだけお金のかからないようにとしたり、誘われても断ったり。芦屋で子育てをしていると、世間的には「セレブ」と言われますが、実態は全然違います。もちろん、最低だとは思いません。芦屋という街も大好きです。でも、満足はできていません。日々、楽しくないし、この先もとても不安です。全国に先駆けて、芦屋のママ達が生き生きと幸せで楽しく、子育ても仕事もできる仕組みを、早急に作っていただきたいです。子供を幸せにしたかったら、ママを幸せにしないと幸せにはならないのです。子供には十分な教育を受けさせたい。そのためには、ママへの援助や心の余裕につながるような環境や、経済的支援がなくては無理だと思います。このようなことは、普通なら言わないです。心のどこかで「言っても叶わないし無駄だろう」と思うからです。でも今は、高島市長になり「高島市長になら本当に変えてくださるんじゃないか」と心から期待しています。どうか、綺麗事ではなく、本気で芦屋から日本を変えていただきたいと思っています。よろしく申し上げます。今回のアンケートだけでなく、ぜひもっと声を聞いていただける場やシステムもあった方がよいと思います。【3～5歳】

- ・ 老人に優しく子供に優しくない街だと思ふ。まず、医療費負担が親の収入で決まるのはおかしいと思ふ。子供の権利は平等であり、親の付属物ではないので、すべての子供が医療費助成を受けられるようにしてほしい（我が家は対象外なので都度医療機関でお支払いしています）。0歳児は医療費無料だが、正直なところ、1歳を迎えてからのほうが病院にかかる機会が多いので、あまり意味がない。明石市の様に一気に手厚くすることはできないにしろ、学ぶべきところは見習ってほしい。老人にしか手厚いサービスがないのであれば、衰退していく街だと思ふ。保育園に現在通っているが、定期的に近隣住民からクレームがあると聞く。これは地域で子供を育てていくという考えが欠落しており、老人にしか手厚いサービスを行ってこなかった結果ではないだろうか。「芦屋市の財政は黒字で潤っている」とみたが、蓄えるだけでなく街の未来を担う子供達の為に還元して欲しい。前市長の伊藤氏の時代に、市議会議員の方が、全子供の医療費無償を議会で問うたと書面でみたが「やってやれないことはないが、やる意味がない」という議長の意見を読み愕然とした。子育てとは直接関係ないが、JR芦屋駅南の「地権者との話し合いが難航している」とよく見るが具体的に何が難航しているのか？その土地に住んでいる人が立ち退きに応じないとのことなのか？地権者との話し合いをなななあで伸ばしていると、それこそ未来につながる街づくりとは程遠いのではないか？ある程度強制権利をもってしても良いとは思ふ。その当たりの状況について聞きたい。【3～5歳】
- ・ 子供に係る助成については所得制限の全面撤廃をお願いします。芦屋市は制度としては充実していると考えております。しかしながら利用しづらい、利用するための情報のアクセスが難しい、利用している方がいなくて利用を躊躇う、といったことに直面してます。芦屋は地域柄、中学受験をし、市外の中学校へ進学される子供がとても多いです。芦屋から世界へ通づる人材排出をしていくためにも通塾支援、市外私立中学への就学支援、通学費用の支援等があれば嬉しいです。【3～5歳】
- ・ 所得制限があるので、それを、まず撤廃してほしい。お医者さんにちょっとしたことではいけない。（鼻風邪、微熱）学費についても、所得制限がかかるので進路を将来かえてしまうのではないかと不安になります。所得があっても税金はそれだけ払っているし、むしろ子供にはそれは関係ないことだと思ふ。子供の養育費、教育費は平等にしてほしい。【3～5歳】
- ・ 所得制限なしで、医療費や児童手当を子育て世代に給付すべき。全ての子供達は平等に大学までは教育費無償化希望。少子化なら、質の良い子供を育てるべきで全体的に底上げすべき。【3～5歳】
- ・ 働いているのですが、保育料が高くてほとんど手取りがありません。もう少し保育料を下げただけだと生活が少し楽になります。【3～5歳】
- ・ 芦屋市での出産後の金銭的、物理的な支援が全くなくととても残念でした。神戸市では2万円相当のギフトが選べたり、東京はポイントでギフトが選べたりします。また吹田市ではポイントを利用して母の産後ケアの整体や家事サービスを利用できます。少しでも金銭的な不安を軽減できる支援を開始してほしいです。【3～5歳】
- ・ 産後の公費券がないことに驚いた。産後2週間健診、母子ともに1ヶ月健診、聴覚検査は大体どこの市町村でもあるものだと思っていたので。【3～5歳】
- ・ 医療費控除の所得制限撤廃（不公平感がある・芦屋市内の子育て支援施設についての分かりやすい案内（引っ越してきてしばらく経ってから自分で調べて初めて分かった）【3～5歳】
- ・ 医療費の無償化、学童施設の内容や箇所充実、保育施設への送迎。【3～5歳】
- ・ まずは児童手当、医療費の所得制限をなくしてほしい。【3～5歳】
- ・ 芦屋市は、子供の医療費が0歳児のみ全家庭対象に医療費が支給されるが、もっと対象年齢を広げて欲しい。子供は、思われている以上に病院に行く頻度が多いことをもっと分かって欲しい。子供の医療費に関して、収入の上限を設けなくて補助して欲しい。【3～5歳】
- ・ 所得制限が厳しすぎる医療費負担の免除、軽減を18才まで行って欲しい。【3～5歳】
- ・ 3歳未満の保育料無償化をお願いしたいです。働けば働くほど保育料が上がります。医療費無償の所得制限もやめてほしいです。子どもが病気がちかどうかなどは所得には関係がないはず。長男小3が不登校でフリースクールに通っています。ぜひ学校に居場所がなくフ

リースクールに通う子どもへの経済的援助をお願いしたいです。学校へ行けないから通う場所なのに、とても高額です。【3～5歳】

- ・ 芦屋市はこどもの医療費がかからずありがたく思っています。あったらいいと思うことは、産後ケアの一環として、産後の赤ちゃんの一時預かりがあればいいなと思いました。(夜泣きで寝不足でしんどかったので、、、手続きが簡単に出来るとより良いです。)小学校は給食が手作りで子どもも美味しいと喜んでます。より良い子育てができる芦屋市になるように頑張ってください！全体的には住みやすい良い街です。【3～5歳】
- ・ こども医療費助成制度が中学3年生までである。給食が中学までである。【3～5歳】
- ・ 医療費控除の所得制限を無くしてほしい。また、去年どこかの保育所であったアスベスト問題のような事は絶対に無くしてほしい。市の管理が甘すぎると思う。もう少し子供に対する支援をしてほしい。【3～5歳】
- ・ 教育費等の子供にかかるお金をより支援してほしい。【3～5歳】
- ・ 乳幼児医療制度の収入制限撤廃を一日も早く実現させて欲しいです。物価の値上がり等により子供3人を育てて行く事がとても大変です。国の政策には何も期待出来ないの、芦屋市独自で子供を育てやすい支援をしていただきたいです。【3～5歳】
- ・ 今一時預かりで1日2500円で月に12日間子どもを預けておりとても助かっています。カンガルークラブやむくむく、グッピークラブ、うさぎクラブへ参加しておりこれらのおかげで他のお母さん方と知り合うことができ利用して良かったと思いました。これらの施設で使用されているおもちゃは月齢によっては舐めてしまうこともあると思いますが、綺麗に清掃消毒されている感じが見受けられず、古いおもちゃもあるので定期的に新しいものへ交換いただけたら嬉しいです。時間がきたら箱にドバツと入れて片付けていただけたらいいような気がします。壊れているもの(押しでも反応しない)や割れているものもありました。夫が自営業なので休みが不規則のため、むくむくなどは日曜祝日も空いている日があれば嬉しいです。青少年センターでこどものチアリーディングのお稽古があるとママ友に聞きましたが、芦屋市でそのような案内はオープンにしているのでしょうか。青少年センターやそれ以外で開催されていることをもっとオープンにしていきたいです。青少年センターのホームページを確認してもチアリーディングの掲載はありませんでした。開催されているものをオープンにしてほしいというのは、施設ごとの案内のほかに例えば一歳ならOR子どもを持つママならこんな施設やイベントに参加できるというものが一目で分かるとう便利です。上宮川文化センターや保健センターでのイベント告知があまりされていないように思います。もったいないのもっとオープンにしていただければと思います。小学校や幼稚園の情報をもっと得たいです。芦屋市が情報提供してくださっているのか分かりませんが、情報開示の場があればと思います。【3～5歳】
- ・ 医療費の無償化、私学の小学校に通ってますが、夏休み冬休みのお預かり、それがあればだいが働きやすくなると思います。仕事をしたいなと思ってもやっぱり長期休みの間がネックになります。私学の小学校に通っているの学童もありません。【3～5歳】
- ・ 芦屋市は、「子育て、子育て」と言っているが、他の市町村に比べてサービスや制度が整っていない。医療費負担軽減等進めてほしい。また、比較的余裕のある高齢者が多いので、地域の見守りや子育てに積極的に関われる場があってもいいと思う。退屈だからと言われるより、芦屋市に住むと幸せだと子供も高齢者も思えるように、充実した時間がつくれるような場を提供してほしい。芦屋市に住む人(長く住まわれている人は特に)ポテンシャル高いので多少難しいことでも、こなせそう。【3～5歳】
- ・ 所得制限なく育児を行う家庭にベビーシッターや家事代行などの補助金制度を充実させて欲しいです。・むくむくなどの遊び場は利用させて頂き有難いが、おもちゃも古く、狭いので子どもすぐ飽きる。神戸市のこべっこランドのような芦屋に施設が欲しい。・保育園の申請や費用が第二子でも、兄弟が在園児でないと待機ポイントや保育料が優遇されず、第一子扱いされる事が不満です。歳の離れた兄弟も同じように第二子扱いして欲しい。【3～5歳】
- ・ 芦屋市では子どもの医療費の無償化に所得制限があるが、我が家は一般的な収入であるが対象外となっている。2人の子どもがいるが毎週1回程度どちらかを受診させている状況でかなり負担が大きい。20歳代の親と40歳代の親とでは所得の額に差があるが生涯所得額は変

わらないのに不公平に感じる。所得制限の上限の見直しや撤廃を強く希望します。

【3～5歳】

- ・ 学費が高いから進学を諦めることがないように、所得制限なしの学費の無償化を願いたい。子供が希望しても親が望まない場合、所得制限があると子供は希望した進路を取ることができない。子供や親がのびのび子育てするにはやはり経済的に豊かでないと不可能だ。どうしてもぎすぎすしてしまう。芦屋市も教育にお金を使ってほしい。それが未来を担う子供達のためになり、芦屋市のためにもなると信じている。町を良くするためには、若者を教育することだ。【3～5歳】
- ・ 保育未満児も無償化にしてほしい。パートをしてもほとんどが保育料に消えてしまい精神的に苦痛に思う。他の市(明石、神戸、伊丹)は多子家庭への援助が多いが芦屋市は何もしてくれない。子供たちに色々な習い事をして欲しいが、物価高のため食費や消耗品への出費が増えてそこまでお金が回らない。低所得世帯だけではなく、中間層の家庭にも目を向けて欲しい。年間何百万も税金を払っていても何も返ってこない、援助の多い他の市へ移りたいと思う時がよくある。【3～5歳】
- ・ 教育、医療費の無償化。【3～5歳】
- ・ こども医療費を無償化してほしいです。【3～5歳】
- ・ 小学校の給食費無料保育料の見直し累進課税で納税しているのに所得に応じて保育料が高くなるのはおかしいと思うので。【3～5歳】
- ・ 学童などの費用が高く生活がしんどい。生活のため仕事を増やさないといけなく子供との時間が取れない。子育てに関する助成金などがあれば良いと思う。【3～5歳】
- ・ 第一子、二子連続で産休育休を取得し、孤独な家庭保育の時間が長かったなかで市の施設(むくむくや西山ひろばなど)には助けられました。スタッフの方々に色々な相談をさせていただいたり、そこでお友達が出来たり精神的負担が軽減され、とても感謝しております。ただ芦屋市で子育てしているなかで不便に感じていることも多いです。保育料の高さや医療費負担の大きさなどの経済面、子育て支援施設の少なさや立地に不満をもつことが多いです。改善をお願いしたいです。【3～5歳】
- ・ 芦屋市では神戸市などの他の地域に比べて子育てに関する金銭的支援が少ないと感じます。以前住んでいた神戸市では世帯所得に関係なく医療費受給者証がもらえました。その他、世帯所得で得られないものが多く、平等な子育てが出来ていないと感じます。【3～5歳】
- ・ 昨年7月に神戸市から芦屋に転居しましたが、神戸市に比べて認可園の保育料が驚くほど高く、あえて認可外保育園への通園を選択しました。認可外保育園自体に悪印象はなく、実際にも素晴らしい園なのですが、預かり時間の延長ができず、その点は認可保育園に劣るかと思いました。また、親類は皆関東圏に住んでいるので、子供が小学生に上がってから、保育所に代わる預かり施設が十分にあるか少し心配しています。病児保育は、医師の書類が必要なので、どうしても発熱等があって初日は父母のどちらかが仕事を休まねばなりません。仕方がないことですが、近くに親類がいない世帯にとっては一番厳しい要素かと思います。【3～5歳】
- ・ 隣の大阪に住む会社の先輩は、高校大学の教育費が無償化されているとのことをお聞きしました。将来の経済面での不安はどの家庭もその高い学費だと思われるので、市内在住の方は高校大学無償となれば、各家庭での経済の動きが活発になるのではと考えます。【3～5歳】
- ・ 一生懸命共働きしながら育児を頑張っても、収入が増えると子どもの医療費免除されなくなることが不満。一律400円徴収するとか、一律免除してほしい。頑張っても報われないと感じるし、まだまだ医療費のかかる小さな子どもがいると本当に子育てしづらいと感じるし、今一番不満に感じている。はやく医療費の改革をしてほしい。【3～5歳】
- ・ 様々な所得制限を撤廃してほしい。【3～5歳】
- ・ 保育料等が経済的な負担となり、共働きをせざるを得ない状況にあります。新市長の政策として教育の拡充を掲げられており、遠方から顧問として招へいを予定されておりましたが、否決。そんなことより、足下の困りごと、実りある政策をしてほしいです。【3～5歳】

- ・ 医療費はいつ無料になりますか？芦屋は医療費無料の子の親が、外車やブランドのバッグを持ってる方多いです。ちゃんと税金を納めている人たちはみんな言っています。【3～5歳】
- ・ 子供に関するお金の充実していて子育てしやすい環境を整えて欲しい。親だけでなく子供や障害をもつ人をみている施設や人達にも命を預かっているのだから待遇を良くしてあげて下さい。遅い時間までの保育施設が何箇所かあればいいなと思います。【3～5歳】
- ・ 医療費の控除がもう少し長くあると良いと思います。【3～5歳】
- ・ 手当などが全て、非課税世帯ばかりなのが理解できない。課税世帯であっても、同じようにみんな免除して欲しい内容は同じだと思うし課税世帯だからこそ、お金がないと思う。もっと平等にみてほしい。【3～5歳】
- ・ (良い点) 芦屋市の美味しそうな学校給食(改善して欲しい点) 医療費や教育費用の控除対象の収入制限。収入に関わらず育児をしているどの家庭にも支給して欲しい。【3～5歳】
- ・ 1歳から保育園に預ける予定でしたが、保育費が高すぎて給料とほぼ変わらない。少しでも貯金が増えていくなら子供のためになるが、増えないし子どもとの時間も確保できない。正社員で勤めていた会社を育休明けすぐに辞めました。もっと育児をする女性が働きやすい制度作りや補助をお願いします。【3～5歳】
- ・ 子育て世代への理解、金銭的支援があるといいかなと思います。保育園などでは、暑くても、空気が悪くても、周りのお家の方との取り決めで窓が開けられないと聞きました。子供の声をうるさいと思う方が多いからだとは思いますが、悲しい話だと思います。保育園前での保護者のマナーなども関係あるかもしれませんが、そこはしっかりと取り決めをして、子供がカバーしないとイケないような事案はやめてほしいと思います。【3～5歳】
- ・ 子供の医療費全員中学校へ上がるまで無料にしてほしい。【3～5歳】
- ・ 中学卒業までは、所得制限無く、医療費を無償化してほしい。【3～5歳】
- ・ 子供の医療費負担が高い。【3～5歳】
- ・ 県外から転入してきまして、いままでの地域は子供の医療費の負担が所得に関わらず、無料または上限300円までということが日常になっていたため負担率が高いと感じています。子供の医療費の軽減をお願いしたいです。よろしくお願い致します。【3～5歳】
- ・ 芦屋市も一律子どもの医療費が無償化になってほしいです。また、室内遊び場がない点が残念です。こべっこあそびひろばのようなものを作ってほしいです。有料でも構わないので、清潔感のある施設が欲しいです。上宮川文化センターは、暗くて古い印象です。子育て支援の活動も当日電話予約を取って行く、というのは億劫になり、参加のハードルが高いです。ネットで空き状況がすぐ確認できると、サクッと行きやすいです。また、住んでいる大東町や阪神打出付近は、子どもが多い割に遊べるところが少ないです。南宮公園では、高齢者が許可を得ずにゲートボールをしていて幼い子を遊ばすには危険です。加えて、公立小学校の地域格差も激しい感じがします。大東町からもせめて宮川小学校に通えるようにしてほしいです。私は芦屋で生まれ育ち、芦屋の住みやすさが大好きなので、どんな条件でも芦屋市に住み続けたいと思いますが、より南部も遊び場や教育環境が充実してもらえると嬉しいです。このままではますます受験意識が高まり、公立の小中学校離れが進み、教育格差も広がるのだろうなあ、と思います。【3～5歳】
- ・ 学童保育やこども園については、特に不満なくありがたいと思っています。子ども医療費助成の所得制限をなくしてほしい。発熱したら毎回6000円ほどかかる。ギリギリで制限にひっかかる家庭なので、負担が大きすぎる。また、上の子が小学校に上がっても下の子の保育料半額を継続してほしい。下の子の入園のタイミングで上が小学校にあがり、対象外だった。3～5歳も保育料無料なのだから、同じようにしてほしい。小学校の給食が始まるのが遅く、終わるのが早い。特に1年生は4月末までなく、働きながらのお弁当作りが本当にしんどかった。隣の神戸市は1年も他学年と同時に始まるし、終業式の日まで給食がある。終業式前日までくらいまでしていただけると助かる。共働きが増えている中、神戸市などは保護者負担軽減のために学校が色々工夫してくださっている。子ども医療費もそうだが、住む場所によって不公平が生じるのは…とってしまう。以上の改善を早期にさせていただけることを切に望みます！！今後も住み続けられるように、よろしく願いいたします。【3～5歳】

- ・ 高所得世帯とそうでない世帯で差がつかないような施策を希望します。学習塾や私立の学校に通う、高額な育児関連費用が掛かるのは当たり前、といった事がないようにして欲しい。【3～5歳】
- ・ 子供が持病があり、診察・投薬で月に数万円かかる月もあります。世帯年収で見ると高い層なのかもしれませんが、子供が3人いる中で少しでも医療費補助があればな、と思うことがあります。自営業の方達は、高収入なのにうまく年収の調整をして医療費助成制度を利用しているところを見ると、不平等感をおぼえます。市立幼稚園の3年保育は、岩園で試験的に導入されて以来、結局進まないまま(市民には状況が公表されないまま)、時が過ぎているように感じます。年少の時期は友達との関わりも増え、一気に世界が広がる時期です。2年保育の公立幼稚園に入園させる予定の親は、年少の1年を私立園に入園させたり(その1年のために入園金や施設費、用品を準備します)、民間のプリスクールに通わせます。乳児期や幼児期に親子で遊びに行ける児童館(常時開いているところ)、自治体が運営する一時預かりがあると、便利だと思います。明石市の運営する明石子供広場を利用したことがあります、自治体でも本気になればここまでできるのだなと思いました。是非、市の職員の方にも見に行っていただきたいです。もう我が家に未就学児はいなくなりますが、これからのお母様方のために充実してほしいです(自分がとても困ったので)。大きな図書館を北側にも作ってほしいです。また、子供向けの人気の図書が数ヶ月待ちということが多々あります。子供の学習・知的意欲はタイミングも大事なので、人気のものは冊数を増やしてほしいです。【3～5歳】
- ・ 子育てのしにくい市だと思います。まずは所得際限撤廃した子供達の医療費補助の拡充ならびに保育料の値下げを実現していただきたいです。子育て世代に対する支援が少ないことで、同世代の方々が市外に転居されてしまい残念に思います。【3～5歳】
- ・ 10月からゴミ袋が有料になり、さらに家計が圧迫されているように感じる。オムツを捨てなければいけないので、やはりゴミ袋の使用枚数が多くなってしまいます。オムツは有料袋でなくても良いようにするとか、子育て世帯未就学児がいる家庭にゴミ袋を配ってもらえたり、もしくは価格が安くなるなどの工夫をしてほしい。【3～5歳】
- ・ 所得制限なしの高校無償化を希望します。【3～5歳】
- ・ 今年から所得制限を受け、医療機関で助成がきかず経済的に厳しかった。上の子の発達支援の助成もなくなった為、昨年より倍の金額を払うことになり、下の子の習い事などを考える際に躊躇してしまった。所得制限を外すなど経済的な支援はお願いしたいです。また相談機関やサポートセンターは多くある印象だが、具体的にどう利用できるのかをもっと周知すると良いと思います。チャートを作成するなどして、この相談や悩みはこの窓口と分かりやすくなると利用しやすいと思います。あとは保育所の先生や行政で相談にのる職員の人数や知識の向上などソフト面を充実させるために先生方の待遇がよりよくなると思います。【3～5歳】
- ・ 子供の医療費支援を充実させてほしいです。1歳まで無料ではほとんど意味がありません。このままでは芦屋のイメージが明石に劣る街になると感じます。芦屋が老人の溜まり場の街にならない事を願います。【3～5歳】
- ・ まずは大前提として他の自治体のように、医療費補助や教育に関する費用補助の所得制限撤廃を求めます。恩恵を受ける人が少ない状況で補助を設定しても、自治体が子育てを本気で支援しようとしている気持ちが全く伝わりません。一年半前に東京都品川区から芦屋に引っ越してきましたが、土地が広い、自然が豊か、給食の質以外に子育てで優れている点を感じられません。子育て費用補助、教師の質、学校のカリキュラム、教育施設などは品川区とは比べ物にならないくらい劣っています。所得制限を設けてるく恩恵を受けられない場所で、子育てをしたいと思う若い世代はこれからどんどん減っていきますし、芦屋で子育てしたい！と思える要素がほとんどありません。それがどうしても難しいのであれば、高島市長が掲げていらっしゃる教育改革などにきちんと他の議員が賛同し、それを押し進めていただきたいです。昔からの芦屋ブランドに縋り付く老人達を気にしていたら、数年後は日本のどの場所よりも少子高齢化が加速する市になると思います。【3～5歳】
- ・ 子供を見る目がたくさんあると感じます。地域の方の朝の挨拶や愛護委員の方など。もっと金銭的に補助があればとてもありがたいです。【3～5歳】

- ・ 子供の遊ぶ場所が充実しており有難いです。改善して欲しい点は、3歳児までの保育料が高いことです。上の子との歳の差が大きいと減額の対象にもならないので、負担が大きいです。宜しくお願い致します。【3～5歳】
- ・ 子どもの医療費無償化の所得制限を撤廃して欲しい。収入を上げる努力をしたおかげで受けられない制度があるなら、頑張る意味がない。【3～5歳】
- ・ 子供の医療費を一律無償化か、一律の支払いにして頂きたいです。通院した際に会計のある人、ない人が目に見えてしまい気持ちいいものではありません。同じ教育機関に通うお友達に遭遇した際は特に感じます。【3～5歳】
- ・ 幼児教育、保育無償化。【3～5歳】
- ・ 妊娠、出産、育児に関する経済的支援が充実して欲しいと思う。妊娠中の健診の助成券がバランスよく使えず、自己負担が発生することが度々あった。妊娠中、出産後の健診費用、産後ケアの負担額についても近隣都市に比べて大きいと感じた。産後に育児用品の経済的負担が想像以上に大きかった。東京都のような育児用品の費用負担軽減につながるものがあればいいなと思った。またこどもの遊び場(室内)について市内の園の開放施設や市の遊び場も利用したことがあるが、近隣市の神戸市の施設が無料で木おもちゃが豊富にあり、走り回れる広さもありお昼も食べられるスペースがあったりこどもも思いっきり遊べて保護者も過ごしやすく大変充実していた。芦屋市にもそんな施設があればいいなと思った。園開放は平日のみのため、土日赤ちゃんが遊べる場所が欲しい。【3～5歳】
- ・ 平均的にする教育により塾が当たり前とされている今、友人らも受験するからと寂しそうにしているが、友人が行くからという理由で我が家に受験させる余裕はない。また、中学で一緒になる他校の保護者からは不穏なことばかり聞くので他校と一緒にするのは心配しています。先生から鍵をすりとり、盗難やイジメ、暴力など。立派な犯罪ですし、加害者に味方したり加害者の将来よりも被害者を大事にするような市であって欲しいです。報道でもありましたが、子供の訴えを無かったことにするような教師はふさわしくないと思います。別途描きましたが、習い事についても学校の体育館を利用できませんでしょうか？送迎についても兄弟がいれば負担となり、理想の生活リズムは送れません。学童の保護者会も、夜は今はまだ出歩くものじゃないと教えているので連れていくことにも強い抵抗を感じます。宿題を見てご飯を作り食べさせてお風呂に入れて寝かせる。私パートタイマーとはいえ、共働きの家庭においての親の身体的負担も多く感じています。税金で沢山飛んでいくのに、普段から支援されている低所得者しか給付がないという近年の支援にも腹が立つばかり。なぜ私たちが働いた分、きっちり収めた税金でそんな人たちを養わなければいけないのでしょうか。子育ても3人目からなどと言われていますが、3人目の前に2人目を産むわけで、2人目も満足に育てられないのに3人目なんてとんでもないです。貧困家庭になるだけで、心さえ貧しくなってしまう。この辺りは市政には関係の無い話かもしれませんが、老人の多いこの街で東京のように学費無料が実現すれば育てやすいのになと思っております。長々と不満を述べましたが、若い市長には期待をしています。芦屋とはいえ収入は天と地ほどの差がある街です。実際に子育てに係わり、本当の現場を声を聞く市長でいてください。どうぞ宜しくお願い致します。【3～5歳】
- ・ 子供に関することについては、親の所得制限のない公平なサービスを希望します。高島市長の提案されている、教育委員に経験豊富な人材を外部より登用する人事に賛成です。児童発達支援事業を利用させて頂いておりますが、隣の神戸市よりも、施設を利用可能な日数が少ないと聞きました。また、利用したいと思った時にはかなりの順番待ちで、すぐに療育が受けられなかったため、市内の施設に空きが出るまでは自費で神戸市の療育施設に通ったこともありました。芦屋市では家での療育を重視したい考えがあるとのことでしたが、実際のところ、素人が手探りで得た知識で家で療育を行うことにはかなり無理があると思います。我が子は落ち着いてきたので、来年度からは児発施設を卒業しようかと考えておりますが、必要な方に、適切な日数の支援が必要とされるタイミングで受けられるようになればと思います。【3～5歳】
- ・ 他の自治体ではかなり一般的になっているこども医療費の所得制限撤廃を早く実現していただきたいです。また、茨木市のような買い物やリフレッシュで使える土日開室している一時保育事業を行っていただきたいです。【3～5歳】



- ・ 芦屋市では他の自治体に比べても子どもの医療に関する経済的補助が少なすぎる。(所得制限が厳しい) 保育園が少なく、利用料金も高いのでもっと子育て世帯に優しい町作りを心がけてほしい。一時保育を利用したとき、通常で通っている子との支払い金額が違うことを理由にサービスが低下しても仕方ないというような言い方を園長先生にされた。また、行事にちゃんと参加することができず(運動会には参加できないため、その練習の時には応援だけをさせられるなど) 子どもがかわいそうだと思うことが多々あった。【3～5歳】
- ・ 子育てをしている中で「芦屋市に住んでいてよかった」と思える支援を受けた事はほとんどない。子供が生まれてまもなくコロナ禍に入ったことも関係しているとは思いますが、これまでの子育てはほぼ夫と2人で踏ん張ってきた。所得制限のため児童手当も減らされ、子供の医療費も無料ではない。3歳になるまでは保育料も高額で、時短勤務だった自分の給料の殆どがそのために消えていく状況だった。所得が高いのはそうなるまでの努力があったからという点には目を向けられず、額面だけで決められている事が腹立たしい。高い税金を納めていても自分の子供は手当などはもらえず、他の子供のために働いているのではないと思ってしまう。せめて医療費無料化は急いでほしい。新しい施策は「芦屋市で子育てしててよかった」と思えるものになることを心から望んでいる。【3～5歳】
- ・ 医療費の無償化(所得制限なし)・子供手当の所得制限撤廃・給食無償化・学童 通年17:00まで実施(阪神間の他の市は、11月12月も17:00までですが、何故芦屋だけ16:30までなのでしょうか?)【3～5歳】
- ・ 3歳からは保育料無料だが、0～2歳の保育料も無料にしてほしい。明石市のように産後すぐからオムツを配達してもらえ等々の支援を取り入れてほしい。(明石市はオムツの配達に来るのが子育て支援相談員の方だそうで、配達ついでに子育ての悩みも聞いてくれるそうです)市に意見することではないのだろうが、年少扶養控除が復活してほしいと思う。子供を複数持ちたいが物価高で経済不安が大きい。我が家は世帯年収1,000万近くあるが現在子供は1人しかいないものの大学まで行かせることを考えると、易々と2人目産むことは考えられない。税金が高すぎる。経済的な不安以外については芦屋市は治安も良く非常に子育てしやすい環境ではあると思う。【3～5歳】
- ・ 収入によっての子育ての手当がとても少ないです。今は全くもらえていません。子供の医療費もかかっています。隣の神戸市、西宮市のほうが充実していると思います。もっと子育ての支援を増やしてほしいです。芦屋は街としてはとても暮らしやすいので、子育てに関して充実すればより良いと思います。【3～5歳】
- ・ 兵庫県加西市のように、保育学習機関の無償化や、おむつの支給など子供を預けて働かなければ、生活が厳しいから子供の負担にならない程度の時間で働いているのに、保育料が高すぎて給料の半分がなくなります。そこからさらにおむつ代やこどものおやつや衣料品など手元にのこるお金はあまりありません。【3～5歳】
- ・ 子育て支援を豊富にしてほしい。赤ちゃんや新生児だけじゃなく、年齢に関係なくお金はかかる。じゃなきゃ三人目を産もうとは思えない。老人ばかり大切に芦屋市からは、そろそろ卒業して、子育て世代の子育て真っ最中の方々にもお金をもうすこし援助してほしい。高校費用もタダにしてほしい。大阪はなっている。大学費が三人目から免除なんてありえない。子供一人目は、免除にかえるべき。三人目が産みたくても産めない方や色々事情があるはずなのに、これはありえない。国が変えないなら芦屋市にいる方は、など独自のなにかがあってもいいんじゃないか?新しい市長に期待します。【3～5歳】
- ・ 高校の学費などの無償化。【3～5歳】
- ・ 医療費無償を希望です。涼風町は人口も増えているので通学バスを利用したらどうかと思う。夏は登下校で命の危険も感じられるため。【3～5歳】
- ・ 芦屋市には全国のハイクラスな子育て世帯に選んでもらえるような街づくりをお願いしたいです。芦屋市だけではないですが、低所得者向けのサービスばかりです。金銭的な支援は必要ないですが、我が子を行かせたいと思える公立小学校づくりをしてもらえると大変嬉しいです。(私立中学受験を応援してくれる等)芦屋市による赤ちゃん検診では、少し的外なアドバイスが気になりました。また、子育てのちょっとした愚痴をこぼすと、保健師さんから電話がかかってきたりサポートが手厚すぎて困りました。自営業でするので会社員のように1歳まで休みというわけにはいかず、仕事が忙しく電話対応がストレスでした。緊急でなけ

ればメールだと助かります。私は自営業で在宅で土日や夜中に仕事をしたり、ある程度時間の融通をきかせることができます。そのため保育園に預けなくても幼稚園一時保育でなんとか対応しています。芦屋市は自営業の方も多いので、臨機応変な預かりに対応してもらえるサービスがあれば助かると思います。芦屋市の高齢者の方々にはゆとりとパワーを感じています。実家のサポートが受けられない子育て環境ですが、近所の高齢者の方々のサポートのおかげで赤ちゃん期を乗り越えることができました。近所に良い方がたくさんいて芦屋に住んで良かったと感謝しています。(新生児の時に上の子の送り迎えの30分だけ預かってもらう等)【3～5歳】

- ・ 不妊治療と子育てを両立しやすくしてほしい。子どもの預かり先や、不妊治療の助成金など。【3～5歳】
- ・ 頻繁に子育て関連のお知らせをお送りいただけると良いと思います。児童手当や健康保険など各種制度に所得制限を設けないでほしいと思います。【3～5歳】
- ・ 現在、保育料や児童手当や医療費は全て所得制限で十分に受けられていない、もしくは対象外となっています。今回のアンケートでは、場所の提供などの項目がありましたが、まずは所得関係なく子育て世帯が平等に同じ支援を受けられるようにしていただきたいです。お金に困っているわけではありませんが、多くの税金を納めておきながら、我が子が支援を十分に受けられていない、または不利になっている現状がおかしいと感じます。低所得者支援とは切り離し、子育て支援は平等であるべきです。国には全く期待できないため、芦屋市独自で充実した制度を整えていただけることを強く願います。【3～5歳】
- ・ 所得制限による補助の格差の撤廃。【3～5歳】
- ・ 第二子の0歳～3歳の保育料を無償化してほしいです。条件は第一子が就学していても対象にしてほしいです。第二子も考えていますが、経済的な負担が心配です。【3～5歳】
- ・ 公立でもしっかりと学べる場となる学校、安心して預けられる環境、所得制限のない平等な制度。【3～5歳】
- ・ 全国的に見ると他の市では子育て世帯に対してオムツの無料配達や支援等ありますが、芦屋市は医療費がかからないぐらいでこれといった支援が無いかなと思います。芦屋市を知らない人は芦屋と聞くだけでお金持ちのイメージがありますが実際は非課税世帯もいますしもう少し金銭的な支援があると助かります。【3～5歳】
- ・ 子供への医療助成の所得制限をなくしてほしい。発達障害のある児童に対しての加配制度を充実させてほしい。学校において、勉学以外の集団行動を必要とする行事を減らすか、規模を縮小してもよいと思う。キッズスクエアは素晴らしい制度だと思うので、ぜひとも継続していただきたいです。【3～5歳】
- ・ 我が家は経済的には困ってはおりませんが、子供関係の補助はすべて所得制限に引っ掛かり、芦屋市は子育てしにくい街だと感じています。子供手当はもちろんのこと、認可園の費用上限金額も他市に比べると高かったですし、子供は定期的に通院・入院が必要で、1歳の頃から毎年医療費控除の申請をしています。そのたびにお隣の神戸市だったらこれらの費用は掛からないのになど考えてしまいます。フルタイムで頑張れば頑張るほど払う税金は大きく、受けられる補助は少ないのはおかしいと思います。【3～5歳】
- ・ 医療費が収入制限無く一律に中学生まで無料にしてほしいです。【3～5歳】
- ・ インフルエンザの予防接種の助成希望。私立に通う子どもが地域で交流出来る機会を希望。公立小学校や中学校の、校内や授業見学の機会が欲しい(家族ではなく、一般への公開)→私立を検討する上で、公立の見学もしてみたいから。【3～5歳】
- ・ 低所得層に対する支援案内が来るが、芦屋市全体でどの程度の人数がいるか？が疑問に思うことがある。そもそもそういった人は芦屋市に住むのだろうか。それに対して、それ以外に対する支援は特に認識していないので芦屋市が何かを提供してくれるイメージはない。【3～5歳】
- ・ こども医療費無料の所得制限をやめてほしい。その他所得制限をかけないでほしい。【3～5歳】
- ・ 高島市長自ら娘がいる小学校、学童保育にきてくれました。ノートにサインをもらって喜ん

でいます。市長自らが子どもと関わろう、知ろうとしてくれる姿勢が良いです。また芦屋ファミリーマラソンでも市長も走られていて、若いパワーと、とにかく市民、子どもと関わろうとしてくれる姿に好感がもてました。市長が市の政策をツイッターしてくれるので、どんなことをしてくれたのか知れて良いです。学童ひまわりの教室問題も、リース契約をしたことなどもツイッターで知りました。この4月にひまわり学級の校舎の件で増設は無理と説明ありましたが、迅速な対応でよかったです。ふる里納税についても市長のツイッターで、子どもの教育のために使うと発表していて、大変良いと思います。改善してほしいことは、保育園に2人以上在園していると2人目は保育料が半額になる制度です。私は3人目をうみたいと考えていますが、第三子が保育園に入園する時は、第二子が小学生になるためこの恩恵はうけられません。間隔があいていますが、その間に働いて、税金をおさめています。第一子→4年働く→第二子→5年働く→第三子というイメージです。確かに一度に保育園料を満額、兄弟分払うのは大変ですが、在園してるかに関わらず、第二子以降は恩恵を受けれるようにしてほしいです。働く意欲がなくなります。【3～5歳】

- ・ 第三子だが、第一子が小学生に上がったため第二子扱いになり保育料が多くかかった。神戸市では、同じ状況でも第三子は無料と聞いている。近くに頼れる祖父母がおらず、父親も育児に協力的ではなかったため産後大変苦労した。ファミサポなど無料で数回体験できるシステムがあれば利用しやすかったと思う。全く利用したことはない。生まれ育った芦屋市が好きで子育てもここでしたいと思い住み着いたが、芦屋市も子育てしやすい環境にしないと子育て世代が集まらない。地域で相談しやすい人を探すなど交流できる環境を整えていきたい。【3～5歳】
- ・ 金銭面の不安を感じることなく子育てをしていけたらいいと思う。保育施設に入所して仕事に復帰した時のお金や家事などの負担を総合して考えて、プラマイ0になるのであれば、復帰に前向きにはなれない。保育料の完全無償化は、女性の社会復帰において必須かと。通院にかかる交通費の補助があると嬉しい。【3～5歳】
- ・ 住みやすい町ですが、子供の医療費が無償化されていない点が残念です。【3～5歳】
- ・ 所得制限等で補助が受けられないことが多く、医療費も2割だし、住宅等にもお金がかかります。子供が2人だったら厳しかったと思います。子育て世帯への優遇が少なく、私の出身地域よりも対策が遅れていると感じます。小学校がかなり遠いので、引っ越しを考えたりと不安も多いです。住民の意見を取り入れて改善されることを望みます。【3～5歳】
- ・ 親の所得による以下のような制限は撤廃してほしい。子供手当（支給対象外）・医療費控除（一歳から3割負担）・認可保育園の利用料（負担額が大きい）・産後ケア（負担額が大きい割に手続きも面倒）特に保育料は他の自治体に比べて高所得とされるグループの利用料が高い。利用料に差がありすぎて認可保育園に預ける気持ちになれず、認可外を選択している。高所得者層は子育てに対して何の恩恵も受けられないため住民税を芦屋市に納める気にならないし、今の考え方が続くようなら市の施策に興味もない。引き続き民間事業を利用しようと思う。【3～5歳】
- ・ こういうアンケートを実施してくれること自体が良いことだと思う。共働きで3歳の子供を認定こども園に通わせている。保育園料が月8万9000円、年100万以上かかっており、経済的負担が大きい。また芦屋市は病児保育、小児科が充実していない。経済面、医療面での補助があると非常に助かる。【3～5歳】
- ・ こどもの医療費の助成を強く希望。高校生まで所得制限無しで助成金が西宮市や神戸市では既に実施されている。なぜ芦屋市はしないのか。【3～5歳】
- ・ 子供医療費の負担がない事に感謝しております。中学校以上の学費、教育費のサポートを必要としています。母(夫)子家庭への助成金の所得制限が緩和される事を願います。【3～5歳】
- ・ 出産直前に他市より芦屋へ転居してきました。妊婦健診など産前産後の助成や子育て支援が手薄く驚きました。高収入の方が多く住む街なので必要とされていない方が多いのかもしれませんが、芦屋市は高齢化率が全国・兵庫県より進んでいると市の資料で拝見しました。一部の高所得者や高齢者のための街ではなく、一般の子育て世帯にとって魅力的で住みやすい街になることで街全体に活気が出て全ての市民が暮らしやすい本当の意味で豊かな街になると思います。保育施設や学習環境の充実など現代の家庭のニーズ（共働き等）に合った制

度の拡充をしてほしいです。またアンケートの一部に質問意図の分かりにくいものがありました。ひとつは病児保育を利用したい日数。できれば利用したくはないものですが、突発的に止むを得ない理由で利用する施設だと思えます。ニーズを把握するため実際に利用した日数と利用を断られた日数を聞いたら分かりますがこの質問の意図が分かりませんでした。使用には金銭的負担、事前の手続きに加え空きが少ない等ハードルは高いですが、特に共働き世帯にとっては最後の砦的な非常に重要な施設だと思えます。もうひとつは子育て広場に関する質問。利用についてのアンケート回答が3項目しかなく、1、2に該当しないため3の利用したいと思わないを選ばざるを得ませんでした。復職してしまったため主に平日開催の子育て広場を利用することができなくなってしまいました。保育園に空きがあり育休延長ができるのであれば継続して利用したいと思える制度です。これまで利用していたが今は事情があり利用していない層は多いのではないのでしょうか。そのような層が今後利用しないと回答したため、子育て広場の縮小に繋がるようなことがあれば大変不本意です。このような設問では子育て世帯の抱える真の悩みや課題を知ることは出来ないと思えます。アンケートの設問についても精査していただきたいです。転居前に過去の子育て支援に関する意見まとめを拝見し、基本的には子育て支援は国がやっており自治体として予算をつけるつもりはないという印象を強く受けています。正直隣接する神戸市や西宮市の方が子育てに関する支援は魅力的ですので、子どもがもう少し大きくなったら引越しも視野に入れての転居でした。しかしながらこの度、医療費助成制度の拡充が決まりましたことは大きな一歩かと思えます。全ての子どもにとって住みやすい街になって欲しいです。子どもへの支援は親の所得に関わらず平等であるべきと考えます。若い市長の誕生に期待しております。【3～5歳】

- ・ 働きながらも親も子供も安心、安全に子育てができ、子育て世帯にとっても住み良い町になると良い。所得制限せずに、手当や、医療費控除になってほしい。色々な事業所で集いの場があるのは、交流の場となり助かりました。【3～5歳】

#### 【不明】

- ・ 最も芦屋市で不満なこと私が芦屋市に昨年転居し、最も不満に思っているのが、子供医療費助成の対象外になったことです。早急に、最低でも、西宮市と同じレベルに制度を変えてください。今までの住んでいた場所では、東京都大田区(無料)→西宮市(上限800円)だったのが、芦屋市に転居した途端、大人と同じ3割負担です。子供はすぐに熱を出し、年に何回も病院にかかります。都度いくらかかるのかと不安になり、キャッシュレスも進んでいないので、現金を下ろしに行く。かなりの手間と経済的に負担があり、手軽に病院に行けなくなりました。子供の健やかなる成長ため、よろしく願います。(担当外の課の事案かもしれませんが、ご担当の課にご連携いただくと幸いです)【不明】
- ・ 医療費などの所得制限をやめてほしい。あと、キッズスクエアでお昼を食べれるようにしてほしい。【不明】
- ・ 明石市のように保育料無償、児童手当の拡充、おむつ・ミルクの配布、保育所の増設等していただくとありがたいです。よろしく願います。【不明】

### ③ ひとり親家庭の自立支援

#### 【1～2歳】

- ・ 母子家庭にもっと充実した環境を整えて欲しいです【1～2歳】

#### 【3～5歳】

- ・ 中学生となると、部活用品や制服にお金がかかります。息子も1年で20cm背が伸びましたし、靴も3cm大きくなりました。陸上部ではスパイクが必要で、経年劣化やサイズアウトで3万近くするスパイクを頻繁に買い換えます。一人親世帯ではしんどいのでは?と思いました。ちなみに我が家もしんどいです。【3～5歳】
- ・ もっとひとり親に対して支援などをしてくれたら嬉しいです。子供の遊ぶ大きな公園などができたらもっといいとおもいます。【3～5歳】

- ・ 母子家庭に対する支援を充実してほしいです。扶養手当をもらえる年収の設定が低いですし、保育園入園にあたって、点数が低いので基準の変更を検討してほしいです。ファミリーサポート、病児保育の利用料が安ければ、より気軽に預けられ、金銭的、体力的、精神的にも楽になります。検討宜しく願いいたします。【3～5歳】

#### ④ 親と子の健康づくりの推進

##### 【0歳】

- ・ できるだけ早急に、子供医療費の改善を求めます。無料か3割負担かなんて、おかしいです。共働き世帯が芦屋から離れる気持ちよくわかります。【0歳】

##### 【1～2歳】

- ・ 子供の健康には食事が何より大事だと思います。なので給食にオーガニックを取り入れたり、小麦は発がん性があるため控えるなどしていただきたいです。牛乳に含まれるカゼインは腸に悪いので毎日飲む必要はないと思います。昔と比べママ友同士の距離があるように感じるので、保育園でママ同士が交流できる場があればいいなあと思います。【1～2歳】
- ・ 芦屋市の給食を一般の人でも夕食に食べられるような食堂がほしい。【1～2歳】
- ・ 地域の集会所で行っている子ども食堂やイベントによく参加しており、低価格でおいしいごはんを食べさせることができ助かっている。人の目を気にしすぎずに親も子ものびのびと学び過ごせる環境で子育てできると良い。【1～2歳】
- ・ 期限が過ぎてしまいましたが、協力できて嬉しく思います。公立の小中学校の教育、食育の充実を希望します。【1～2歳】

##### 【3～5歳】

- ・ 子育てセンター、つどいの広場、なかよし広場など、検索すれば出てくるが実際行くのはハードルが高い。第一子で知人もいない場合なかなか行ってみよう、とならない。また情報を自分で取りにいかなくてはいけないので、子の年齢別に、この曜日にここでこういった事をやっている、とお知らせしてほしい。定期検診時に詳しく案内があったり、一度は時間と曜日でも指定して（新規のみ限定で普段とは別日程で）集まらせてほしいがコロナなどもあって難しいのだろうか。定期健診時もせっかく保健センターまで行っているのに、終わって少し遊べる場所があったりすると、遊びたい親子は少し遊んで遊びたくない方はそのまま帰ればいいし、他の子の様子とかも見たかったので、そういう機会がなかったのは少し残念だった。（2022年でもまだコロナ禍だったからかもしれないが）正直知人もいない中第一子だとかかなり孤立するな、とは思っている。とはいえ積極的な方はそういう場所は自分から利用するだろうし、近所でもコープの子育て広場もあり、利用するしないは個人のやる気だとは思いますが、家でずっと子供といると、そういうのを調べよう、と思う元気や時間もなかったりするので、強制的なイベント（定期健診など）で外に出る機会や交流する機会があってもいいな、と思った。去年の子育て世帯への物価対策の補助金は大変ありがたかったです。【3～5歳】
- ・ 多くの方が中学受験をし、私学へ行きますが、公立中学高校のレベルアップを希望します。【3～5歳】
- ・ 通っているのが公立なのか先生がどこか頼りない。それとも本人の怠慢なのか。誰かわかりませんが電話した内容の伝言もしてくれませんでした。それくらいは伝えて頂きたいです。冬にこども園でロンTの中に夏物のTシャツを着るというしきたりてますがTシャツだとごわつくし衣替えもしているし、秋はロンTを脱ぐことはあるかもしれないが冬に脱ぐことはないで肌着でいいと思いますが熟慮していただけるとありがたいですね。（他の保護者の方も話しています）【3～5歳】

## 【不明】

- ・ 町民に質問してくれてありがとうございます。2023年4月に芦屋市に移住しました。この段階で、私の子供は3歳ですが、幼稚園には先生が足りないという事実に直面しました。先生もかなり積極的です。それが私に恐怖と不安を引き起こす。神戸市の教育者と比較すると、神戸市の子供たちに対する態度ははるかに良かったと言えます。幼稚園の栄養も変えるつもりです！私の息子は幼稚園が終わった後いつもお腹が空いています！他の国では、子供たちは3回食事をしますが、芦屋では11時に1回だけです。おやつ時間-私はそれを完全な食事とは考えていません！日本の子供たちはとても小さくて痩せていて、いつも足が冷たくて、そのせいでいつも鼻水が出ます。大事にしてほしいです！幼稚園や保護者に「足は暖かくあるべきだ！」と教えて欲しいです！なぜなら、今日の健康な子供たちは、明日の健康で強い国民だからです。!!!区役所で全部話しました。しかし誰も聞きたがらない。なぜなら誰もが50~60年前に作られたルールに従って生活することに慣れているからです。日本に元気な子供たちがもっとたくさん生まれることを祈ります。私は日本に4年間住んでいます。文法上の間違いをお詫びします。よろしく申し上げます！【不明】

## ⑤ 子育ての悩みや不安への支援

### 【0歳】

- ・ 3年前、初めての育児で右も左も分からなかった私にとって、子育て広場で他のお母さんや保健師の方とお話しできる機会があったことはとても心の支えになりました。芦屋市は子育て広場が充実していて良かったです。少子化が進む中、子育てにおける費用、教育資金はどんどん上がり家庭の負担が増えていると感じます。子供の教育支援がもっともっと充実すれば嬉しいなと思います。【0歳】
- ・ 保健センターむくむくや児童センターなどで、気軽に子育ての相談ができた事は、良かったと思う。【0歳】
- ・ 子供は国、地域の宝であり個人としての人格が尊重されるべきである。親の所得などにより子供達の教育、医療に関する支援に差がつく事は、法の下での平等に反する。芦屋市の行政の執行にあたっては是非、子供達の不平等を是正し医療・教育に関する支援に関わる所得制限の廃止、及び平等な教育機会の提供を実現していただきたい。【0歳】
- ・ 子供会の存在を知るのが遅すぎて、長男の時に遅れてしまった。マンションに住んでいて声が掛からなかったのか、保育園に通っていたので地域のことをあまり知らなかった。そのためか、未だにご近所にはずの同級生とその保護者が分からない。【0歳】
- ・ 役に立ったこと・良かったこと。人材の質がよい。支援施設が多い。改善または充実してほしいこと。支援内容の充実。市立幼稚園の活躍の拡大。(時間、内容、設備、利用年齢、休日の活用、PTA廃止。歴史もあり、先生の経験も豊富にも関わらず、年々減り続ける園児。本当は他所より地元で根ざした、税金も抑えられるところを利用したい。芦屋市民は長年熱く、詳細に警鐘を鳴らし続けているが改善が見られないので、毎年潰れるのでは？と心配したり、そして芦屋は故意的に潰そうとしているのでは？と日々話題になっています。)市長だけではダメ。市議員の方は市民の代表ではなく、各利権の代表だと痛感いたしました。市議員が足を引っ張るのか。市議員を超えて市民の署名を募り変えられますか？市民としてできることはありますか？【0歳】
- ・ 10年以上芦屋で子育てをしていて、今のところあまり困ったことはありません。保育園入所などは大変でした。いつも必死だったので産後でぼろぼろなのになぜこんな苦勞を…とは未だに思いますが社会全体の問題であり、市だけでなにかというのはむずかしいと感じています。とはいえ、第一子を産んでから、目まぐるしく環境が変わり、第三子を産むころには様々な手続きは少しずつ簡単になり、育休を取る人も増え、如実に子育てを取り巻く環境はよくなっているのを感じます。ここでなら子どもを産んでもやっていけそうだな、と思える市を目指して発展していけるよう、市民としても支援したいですし、これからも市の取り組みに期待しています。今回のアンケートでは未就学児の方の育児に関する設問が多かったのですが、拙宅でいうとこれから就学してまた悩みも変わって来る、といったところです。市のむくむ

くなどにもだいぶ助けられました。そろそろ対象年齢から外れてしまうので今後使う機会がない、にチェックをしてしまいました。むくむくさん、本当に助かったのでこれからも続いて欲しいです。今後の子育ての悩みに関して市に期待する部分でいうと、通常の小学校が向いていない子を受け入れられるフリースクールや自習スペース、勉強の遅れがある子を民間の塾や予備校に任せない施設や取り組みがなにかあれば安心なものにな、と感じています。もう少し大きくなったら留学支援の制度や奨学金の手引きなどもわかりやすくあればいいなと思います。あとは、芦屋市民図書館でもぬいぐるみのお泊り会を企画してほしいです。たのしそうなので…。【0歳】

- ・ 良かったと思う点が少ないと思います。他市と比べて働きにくい環境であるように感じます。内容は上記で書かせていただきました。よくインクルーシブとか芦屋は取り入れているといいように言われるけど、実際は…他市と比べても遅れていると思います。2人子育て中の感想です。【0歳】

## 【1～2歳】

- ・ 実際には市外在住のときに出産をしたので芦屋市の支援は受けていないので、詳しいことは調べていませんが、子供が頻回授乳などがある時期に周りに手助けしてもらえない方への支援はより充実させてほしいです。この時期につまづく長い子育て期間に影響するように思います。また地域柄、中学受験が多いと思います。だからこそ公立中学に行く場合も、受験に失敗したから…、私立には行けないから…、ということではなく、自信をもって子供たちが行く選択を取れるような充実した教育内容だと良いなと思います。(実際の状況を知らないので想像で申し訳ないです。)【1～2歳】
- ・ 良かったと感じている事は、芦屋に移り住んでからの出産だったので知り合いがおらず、子どもが0歳の時は不安や心配事や孤独との戦いで、むくむくなどの存在を知ってからは、センターのスタッフの方達に気軽に色々相談にのっていただいたり、安心して子どもを遊ばせれる場所としても本当にとても助かりました。充実してほしい事は、むくむくのような場所が深夜でも開いてほしいなと思います。乳児の時は夜中もよく泣き続けていたので、寝れないし近所迷惑にならないかなどの不安もあって、気持ち的にしんどくなる事がよくありました。難しいかもしれませんが、夜中に相談できる人や場所があれば心救われる人がいるのではないかと今でも思います。【1～2歳】
- ・ まず家庭が大切だと思っておりますし、基本は家庭ですべきことではないかと思うことが多いです。そこを軸に様々な関係機関等を活用しながら、子どもの成長を見守っております。生活をしている中で、芦屋市(独自)の施策を感じることはあまりありません。私は他県出身で他市に住み結婚で芦屋市に来ましたが、だいたいどこの市でも似たような取り組みかと思えます。明石市は突出しているようですが、聞いたことある話としては、芦屋市の給食はおいしいということぐらいです。現在の市長が教育に力を入れるとのことで楽しみにはしております。私自身、福祉関係の管理職をさせていただいております、組織や団体が変わっていくことはとても大変と理解しております。市長が大切にされている通り真摯に対話をすれば理解されるされる方も増えることと思えますので、是非がんばっていただきたいと思えます。話が逸れましたが、取り組みなどは独自性かつ発信力がないと情報量の多さに気付かれないことも多いので、広報の工夫が必要かと思えます。【1～2歳】
- ・ 私は産後からずっと体調わるく、保健センターのかたに時々きていただき、相談させていただいていました。とてもありがたかったです。最近あまり、相談できてないのですが、子どもが大きくなり、相談していいのか、漠然とした不安にどう話せばいいのか…と思ひ話せていません。こういうときどこに、誰に相談していいのか?と思ひます。体調がわるく、園に預けに行くことが難しいと言う特殊な状態をサポートしてもらいたいけど、無理かなとも思っています。子ども同士で遊ぶ機会を作ってあげたいけどそれが悩んでいます。【1～2歳】
- ・ 家族での時間を大切に、旅行や色々な体験を通して興味や関心から学ぶ楽しさを育てていきたいと考えているため、その視点での教育に期待しています。【1～2歳】
- ・ 人付き合いが煩わしいと思うタイプなので、子どもが産まれた後はずっと家で過ごしていましたが、生後8ヶ月ごろに子どもの発育状況が気になりだし、自身のストレスも溜まり頼ら

せてもらったのがむくむくなどの市の子育て広場でした。同世代のママとの交流は求めていなかったのですが、育児の疑問などはあったので、むくむくなどで職員さんに疑問や不安を話して聞いていただきとてもお世話になりました。発達相談や毎月の身体測定なども丁寧に案内していただき、不安を解消することができました。ほどよい距離感であたたかく接して下さる職員さんや、綺麗で過ごしやすい子育て広場は私の癒しでした。今は職場復帰して子どもの行動範囲も広がったので土曜日にプチアンジュをたまに利用するだけですが、いつも優しく言葉かけくださり、温かい気持ちになります。地域の方々も優しい方が多く、バスで何度もベビーカーを持ってくださったり優しい言葉をかけてくださり感謝しています。利用者数は少ないかもしれませんが、平日利用できる子育て広場は JR 芦屋より南側が多いので北側の山手圏にも気軽に利用できる広場があったらいいなあと思います。【1～2歳】

- ・ 現在公立の学校では十分な教育が受けられず、塾頼りになっていることが多々あるという話をよく聞きます。芦屋市では塾に頼ることなく、公立でも十分な教育が受けられることを希望しております。よろしくお願い致します。【1～2歳】
- ・ 母子手帳の交付時や子どもの健診時に親身になっていただける職員さんに感謝しております。ただ、芦屋市としての枠を出ない相談はできず、マタハラや流産についての相談時には外部機関の紹介に留まり、トラブル渦中にいた身としてはもう一歩踏み込んだ支援を望んでいました。餅は餅屋なのかもしれませんが、他の機関との連携や、場合によっては通達（介入）を行うことで救われるケースもあるかと思えます。【1～2歳】
- ・ 去年出産しました。保健師さんの訪問や電話には悩んでいる時によく助けられ、とてもありがたかったのでこれからもぜひ継続してほしいです。また、ブックスタート事業も素敵な取り組みだと思います。産後ケア事業についてはもう少し改善したほうが利用しやすくなると思います。実際私も利用を考えましたが、ミルクやオムツ、哺乳瓶も持参しなければならない、赤ちゃんを預かってもらえないということ、さらに利用料も前もって銀行等から振り込みに行かなければならないとのことで、諸々の準備をする気力も元気もなかったので利用を断念しました。産後のボロボロな体で新生児を抱えて利用料の振り込みのため銀行に出向き、ミルクやオムツ、哺乳瓶や着替えの準備をするということが出来る元気のある人はそもそも産後ケアを必要としていないのでは？と感じました。また、赤ちゃんを預けて母親の体を休ませてもらえるということでもないので、一体どういう趣旨で産後ケア事業が存在しているのだろう？と思いました。産後ケアホテルではなく病院等での受け入れなのでできることには限界があるのだろうと想像しますが、実際の出産後に利用するにはハードルが高いと感じました。また、子どもが満一歳を迎え、所得制限で医療費無償の対象外になってしまいました。累進課税制度があるのにも関わらず還元は所得制限で受けられないというのは二重に累進課税されているような気持ちになります。こちらは市長が公約にも掲げておりましたので、実現されることをとても期待しております。【1～2歳】
- ・ 私の家族は父母（夫フルタイム勤務、母時短勤務）と双子の3歳の男児4人家族です。両親は離れて暮らしている上、まだ仕事をしており、頼れません。先日家族が時間差でインフルエンザを罹患したのですが、親が倒れると子どもを見る余裕がないので困りました。親が病気のときは、病児保育に連れていく余裕さえなく、寝ていることしかできません。また移してしまうと悪いので、余計周りに頼れず、家でなんとか回復するまでやり遂げました。本当に困っているときほど、周りに言えないことが多いように思います。こういったケースはどこを頼ればいいのか、一見化できる手引きみたいなものを希望します。子育ては家庭の中だけでは、負担が大きすぎるので、社会みんな、地域みんな、という考えが広がれば良いなと思っています。よろしくお願ひいたします。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 子供が赤ちゃんの時、困っている時やしんどい時は、相談窓口を知っていてもそこへ向かう事すら億劫な時があった。明石市が定期的に子育て経験者がおむつを配達してくれるサービスがある事を知り、芦屋でもあったら良いなと思いました。【3～5歳】
- ・ 芦屋市内にも子連れで利用できるランチタイムの飲食店が増えれば嬉しいです。そこで気の知れた友人親子で(同じ子連れ同士)の交流や情報交換の場、リフレッシュになるからです。例えば西宮ガーデンズや阪急百貨店のよう子連れに優しい施設が増えれば嬉しいなと思ひ



ます。芦屋市内には少ないため、どうしても西宮や大阪へ行きがちになるため。【3～5歳】

- ・ 出産ギリギリまで働いていて、いきなり世界が変わり、ママ友もおらず育休中は孤独を感じていました。子供の夜泣きも酷くフラフラな状態でしたが主人は帰りが遅く、近くに私の母親が住んでいなければ、ノイローゼになっていたと思います。子供が産まれるまで芦屋市のサポート機関がある事も全く知る機会がなかったので、もう少し市民にアプローチがあっても良いのかなと思います。これは芦屋市への不満ではないですが、子供を持ちながら働き続けるという事がどんなに大変な事が身に染みる毎日です。毎日葛藤しています。職場の若い世代が私の姿を見て、将来を夢見る事が出来るのか疑問です。熱が出て、しんどそうな子供の側に居てあげたいと思う事は贅沢な事なのかなと悩みます。第2子も出来れば産みたかったですが、経済状況等が不安できちんと学びの環境を整えてあげることが出来ないなら産めないと思い諦めました。子供を産んでも大丈夫、国が市が手厚くサポートしてくれると思えば兄弟も作ってあげたかったです。夫婦2人会社員共働きで子供1人ならどうにか衣食住に困らず、やっていけるかなという感じです。日本に未来なんてあるのでしょうか。こんな日本に産み落としてしまっでごめんねと思います。【3～5歳】
- ・ 1歳未満のママたちが集まれるカンガルークラブでは初めての子育てで悩みや相談ができて非常に良かったです！【3～5歳】
- ・ 市長が代わり、教育に力を入れてくださると期待しています。東京などとも比べても芦屋は子育てしやすいとは言えないと感じています。私立への進学補助など、公立に限らなくても良いと感じます。企業の就職でも、地域に由来のある人、という基準ではしないですし、より良い人材を確保して、変革をしていただけたらいいことに期待しています。【3～5歳】
- ・ 子育てで、孤立しないよう、子育てサークルなどの施設は多いですが、あえてそこに行くことをストレスと感じる人もいます。しかし、周りに関わるのが苦手で、家に子どもと2人いるとストレスが溜まる。そのような、悶々とした日々を送る母親がいることを知って欲しいです。だから、そのような人は積極的に外に出て、人と関わるのが一番！孤立しない！と、結びつけないで欲しいと感じることがあります。周り無理に話さなくて良い、無理にママ友を作ろうとしなくていい、けど、気になることがあればいつでも聞いてください。そのような文言のある、施設があれば私は行きやすいです。また、育児しながら、専門職のライセンス(ex:看護師、保健師、助産師、保育士等)があるにも関わらず、家事と育児の両立を考えるとフルタイムはきつい、しかし、1日ほんの少しでも自分のライセンスを活かして仕事をして、社会から孤立せず社会貢献したい、自己研鑽したい、と思いを伏せている母親も多いです。1日2時間だけでも働ける場があれば(子育て支援に関する施設)、その間、子どもと離れ、気分を変えられる。自分が好きな仕事を社会に出て貢献できる。母親ですが一人の人間。自分の存在意義を確かめる機会にもなると感じます。身勝手に都合のよい意見なのは重々承知ですが、このような思いを持っている母親も多いことを知っていただけたら嬉しいです。【3～5歳】
- ・ むくむくや、なかよし広場(小槌幼稚園)で同じ月齢の子どもがいるママたちと知り合えたこと。今は忙しくてなかなか遊べないけれど、たまに偶然出会うと気軽に育児の愚痴を言い合えて嬉しい。ただ、そこに行くまでは産後のホルモンバランスの崩れで鬱っぽくなっていたので、外に出るのが怖かったし、とても気力体力が必要だった。行き詰まって子育てセンターに電話相談した時に、とにかくむくむくにおいでと言われて、2分もしないうちに電話を終わらせられてしまった。私はたまたま外に出て子育て広場に参加できたので、そのあとは精神的に安定してよかったけれど、みんながみんなそうはいかないと思う。私の話をじっくり聞いてほしかった。【3～5歳】
- ・ 保健センターの職員の方には、妊娠中から産後まで相談ができて助かりました。【3～5歳】
- ・ 赤ちゃんの頃に看護師さんが自宅訪問に来てくださったこと、保健師さんが自宅に来てくださった時は心強くてとてもありがたかった。子の年齢があがると悩むことも都度変わっていくのでできれば中学生まで相談できるなんらかの人が訪問して下さると子育ての不安が軽くなる人もいるのではと思う。特に自分のような人見知り激しく子育てグループに行くのは苦手だけど子育てについて話したいことがあるというような人にはありがたいです。子供医療費助成は収入額によらず全ての人が助成を受けれるようにして欲しい。他市では中学生・高校生まで医療費無料制度があると知ると、芦屋市は住民税高いのにどうして収入によって

有料なのかしらとってしまう。また、明石市が実施している第二子以降保育料無料はぜひ芦屋市でも実施していただきたい。芦屋市でも非課税世帯は第二子から無料だが、それでは第二子でお金がかかると感じた非課税世帯以外の世帯は第三子を作ること自体諦めてしまう。今現在を見て支援が必要かどうかで決めるのではなく、将来を見据えての支援というのをもっと増やして欲しい。毎週どこかでイベントがありチラシを受け取るので、芦屋市さんが助成してくださっているおかげで色んなイベントがあって子供と共に色んな経験ができるんだろうなと思った。ありがとうございます。【3～5歳】

- ・ (子供の学力や教育による限界はさておき)どんな階層の人も子育ての中で心配することがない施策。【3～5歳】
- ・ もっと近所の人と顔を合わせて地域一体化しながら育児していけたらなと思います。あと市バスをもっと利用しやすくしていただきたい。市バスの料金が子どもが2人目以降お金がかかるバスもあり、利用することに躊躇してしまいます。園の送迎もバスがないので徒歩で行きますが、子ども3人連れて40分歩いて行くのは大変です。【3～5歳】
- ・ 産後ケアを受けたいと思ったが、まず申請して家に担当者が見に来てから予約できるという手順が、産後体力的にも精神的にも辛いときにはとても面倒だった。医療者以外の初対面の人と話す元気もないので諦めた。費用も神戸市と比べて倍以上するのは利用しづらい。身体的にも精神的にもしんどいときに、費用の心配もしなければいけないのは辛い。【3～5歳】
- ・ 新生児の自宅訪問がありました。強制ではない様子だったので「必要ありません」と回答しましたが、何故か慌てて「訪問してもいいですか」と聞かれたので、快諾しましたが、強制しない形でのほぼ強制みたいな政策があるのは、いかがなものでしょうか。家庭訪問は、役所の方がなんらかの業務的な理由で訪問しなければいけないなら来ていただく分にはこちらもお迎えするので今回は問題ありませんでしたが、産後のしんどい時に、逆に負担でした。これは一例ですが、他にも任意であるはずのサービスが、なぜか強要されている、という実態はちらほらあるとお見受けいたします。その辺の整合性を整えていかれたらいいのではないのでしょうか。ほぼ必ず達成したいノルマまたは必要性があるなら、その必要性を明示されて、明らかな態度で望まれる方がこれからの世の中のためには良いのではないですか。【3～5歳】
- ・ 保健センターの育児相談窓口では、親身になって対処していただけると思う。【3～5歳】
- ・ 手助けしてくれる家族がいなかったのが乳幼児でもどこでも連れて生活しなければいけない時にあかちゃんの駅はとても有難かったです。生まれてしばらく保健師さんが尋ねてきてくれて福祉センターを教えてくれたおかげで無料で幼児が遊べる所があり助かりました。子供が色々な体験をして好きなことが見つけられるように無料か低額で参加できるイベントや習い事を増やしてほしい。【3～5歳】
- ・ これまでの芦屋市の子育て政策は全て、最低ラインで全く満足していない。育児をする上で実家のサポートが必須のため、親の負担を考えて芦屋に住んでいるが、そうじゃないならとくに神戸市に引越したいレベル。市のHPをみなくても芦屋の育児に関する政策内容は見なくても答えられるほど、全てにおいて法律で定められた最低ラインで、芦屋に住んでいるメリットを感じたことがない。不満しかない。特に疾患があり医療の助けが必要な子供なのに医療費が所得制限で無償化されていない。一度の入院で20万ほどかかるのはザラ。手術を受けるときに乳児医療がないので、病院から役所に助成金申請があるから問い合わせするように言われたがそれも所得制限があり使えなかった。制度の意味がないと感じた。健康な子供であれば問題がないが、定期的な受診や検査、日々の投薬が必要な場合に家計にかかる負担が大きい。隣の市なら無料なのに…ととても不満にってしまう。せめて月の上限があれば医療のサポートの必要な子供も助かると思う。お金のことは言いたくないが、現実的に困っているので追記します。3人目だけ上の子が小学生のため保育料に9万近く払っている。上の子が無償化された二人目は半額なのに、どうして我が家は満額なのかいつも納得がいけない。また復職した月は子供の体調不良、入院で月に3日ほどしか利用できなかった。保育所には非常に満足しているが市の制度にはいつも不満がある。【3～5歳】
- ・ 同調圧力のない、自治自由を大切にしたい子育てをしたいです。豊かな人生を歩めるように願っています。【3～5歳】
- ・ 産後、保健センターの方々が親切に対応して下さりとても嬉しかったです。地域の方々も子

供に優しく、この街(環境)で子育てする事に不安は今のところありません。まだ幼児なので小さいうちからのファミサポや病児保育利用は考えていませんでしたが、結果収入面はやはり減ってしまいました。徐々にどうしても、という時には利用していきたいと思っています。サービス業は土日関係ないので、土日でも利用出来るサポートや施設がもう少しあったら有り難いです。【3～5歳】

- ・ 産後のサポート、健診時の育児相談など、流れ作業のような感じで特に役立つ事はなかった。虐待の疑いなども見過ごされるのではないかと感じました。公園は近隣の自治体より整備されていて有り難いですが、砂や土が剥き出しではなく緑地化を進めてほしいです。公立の学校園のグラウンド、園庭に関しても同じです。神戸市のように、運動会の組体操を早急に廃止して下さい。【3～5歳】
- ・ 子育て相談出来る機関や、こどもが他の子と関われる場(保護者同士も)も多くあり、親が学べるセミナー?の様なものもあり、環境はすごく良いと思います。0歳児クラスでも通院などで急に預けられる場所があれば助かります。【3～5歳】

## (2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供

### ① 就学前教育・保育の体制確保

#### 【0歳】

- ・ 公立幼稚園でも、英語や体操、リトミックなどの習い事や教育を取り入れてほしいです。  
【0歳】
- ・ 保育に関して日頃保育園ではたくさんの先生方に支えられて子どもの成長を一緒に見守ってもらえていることを実感しています。先生方には本当に感謝していますので、先生方のお給料や施設費の拡充を切に願います。子どもたちの居場所作りについて保育園から小学校へ入学すると今までの保育時間がガラリと代わり、親は仕事との両立が困難になります。放課後は充実していますが、朝も何かしらで検討頂けると幸いです。例えば、集会場で集まってそのまま集団登校するなど。不登校の子の集まる場所としても、学校や自宅以外のスペースは必要ではと感じています。【0歳】
- ・ 良かったこと子どもの成長で心配事があった時に、市立幼稚園から相談機関に繋いでもらい、月1で来てくださっていた精神科の先生と話す事で漠然とした不安が取り除かれました。キッズスクエアは行きたい時に行けて、長期休みの時はお弁当持参 OK だったので助かりました。これからも子ども達が気軽に過ごせる場所としてあってほしいです。【0歳】
- ・ ここに意見するのがあってるかはわかりませんが、公立幼稚園の人数の減少(近くに三年保育、給食ありのこども園ができた)、存続の危機ではないでしょうか?公立幼稚園が三年にできないのであれば、三年保育の私立幼稚園を作ってほしい。公立幼稚園だから?教育レベルの低さを感じる。同じ年代において他県と比べ、出来てないことが多いように思う。公立幼稚園の制服もすぐに色落ちして汚らしくなる。改良するべき。伝統を重んじるのはいいことですが、時代にそぐってほしい。【0歳】
- ・ 近くの公立幼稚園は2年保育だったので、私立の幼稚園に入園しました。芦屋の公立幼稚園も3年保育であれば良いと思いました。私は3歳になった翌月から通える満3歳児保育のある幼稚園を探して入園させましたが、そういうものが公立幼稚園でもあれば良いと思います。未就園児を連れて遊びにいける場所が少ないように思います。園庭の開放も週に1日決まった時間のみなので、いつでも行ける場所がある他の市町村が羨ましかったように思います。例えば尼崎市には JR の立花駅の近くにいつでも開いている子供の支援センターがあります。芦屋市の場合は私の場合、立地が合わず、時間も限られていたように思います。また、神戸市では温泉クーポンのようなものがあり芦屋市でもあれば良いのにな、と思います。また、子供の医療費無償化や子供手当について所得制限の撤廃を希望します。街全体で子供を育てられるような、それぞれの個人の強みを地域に還元できるような芦屋市であることを望みます。【0歳】

- ・ あしふくの取組とても好きです。市長もかっこよくて一生懸命で大好きです。ご子息を立派に育て上げられたお母様に子育て本を書いて欲しいぐらい憧れます。応援しています。これからは頑張ってください！こんなあったら嬉しいな。子ども専用習い事市内周遊バス、園や学校～習い事の前まで送迎、運用費用は市の補助。利用者、取組に賛同する塾や習い事にも負担して貰う。阪急バスに幼稚園児や低学年1人で乗せるのは性犯罪や誘拐等が心配なので、園バスのように運転士と保育士1人、乗客は子どものみの周遊バスがあれば、安心だと思う。放課後・土日・長期休暇期間のこどもが騒いでも怒られない遊び場。園庭、運動場、雨の日に公民館、体育館の一般開放。校区年令の縛りなしで誰でも利用可能。幼稚園児は大きな声を出して走り回りたい生き物だから。子どもの本能的な欲求が当たり前で満たされる環境が必要。今の時代はお年寄りが「マナーが悪い」と怒るため、子ども達が養鶏場の鶏に見える【0歳】
- ・ 週末も勤務があるので、少し遠くても、週末だけ解放される保育園があれば利用したい。子供の医療費を無料にしてほしい。(共働きなので、無駄な受診をする時間はありません) 病児保育の利用人数、施設数を増やして欲しい。各公立小学校の入学前説明会を開催してほしい。(登下校中の安全面や校門の開閉時間、守衛はいるかなど)【0歳】
- ・ 通っている園で不適切保育の可能性のある行為が発見され保護者が開催されたが、市役所の方はその場にはいなかった。市がどの程度事実を把握し、必要なら指導や改善勧告をしているのか疑問に感じた。【0歳】
- ・ 長女の時は、子育て広場に数多く参加できたので良かったですし、園庭開放では、どこの幼稚園に進むべきか参考になりました。我が家は今、小2の長女が年明けから中学受験のため塾へ行きます、次女は年中で水泳・幼稚園のフィットネス(体育)・公文を習わせており、今のところ支払いできますが、習い事の費用が高いので、ピアノなどの芸術分野を習うとしたら、市から助成があると助かります。他のご家庭はたくさん習われていますが、逆に、お金が出せないからというご家庭もあるので、習い事の割引クーポンのようなものがあれば、リーズナブルで幅広くいろんな世界に触れることができますし、将来の夢を見つけることができるかもしれません。親が、子供が学べる場所を用意できる余裕が金銭的に無ければ、格差がいつまでも無くなりません。宜しくお願い致します。【0歳】
- ・ 認可保育園の保育料が東京都と比べて非常に高額で、フル勤務女性がいる家庭の他地域からの転入先としては難あり。公立(幼)小中の給食のより一層の充実は芦屋を選ぶ魅力になると考える。芦屋市は公園や街路樹はよく手入れされているが、小学校の敷地の樹木剪定や清掃は担当部署が別なのか、雑木林のようになっていて汚らしい。外周はゴミだらけ。治安の悪化を招きかねないので専門業者による定期的な整備をしてほしい。教員の数と質が上がればいいなと願っている。言葉遣いが乱暴な方や、態度が高圧的な教育者がいます。学習内容の前にこどもが心身の負担なく通って学べ、親は安心して送り出せることがまず大事。発達障害など困りごとに気付いてケアできているかは本人だけでなく周りにとってもメリット。成績の高い子も低い子もそれぞれレベルに合わせて学べると芦屋のこどもの成績も自ずと上がると思う。土台を固めて底上げするところから見直してほしい。ゴミやタバコのポイ捨て(小学校の敷地内ですら吸い殻が捨てられています)などが目につき、東京から転入して来て芦屋でもこの程度かと驚き落胆しました。公園にこどもを連れて行っても割れたプラスチックの破片や吸い殻がないか気を使っている。マナーの悪い大人を見て育つからか、近所の公園でも買い食いしたゴミを捨てていく小学生がいるので放課後の時間は小学生が屯している公園は行かないようにしている。芦屋の子たちはやっぱり素敵だねと子どもたち自身も誇りに思えるような、他者との関わり方、教養や社会性が身につく教育であってほしいです。【0歳】
- ・ 子どもが自由に心豊かに育っていける環境があれば良いと思います。保育園の先生の人数などが他の市よりも充実している点が良いと思います。【0歳】
- ・ 保育所の標準時間が多くの場合18時までだが少しでも(例えば30分でも)延長してもらえると助かります。【0歳】
- ・ 保育士さんが長く続けられる環境を整えてほしいと感じました。上の子の時は待機児童が多い、と言われて早めの復帰になりましたが、保育所が増えてありがたいと思いました。ですが去年は定員割れもひどかったのがそれだけ少子化も進んでるのかと驚きました。保育士の

数も体感的に減っており、上の子たちの時にお世話になった頼れる保育士さんも退職もしてしまい、新任の保育士さんが多く、お迎えに行った時も、おむつ替えを頼まれるなど（もちろん、やってくださるのはありがたいし、やるのですが、おむつがどこにあるか、おむつの処理の仕方など勝手がわからないので戸惑いました）手が足りていない様子でした。児童手当の所得制限を無しに3人目以降の数え方を変えてほしい上の子たちが成長するとよりお金がかかるのに保育料の負担が増えたり、連続で産み、育てるのも母体の負担が大きく、無理がある。育児と両立できるような時短の仕事が増えたらいいが、芦屋市ではなかなか求人自体が少ない。（介護、福祉、飲食以外での）【0歳】

## 【1～2歳】

- ・ 親がリラックスできる場所、交流できる場所が少ないと感じます。保育園もなかなか入れないと聞き、二人目産後は困りました。保育園をもっと増やしてほしいです。【1～2歳】
- ・ 子供は4月から幼稚園に入り、教育課程に進んでいきます。自分の得意分野を知り、それをどう社会へ還元していくか、共に考えていく子育てができればと思います。今日までの子育てでは保健センターに大変お世話になりました。1歳半で掴まり立ちができないとき、トイレトレーニングが思うように進まないとき、担当の保健士さんより電話や対面でアドバイスをいただきました。過去の相談内容もちゃんと記録されており、一人一人へのケアが行き届いていると感じました。【1～2歳】
- ・ 3年保育の幼稚園を増やしてほしい。または、認定こども園の1号枠を増やしてほしい。回りは3年保育を希望している方が多いが、芦屋市には3年保育の幼稚園が少ないため、抽選に外れた、幼稚園までが遠い等の理由で市外の幼稚園に通っている家庭が多い。我が家の上の子も西宮市の幼稚園に3年通った。少子化が進んでいるのに公立幼稚園は定員割れが続いていると聞いているので、統合してでも3年保育の幼稚園を作った方が児童も集まるのではないかと思う。【1～2歳】
- ・ 未就学児の子育て支援やこども園などは充実していると感じますし、個人的には満足しています。また、神戸市の施設も利用できるため、便利だと思います。【1～2歳】
- ・ 保育の質の向上。保育施設を増やすことより、就労を軽減できる仕組みづくり。【1～2歳】
- ・ 土日祝に最低でも5時間預けられる施設。【1～2歳】
- ・ 保育園について、希望する園に希望する時期に入れるような工夫をしてほしい。現在、最寄りの保育園から徒歩15分程度離れた園に通っており、駅とは逆方向のため通勤と併せての移動負担が大きい。小学校の学区制のように、原則市立施設は近隣住民を優先する等の制度がほしい。また、希望する時期(1歳以降)は徒歩圏内にある園全てが入園倍率が高い(4-5つ希望を出しても通らない可能性もある)と市役所で伺い、0歳で少し家から離れた園に入園したが、できることなら1歳まで自宅で過ごしたかったと感じている。市内には定員に満たない園もあるようなので、希望が多い園に保育士の配置転換もしくはヘルプ制度などを取り入れて、希望者の受け入れ拡大を図ってほしい。【1～2歳】
- ・ 子どもたちが大人になった時も、「芦屋市で生活したい、子育てしたい」と思えるようになると思います。芦屋市は保育の質が非常に高く、安心して保育所で毎日過ごさせていただいております。非常に感謝しております。他市と芦屋市で保育士経験のある友人も、「また芦屋市で保育に携わりたい」と言っていました。保育士の待遇を向上いただき、先生方にとっても働きやすい保育所を維持いただきたいです。高島市長も公約に掲げられていましたが、明石市レベルの支援を希望いたします。こうすることで、新しい子育て世代が更に増えるように思います。医療費助成制度の所得制限撤廃は是非ともお願いしたいです。保育所に通っていると、風邪を引いたり鼻水がでたりは日常茶飯事です。保育所内での感染拡大を防止するためにも、是非ともお願いします。産後ケア事業についても、神戸市では1500円/日とのこと。芦屋市は10倍と知り、利用を泣く泣く我慢しました。保育所では手厚く面倒を見ていただいている反面、小学校での問題も耳にします。先生の確保、いじめの問題等、是非とも高島市長のお力で、子どもたちのために、安心できるより良い環境となるよう、ご尽力いただければ幸いです。【1～2歳】
- ・ 第2子の保育料が高いので上の子と同じ認可保育園に入れることができず、値段の安い認可

外に入れざるを得なかった。その結果送り迎えはハシゴして時間がかかるため子供との時間が減っている。子供の医療費が1歳からかかるのも、不平等。【1～2歳】

- ・ 公立幼稚園での4年保育(近年4年保育がメジャーになってきているため)。公立幼稚園での給食。当日予約可能な預かり保育(自分が実際体調不良の時に子供の体調不良が重なっても当日に予約できない上に、事前に登録や行かなければいけないなど何段階も経てようやく預かり保育が利用できる状況で結局利用できなかった)。全ての子育て支援に所得制限をなくして欲しい芦屋市の子育て施策に期待しています！【1～2歳】
- ・ 就労しているお母さんにも専業主婦のお母さんにも、それぞれを尊重した子育て支援をお願いしたい。子どもが就園する前、他市では当たり前の未就園児の一時預かり事業も芦屋市はなかった。すごく遅れていると思う。インクルーシブ教育を掲げているが、定型発達の子供への皺寄せがかなりあるので、その方針を継続するならばもっと人員を注ぎ込む必要があると思う。【1～2歳】
- ・ 芦屋市は都会でありながらも緑に囲まれており、幼少期を過ごすにはとても良い環境です。一方、就学前の保育園等の施設は、施設間での保育の質の差が大きく、それ故に施設間での幼児の能力の差を感じることもあります。もちろん家庭での関わり方も多いに関係あると思いますが、就学前の幼児に対する保育園、幼稚園のプログラムはある程度統一していただきたいです。最後に、全ての子供に平等であってほしいと願っています。今後の芦屋市、期待しています！【1～2歳】
- ・ 保育園入園の激戦区でない(定員割れがあることに驚き)公立の小中学校が少ないため、通うのが遠くて大変。校区外の学校の方が近くにあったりするので、選択できるようにしてほしい。【1～2歳】
- ・ 幼稚園で行っている園庭開放やさんさん広場など親も子どもも一緒に交流できるような場所があるのは子育てするにあたって気軽に利用できるのがよかったですと思いました。【1～2歳】
- ・ 第一子が、幼稚園に通園している。先生方の指導力も高く非常にありがたいと感じている。しかし、幼稚園のニーズが低いため人数が少ない。非常に質の高い公立幼稚園に働きながらも通うことができる環境を整えば、もう少し待機児童問題等の解消にもつながるのではないかと思う。芦屋の公立幼稚園は、非常に質が高い分もったいないと感じる。第二子が、4月からこども園に入園することを希望しているが、2歳の枠が少なく非常に不安である。3歳まで育休をとれることが多いため、2歳クラスを希望する方が多いので、市として2歳の枠を増やしてほしい。人口増加率日本一の千葉県流山市の取り組みを参考に、駅などで子どもを預け、そこからバス等で保育所等に子どもが移動し、また駅で親が仕事帰りに迎えに行く事業を取り入れてほしい。そうすることで既存の施設をフルに活用できるはずである。まずは、阪神芦屋駅であれば市役所の施設を使うことで試験的に取り組めると思うので、スピード感を持って取り組みを進めてほしい。市長が掲げる「圧倒的子育てがしやすい街」であるが、こども園に入園できるか不安を感じる時点で「圧倒的」という言葉に疑問を感じている。限られた予算と人員になるかと思うが、想像以上に子育てに不安を感じる人が多い。これでは、第三子を考えようという気持ちになれない。【1～2歳】
- ・ 下の子の育児休業中ということもあり、市立幼稚園に真ん中の子を預けています。市立で凄く教育の質が高い事、地域に寄り添った教育方針が賞かれていることに驚き、そして預けてよかったと強く実感しています。が、下の子は育児休業から復帰する予定なので、市立幼稚園に通わせるには制約が多く保育園に預けざるを得ないと思います。非常に残念です。全ての市内の幼稚園がこども園化してくださったらなあと思います。また、たまに真ん中の子を預かり保育利用したりもしていますが、利用料金がかかってくるのがネックで預けるのを渋ってしまい、多少無理してでも真ん中と下の子2人共自分でなんとか育児してしまおうと思ってしまう。保育園に預けていたら4、5歳児は無償なのに…。育児休業中だからといって暇ではありませんし、経済的な余裕があるわけでもありません。1人を幼稚園に通わせつつ、兄弟関係の育児もある中、預かりも利用したい場合、かなりハードルが高くてなんとかしていただきたいと感じます…。物凄く歯がゆいです。【1～2歳】
- ・ 幼稚園を3歳未満の子供に園庭開放しているのは子供たち、また家族同士の相談の場やふれあいの場という点において良いと思います。【1～2歳】

- ・ 市外で働く人が多いのだから、通勤時間も考えて、保育園の保育時間を長くして欲しい。  
【1～2歳】
- ・ 4人の子育て中です。高一、中一、小5、年長です。4人とも公立幼稚園に通ってます。教育内容、先生方など、芦屋の良質な教育施設だと思っています。将来、子供たちが結婚し、子育てするようになり、芦屋の公立幼稚園に入園させたいと思った時に存続していることを願っています。1番目と4番目は10歳の歳の差です。その歳の差で児童手当の制限がかかることが残念です。児童手当はこれからの教育費として4人とも同じように貯金してます。平等に貯金できるようにお願いしたいです。公立小中学校、1番目も県立高校に通ってますが、高校からもお金がかかります。交通費や学費など。教育に不安を感じる事が少なくなるようにお願いしたいです。幼稚園から心の土台が作られて、小学校でも心の土台を積み重ね、学業の土台も大事だと思います。しっかり土台づくりができれば中学校では、思春期や反抗期と難しい時期ですが、先生方と協力し、さらにしっかりとした土台ができ、高校へと安心して羽ばたけると思います。とても大事な時期を芦屋市で子育てできたこと、育ったことを親子ともに誇りに思えたら将来、子供たちは芦屋で生活したいと思うと思います。幼小中の先生方の協力があるから安心した子育てができると思います。小学校は担任の先生だけでなく、副担任や補助の先生などがつく制度があると先生方の負担が軽減し、子供たちのサポートがより厚いものになると思います。小学校へ早急に希望します。中学校の先生方も子供たちへのサポートが厚くなるように負担軽減を希望します。あと医療費も子供は平等にしてほしいです。医療も平等にうけたいと思います。よりよい芦屋教育へ期待しております。どうぞよろしくお願いいたします。【1～2歳】
- ・ 保育園の受入人数を増やしてほしい園庭を広く改善してほしい児童手当の所得制限を撤廃してほしい（保育料が高く何のために預けて、何のために働いているか分からなくなる。）出産に対してのフォローを拡張したほうが有り難いと思う（出産前からの聞き取り、担当者とのパートナー化等）【1～2歳】
- ・ 芦屋川近辺に保育園が少ない病欠した場合も保育料がかかる0歳児はよく休む芦屋川近辺にスーパーもない【1～2歳】
- ・ 現在、保育園に通っています。ベテラン保育士の母親に対して態度や言葉遣いが悪いです。個人情報漏洩し、母親の個人の SNS を閲覧するなど、個人情報保護が全く無い事がありえない。ベテラン保育士の事で嫌な事が多過ぎて人間不信に陥りました。保育士も相談したいと思える人はおらず、誰にも相談出来ませんでした。保育園が家と駅近で利用していましたが、6年間最悪な保育園生活でした。【1～2歳】
- ・ 保育所に通っていますが、理念に沿って本当によくみてくださっていて、感謝しています。上の子のコロナ前は行事がたくさんあったのが今は殆どなくなったのが残念です。健康のために歯磨きやうがい復活させて欲しいです。前は水筒なしでコップ持たせてお茶をもらってましたが、今は毎日水筒持参で、1分1秒を惜しむ立場としては結構大変です。上の子は小4ですが、昔より配慮を必要とする子供が増えている気がして、公立の中学に行くのを不安がっています。公立中もオープンキャンパスなど行って、子供の不安解消や、アピールして欲しいです。一部の授業だけでも学力や志望校別でクラスを分けられたら、公立中学でも静かに学べる環境が得られるのではと思います。自分自身が公立の中学から高校に進学した際に、「学力別になるとこんなに静かにちゃんと授業を聞けるなんて！」と感じたので。  
【1～2歳】
- ・ 芦屋市でのびのびと子育てできるようにしてほしいです。市役所では保育園の申し込みに行った時に入れないとされたりすることがあったので、3年保育の幼稚園を増やすなどの対策をしてほしかったです。【1～2歳】
- ・ 保育所などの入所がきょうだい揃って同じ場所に入れると良いなと思います。幸い、私の家庭はそうできていますが、就労してる方は、別々になると大変だと考えます。しかしながら、定員とか家庭の状態とか鑑みた上で、致し方ないのも理解はできます。その他、具体的なものは浮かびませんが、経済的にも、時間的にも、また、その他に関しても、子どもがほしいや子育てしても良いかなって、市民が思えるような政策ができることを願っています。いろんな施策等に、携わる皆様方も大変かと思えます。ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。【1～2歳】

- ・ 保育園預けて妊娠したら一年で退園しないといけないのやめてほしい。育休最大2年で希望の園に行くことができない状況の中もし第二子を妊娠したら一年で退園しないといけないのはこどももかわいそうですし、仕事も続けにくい育休最大2年になっているので、それに合わせて一年ではなく二年、もしくは育休中は上の子を退園せずあずけられるようになってほしい。切に希望します。お願いします。【1～2歳】
- ・ 仕事と子育ての両立がしやすいように保育施設に入所しやすいようにしてほしいです。現在保育園を利用しているが、希望園が途中入園が厳しそうということで4月から0歳8ヶ月で入所しました。本来ならもう少し家庭で育児をしたかったのですが、1歳クラスからや0歳の途中入所が厳しそうと、諦めました。また、明石市のように子どもがいる世帯に対する補助（毎月のオムツの宅配サービス、子どもが無料で遊べる施設の充実、医療費の中学生までの無償化など）があると、子どもを産んで育てたいと思う人が増えると思います。【1～2歳】
- ・ どの保育園にも入りやすくしてほしい。【1～2歳】
- ・ 保育園の迎えの時間がギリギリで、バスが数分遅れると延長保育になってしまう。延長保育の時間を見直すか、交通機関を整えてほしい。【1～2歳】
- ・ 【良い点】園庭開放や、子育てセンターなど未就園児でも交流できる場がたくさんあったのは助かりました。自然も多く、治安も良いので子どもと安心して住めるところも気に入っています。【改善してほしい点】教育にかかる費用への不安が高いです。それによって子どもを産むことをためらっている方が多いと感じます。給食費の無償化、子どもの医療費の免除や、第二子以降の保育料の減免など、芦屋市でも金銭面での不安を取り除く施策を増やし、子育て世代をたくさん呼び込むべきだと感じます。【1～2歳】
- ・ 出産後、親の希望があれば、就労日数時間に関わらず保育園やこども園に預けることができると思います。入所に際して復帰時期や就労時間を調整するのは、大変負担がかかります。また、今後第二子妊娠、出産を考える際にも、保育園入所できるかを考慮に入れるのは負担です。【1～2歳】
- ・ 他の自治体では乳児クラスでの保育料の無料化しているが芦屋はしないのか？我が家は年子3人のため保育料が家計を圧迫している。働きたいけど保育料で悩むところがある。明石市ではオムツや子育て支援をしているらしいけどそうゆうこともないのか？子どもの相談とかできる施設があるのはいいが、家計の支援をもっとしてほしい。保育士の確保が難しいのはわかるが保育士が少ないので保育園での対応も雑なところがある。もっと保育士の支援もしてほしい、そしたら保育士の確保もできるのではないか。芦屋は税金が高いとよく聞くが一体なにに使われているのか。子育て世帯には優しくない。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 出産を機にフルタイムの平日休みの仕事を辞めた。日曜でも預けられる認可の保育園があればよかったと思う。今でも日曜に用事がある際に、安心して預けられる場所があればいいなと思う。【3～5歳】
- ・ 認可の保育所に入れておりますが、最終学年の途中でもし片親が離職することになってしまった場合、現在は最終学年であっても就業しなければ保育所に通い続けることができないと思います。最終学年だけは最後まで就業に関わらず子どもを通い続けさせられる配慮が頂けると嬉しいと思います。あと少しのために幼稚園に入れたり、子どもも先生や友達から離れなければならなくなったりはしんどいです。【3～5歳】
- ・ 就学前の子どもの子育てについては保育所に預けることができているので助かっています。【3～5歳】
- ・ 子どもが3才児の時点で、こども園ではなく幼稚園に入園させたかったが岩園幼稚園は遠くて通えないため諦めた。3才児から無償化なのに利用できず、だからといって納得のいかない環境に一年預けるのも不安です。岩園幼稚園以外の公立幼稚園でも3才児保育をしてほしいです。【3～5歳】



- ・ 10才の長女は市立幼稚園に通っておりました。教育内容や先生方がとても素晴らしく、遊びから学ぶという方針を徹底されており、おかげさまで現在娘はすくすくと自分らしく成長しております。唯一、市立幼稚園にお願いしたいのは、せめて小学校入学に向けて、ひらがなカタカナの最低限の読み書きが出来るように、遊びの中で良いので指導して欲しかったです。そのような学習は園では一切無かったので、保護者のほとんどが公文や学研、チャレンジなど利用しており、費用や時間的負担がとても大きかったです。ひらがなカタカナは小1で学ぶべきものということは分かっているのですが、芦屋という土地柄、市立幼稚園以外の出身者との学力差が懸念されるため、幼稚園児に学習塾に通わせるのが現状です。市立幼稚園は本当に素晴らしいですが、園児が減少傾向にあるのは、上記が理由だと思われます。是非とも改善をお願いしたいです。【3～5歳】
- ・ 教育が充実するといいですフルタイムで働いていても、幼稚園のような教育が受けられる施設がもっとあるといいです。保育園は、園庭のあるところが少なく、残念です。もっとあったらうれしいです。子どもには安全に元気いっぱい走り回ってほしいです。【3～5歳】
- ・ 施策ではありませんが…2人とも西山幼稚園に通いました。小さな園だとは思いますが、その中にとってもたくさんの季節の植物があり、折に触れ季節を感じる事ができ、季節ごとの日本の行事なども大事にしてくださっていると感じました。そして子供達が全身を動かして、各々が好きな運動や遊びをさせて頂きました。それを安心してお任せしてしまえる先生方に恵まれたことにとっても感謝しています。この素晴らしい先生方が気持ち良く仕事を続けていただける環境を整えて頂けたらと思います。【3～5歳】
- ・ また、公立幼稚園への入園を希望しているのですが、ここ最近の入園する児童の数が減り一桁台だと聞きました。園庭開放やオープンスクールで公立幼稚園の教育方針や雰囲気を好ましく思い入園を希望しているのですが、その園では2年保育しておらず、また来年度の入園児さんの人数が一桁台であると聞き、同学年の児童がとても少ないのでは小学校入学前の集団生活に慣れるという面では不安も感じます。一方で、市内で唯一の3年保育である岩園幼稚園では定員を超え抽選になったと聞き、入園希望が偏り集中しているのではないかと思います。通園できる範囲では幼稚園は限られますし、他の公立幼稚園でもぜひ3年保育を検討していただきたいです。【3～5歳】
- ・ こども園に入るまでは、保健センターのむくむくさんにとってもお世話になりました。広くてテラスでも遊べて、とてもありがたかったです。現在は精道こども園に通っていますが、先生方がとても熱心で優しく、色んな体験もさせていただいてとても感謝しています。給食も充実していて、本当に精道こども園に通えて良かったと思っています。こども園が子どもにとっても親にとっても、とても良かったので今は逆に小学校での生活を不安に感じています。【3～5歳】
- ・ 神戸市のように就労以外での預け先の充実。(認可保育所やこども園など)市役所に行くと、市立の園の話は聞けるな市立以外の園に関する情報を全くの無回答でそれならば各園に問い合わせが出来る様にして欲しい。また市立以外の園の情報を得やすく、どの園に通うかなど選択の自由度をあげて欲しい。バンビなどでも、自由遊び以外のイベント充実があるとより参加する意欲にも繋がるかなと思います。子育て世帯に対して他の市より保育園料やインフルエンザの補助など待遇が悪いと思います(以前神戸市在住)【3～5歳】
- ・ 夫婦で最大限働きたいのでそれを実現できるフォロー機能が欲しい保育園幼稚園で教育に力を入れて欲しい所得で月謝が違うのにサービス内容同じは納得感がなく、それならと私学に入れたくなる結局ママ友情報頼りになるので、行政の方でもっと情報発信してほしい生活が苦しい人を救う制度はもちろんだけど、少し余裕のある人にもさらに上の何かを用意してほしい【3～5歳】
- ・ 公立の保育園が民間移管になったことで、子供も親も戸惑う部分が多かった。そんな困り事をどこに相談すべきかもわからず、また保護者同士の繋がりも薄いので色んな意見を聞く機会も少なくとても残念だった。キッズスクエアの活動は放課後の子供の居場所として、安心できる学校を開放してもらえるのがありがたい。【3～5歳】

- ・ 2人の子供がいますが、2人とも0歳から保育所でお世話になっています。姉が通所中に、保育所が市立から民営化になることになり驚きました。姉が卒所すると同時に民営化になり、同じ保育所に行く事を楽しみにしていた妹は悩んだ結果、違う市立のこども園に通っています。今感じる事は、やはり市立に行って良かったということです。先生方の保育に対する向き合い方が違うと感じます。(姉が0歳の1年間、市内の認可保育所に通いました) 保育所・幼稚園の統合はしばらく無いと思いますが、今後より慎重に決断していただけると幸いです。小学校の学童の改善をお願いします。放課後子供に何をして過ごしているのかを聞くと、漫画を読んで過ごしているとのこと。教育行為ができないとの事で、宿題で分からないところがあっても聞けないそうですが、生活環境を整えていただけるとありがたいです。【3～5歳】
- ・ 認可の保育園について。上の子供を預けていてきょうだいが増えたとき、母親が非常勤で働いている場合、産後3ヶ月で週4日以上各日7時間復帰しないと、上の子が退園しなければならないようです。これでは認可の園に預けたいと思えない。あるいは、きょうだいを増やしたいという希望の妨げになります。産後8ヶ月くらいまでは、仕事に復帰していなくても上の子が園を利用し続けられるようにしてほしい。また保育料が近隣の市に比べて高すぎる。認可外の保育施設と変わらないくらい高額なので、上記の条件と合わせると、とても認可の園を利用したいと思えない。近隣の市への転居を検討するレベル。【3～5歳】
- ・ 公立の幼稚園では給食が提供されているところが少ない、預かる時間が短い。こども園もいくつか見学に行ったが、駐車場が利用できないことがネックとなり、市外の幼稚園に通うことにした。大きさは問わないが、公園がいくつかあるところはいい点だと思う。阪急芦屋駅辺りは歩道が狭く、危険なところがある。これは県での政策になってしまうかもしれないが、違う県では「子育て支援カード」のようなものがアプリに入っており、それをお店で提示すると割引やジュース・アイスなどのサービスをもらえることがあった。子育てタウンというアプリがあるなら地域と子持ちを繋げるような活動があってもいいのかなと思う。【3～5歳】
- ・ 家族に保育園運営に関わっている者がおりますが、娘の通っている園は””落ち着いている””と言っていました。またわが家は夫婦フルタイムの共働きですが、第一希望の園に入園出来ました。同じ労働条件でも大阪市や北摂の市、西宮市ではそうはいかないと聞きます。それらの点から、他の市町村と比べると芦屋市はゆとりのある保育環境が提供されているのではないかと思います。市をあげて読書を推進されているのが非常に良いと思っています。家で過ごす時間が少ない分、学校や学童、園で積極的に本と触れ合う時間を作っていただけると嬉しいです。未就学児のうちからもぜひ積極的にお願いしたいです。【3～5歳】
- ・ ・保育所など保育施設の拡充(近くの保育所に空きがなく、就労の機会を逃した)【3～5歳】
- ・ 少子化・共働きの時代、ニーズに合わない、その他諸々の事情で公立幼稚園がなくなる中、人間形成で最も重要な幼児教育を、公立幼稚園でしっかり育んでもらえている芦屋市に、心から感謝しています。3年前に芦屋市へ引っ越して来ました。コロナ真っ只中で、周囲の友達がいなかった中での子育てはお先真っ暗でしたが、近所の幼稚園の園庭開放、さんさん広場で親しくなった先生方、子どもの同級生ママさん達と出会い、一気に世界が広がりました。子育ての分野は、まだまだ未開発なことばかりで、より良くできる事も多いと思いますが、新しい事業を始めることばかりに目を向けるのではなく、今まで培ってきた素晴らしいもの(公立幼稚園)を、継続させることも大切だと感じています。【3～5歳】
- ・ 要望としては、まず公立幼稚園の内容の見直し(給食、年少もしくはプレから入園可能にするなど)をしてほしい。その他、芦屋市のみで子育てに関する全てが完結できるようになると、より子育て世代が流入してくるのではないかなと思う。スーパー、公園や遊び場、ショッピングモール等明らかに西宮市が充実しており、我が家はそちらに頼っている。その他、長女が小1でキッズスクエアをよく利用しており、使い勝手が非常に良くとてもありがたい制度なので、こういった芦屋市ならではの施策がもっと増えることを希望する。【3～5歳】

- ・ 芦屋浜エリアに保育園が少なく、保活の際、選択肢がほぼなかったしおさいこども園の、むすびクラス(学童保育)のように、保育園と学童保育が同じ施設でできるところが増えると、大変有難いまた、長期休暇だけでも預かり保育をしてもらえる場所があると、いいなと思いました保健センターで、三歳児検診の際に相談しても、アフターフォローがなかった知人も発育相談をしたのに連絡がなく、どこに相談したらいいのか困っていた通学距離が長い地域の学校について、子どもが増えてきている地域に新しく学校を作ったり、通学バスを走らせたり、対策をしてほしい。【3～5歳】
- ・ 公立幼稚園の3歳児保育を実現してほしいです。【3～5歳】
- ・ 幼稚園での在園児さんとの交流、園庭開放、子育て活動グループへの場所提供等、園長先生をはじめ先生方みな寛容に未就園児を受け入れてくださり日々助かっています。子育て支援センターまでは遠いけど、家の近くに宮川幼稚園や小槌幼稚園があるので行きやすいです。幼稚園での教育、活動も素晴らしく子供を通わせたいと思う反面、2年保育まで待たずに別のこども園や私立幼稚園に通わせてしまっているのが現状です。公立幼稚園が早く3年保育になれば凄く嬉しいです。【3～5歳】
- ・ 公立こども園に通う1号認定のこどもが親の就労で新2号認定を受けても月の預かり保育の上限が15日そのまま固定だと、どうしても週4日以上働くことは不可能です。土曜や日曜を犠牲にして家族で過ごす時間を減らす選択はしたくない方は多いです。申請した方には上限を超えることも認めてもらわないと、母親は働きたくても働けません。ファミサポやシッターを利用する手もあるのはもちろんですが、信頼関係を築けていない人に急にこどもを預ける事はできません。やはり母子が安心して預けることができるのが大前提だと思います。新2号認定者は預かり保育の上限をせめて1日、2日は引き上げてもらいたいです。以上2点、是非ご検討いただきたいです。【3～5歳】
- ・ 幼稚園については保育時間の延長、3年保育があると全国的にも並ぶ保育が可能になり、働きたい人たちの就職につながる。小学校については学童保育が割高に感じるので料金の補助、またはキッズスクエアが休みなくあるといいと思う。若いうちにキャリアを積めず、また正社員に戻れない事が歯がゆい。社会的承認を受けたい人たちのチャンスがもっと欲しいと感じる。子供との時間ももちろん大切にしたいが、現行の預かり保育時間では皆が働く場所が限られ、現実的に難しいと感じる。【3～5歳】
- ・ 芦屋市は環境や保育の質も高く、基本的には安心して子育てができる場所だと感じる。一方で、保育所の民間移管の際の対応で教育委員会には不信感がなく、今回高島市長が改革を行おうとされているのを、古い体質のしがらみで妨害されているように感じる。今回のいじめ問題でより不信感が増した。高島市長の改革にとっても期待しているので、どうか悪しき風習を撲滅させ、教育の質を向上させて欲しいと感じる。応援しています、頑張ってください！【3～5歳】
- ・ 幼稚園について市立幼稚園の3年保育化の早期実現をお願いします。市立幼稚園の魅力は十分なはずなのに、保育時間が短いこと、お弁当が必要なことが理由で他園を希望される方が多くもったいないです。良きものは残しつつ、現代ニーズに見合った幼稚園改革をしていただき、より魅力も人気もある市立幼稚園にしていきたいです。小学校について山手小学校の3年2組で、問題発言、問題行動のある児童がおり、担任や教頭、校長含め対応していただいているとは聞きますが、現状何も改善しておりません。真面目に授業を受けたい児童がかなりのストレスを抱えているにも関わらず、他害のある児童を大事にしすぎていると感じます。最近他の小学校でのいじめ問題が報道されたばかりなのに、信頼できる対応もなく、学校にも教育委員会にも失望しています。同じクラスの児童の中には蹴られた、暴言をはかれた子もいるなどの話を聞いており、一刻も早く改善していただきたいです。【3～5歳】
- ・ テニスやサッカー等の習い事を検討したが、フルタイムの共働きでは選択肢がほぼ無かった。幼児期でも、平日の18時頃から通える所が欲しかった。【3～5歳】
- ・ 認可保育園にお世話になっています。保育の質はとてもよいと思うのですが、色々頑張りすぎていて、子供が疲れている時もあります。年長時でもお昼寝はしていいと思います。睡眠確保が何より大事。3つ違いで、上と下の子が違う保育園だったので、送迎がかなり大変でした。はじめに市役所に相談にもいきましたが、ダメでした。2年間別々のところへ行きました。最後の1年でやっと同じところに入れて、ほっとしています。兄弟さんはなるべく同

じ園に入れて、親の送迎の負担を減らして欲しいです。(下の子は点が高いからどこでも入れられると言われましたが、...)【3～5歳】

- ・ 公立幼稚園の3年保育の推進を今すぐにでも始めて欲しい。もし、ほかの公立幼稚園が3年にならないなら、早く示してもらい、こども園の整備を進めて欲しい。特に、西宮よりに住む人達は、岩園幼稚園や西蔵子ども園が遠く、小槌幼稚園は2年保育なので、3歳児とどのように過ごすか悩んでいる人が多い。西宮の私立に流れる人も多い。こども園に通う人は、先生と話す機会が少ないと感じる人がいて、幼稚園のほうがよかったと言う人もいる。たくさんこどもが通う事で一人一人に目が行き届きにくいのが残念だと思う。子育てセンターの小槌ひろばが、午前中も始まったのはとても良いと思う。子育てセンターに行くのに自転車以外の手段がないのが残念。バスとか運行してもらえたらいいと思う。坂道が多いので電動自転車を持ちたいが高くて購入できないので、市からの援助があるとありがたい。市長さんとお会いして話す機会が増えたことはとても嬉しかった。とても身近に感じられるので、他の議員さんももっと市民と触れ合って欲しい。選挙の時だけ、駅前であいさつされても実感がわからない。実際、打出駅周辺にも事務所はいくつかあるが本人を見かける機会はほとんどない。(特に子育て世代は会う事がないと思う)【3～5歳】
- ・ 芦屋市立の幼稚園教育は本当に素晴らしく、先生方のこども達を思ってくださいる熱心な姿にいつも感謝しています。だからこそ、園児数の減少は寂しく、以前から根強く要望のある3年保育が進まないことを悔しく思っています。望む人全員が、公立幼稚園に通い、質の高い教育が受けられる。そんな芦屋になればいいと思います。いますぐにでも、実現することを願っています。【3～5歳】
- ・ 失業後、求職期間中の保育所退園までの期間を、現行3ヶ月より長くして欲しい。(延長が1回まで可能(計6ヶ月まで)など)子供の定期検診(1歳半や3歳児検診)以外にも子供の発達状況などを確認してもらえるような機会や相談機会などが施策としてあると利用しやすい。(義務ではない検診機会など)。子供に対しての医療費などの支援はあるものの、子供が病気になった場合に親も罹患することも多く医療費の負担が上がるので、何か子育て世帯向けの軽減措置などがあると親も病院にかかりやすい。(仕事も休むことが増えて負担が増える)【3～5歳】
- ・ このアンケートしなくても、保育園の入所にかかる書類を調べたら分かることでは。行きたい保育園に行けなかった。ポイント制度には理不尽と怒りしかない。行きたい保育園に行けるようにすべき。未だに手書きの連絡簿など全てがアナログ。DX化が遅れているとしか思えない。このアンケートの督促に、二次元コードがなく最初に来たハガキを探すのが大変だった。ちょっと不親切。【3～5歳】
- ・ 一時帰国の子供にも日本の幼稚園を体験させてあげたい【3～5歳】
- ・ 保育園への預かりの基準を週4日4時間以上を見直ししてほしい。【3～5歳】
- ・ 現在、1歳と4歳の2人の子供がおり、保育園に通っています。同じ保育園に入れず、毎日2箇所の保育園に連れて行くのは、思った以上に時間もかかり、負担が大きいです。また、育休中に保育園に入れるかどうか分からないと言う、不安がとても大きかったです。こうした負担や不安が少しでも解消されれば嬉しいです。宜しくお願いします。【3～5歳】
- ・ 全ての子どもが希望を持って笑顔で保育所、学校に通えるようにしてほしい。いじめ問題、貧困問題、虐待問題などに真摯に取り組んでほしい。【3～5歳】
- ・ 子供2人を保育園、こども園、幼稚園に通園させました。どこでも素晴らしい先生がいて、芦屋の幼児教育は安心だなと思いました。そんな中でも公立幼稚園は子供の気持ちを尊重してやりたいことを沢山やらせてもらえて、大人でも羨ましい環境でした。相変わらずの2年保育のため園児が激減していて、今後が心配です。市はやめたいのであれば早く方針を示してほしいです。子供の1年はとても意味の大きいものなので、ただ5人、10人だからそんなに力を注がなくて放って置いたら良いとは思わないでください。人生の大きな意味を持つ1年だと意識してほしいです。小学校は教員によって子供が大きく変わります。全国的に教員不足が問題になっていますが、今後芦屋市ではドラスティックな改革をして芦屋の教員になりたいと思える環境を整えてほしいです。小学校ではカリキュラムがあるし、決められた学習内容を終えなければならないため、どうしても旧態依然の前を向いた授業が多い気がします。このまま小学生もインタラクティブな教育をしてほしいです。現市長はとても注目され

ている今がとてもチャンスだと思います。子供がのびのびと生きられるユニークな教育をすることで、明石市とは違う魅力で子供が増えたらいいなと切に思います。経済支援だけではないと思います。現実的な話としては、長期休暇の子供の預かり先の充実を期待します。パートで働く身としては学童保育はハードルが高いです。地域の公立幼稚園の空きスペースに卒園生を受け入れられる場を設けるなどはいかがでしょうか。【3～5歳】

- ・ 現在第3子妊娠中です。今後保育園入所するとき、第3子であっても1番上の子が小学生のため保育料がかかると知りました。3人とも未就学児よりも教育費がかかるのになぜ保育料がかかるのか。意味がわかりません。私自身小学生からずっと芦屋で育ち、子育てする環境に適していると感じています。周りの友人も同様に感じている人は多いです。もっとこれからの世代を増やす必要性もあると思うので、子育てしやすい芦屋市へ、子育て世代の我々が実感できる施策を実行していただきたいです。期待しています。【3～5歳】
- ・ どのような施策があるか具体的にはわからない。家の近くに認可の保育園やこども園が少なく入所したくても入れない状況。なので自宅から遠い保育園に通うしかない。もう少し入りやすい状況にして欲しい。【3～5歳】
- ・ 上2人のときはまだ就労をしておらず、幼稚園に通わせていました。途中から就労を始め、三人目は0歳から通っています。コロナが流行った時も両親は現場に行かないといけなくて、保育園ではなるべく在宅の方は家でという流れの中、うちは通わせてもらいました。本当にありがたかったです。うちの子1人でしたが。先生方にはお世話になりました。保育園もかわいそうと言われるけれど、色々なことを小さい時から教えてもらえて、たくさんの経験ができて本当に感謝しています。女性が働くことが一般的になってきた世の中で、かわいそう、と言われる世の中が変われば嬉しいなと思います。そして、働ける世の中にどんどん変わっているのに、収入の壁は変わらず、働いていて損をするという世の中が変わればいいのに、と思ってしまいます。芦屋市のサービスはあまり使用していませんが、姉、兄の時に宮川文化センターの先生方に相談したり、とてもありがたかったです。そうやって気軽に使えるサービスが増えたらいいなと思います。【3～5歳】
- ・ どのような子育てができるようになると良いか？すべての子どもたちがのびのび暮らせ、平等に教育機会が与えられると良いと思います。良かったことと充実してほしいこと上の子のとき、「保育所落ちた」が日本中で叫ばれていたときでした。当時と比べると、下の子のときは保育所の数は充実しており、3歳児クラス以上は定員割れのときもありました。しかし、今度は学童が不十分だと思います。待機児童対策によって待機児童にならずにすんだ子どもたちが、学童にあがってくるのです。アンケート対象になっていない上の子の話になりますが、学童では狭い部屋に大量の子供が押し込められています。宿題をやるうにも、あまりにも周りが騒がしくて出来ず、家でリラックスできるはずの時間に「早く終わらせて！」と親に急かされ、ときには泣きながら宿題をしています。親がフルタイムで働いていることで、宿題をする時間が確保できず、本人も精神的に不安定になり、問題行動も増えました。このままフルタイムで働くことは難しいのではないかと思います。【3～5歳】
- ・ 今現在、子供2人を保育園に通わせています。とてもいい保育園で安心して子供たちを預けていますが、再来年度より長女が小学校に入学するにあたり、保育園のように充実した内容で預かって頂ける施設がないので不安に思っています。【3～5歳】
- ・ 就学前施設での習い事(バレエ、体操、音楽など)・公教育の学力向上(芦屋市公教育では塾がいないなど)【3～5歳】
- ・ 市立の幼稚園や小学校の保護者への連絡方法がいまだに紙で行われています。世界の教育機関を参考に1日でも早くデジタル化を進めて頂きたいです。核家族が増えているので、近くに助けてくれる人がいない家族も沢山います。幼稚園の保育時間の延長や車送迎、お弁当をお給食に変更する等、もう少し保護者の負担を減らしてほしいです。戦後から発展していないところが沢山あると感じます。子ども達のためにも是非ともアップデートして頂きたいです。【3～5歳】
- ・ 幼稚園の延長保育時間が16時半までだが、17時半まで等延長を希望する。今の延長時間であると、活用できる人が限定される。保育士待遇改善を求める。これすなわち共働き世帯への安定安心の充実となる。【3～5歳】
- ・ 芦屋市は、一時保育などリフレッシュで子供を預けられる所が少ないです。あっても他の市

と違って高くて1日八千円かかる所が多いです。もっと増やして欲しいです。あと、小学校が山の上まで行かないと遠いので業平町に住んでいて不安です。山の方に住みたいけど、家賃もすごく高くなって、このままだったら引っ越しも考えてます。【3～5歳】

- ・ 小1の壁と言われることがなくなれば良いと思います。保育園にはとても満足していますが、その先(小学入学からの学童保育)の情報があまりなく不安が大きいです。小学校、中学校の給食がおいしいのは、とても素晴らしいと思います。【3～5歳】
- ・ 近くの保育園が2歳以上のため1歳児を預けられず、遠くのこども園に通っています。子どもを預けやすい保育園であってほしいです。土日のリフレッシュのために預けられるところがありません。費用の高い託児所しかなく、困っています。土日で就労目的以外で子どもを預けやすい施設、サービスを求めます。【3～5歳】
- ・ 芦屋市の公立幼稚園の素晴らしさをたくさんの方に知っていただきたいので、幼稚園教育の3年保育となってほしいです。【3～5歳】
- ・ 今小6、小2、保育園児1人、の3人子育てしています。国の政策でも話題になっていた、子供の人数のカウントの仕方は改善してほしい点です。我が家の場合、3人目が2歳児の時、我が家の保育園児が1人だったため、一年間は全額保育料となり、次女も学童代も一人目のカウントだったため家計がかなり辛い一年でした。産んだ年の差によって半額や免除になる方もいたり、逆に全額負担が3年にわたる方もいるかと思えます。産むにも環境や体調面など状況は十人十色のはずですが、2人目や3人目には変わらないので、その差が無いような施策を行っていただくと今後子育てされる方も有難いのではと思います。食育に関しては保育所には大変工夫しつついただいていると思い感謝しています。先生方もとても配慮があり、園庭で元気に駆け回れ安心して預けています。私立であっても市に認可されている、というのは親にとっては安心の一つかと思えます。その分、認可後も継続して監査はお願いいたします。【3～5歳】
- ・ 一時預かりを安くしてほしい。隣の西宮、東灘は安い、、、とにかく金銭面が不安。【3～5歳】
- ・ 保育園の延長保育時間を18:30に延ばしてほしい年末年始に預けられる施設を作してほしい(未就学児等)【3～5歳】
- ・ 万が一保育園に落ちた場合、神戸市では幼稚園の延長で対応できたが、芦屋市は幼稚園の延長がどこも極端に短い。復職時に不安がある。小学校の給食が短い。神戸市より数日短く、ちょっとだがその負担が苦しい。改善されるようだが、医療証を取り上げられたのが悲しかった。子どもなのに3割負担。芦屋の財政からは考えられない。明石市とは比べないが、神戸市以下の施策。出産時の検診負担等も確か西宮より大きかった。テニスコート維持より出産補助にお金をあてたほうがいいのではないか。子どもに厳しく年寄りに優しい印象。改善して欲しい。【3～5歳】
- ・ 保育園で希望者は課外授業(英語、公文、体操など)を受けれるようにしてください。英語も日常的に楽しく学んでほしい。働いてて習い事に行く時間がありません。体操教室で専任の講師を置いて跳び箱や鉄棒など安心して教えてほしいです。現状今の芦屋市の保育園(小学校)に行きたいと思う要素が少ない気がします。自身も市外の園に行きたいと思ってました。芦屋市長に期待してます、教育の質向上に向けて頑張ってください。【3～5歳】

## ② 小学校への円滑な接続

### 【0歳】

- ・ 塾にいかなくても良いくらいの、教育内容の充実を希望します。自分のしたい習い事を目一杯させてあげたいです。【0歳】
- ・ 教育施策の充実をよろしく願います。【0歳】
- ・ 涼風町から潮見小学校までの校区が遠すぎるので、スクールバス等の検討をしてほしい。【0歳】
- ・ 子どもの資質に合わせた教育を受ける権利。子どもの学びたいという意欲を削がれない学校教育。海外との交流。【0歳】

- ・ 子供が自主的に考え行動できるような教育環境であると良い。大通りもあり交通量もある場所も多いので、事故に合わないような環境であると良い。子育てに金銭的な不安なく過ごせる環境であると良い。このようなアンケート結果を活かして頂けると嬉しいです。【0歳】
- ・ 公立校をグローバルに活躍できる人材育成の場にしてほしい。また、認知能力を重視するのではなく非認知能力を養う場にしてほしいです。【0歳】
- ・ 教育について全く力を入れていないと子育てをしていていつも感じます。国も、芦屋市もです。本当は子どもをもう一人と考えていましたが、この環境ではひとりが限界だと思いました。子どもを持つ前に状況を詳しく分かっていたら、ひとりも持たなかったと思います。子どもの医療費無料拡充の実施をいつされますか。黒字化していて返答がいつも費用の問題なのはなぜですか。まず第一に考えられるところをいつまでも実施しないのは問題だと思えます。学校の支援級、教員の整備等も進級にあたり相談に行きましたが他の地域と比較して大きく遅れています。いつ、どのように整備をされますか？または考えておられないでしょうか。現状では子どもが小学校で躓いたら市外に転居するしかないように感じます。芦屋市はそういう方針でしょうか。明石市をはじめ子育て支援が厚いお手本となる市がありますので、一から考える時間をなくし芦屋市の子育て施策の遅れを認めて同様の支援を早く整備していただきたいです。子育て世代は施策実行力を期待して若い世代の市長を選択したのだと思います。どうか子育て施策の実行をよろしく願いいたします。【0歳】

### 【1～2歳】

- ・ 一方で、小学生はタブレット学習が活かされているか疑問に感じる保護者も多く、古い価値観が強いと感じることもある。英語教育については市長が公約に挙げられていたが、未就学児から実践的な英語教育の推進を積極的に行っていたらとありがたい。【1～2歳】
- ・ 小学校教員不足をなんとかして欲しい。近隣でも芦屋市の小学校は就職先として人気がないと噂を聞く。甥っ子が市立小学校に在籍しているが、話を聞く限りなかなか先生のクオリティが低いと思う。西宮の話を知ると若い世代は芦屋には来ないと感じる。【1～2歳】
- ・ 西宮市で小学校教員をしています。全国的にも言えますが、子どもに関わる教職員が不足しています。子育てや教育へのニーズや要望がどんどん高くなる一方で、教員やスタッフ（特別支援の支援員やサポートスタッフ、事務をふくめ）の欠員が埋まらず、施設面でも予算がどんどん削られ、子どもに関わる人的物理的資源が乏しい現状が続いています。不登校支援など、新たな課題も大きくなってきています。芦屋市でも子どもに関わる人的物理的資源の拡充を説に願います。【1～2歳】
- ・ 保育園や小学校の学童の教育の質の向上・未就学児向け施設やイベントの充実・デジタル化（可能な範囲で書類の廃止）・小学校教育の個別最適化・小学校教育にプロジェクトの時間を作る（地域社会の問題解決、主体的にテーマを決めて社会の中で実践するなど）・デジタル関連（プログラミング）、英語などの授業を中心に、外部の専門家を先生に採用する・教師の事務作業の外注・学区にとられない小学校の選択制導入以上、よろしく願い申し上げます。【1～2歳】
- ・ 住所地に応じて学区が決まっているが、小学校が家のすぐ隣にあるのに学区でないため進学できない。学区の小学校、中学校は人通りや外灯の少ない通学路のため通学に不安がある。中学校まで給食があるのが有難い。市長には教育に力をいれていただきたいと思えます。【1～2歳】
- ・ 塾に行かなくても、コミスクで学習できたり、早朝に学校で学習できたらいいと思う。黒字の市として芦屋の教育に予算を充実させて、芦屋の教育水準をあげて欲しい。【1～2歳】
- ・ 一人一人の能力に合った教育やみな同じではなくて違いを受け入れる社会になってほしい。学校に来られない子どもの教育支援も充実してほしい。【1～2歳】
- ・ 以下充実してほしいと考えます。学童保育の充実公教育の充実保育士、教師の待遇改善。【1～2歳】
- ・ 知人からひどい教員がおり、違う小学校に転校したという話を聞いた。そのような事例がないようにしてほしい。また、過去に児童、幼児虐待、性犯罪などの前科のある教員は必ず排

除し二度と教職に立たないように徹底してほしい。そしてそこをよくよくアピールしてほいでほしいです。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 公立の小学校に通う予定です。小学校の登校下校時の荷物がタブレットなどがある為、とても重たいそうです。少しでも、教室に置いて帰れるように指導を工夫してほしい。日本にはプールの授業がありますが、未だに伝統的に続けられています。本来の目的を考え、時代に合わせ、もう、なくしても、せめて選択制にしてもいいと思います。夏の暑さも、昔と比べ、気温が上がっています。9月でも暑い日もあるので、体育で運動場に出るのも、どうかと思います。時代、気候の変化にあった、カリキュラムに変えてはどうでしょうか？公立でも、積極的に先生の人数を増やしてほしいです。公務員だけでなく、民間人も子供の面倒が見れるよう採用してほしいです。教育の質をあげるのは、ただ先生の人数を増やせばいいだけなのに、未だに増えないのは、何故なのか疑問です。どうぞ、ご検討宜しくお願いします。【3～5歳】
- ・ (親にとっては平日に仕事を休まなければいけない機会が多い、長期休暇には学童にお弁当持参等。子どもにとってはこども園とは校区が違うのでほとんどお友達がいない、クラスの人数に対して先生が少ない等)実際に入学してみないとわからないので何とも言えませんが、小学校に行っても無理なく働き続けられる環境が整っていることを希望します。【3～5歳】
- ・ 市長が教育に力を入れたいと言われていたの、かなり期待しています。義務教育で習う基礎的な勉強と、国際化に対応できる語学力など、市長の経験を活かし、楽しく学習できる環境を作って欲しい【3～5歳】
- ・ 公立小学校の授業及び教員のクオリティを底上げしてほしいです。良からぬ噂を頻繁に耳にするため、再来年の進学に際し、私立小学校を検討すべきか悩んでいます。公立小学校の入学前公開授業を実施いただきたいです。PTAの古い体質を刷新すべきです。不要なオンライン集会を可能な限り減らし、概ね全てのタスクをリモートで対応するなど、教育現場のDXを実現していただきたいです。ややこしい保護者に対しては、市がしっかりと方針を明示し、理解を得られるよう毅然とした対応をお願いします。【3～5歳】
- ・ 未就学児および公立小学校、中学校で十分な勉学の機会が得られ、保護者が仕事などで不在でも安心して過ごせられる環境が複数から選択できる状態であれば、もっと仕事も子育ても芦屋市でしたいです。【3～5歳】
- ・ 好きなことをもっとのばせる学習方法に改善してほしい。子ども達が自由な発言ができて、それに対して前向きにきいてくれる保護者ではない大人の存在がたくさんあると嬉しい。楽しく学んでいける子ども達が増えてくれることを願います。【3～5歳】
- ・ 公立小学校の先生の人数増強保護者対応などで担任の先生の負担が大きく、子供達に目が行き届いていないと感じています。副担任を置いたり、保護者対応専任の先生をなどを置くなどして、担任の先生には子供に向き合う時間や教育に専念する時間と精神的余裕を持って頂きたいです。いわゆるモンスターペアレントの対応やその子供の対応に先生の手が取られていて、他の子供への教育の質が下がっていると感じるためです。英語教育の充実・海外や海外文化に触れる機会の充実今の子供が大人になる頃にはグローバルスキルを身につけなければ活躍できない社会になると思います。子供の頃から海外に興味を持ち、語学を身につけられる環境整備を希望します。【3～5歳】
- ・ 小学校が自宅から徒歩40分なので涼風町近くに小学校建設してほしいです。【3～5歳】
- ・ 4歳の子供を持つ親ですが、教育の質が向上すれば芦屋市の公立学校に通わせたいです。質とは、社会で活躍できる力をどれだけ培うことができるかと考えています。知識の習得だけでなく、自ら考え、行動できる力と日本語をベースとしながらもより多くの人とコミュニケーションをとるために必要な英語などの言語力です。高島市長であれば実現できると大いに期待しています。芦屋市に住む我々親世代ができることがあれば、どんどん提案や募集などして欲しいと思います。世界一住み続けたい街にするべく、これからもよろしく願いいたします！【3～5歳】
- ・ 子育て、教育に関して特に良いと感じたことはありません。涼風町の地域においては、小学



校建設の計画も謎の白紙となりました。結果、子供達は毎日長い長い時間をかけて登校をしています。先日も教育担当者人事も議会で否決されるなど、一般的な古い考え方の市政と差はないと思っています。朝、阪急芦屋川駅でも見られるように、他の街へ子供を送り出す親の姿が多く見られます。よその街に子供を送り出さなくても良いような、教育品質の向上をお願いします。結果的にそれが家庭の時間的/経済的負担の解消にもつながります。育児についても同様で、子供を遊ばせるために神戸市や西宮市に足を運んでいます。市内に使い勝手が良いと感じる施設がないからです。長い間休眠させていた、南芦屋浜（マルハチ近辺）の土地も車のディーラー等不要なものではなく、長期的に街に有益な施設の誘致や支援が必要です。でなければ、芦屋市で子育てする家族は疲弊します。【3～5歳】

- ・ いつも子どもたちのためにありがとうございます。学校での勉強は、みんな一緒ではなくて子どもたちそれぞれに合わせた学びができると良いと思います。外部の新しい教育委員に来ていただくことに賛成です。上の URL を参照するとまた最初からアンケート記入のやり直しになりそうで、ちゃんと見ずに返答して申し訳ないです。アンケート対象児の姉は給食がおいしい、食育の実習があるなどいつも学校に行くのが楽しそうです。医療費の支払いなど困ってはいないのですが、医療費や特別児童扶養手当の所得制限をなくしてもらえると嬉しいです。今後ともよろしくお願ひいたします。【3～5歳】
- ・ 就学先の学校の様子をもっと知りたい。入ってみたいとわからない事が多い。子どもにかかるお金の補助があると嬉しい。【3～5歳】
- ・ 経済的な格差を感じることなく、誰もが等しく同じ水準の教育を受けられること。考える力、創り出す力を身につけること。1人ではなくチームで取り組む力をつけること。【3～5歳】
- ・ 小学校の授業を希望選択制にする。小学校の放課後、それぞれの分野に長けた芦屋の大人を集めて、スポーツや科学、音楽などの講座を開く。1クラス複数担任制にしてほしい。一方的な授業ではなく、討論やディベートなど自分の意見を言えるようになる教育をしてほしい。【3～5歳】
- ・ 時代はとても早いスピードで変化しているので、既存の枠組みに捉われず、外部（海外も含む）や専門家の色んな知識を取り入れて、新しい取り組みをどんどん行なってほしい。また特に幼少期からの、英語教育、お金に関する教育、性教育は充実させてほしい。【3～5歳】
- ・ 涼風町地区潮見小学校の通学距離は小さな子どもにとってあまりにも遠く、道中も今後高齢者の運転する車が増える事が懸念されるため、スクールバス導入を実現して欲しい。過去に計画があった新小学校の建設に比べ、はるかに費用は少なく合理的。スクールバス利用者は費用負担するなど、市財政の重荷になる事も無いと考えます。【3～5歳】
- ・ 学校での学習時間、内容の向上を希望します、塾に行くのが当たり前となる程公立の学習内容が乏しいと聞きます。まだ、直面していないため、詳しい話はできませんが、公立小学校の先生の負担が大きく、メンタル不全となる先生が多く、長女1年生の担任も結局半年以上不在でした。1年生の先生は親同然に子供が頼りにする存在。あつてはならないと思っています。しかし、先生の負担は親の私から見ても、大きいと感じます。教員免許有無関わらず、たとえば元先生の方にアルバイトとして補助に入っていただく、先生を志す学生さんを担任補助として雇う。芦屋市はその程度の負担できると思っております。【3～5歳】
- ・ 芦屋市の子供を増やす為には、金銭的な援助より、教育者の充実を図る方が、子育て世代が芦屋に移住してくると思います。市立小学校の先生が良い先生が多くなれば、近隣や大阪市内から引っ越してくる世帯が増え、子供の数も増えて高齢化を緩和するでしょう。【3～5歳】
- ・ 小学校の先生を増やしてほしい。高学年の専門の先生がいる授業（理科、家庭科、音楽、英語）の教員の質の向上。子供が興味を持つことのできる授業をしてほしい。高齢の先生が多く、厳しく怒る先生が目立つ。授業中に立ち歩く、教室から脱走する子供のフォローをするための先生を充実させてほしい。（今は凶工の先生や教頭先生が複数のクラスのフォローに行かれているが、子供が暴れてから駆けつける体制で未然に防ぐ余裕はない）そういう子供たちの居場所を学校の中につけてほしい（今は校長室で預かっているが、保健室でも校長室でもなく、気持ちを落ち着かせるための居場所があるといいと思う）立ち歩く、教室から飛び出す、以外の子供達の授業時間、内容を後回しにせず担任の先生がやり抜いてほしい。脱走した子を探しに行く、他のクラスの助っ人に行くなどして、クラス担任がクラスのこと

集中できない。タブレット学習が進んでいる。パワーポイントを使ってプレゼンする練習をしたり、動画を撮って共有したりしている。算数や国語の漢字の学習で、一人ひとりの学習の進み具合にあったタブレットの活用方法をしてほしい。給食が美味しい。学校が嫌な時も、給食を楽しみにして学校に行くことができる。体の栄養バランスだけでなく、心の支えになっている。給食を食べる時間が楽しく、気分転換になっている。コミスクが盛ん。親のサポートも必要だが、備品や場所を使うことができ、子供の放課後の時間が充実している。子供が夢中になれるものがある。公立幼稚園の存続を希望する。潮見幼稚園の質の良さ、環境の良さ、一人ひとりの個性を尊重して、子供主体に先生方が心を尽くして保育しておられる様子をもっと知ってほしい。学校の給食室で幼稚園の分も一緒に給食を作ってもらうことはできないか？公立幼稚園でも、給食が始まれば嬉しい。公立幼稚園、3年保育にしてほしい。子供の特性（車椅子など）を特別なことと捉えずに、子供そのものを見て育ててもらっている。みんな違うけど、それが当たり前で悪いことじゃないと自然に学んで身につけている。幼稚園は地域や小学校との交流が多い。子供たちの居場所が家庭以外にもあり、スマホやゲームの世界ではなく、実生活での交流のできる子育て環境になることを願う。未就園児も特別な時には公立幼稚園で一時預かりをしてもらうなど、公立幼稚園の幅を広げてほしい。幼稚園は手厚いのに、小学校に入ると急に手薄。学校生活への移行に不安がある。学童に入れるほどではないが仕事をしている場合（9時から13時）、幼稚園の間は保育時間内、もしくは預かり保育を利用できるが、幼稚園卒業から小学校入学までの間、一年生の始めの時期、給食が始まるまでの間に子供を預ける場所がない。実家も遠く援助してもらえないと、1ヶ月ほど仕事を休むか、辞めなくてはいけなくなる。放課後デイサービスは高額で近くにない。時給より高いデイサービスでは働く意味がない。小1の壁を親も子供も感じている。医療費や児童手当など収入の上限があるものが多い。夫しか働いていない、上限をギリギリ超えているという場合、子供3人いると習い事を増やす余裕がない。子供の教育にもう少しお金を分布を増やしたいと思っているが、難しい。【3～5歳】

- ・ 私たちは、子供の小学校の進学先として神戸市のオルタナティブスクールか、または別の都道府県にある類似の学校を検討しています。その関連で、神戸市のオルタナティブスクールに通われている先輩方からは、芦屋市は神戸市と比べ、オルタナティブスクールに通いやすい枠組みになっていると伺っています。この点は芦屋市に引っ越して初めて知りまして、とてもありがたいと思いました。また、東京都から芦屋市に引っ越してきたので、その比較になります。これまで子供が病気になった際に、病院に関連する費用は全て無料だったので、芦屋市に来て自己負担分があることに驚きました。東京都とは得られる税収の大きさが異なるので理解はしていますが、面食らいました。また、こちらに引っ越した際、一時期保育所へお世話になっていたのですが、保育所の預かり時間が5時までであり、ほとんどの保護者の方がそれよりも早い時間帯にお迎えに来られることには、かなり驚きました。両親ともにフルタイムで働いている場合、職種によるのかもしれませんが、17時にお迎えに行くことはかなり難しいという先入観が私にありました。そのため母親、父親のどちらかが負担を強いられているのでは、といらぬ心配をしました。東京都では19時まで預けることが可能であったため、その点との比較でそう感じているのかもしれませんが。【3～5歳】
- ・ 世界的に求められ、大学受験にもなるプログラミングに対する授業や支援をしてほしい。【3～5歳】

### (3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備

#### ① 地域における子どもの居場所づくりの推進

##### 【0歳】

- ・ URL 開いてみましたが、情報が多すぎでした。たくさんの方の施策があるのですね、、、。ちょっと家事育児に忙しくてゆっくり見れません。芦屋市でしか子育てをしたことがありませんが、私が良かったと思っているのは、託児付きのセミナーや、映画上映、講演会または0歳から参加できるイベントがあることです。また、アプリを開けばどこで子どもと遊びに行ける安

全で無料の場所があるのかわかるのもありがたいです。近くに頼れる親族もおらず、パートナーは仕事で忙しい。子どもは可愛いけど毎日 24 時間一緒だと、おかしくなりそうだと感じるときもあります。そのため、良心的な金額で託児付きの企画に参加でき、毎日どこかで子どもの遊びの場が提供されていて、リフレッシュにもなって、毎日穏やかな気持ちで子育てができます。本当にありがとうございます。こういう施策が増えるといいなと思います。また、いずれは市内の小学校にあがることになると思いますが、ネットニュースにもなっていた小学校のいじめの重大認定の報告遅れの件が気になっています。詳細を市民が知る機会はないのでしょうか？【0歳】

- ・ 度々その他の項目で記入しているが、子供を尊重する子育てを社会全体で実施したい。子供の意志決定や子供の見守り等、こういった事を重視したいが文章にするとやはり上手く響かない事がもどかしい。子供は大人より分からない事も稚拙な事も沢山ある。しかし、子供の発見力や想像力、未熟からの成長や非効率だからこそその集中力等、大人は子供に対して劣っている所も沢山あるのだ。これは人種性別年齢、何もかも同じで人間は互いに尊重すべきなのだ。へり下る訳ではない、子供とも認め合う事が本人の為にも社会の為にもなると私は思う。ノブレスオブリージュという言葉は権威や経済的側面から皆考えを巡らせるが、そうではない。子供目線で見れば全ての大人は自分達よりも社会の理解や人の関わり等、大きな力を持った権力者に見えるのだ。大人の子供に対する責任は全人類にあるのだから子供を信じて模範となる人間になる事を自分にも社会にも求めたい。その為には憲章の様な概念的な事ではなく、具体例を細かくあらゆる事例を芦屋市が明示する事が重要と考える。そうすれば、一つ一つの行動を考える時間が持てない人達も子供を尊重しやすくなる筈だ。【0歳】
- ・ 学童は再来年からの利用で実態がよくならず不安。昨年の防災イベントが良かったので、またしてほしい。【0歳】
- ・ 緑が豊かで、大小様々な公園がたくさんあり、葉書の該当児を含め兄弟たちもよく外で遊んでいます。ベビーカーを押して散歩している親子、電動自転車の前後に子どもを乗せている親御さんもよく見かけます。私もよくベビーカーを使っていますが、大通りの歩道に上がる際の段差が気になります。ちょっとしたことですが、もう少し段差がフラットに近づくと、ベビーカーや自転車、車椅子も移動しやすくなるのかなと思います。【0歳】
- ・ 6歳以上の子供が遊べる公園がないので、西宮浜のアスレチックがある公園にこども園の友達と行っています。ママ友も芦屋は公園の遊具が赤ちゃん向きだねと話しています。赤ちゃんのときは良かったのですが、六歳以上がワクワクする公園は西宮にあるので西宮に行きます。公園の充実は人口増加に繋がるのではないかと思います。【0歳】
- ・ 子どもが安心して楽しく遊べる公園がもっとあれば良いと思う。せっかく良い環境でも、整備されていない公園もあり勿体無い。【0歳】
- ・ 子育てセンターや近所のこども園によく遊びに行きます。いつもスタッフの方々に悩みを聞いてもらって助けられています。私や夫の両親が近くにいないのでありがたいです。育休中の私が今欲しいと思うサービスは、遠くの買い物などの私用であっても、気軽に一時的にこどもを預けられる環境がもっとあればいいなと思っています。また、オムツなどの消耗品の費用はかなり負担です。可能であれば、給付金ももう少しあれば助かります。ただ全体的には今のところ満足しているので、現在の子育ての取り組みは継続していただきたいです。【0歳】
- ・ 今後小学生に上がる際、パート勤務ですが、長期休暇中の子供の過ごし方、過ごす場所の提供が欲しい。普段は学童までの必要はないが、夏休み、冬休み、春休み必要な時だけでも利用できる場所が欲しい。小学校のキッズスクエアを昼食持ち込みありを可能にして欲しい。【0歳】

## 【1～2歳】

- ・ 子どもがこどもらしく遊べる場が増えることを望む(野球やサッカーなどをできる場所がなさすぎる。公園で遊ぶだけで近隣住民から怒られる。)また塾など勉強が忙しく遊べない子ども多い。高校進学のためには早いうち(小学生)から学校外でも学習しなければならないご時世はおかしい。学校の授業で何を学んでいるのか。中学では、平均点を取って提出物などきち

んと出しているにもかかわらず成績は3をもらえないと聞く。それは何だかおかしいのではないか。子どもがのびのび遊ぶ環境や時間がなさすぎると感じる。これでは心が豊かな子どもが育たないと考える。【1～2歳】

- ・ 芦屋市は高齢の方が多いと感じます。子育て支援広場もあまり充実していません(大阪市から引っ越しましたが、大阪市は同じ子育ての方が多く支援センターも活気がありました)、もっと活気があるものになればよいと感じます。子供が遊べる公園の充実も願っております。【1～2歳】
- ・ 町が綺麗で保育所にもとても良くしてもらっている望むことは子供の遊具の充実特に乳幼児が一人で乗れるカゴ付きのブランコなどあればよかった。【1～2歳】
- ・ 子供が2ヶ月の時の保健師による訪問がよかった。また、むくむくは利用したことがあるが、コロナ禍で予約制だったこともあり、なかなかお昼寝の時間なども定まらない時期で利用しづらかった。屋内で、予約不要で赤ちゃんを遊ばすことのできる場所があればもっと良いと思う。【1～2歳】
- ・ 色んな世代と交流の場。【1～2歳】
- ・ 地域で子どもたちが交流できる場が増えると嬉しい。仕事でどうしても両親が付き添えない場合でも、参加できる場があればありがたいです。休日も就労のため、休日はほとんど地域の子供達との交流ができていない。こども園で十分に教育等していただき、交流等もできているが、不安があります。【1～2歳】
- ・ 潤沢な税収があり裕福な市であるものの、高齢化していることが問題。比較的裕福な若者夫婦を呼び込むために、子育てし易い街作りを目指してほしい。公園等の公共施設の充実、幼稚園に確実に入れる環境整備が必要。また、裕福な家庭でも資金面での支援は有り難いので、教育費無償化+ $\alpha$ を望む。兎に角、芦屋はより高級ブランド戦略を強化し、偏った街作りを目指すべき。例えば、共働き推進ではなく、専業主婦でやっていける家庭が多いのだから、それをそのまま推進して子どもと親の絆を深めれる街にする等。【1～2歳】
- ・ 支援センターはよくいくので、子どもの成長を感じて嬉しく思います。保育士さんも充実してて頼りになります。芦屋市は公園が多いのが嬉しいですが、小さい子ども向けの遊具が少なく感じています。遊具を充実していただけると幸いです。また、保育園や幼稚園の給食もおいしいと人気だと聞いたので通わすのが楽しみです。働きだしたらご飯の準備も大変になるので、幼稚園で栄養満点の食事ができると助かります。【1～2歳】
- ・ 未就学児向けの子育て広場は充実していると思います。一方で、小学生の居場所が少ないと感じます市長の公約にも挙げられていた、芦屋駅南の再開発で、自習室や図書館の設置を望みますまた、市長の公約では、医療費の所得制限の撤廃も挙げられていました。早急に実現していただきたいです。子どもの健康維持に、親の収入は関係ありません。また、児童手当についても、多子の子育てをする中で、所得制限により減額されることは、生活に大きく響いています。所得制限の緩和もしくは、多子家庭への手当の充実(所得制限関係なく)を期待します。少子化の中子どもをたくさん産んで社会に貢献しているのに、どの手当も所得制限外と言われ恩恵を受けられないのは納得いきません。所得制限以上だから生活は安定ではありません。現実には、長時間労働、残業の結果でもあり、平日は母親ワンオペのため、子供を預けるための費用や家事代行のための費用にお金をかけざるを得ない状況です。働き方改革と言うけれど、まだまだ長時間労働による共働きのワンオペ育児は存在します。国が動かなければ、自治体こそが企業への働きかけをして下さることを期待したいです。【1～2歳】
- ・ 自然があり気候もよいところで環境は悪くないのですが、遊具の充実した公園や、歩けない時期に遊べる児童館や遊び場が少ないと感じます。引っ越してすぐに行ったむくむくはとても楽しい場所ですが、予約制で何度も電話をかけてやっと繋がる状況でした。また家から40分ほど歩いていくのが辛かったです。気軽に行ける近くの児童館があればよいと思いました。保育料について、東京から引っ越してきたので芦屋市の金額の高さに驚きました。今は時短で仕事をしていますが、ほとんどが保育料で消えてしまい、何のために働いているのかな…とふと感じます。【1～2歳】
- ・ ベビーシッター支援夏、冬使える広い遊び場が欲しい共働き支援(離乳食や幼児食がある食堂、家事代行サービス、送迎補助、保育所の充実、保育士の待遇改善、保育所への支援)共働きで

配偶者が単身赴任、祖父母も働いていたり、母親の出張も当たり前になってきています。どうか今より手厚い支援をお願いいたします。【1～2歳】

- ・ 芦屋市内ほ公園の遊具等が昔より少なくなっている。コロナの影響もあり、外遊びが乳幼児に少なかったせいか全体的に運動能力の発達が遅れていると思う。ゲームや中遊びが好きな子どもが多いので、公園に行きたくなるような遊具等をもっと置いて欲しい。せっかく芦屋市長に高島さんがなられたので、子供にも高島市長の話が直接聴けるような場があれば連れて行きたいと思う。【1～2歳】
- ・ 小学校低学年の放課後サポートをもっと強化してほしい。共働きが増えているので、時短勤務が無くなる小学生の放課後の習い事で困っている親は多いと思う。一人で行かせて、事故や事件にあってしまってからでは遅いので、子供だけで解決させないように大人が対策を考えるべきだと思う。【1～2歳】
- ・ アンケートの中でも項目がありましたが、子どもを預かってくれる場所、時間が充実するととても助かります。ただ、追加料金払ってまで延長保育したいとは思いません。お金を稼ぐために働いているので、このアンケートもなかなか長くて手間でしたが、少しでも現状が変えられればなあという思いです。【1～2歳】
- ・ 仕事に行く時間と学校に行く時間が被っていて、小学校に入る時少し心配しています。土曜日とか夏休みの学童に行く時間を朝もう少し早くして欲しいと思いました。【1～2歳】
- ・ 子供が安全に遊べる場がたくさんあると良いです。小1の子供がキッズスクエアを利用していますが、安心して遊びに行かされているので今後も利用したいです。保育園に入るまではむくむくを利用していました。こちらもずっと続けてほしいです。【1～2歳】
- ・ 地域的にも受験をする子が多く、幼い頃からくもんや学習塾に通っている子どもが多いと感じる。そのことについては家庭の方針など様々なことがあるため否定はしないが、その子どもたちがせめて学校園で、伸び伸びと遊べる、子ども時代だからこそその経験ができる環境づくりを大切にしてほしい。【1～2歳】
- ・ 公園などの施設環境は他の市と比較すると郡を抜いて素晴らしく管理されていると思うのでとても子育てしやすい環境ではあると思います。ただし、働く母親も増えてきているので、芦屋市だけに要望する事ではないですが、保育料の負担軽減や、せめて乳幼児医療費の所得制限撤廃は早急に希望します。市長戦の際に乳幼児医療費の所得制限撤廃は公約にされていたのに、当選後に全く話題にも触れられなくなりとても残念です。全国的に子供支援の所得制限撤廃の方向に動いているのに、芦屋市は遅れていると感じています。【1～2歳】
- ・ 芦屋市は、山、川、海と近くに自然も多いので、自然豊かな環境を活かしたイベント等してもらいたいと思う。また、質の高い教育を受けさせるためにも、さまざまな職種の方のお話を聞く機会があればいいと思う。芦屋市は高齢化していて、子育て世帯が他市に比べると少ないと聞く。子どもや子育て世帯が住んでみたいと思える市にしてほしい。明石市や西宮市、大阪など他の市や府ではいろいろな子育て世帯へ援助があるけど、芦屋市は残念に思う。実際に芦屋市を支えていくのは子育て世帯であり、未来の子どもたち。子供達には平等に支援をしてほしい。子どもたちにすこしでもよい環境でよい教育を受けさせたいと思うと、お金もすごくかかる。子どもは親の職業と離して見てほしい。とりあえずは所得制限かけずに医療手当に期待している。高島さん頑張ってください！【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 昔は地域のお年寄りともっと交流があったように思います。夏祭りで竹細工を教えてもらったり、竹箆編みを教えてもらったり。そんな交流が今もしてみたいです。上宮川文化センターを改装してあげてほしい。こないだ修善したわりに、変わってなくてびっくりです。綺麗にして欲しいし、もっと利用できるように宣伝してあげてほしい。【3～5歳】
- ・ 学童保育の冬の預かり時間を早めるのはやめていただきたい。他の地域ではそのようなことはないし、仕事は季節によって変わらないため。【3～5歳】
- ・ 中学生～幼児と子どもが多いのでそれぞれの年齢に応じたイベント等参加させてあげたいと思いますが、そのイベントの間参加できない他の子ども達は家で留守番になることを考える

と結局参加を見送ることが多いです。就学前ではないですが…小学校のキッズスクエアはとでもありがたい制度だと思っています。小学校の先生が体調不良等で頻繁に交代するのはよほど激務なのでしょうが、保育所や中学校ではあまりないことなので小学校の先生方がより働きやすい環境を整備して頂きたいです。荒れているクラスもあるので、教員資格がなくても地域の人が教室に入って見守りをするなどの体制があってもいいのではと思います。地域には現役は引退したけどお元気な高齢者がたくさんいらっしゃいます。中学校は懇談期間中に給食を実施してほしいです。西宮では実施されているそうですし、貧困家庭のお子さんは食事の機会を確保できて全ての親の負担が減るので良いと思います。【3～5歳】

- ・ 子供を遊ばせられる場所や子育ての悩みを相談できる場所が比較的多いのがよかったと思います。保健センターの保健師さんたちはとても優しく、献身的に支えてくださったのでありがたかったです。ファミリーサポートは合う合わないの差が大きいです。3人目にとっても素晴らしい方を紹介していただいたので、命拾いました。一方、私の体調がとても悪い時に安心して預けられる場所がほぼなく、高熱や激痛で何度も動けなくなった時は、命の危険を感じましたし、子供はどうなってしまうのだろう、という不安でパニックになりました。私は子育てと同時に義理の両親の介護もしていたので、産後不眠と過労で何度も入院しましたが、子供を預けるところがないために一緒に入院しなければならず、ゆっくり寝られなかったり、点滴の針を付け朦朧としたまま必死にオムツを替えたり、授乳をしたりしなければならなかったのは本当に辛かったです。昼間だけでも、少しだけでも、助けに来てくれるヘルパーさんのような方がいたらそこまで追い詰められなかったと思います。今は比較のお安く産後ケアが受けられるところが市内に増えたようですが、私が出産した直後はべらぼうに高い病院しかなかったので、利用できませんでした。せめてホテル程度の料金だったら気軽に利用できたと思います。産後は数ヶ月に渡って殆ど眠れず、慢性的に自殺願望を抱いたほどだったので、そのような産婦さんが今後出てこないようにサポート体制を充実させていただければと思います。保健センターの女性スタッフの方々は本当に素晴らしかったです。市役所の子育て課の男性と電話で話した時は、啞然とするくらい冷たく事務的にあしらわれたので辛かったです。命の危機を感じるくらい切羽詰まっていた時にあっさり見捨てられたので絶望感がすごかったです。私のように近隣に親族や友人のいない産婦もいると思うので、最悪死んでしまうかもしれない、という前提でご対応いただきたいと思います。【3～5歳】
- ・ 幼稚園小学校中学校が近くにたくさんあって通いやすいです。図書館も沢山あって、いつでも本を読めるのがうれしいですが、本のリクエストがネットでできるように、新刊だけでなく、古い本もリクエストできるようにしてほしいです。【3～5歳】
- ・ こどもがわざわざ行きたくなる遊び場、児童施設を充実させてほしい。我が家はわざわざ讃岐までさぬきこどもの国に行ってますが他県からも多く訪れ街の活性化にもひと役かっているのかなと思うくらいでした。そういう施設が芦屋にはありませんので充実させてほしいです。今ある施設を充実させるのも良いと思います。【3～5歳】
- ・ 海も川も山も公園もたくさんあり、のびのび元気に子育てできる環境がたくさんある自慢の芦屋です。より安心して、ほどよく近所の大人が子供たちを見守っていけるようになれば素敵だなと思います。南芦屋浜あたりは、釣りやホテルやスパに市外からこられるかたも多いこともあるのか、通学路でもある場所を車があり得ないスピードで走ったり、ゴミのポイ捨て、喫煙等々危険で残念な場面に多々遭遇します。そのあたりは芦屋が大好きで住んでいる者からするととても悔しいです。1人1人のモラルの問題だとは思いますが。新しいお店ができて便利に生活しやすくなることは大変嬉しいですが、保護者の力だけではどうにもできないことがたくさんあるので、子供たちの安心安全も同時に守られる芦屋になればいいなと思います。【3～5歳】
- ・ 雨の日に過ごせる場所がなく、マンションだと下に気を使うので、どこか遊び場があればと思う。【3～5歳】
- ・ カンガルークラブには本当にお世話になりました。知らない土地で子育てをスタートするときに、第一子のママとのつながりが励みになり、芦屋での子育ては楽しいと感じられました。ママ友とのつながりは今でも宝物です。ただ、その後、子どもと一緒に何かを楽しめる機会や、誰かと支え合う環境が私には不足していたと感じています。そこで産前産後のママのためのサポートを始めています。(産前産後のママのためのととのうサポート、ととのう

ラボ) 公共サービスで提供できないところを、補えるような存在になっていきたいと思っています。【3~5歳】

- ・ カンガルークラブは行ってよかったと思える場所でした。そのおかげで今、交流できるママ友、子どものお友達がたくさんいます。両親ともにサービス業なので日曜、祝日にも仕事ができる環境がほしい。保育園のような。ファミリー・サポートというより、他の友達がいるところへ預けたい。これから小学校へ行くので、保育園とは環境が違うのでとても心配です。子供のことも、自身の仕事のことも。働かないといけない環境なのに、働けない、これ以上稼ぎたいのに働く時間が、セーブされてしまうことが悩み。小学校も好きなところに通いたい。【3~5歳】
- ・ 子ども家庭保健センターが行っている遊び場所の提供は、夏の暑い時期や雨天でも室内のスペースもあるので遊べてとても助かりました。またスタッフさんも常駐しているので、こどもの成長に伴って声をかけてくださりその場で簡単な相談もできたので不安が解消されました。今年の2月に引越してきたのですが、芦屋市内は小さい子ども向けの公園などの遊び場がとても少ないと感じました。公園は狭く、近くの保育園などの子どもが集団で走り回っているためまだ1歳だった子どもを遊ばせるには危険を感じました。自宅以外で遊ばせてあげられる場所がもっとあるといいのに、と思いました。ほぼ毎日開催されている保健センターまでは遠く、家の近くの子ども家庭センターの遊び場所は週に1回しかなく、他の日をどう過ごすかととても悩みました。幼稚園の園庭開放も利用させてもらっていますが、各幼稚園のホームページの仕様が違ったり園によってはお休みの案内をネットにしていない時があり正門前で引き返すことがあったりしました。せめて当日の家を出る前に園庭開放などの休止を知れるツールがあれば良いと感じます。【3~5歳】
- ・ 一時保育を気軽にできるようにしてほしい。【3~5歳】
- ・ 小学校、中学校で塾などを利用せずに学校での教育だけでも、勉強の心配をせずに過ごせるようにしてほしいです。現在、夏季休暇など預ける場所がないので学童を利用していますが、キッズで過ごせるようにお弁当持参ができればいいなと思います。【3~5歳】
- ・ 学童保育の充実現在の学童は保護者からみると無法地帯にみえる職員が少なく、大人の目が届かないため、学童には問題のある子が集まっている。学童保育職員が大変そうだ。賃金を上げるなどして人員を十分に確保してほしい。(賃金の件は保育士、介護士にもいえる)幼稚園児の母だが、今のままでは学童に預けるのを躊躇する。【3~5歳】
- ・ 近くに子どもが遊べるむくむくの様な施設があれば、小さい子どもには良かったかな、と思います。小学生以上は、やはり教科担任制の導入、あと、いじめなどの対策の強化を希望します。こども食堂や寺子屋の様な子どもの居場所を増やして、虐待やいじめなどを早く発見できる場所を増やしてほしいです。よろしくお願い致します。【3~5歳】
- ・ どうしても行政は、相談された時に、手を差し伸べる「待ち」になると思いますが、保護者は相談先を知らない・その余裕がないことがあると思うので、その点理解いただければ幸いです。また、神戸の「こべっこ広場」のような、雨でも無料でたくさん遊べる広いハコがあると嬉しいです。最後に、もっと良い市になることを、期待しています!!!【3~5歳】
- ・ 年配の方が多いい市だから年配者が優先されやすく、良くなれないと思います。綺麗で安心だけど、公園に行っても子供の声がうるさいとクレーム。ボール遊びはするな。たくさんの三角コーンに注意書きのほりがみ。子育て世代に嬉しい政策は年配世代に反対されてできないのではないですか。【3~5歳】
- ・ 子育て支援センターはとても使いやすいと思うが市内に一箇所しかないのはすべての子育て世帯をフォローできているとは言い難い。幼稚園等もあるが利便性が悪く、場所によっては不便である。支援センターの人たちはとても話しやすく満足している。一時預かりサービスがほぼない。認可施設で受け入れて欲しいし、様々な家庭に合った利用の仕方をできるようにして欲しい。子供医療費無償化にして欲しい。子育て世代がこの街に住むには子育て向けサービスがほかの市に比べ充実していない。学童施設について。小学校の学童施設が増えることはありがたい。以前から子供達が溢れていて、子供達が不便で辞めてしまう子も複数いた。他の学校でも人数が増えているところでは対応が必要と思う。このままでは人口が減る一方なので子育て世代が住みたいと思うようなサービスを充実し、我が子もこの市に住むような未来になって欲しいです。【3~5歳】

- ・ 上の子が小学生ですが、児童が放課後過ごす場所としてはもっと選択肢があると良いと思っています。特に、学童保育の時間中に習い事や勉強の指導が受けられる場があると良いです。公立の学童保育と民間および地域の習い事との連携などがあってもよいと思います。実際、平日は保護者の引率が難しいため、土日に習い事をしています。ただ付き添いや送迎で土日が過ぎてしまうのがいささかもったいなく感じます。希望としては土日は旅行やキャンプなど家族の時間に充てたいものです。【3～5歳】
- ・ 公園の整備を要望します。【3～5歳】
- ・ 子育て、子供が喜ぶ環境がある誇れる芦屋市にさらに発展して欲しいです！【3～5歳】
- ・ また、芦屋は充実した公園や遊び場が少ない。小さな公園が沢山あっても、遊具が少なかったり、充実していないとただの空き地で、逆に物騒なだけだと思う。是非、市外の人気のある広場、公園を見習って欲しい。芦屋が大人だけ高齢者だけにばかり目を向けず、子供にも優しい町になることを切に願う。そうすると、もっと人気のある場所になると思う。活性化のためには、子育て世代も軽視しないで欲しい。【3～5歳】
- ・ 公園などが他市に比べて綺麗に整備されているのは、とても良い点だと思います。【3～5歳】
- ・ 子供が安心して遊べる遊び場、居場所子供が過ごしやすい図書館（公民館図書館は現在高齢者が占拠しています）【3～5歳】
- ・ 施設や公園の遊具など、綺麗に更新されていて、充実しているなど感じました。また、職員の方のご対応も丁寧にしていただいたので、幼児期の子育てのさまざまな場面で、とても助けられ、感謝しております。芦屋市は裕福なご家庭が多いとよく言われますが、それでも子供の教育費については不安を覚えますので、高校無償化など教育費の面でサポートしていただけるような施策を考えていただけると嬉しいです。【3～5歳】
- ・ 乳幼児が遊べる場所をより充実していただきたいです。公園で遊ぶことが好きなので、屋内遊具施設があると雨の日がハッピーに変わります。【3～5歳】
- ・ 子どもの協調性及びモノ・人への関心を高めるため、色々な集まりに参加させていただいていますが、まだ父親が参加しやすい集まりが少なく、パパ友が作りにくいのが現状だと思います。・また他の地域に比べても、緑ある公園が非常に少ないと感じています。（特に北の方は公園と呼べないグラウンドだけのものが多い）地域の催しなどについても、圧倒的に高齢者向けの方が多く印象です。【3～5歳】
- ・ 公園や釣り場などの施設も充実しており、芦屋に引っ越してきて良かったと感じています。楽しく遊ぶ場としっかり学習する場を提供できれば子供は元気に育つかなと思ってます。4月から利用予定ですが、放課後クラブなどの充実が本当にありがたいです。現時点では何もアイデアは浮かびませんが、何か浮かんだときにどこにお伝えしたらいいのか、相談したら良いのか明確になることを希望します。【3～5歳】
- ・ 明石市のようにポーランドと提携した知育の遊び場があったら良いなと思います。習い事が一ヶ所に固まった施設があると通わせやすく嬉しいです。駅直結の図書館が欲しいです。子供の頃から経営にふれる経験ができるようなプログラムがあると嬉しいです。【3～5歳】
- ・ 子育て広場がたくさんあり、充実しているのはとてもいいことですし、子供が0歳のときたくさん利用させていただきました。赤ちゃんにはとてもいい環境だと思います！小学校になると勉強などをするために塾などに通ったりする子供がおおいですが、余裕がない家庭のために、学童の充実や、塾などの費用負担や教育に関する対策などあればとてもいいなと感じております。【3～5歳】
- ・ 低学年の子供が1人で図書館を利用できるようなサービスがあると嬉しい。時間やエリアを区切ってでも、利用サポートしてもらえると安心していかせられると思う。不審者が多く、公共施設でも1人は不安があるので付き添う事になっている。【3～5歳】
- ・ 保健センターや図書館などはよく利用させてもらってますが、そういう公共施設や公園以外で休みの日に家族で遊べる場所を作って欲しい。駅前に子供が遊べたり子供用品が買えたりする施設が欲しい。屋外アスレチックや室内キッズランドとか。芦屋には無いので、結局いつも西宮に行って遊んだり買い物したりしてます。【3～5歳】



- ・ 公園や自然が多くて助かります。保健センターが通いやすい場所にあれば嬉しいです。もしくはバスが出ていれば良い。【3～5歳】
- ・ 良かったのは徒歩で行ける範囲に公園がいくつかあることです。情報誌で芦屋は公園の多い町だと知りましたが、子どもが歩けるようになった今ありがたいなと思います。子育てセンターを利用して頂いてますが、人の多さによっては少し狭く感じることもあるので、小槌ひろばの教室ほどの広さがあればいいなと思いました。4ヶ月検診の時に離乳食に関しては教えて頂く機会があったのですが、歯磨きについても合わせて教えて頂ければ嬉しかったです。(離乳食に必死で歯磨きまで頭が回っておらず、始めるのが少し遅かったのですが、早い段階でお口に触られることに慣れていると歯磨き嫌いになりにくいと見たので)【3～5歳】
- ・ 浜の広い場所や奥池公園に子供や大人達が無料で使える楽しい施設など作ってくださると嬉しいです。芦屋での子育てがより楽しくなり、より充実し豊かな生活が送れると感じますので希望として入力させていただきました。【3～5歳】
- ・ 芦屋市は公園が多いなど環境がすごく良い。しかし、子育てには不向きな部分がたくさんある。医療費がかかる。医療費は成人するまで無料にすべき。【3～5歳】

## ② 安全・安心なまちづくりの推進

### 【0歳】

- ・ 子育て広場が、駅近にない。子供が自転車に乗れるようになったら移動が楽だが、ベビーカーしかない期間に徒歩で海側まで行くのはつらかった。なぜ、人が集まるjr芦屋、阪神芦屋にないのか疑問。お買い物ついでに行けるとかなり楽なのに、市民の利便性は二の次なのが、残念。神戸市を見習ってほしい。こどもセンターは、子育て広場のカレンダーしか作らない。親からすると、遊びに行くところを探しているのであって、必ずしも芦屋の子育て広場に行きたいわけではない。認可保育園の私立の幼稚園の園庭開放もあわせてカレンダーにしてほしい。いちいち親が調べなければならない。認可保育園の園庭開放は、園児の様子も知れるし、いちいち入園前に見学に行かなくても判断できる要素になる。ただでさえ、寝不足なのに、親の負担を多くする市である。京都市は私立、市立関係なく、カレンダーにしてある。

### 【0歳】

- ・ 病児保育、幼稚園の預かり保育には助けられています。親参加の行事を減らしたりPTA活動の廃止に取り組んでほしい。【0歳】
- ・ 風俗店、パチンコ屋さんなど子供に近づいてほしくない施設がないことはとても安心だし浮浪者も目につくことなくどこでも歩いてお散歩できる環境だと感じています。【0歳】
- ・ 転職にあたり、病児・病後保育を今後活用していこうと思っています。親族と疎遠であったり、シングルマザーであったりと、一人ではいろいろな部分で仕事と育児を両立できないのが現状です。そんな時に病児保育は助かります。ただ、人数制限があり満員だと見てもらえないと伺っているので、施策を拡大してもらえたら同じ境遇の人たちも利用しやすいと思います。また、日曜・祝日も仕事があるので、現在保育所を利用していますが、日祝にも保育が利用できるようなれば大変助かります。もしくは、料金が発生してもいいので、ベビーシッターなどもっと簡単に利用できればうれしいです。逆に無認可の施設は利用したくないです。【0歳】

### 【1～2歳】

- ・ 芦屋市は街並みも綺麗で治安が良く緑も豊かで安全に遊べる公園がたくさんありその辺はとても助かっています。また図書館も綺麗で利用しやすく、毎週利用させていただいています。もう少し子供用の商業施設等があれば助かります。現在、保育園に通う服などを購入する場合には、隣の市で行かなければならず、とても不便であります。【1～2歳】
- ・ 18時台のバスのダイヤについては、各地域の保育園(延長保育)などを利用して、送迎がしやすくなるよう工夫して欲しい。19時1分に保育園近くを過ぎるダイヤが本当にやるせない

## 【1～2歳】

- ・ 病児保育施設が充実すると、親が働きやすくなると思います。【1～2歳】
- ・ 学校までが遠いことが心配です。子供の足で30分以上になると、熱中症や災害時、何かの時に心配です。1番の希望は近所に学校を設立していただくことですが、スクールバスや公共交通機関での登校を認めていただきたいです。また、夏季休業中等の長期休業中に子供を預けられる施設が増えたらいいなと思います。現在パートの仕事なので、学童の利用条件に合わず利用できません。現在通っている認定こども園の預かり保育のように、時間単位で利用できるような施設があると大変助かります。キッズスクエアの利用を考えていますが、夏の暑い時期に登下校をさせること、お弁当の管理等が心配です。保健センターからお知らせをいただいたり、広報を拜見して、より良い支援を目指してくださってることを知り日々感謝しております。今後も芦屋市で子育てをしていきたいと考えていますが、より安心して子育てしやすい環境になることに期待しております。今後ともよろしく願いいたします。【1～2歳】
- ・ お年寄りばかりの街なので、子育て世代が移住してくるようにならないと、古いマンションとか、すぐガラガラになると思う。他の都市に比べて、子育て世帯に支援が少ないと思う。JRの駅前通りの東側、宮川の橋のところは階段になっていて、すごく危ないです。そこから東に向かって、歩道は車庫の度に斜めになっていてベビーカーでは通れないです。阪神打出の北側のJRの踏切は、なかなか開かないし、渡り切る前に閉まります。【1～2歳】
- ・ 安心して子育てに注力できる環境、助け合い共に育てる意識を皆が持ち、関わる人全てで子育てを行いたい。歩道が狭く、交通事故の不安が拭えません。子供の通学路で何度も大きな交通事故がありました。子供が交通事故で命を失うことがない様早急な整備を望んでおります。【1～2歳】
- ・ 公園や道が頻回に掃除されていて、いつも気持ちよく利用できる。子供の医療費助成を増やして欲しい。【1～2歳】
- ・ 病児保育に預けたいときにいっぱい預けられないことがありました。子どもがよく風邪を引いてしまうので、仕事と子育ての両立が難しいと感じました。親族に頼めばなんとかかかりますが、親族にも頼れないときは本当に難しい状況で、不安です。【1～2歳】
- ・ 親が子育てを苦しむのびのびと子育てができるようになればいいと思います。共働き家庭としては、病児保育の手続きをもっと電子化してほしいです。毎回紙を書くのは大変です。また利用料ももう少し抑えて頂けると負担なく助かります。せっかく高島市長になったので、グローバル目線で子育ての施策を考えて頂けると嬉しいです。【1～2歳】
- ・ 病気で入院する際に、手術中等に夫も同伴しなければいけなかったもので、0歳児を預けられるシルバー人材センターには大変お世話になりました。私達夫婦は40代の為、親も年老いて子供に関して頼れる場所が一切無く、夫婦の一方が機能しなくなると困ることが多々あります。また夫婦のどちらも仕事内容上、21時近くまでの勤務が常です。今後どのように共働きで子育てをしていけばよいか、預け先等、相談できる場所があればありがたいです。【1～2歳】
- ・ 赤ちゃんの頃から、色んな場所で授乳やおむつ替えをする綺麗な場所があり、安心して子どもと散歩をしていました。支援センター、保健センター、図書館、3歳広場にもお世話になりました。最近はこども食堂を知り、たまに行きますが、国がもっと支援するべきだと思うので、芦屋市でも支援してもらえれば、もっとたくさんの人にお弁当や食料が行き渡ると思う。現在、子どもが受け口のため歯科矯正をしており、実費での支払いなので、美容目的ではないですし、弱視メガネの補助金のように支援してもらえたらありがたいです。認定こども園に通っていますが、2号認定になるには親が週4で働かないとなれないので、他の市のように条件を改善してほしい。医療費の所得制限の撤廃をしてほしい。母親として仕事をしたいが、所得制限にひっかかると今通っている病院の医療費がかかってくると思うと辛い。【1～2歳】
- ・ 道が細かったり、ベビーカーで通れないちょっとした階段を改善してほしい支援センターで17時くらいまで遊べるようになると助かります【1～2歳】

- ・ 【改善要望】令和5年度に他県から芦屋市に転入してきた者です。芦屋市の保育園、認定こども園等のしおりの中で、『他市からの入所・入園希望申請』について。芦屋市に転入予定の方は、『現在住民票がある市区町村に申請してください。』と記載があるが、当時住民票のあった市区町村(他市)に申請しようとするところでは、『転入先の市区町村(つまり芦屋市)に直接申請してください。』と言われ、再度芦屋市に掛け合う等の作業が発生して大変困惑した。最終的に、芦屋市に申請し、受け入れて頂いたが、芦屋市に対しては『閉ざされているなあ』という印象をもったのが正直な感想です。芦屋市に転入予定の方は『芦屋市に申請』で良いのではないのでしょうか？(事務处理的にも、その方が圧倒的にスムーズだと思うのですが、違うのでしょうか…?)小さな事で恐縮ですが、潮見小学校隣にある『潮見東公園』のお砂場、少し掘ると分かるのですが木の根っこだらけで、とてもじゃないですがお砂場遊びができる状態ではありません。子供達が安心して、楽しくお砂場遊びが出来るよう、改善・管理頂けるととても嬉しいです。【教育委員に経験豊富な外部人材を登用する人事の否決について】今回否決されてしまって大変残念に思います。芦屋市にゆかりが薄い、という否決理由を知り、さらにながかりです。子育て真っ最中の保護者の一意見としましては、高島市長の教育改革案を支持します。今後も応援していますので、めげずに進んでいってください。【1～2歳】
- ・ 所得に関係なく、どんな子どもも、『未来は無限描ける』と思えるように、様々な選択肢が与えられること。たまに利用する病児保育では、保育士の方も看護師の方もとても優しく丁寧に親子共々接してくださって、本当に感謝しております。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 最近不審者が多くて怖いです。日ごろから警察に頻繁に見回りをして欲しい。小学校で自転車の交通ルールを教えて欲しい。世の中にこんな仕事もあるんだよ、とかも教えて欲しい。自分の主張が無い子供が多いようにも思うし、主張をきちんと話せない子供も多い。答えの無い問題をディベートできる訓練をして欲しい。【3～5歳】
- ・ 子育て支援策とは異なるかもしれませんが、子どもが夜間や休日に怪我をした時や病気になった時、電話で市内の病院に相談しても、神戸市や西宮市、尼崎市の病院を紹介され断られることが多く、市内で子どもをみていただけたら安心なのになあと考えたことが複数回ありました。(夫が居ないタイミングの場合、1人怪我や病気をしたら他の2人の子どももつれて病院に行かないといけないので近いとありがたいです。)3人育てましたが年々子育てはしやすくなっていると感じています。仕方のないことですが、次男だったために、長男が保育所退園になること、また1歳児クラスだと希望の保育園に入れないことが多いことから0歳で保育所にいれたことは今でも心残りです。公園や町中でも地域の皆さんにあたたかく見守っていただけてる雰囲気です。今は普段の公園での遊びからイベントでもなんでも親と一緒にみなければいけないことが多いので、複数人の子どもを育てていると、こども1人につき保護者1名同伴と言われると参加は難しいのかなあとか、迷惑かけるかなあとか心配になることがあります。兄弟の中で誰か1人だけとお出かけしたいとか、その子とゆっくり話したい時に基本的に、(親が休むので当たり前ではあるのですが)保育園はどちらかだけを預かるということはしてくれないので、そんな時間を作ってくれるような事業があればありがたかったなあと感じます。【3～5歳】
- ・ 病児保育も利用していますが、手厚く見ていただいてありがたいです、子どもも年2～3日の利用ですが喜んで病児保育に行ってくれます。枠がもう少しあると嬉しいです。【3～5歳】
- ・ 子供が小児喘息を患っている為、長期に及び定期的な治療や発作予防が必要です。また、年間を通して様々なアレルギーの薬も摂取しなくてはなりません。ですので、現在、乳幼児医療費控除を受けられている為、とても助かっています。【3～5歳】
- ・ 阪神もJRも駅前に子乗せ自転車が危なくて走りにくいし、止めにくいのでなんとかしてほしいです。道が狭くて、子どもと歩くのも危ないし、子育て世帯に優しくないと思います。公園で遊ばせていると近所の人にうるさいと言われることがあったり、スーパーで怒られたり、子どもに優しくない人も多いと感じることもあります。こどもが少ないからかな？公立幼稚園ですが、2歳差なので、3年保育なら一緒に通えたのに、別の園に送迎するのが大変でした。きょうだいがいる家庭、働くお母さんのことも考えて、3年保育は必須だと思います。子ども向けのお店、子どもとゆっくり食事できるお店が少ないので、自転車で西宮まで

行くことが多いです。西宮はお店も多いし、自転車も駅前でも止めやすく、子育て世帯に優しいな一と感じます。芦屋は教育関係の方、地域の自治会の方はすごく頑張っておられるのに、インフラ面が弱くて、もったいないな一、今頑張ってくださいって先生方や地域の方が居なくなったらどうなるんだろうと少し不安です。【3～5歳】

- ・ 1歳半検診や3歳検診の時に平日の午後、確か毎月同じ曜日にしか実施されていないのが理解出来なかった、両親共働きの場合を想定されていないのでしょうか。午後しかないというのも保育園の昼寝を途中で起こして連れて行かなければならず両親共働きで保育園利用している子供のことが全く配慮されていないと感じた。【3～5歳】
- ・ 涼風町に住んでいて、小学校は潮見小学校に通う予定となっています。しかし、小学生が歩いていくには時間がかかりすぎるため、集団登下校があるないに関わらずとても心配です。通学バスも現状のまま運行しないと、自家用車で送り迎えせざるを得ないとも思っていて、仕事との両立が難しくなってきます。市議会報誌などを見ても以前から問題視されているにも関わらず、何も改善されていないようで不安です。どうかしていただきたいです。【3～5歳】
- ・ 3歳、0歳の子どもを育てています。経済的、時間的には恵まれているので行政のサポートは不要です。ただ、子どもと利用する場所の少なさや不便さは感じます。道路の狭さ、子育て関連の商業店舗の少なさ、遊ばせる場所の少なさを感じます。階段があったり歩道に街路樹があってベビーカーでは通れない道が多くあります。子供のミルクやオムツはドラッグストアで買えますが、服・洗剤・その他用品購入に週何回か大型店のある西宮市に行きます。また、子どもと遊べる場所も少なく、土日は市外に連れ出すことがほとんどです（大型公園、博物館など）。もし改善されれば住みやすく子育てしやすい街になると思います。【3～5歳】
- ・ 就労、就労していないに関わらず、病児保育が充実してほしい。過去就労時に市民病院を何度か利用したが、予約が取れないときは仕事を休まないといけなかったのが、かなりのストレスだった。子供の長期休みの際は、親の負担が大きいため、子供の居場所や負担があったとしても食事サービスが充実していれば親、子ども双方が精神面に関して穏やかに過ごすことができると思う。【3～5歳】
- ・ それに比べて子育て支援の送迎車は全く見かけません。いろいろなセンターや施設はあっても、自力で来てくださいという感じです。雨の日やベビーカーは移動だけで大変です。経済的理由で自家用車を保有出来ない若者が増えています。子育て向け電動自転車も15万～20万します。子育て世代向けのコミュニティバスや無料送迎車があれば、移動や買い物が助かります。相互タクシーも阪急バスも高齢者割引はあっても子育て割引はありません。子どもが複数人いて、特に1～2歳、妊娠中の時は移動が大変です。【3～5歳】
- ・ 治安が比較的好い。【今後望む事】・ 公立教育の充実（私立に劣らない教育、芦屋市全体の教育レベルや偏差値レベルをあげたい）・ 子供が安心して過ごすための地域の安全強化（監視カメラや街灯の設置増加）芦屋に引っ越した理由は子育てにおける治安の良さが最大の理由でした。ですが、教育面では心配なところがあったため、公立教育の質の向上には特に力を注いで欲しいなと思います。また、子育てにおける助成金が増えることで子供の教育面にお金を回しやすくなるので、その辺りも踏まえて何か施策があればなあと思います。【3～5歳】

- ・ 子供たちが安心して登校、登園できるよう道路整備をお願いしたい。交通量が多いにもかかわらず歩道がなかったり、歩道が一部途切れていたり、歩道上に路上駐車する車があったりと、子供たちが安全に登校・登園できない場所が多いので、改善をお願いしたい。また、全ての子どもが平等に公的支援を受けられることが重要であると思う。財源の制限があることは理解するが、親の所得によって子どもへの支援が異なるのは、本人の合理的支配可能な事由を超えた差別的取り扱いではないか。一部の超高額所得者を除き、各種制度の所得制限にかかる保護者は税負担も大きく、物価高騰の影響もあり、将来の学費等に不安がないわけではない。それにも関わらず、子どもに関してほとんど支援を受けることもできず、不公平感が募る。それにもかかわらず、市議会は JR 南側再開発事業ばかりで、子育て支援と口にするだけで全く期待が待てない。子育て支援の充実した地域への転居も検討している。【3～5歳】
- ・ 大人が子どもの行動規範となるようなまちづくり。特に道路交通のような身近なものからルールを守ることを大人が徹底するような条例の制定をしていただきたい。どのような方でも子育てをしやすい環境。今回のアンケートでは自営業者は睡眠時以外頭では仕事のことを考えているなどの簡単な想像できることも想定されていないので、まずはアンケートを取るより先に当事者に話を聞くべきでは？土日祝も含んで毎日稼働している子どもが屋内で遊べる駐車場も完備した大きな施設がまちの中心部にほしい。【3～5歳】
- ・ 子どもと暮らす街にはとてもいい場所だと思います。私が幼少期育った場所とは違って治安も良く優しい場所だと感じる人が多いです。一方通行の道路や細い道路が多くて、まだ手をつなげない子どもと歩くには少し危険に感じます。【3～5歳】
- ・ ベビーカーの使いやすい道を全体的に整備して欲しい。公立学校の学力向上。【3～5歳】
- ・ 20年ぶりの出産でした。色々考え方も変わってきてはいますが、意外と芦屋市は道路の舗装などが行く届いていなかったり、色んな施設のエレベーターが狭かったり…お年寄りがたくさんいる割には小さな子供を持つ人やベビーカーで行動するには不便だなと思います。また、保育料が高く働く意味がまったくないほどです。産前より残業もできない、子どもの体調不良で休まないといけなのに保育料の負担が大きすぎると感じます。離婚していないからといって決して楽ではないのに配偶者がいる、収入があるというだけで全く加味されないのは一度検討していただきたいです。東京や大阪は年齢関係なく保育料無償化の話が出ているのに芦屋市はまったく出てこないのが不思議です。また JR 沿線に保育園がまったくなく、通勤するのに遠くまで送っていかないといけないのでその分また仕事の時間が削られてしまう。子供は大事ですし、仕事、仕事となるより、子供との時間を大事にしたいが、働かないと生活していけないのに保育料がたかく、負のループだなと感じています。新しい市長さんになって、お若いですし、お年寄りも大事ですけど、小さな子供たちがこれから将来活躍してもらわないといけないと思うのにまた子供を産みたいという気持ちになれないのが残念です。お金持ちの方が多く、治安が良いのはとても安心して生活できますが、一般庶民な私達の家庭はなんとなく肩身が狭い思いがあります。また福祉施設が遠く、車を持っていないのにバスの本数も少なく健診なども指定された日に大変な思いをして1人でつれて行かなければならないのが辛いです。仕事も休まないといけなし、木曜日しか実施されていないことに驚きです。もう少し融通をきかしてほしいです。【3～5歳】
- ・ 公園（遊具）の充実。自転車を通りやすい道づくり。【3～5歳】
- ・ 神戸市東灘区のすぐそばに住んでいるため、保育園や市の施設、芦屋市の病院などが遠く不便を感じている。芦屋市の端にも利用できる施設を増やして欲しい。子供が病気になったときに、病児保育を利用しにくいので（出勤前に病院を受診することが難しい）、病気でも見てもらえるベビーシッターを紹介して欲しい。現在産後で、シルバー人材センターの方にお料理を作りに来て頂いているのがとてもありがたい。【3～5歳】

- ・ まず芦屋浜は歩道も広くて中央緑道を使えば子供が安全に歩いたり公園で遊べたりするので、西宮や神戸に比べて子育てに非常に良い環境だと思っています。なのでここで子育てすることに決めました。(例えば西北や甲子園は道路ばかりで危険が多くまた遊ぶところが少ない)・支援センターなど子育て支援関連施設が近くにあって助かりました。大型遊具のある公園、室内外の広場、子供用のプールなど子供向け施設を増やして充実させてほしい。子供向けイベントを増やしてほしい。既存イベントでは託児所を増やしてほしい。一時預けやベビーシッターがもっと気楽に普通に利用できるようにしてほしい。新生児など赤ちゃんは1日10回以上オムツを変えたりしてゴミ袋の量は必然と多くなります。以前住んでいた市では子供が生まれたら1年間分の指定ゴミ袋が支給されて非常に助かりました。芦屋市も指定ゴミ袋になったので同じような支援があれば子育てのサポートになるかと思います。以上【3～5歳】
- ・ 祖父母の協力を受けれる環境にいるため、現状、問題なく生活出来ています。なので子供の環境での要望ですが、公園整備に関してです。付近の三条公園、月若公園ですが、住宅街と交通量の多い場所にありますが、子供達がボール遊びをすると、稀に道路に飛び出します。保護者としても、車の運転者としても、危険を感じます。子供達にも道路方向に強く蹴らない、投げないなど注意しますが、やはり出てしまう事があります。付近にはボール遊びを安全にできる公園が少なく(松の内公園くらいです)、もう少し安全にボール遊びが出来るような整備が出来れば安心して遊ぶことができます。目隠しにならないようなフェンスなど。もし可能であればご検討頂けたら幸いです。【3～5歳】
- ・ JR芦屋駅や駅よりも北側に未就学児を連れていけるような市の子育て施設がもっとあるといいなと思う。車で利用できる施設が少ない。ベビーカーを利用している際、山手幹線以外の歩道が細かったり傾斜していることが多く移動が大変なので整備してほしい。医療費等ほとんどの補助金の所得制限にかかっており恩恵が少ないと感じている。【3～5歳】
- ・ 勉強をする、運動をする場所が安全で安心が出来る場所になるといいなと思います。塾に行っていない子もいるので、学校の授業は行ってない子でも分かるように進めていただけるといいかなと思います！【3～5歳】
- ・ 子育て広場があり親子で交流できるのはいいことだと思います。病児保育の受入人数を増やして欲しい。【3～5歳】
- ・ 呉川町の街は花の手入れも定期的にしてきて、とても自然や四季を感じれる環境でありがたいです。産院を浜側にもつくてほしいです。【3～5歳】
- ・ まだ歩けない子供を連れて行けるお買い物施設が全く無いと感じていました。お母さんは子供がぐずったりする事を思うと周りに迷惑がかかるといけないと思いかけるのも億劫になったりします。子育てに力を入れるのなら、お母さんと子供が安心して外に出られる環境が整うと良いなと思います。【3～5歳】
- ・ 通学路途中にある、芦屋市役所前の喫煙所を移設して欲しいです。親として受動喫煙が非常に心配です。・西宮市や明石市のように、医療費の助成を近隣市並みに拡充していただきたいです。近隣市に比べて、子どもに対する手当が芦屋市は薄いと感じます。小学校に上がってからの、放課後の学校での子供の居場所が学童かキッズスクエアに限られているので、放課後学校内で運動などをして過ごせるような課外クラブを、設置してもらいたい。地域の人材活用もして、興味のある活動に安価で安心して学内で過ごせるような居場所の種類を増やしてもらいたいです。・保育園から学童へ上がると、色々な点で、保育園の方が良かったと感じます。学童での長期休暇中の給食提供や、手作りおやつ提供や、過ごすスペースの拡大・少人数化など、共働き世帯の増加に伴う学童のサービス向上をお願いいたします。高島市長の子供の教育に力を入れてくださるという公約に、大変期待しています。是非、将来を担う子供たちに、芦屋らしい特色あるより良い教育政策をお願いいたします。【3～5歳】
- ・ 安全安心な子育てができるといいなあとと思います。【3～5歳】
- ・ 今年の3月に東京から引っ越してきました。東京に比べ芦屋市は街の環境がすごく良いと感じます。歩道が広いし、信号や歩道橋なども整備されているので子供も安心して歩かせられます。不審者情報も非常に少なく安心できる街だと思いました。ただ図書館の本の数が少なく感じます。また、本の管理も少し雑なのではないかと思います。返却時に本のチェックが無いことに驚きました。小さな子が借りる本だとしても破損してしまう事があると思いますがみんなで丁寧に使う意識をつけるためにも軽くチェックする事はしても良いかなと思

います。また、紙芝居やDVDを借りれるようにしてほしいです。【3～5歳】

- ・ 芦屋市は条例で、パチンコ店などの騒がしいお店を駅前に設置しないことを定めているので、子育てをするにはとても良い環境ではないかなと思います。しかし、細かなところで言うと、隣の西宮市のように子どもの医療費を高校生まで拡大したり、明石市のようにオムツなど必要なものを毎月届けるなど、他の市の良いところを真似して、芦屋市で子どもを育てたいのもっと思わせて欲しいです。そして保育所ももっと増やしてほしいです。【3～5歳】
- ・ 保健センター主催の講座で知り合った方と、親子で5年近く仲良くしています。そのような場を提供して下さったことに感謝しております。芦屋中央公園野球場の照明器具を直してほしいです。(息子が野球教室で利用しているため)壁打ちなどのスポーツができる場所を増やしてほしいです。【3～5歳】
- ・ 芦屋市は他の市町村に比べて公園が充実しており、子どもものびのび遊ぶ事ができ、ベビーカーを使わずにすむ状況が作りやすいため本人の運動能力も向上しやすいように感じます。また、他年代が公園を利用している様子を見て子が何か考えたら感じる事もあるようで、発育にも良い影響がありそうです。ありがたいので公園の充実は今後も継続してほしいと思います。図書館も利用しやすく大変助かります。私の蔵書だけでなく、さまざまな本に触れられる機会を子に提供できて助かっています。図書館内の子ども用ベンチも解放的で良いです(大人とゆるくエリア分けしてくださっているので、子が「これなに?」「よんで」と言ってきた時に対応しやすいので嬉しいです)【3～5歳】
- ・ 病児保育が利用できたときは大変助かりました。ただ当日や翌日予約は埋まっていることが多くもう少し定員を増やしてほしいと感じました。また、経験はありませんがインフルエンザなど感染症の場合は病児保育が利用できないとのこと、その状況になったときはかなり困ると思います。むくむくや土日のイベントはよく参加させていただいていますが、とても良い内容で子供も楽しんでます。子供が参加できる芸術系のイベントが増えると嬉しいです。【3～5歳】

### ③ 児童虐待防止対策の推進

【0歳】

- ・ 小学校等の学級崩壊についてよく聞くので改善してほしい。【0歳】

【1～2歳】

- ・ 教育に関しては市長の個別の能力に応じた教育に期待しています。小学校でのいじめのニュースを見たのですが、いじめがあつたにも関わらずその認定すらも遅い環境は改善してもらいたいです。被害者側が登校できなくなるのではなく、加害者側の本人、親との面談やカウンセリングを行い被害者との和解を目指すなどきちんと取り組んでもらいたいです。将来子どもが通うかもしれない小学校なので、教員、教育機関、市がいじめを認めて対応してもらえないと誰を頼ればいいのか不安に思います。【1～2歳】

【3～5歳】

- ・ 小学校の先生のレベルが違う。いい先生もいれば、何か毎日ヒステリーに怒ってる先生もいて(先生もお忙しいのは理解しています)、先生達の環境の改善やリフレッシュも必要では?と思いました。【3～5歳】
- ・ 公立小学校のいじめ、学級崩壊への適切な対応。【3～5歳】
- ・ いじめに防止関する教育はしっかりしてほしい。暴力や仲間外れ等日常生活態度に関することはもちろんですが、特にSNSが身近な存在となっている昨今においては、スマホやタブレットなどの使い方、リスク面について、授業としてしっかり教えてほしい。放っておくと子供はスマホやタブレットをただの便利で楽しい遊び道具として認識してしまいます。誤った使い方をすると人命を奪ったり、犯罪に巻き込まれたりすることがあることを小学生のうち

から認識させてほしい。また、小学校、中学校といった義務教育期間における携帯電話の所持利用について、芦屋市の明確なルールを設けてほしい(校内での利用禁止等)。子供を育てる上で、教育や医療にかかる補助や助成(制度や経済面)をより手厚くしてほしい。【3～5歳】

#### ④ 配慮が必要な子どもとその保護者への支援

##### 【0歳】

- ・療育を受けたいと相談をしても、跳ね除けられたり、たらい回しにあったりとかなり労力と時間がかかった。窓口の人で言うことがバラバラすぎる上に、色々質問したら、私は主担当ではないから知らんと言いつ放たれた。どこの窓口がなんの情報を持っているのか不明確。よくないこと小学校入園までにどんなフローを行くのかなパンフレットがない。支援級で何をするのか、どういう手助けがあるのかなども言うて人でバラバラすぎて何が正解かわからない。【0歳】
- ・長男が障害があり、児童発達支援を利用しています。芦屋市に引っ越してきたこともあって、児童発達支援利用申請に少し苦労しました。今は、施策に対してはありがたいと思っています。医療費については所得に関わらず、18歳まで無料にしてほしいです【0歳】
- ・特別支援教育センター人員の変更をし、芦屋市の障害児への虐待同等の特別支援教育を即時改善いただきたい。【0歳】
- ・発達障害の子を持つ親です。就学に不安があります。宝塚市に住む友人も同じく発達障害児の小学生を持つ母親ですがその方のお子さんが通っている公立小では、発達障害児などが利用する『通級』を利用している子が学年に50人いて、かなり充実していると聞きました。芦屋市はどうか、調べてもわかりません。誰に聞いたら教えてくれるのかもわかりません。小学校から中学校に行った後は？通級や支援級はあるのか？全くわからなくてとても不安です。人手が足りなくて本来なら支援級に行くべき子も、通常級で過ごさざるを得ず、学校生活が苦しくなって不登校になる子もよくいるとSNSの発達障害児親界隈では有名です。全国的にですが、障害児支援や発達の不安など、何をすれば良いのかガイドラインも何もなく誰も教えてくれないからSNSで情報を拾っています。もう少し行政からのアウトプットがあれば、助かる親も多いと思います。【0歳】
- ・上宮川児童センターの子育てフリー相談を、幼稚園に入園するまでに何度も利用した。発育の遅れや、トイレトレーニングで失敗した事、食事について等の相談をさせていただきました。ベテランの相談員の方からのアドバイスや励ましに安心できました。また、相談に来られていた方との情報交換もできたのが良かった。【0歳】
- ・発達相談 web アンケート→電話面談→対面相談というステップがあり、ハードルが低くなり相談しやすかった。日常的な困りごとに対して専門の方から助言をいただく機会があり役に立った。図書館の読み聞かせイベント毎週開催されているのでよく参加している。絵本に親しむだけでなく、読み聞かせをしていただいている親世代・祖母世代と世代間での交流ができていく。認可こども園幼稚園部、預かり保育の充実、保育施設を探す際、自宅近くの認可こども園の保育園部が満員で幼稚園部であれば空きがある状態だったが、定時以降や長期休暇中の預かり保育の制限がネックで、自宅から遠い保育施設を希望せざるを得なかった。幼稚園部の預かり保育が柔軟になれば、保護者の負担軽減や、保護者の多様な働き方が実現できると思う。子育て世帯の割引サービスの導入、平日は保育園の送迎→電車通勤、休日は芦屋市外のお出かけのため、駅近くの駐輪場をよく利用している。神戸市は子育て世代は駐輪代減免制度があり安く利用できる。駐輪場やバス代の割引サービスについて、芦屋市でも取り入れてもらえると助かる。国際交流イベント、交換留学制度の充実、保育施設で、日本以外をルーツにもつ子供や保護者と接する機会がある。子どもがスムーズに受け入れ多様性を学べるよう、乳幼児期から全世代が国際交流を持るといいなと感じた。スタディクーポン等の教育格差是正施策とそれに伴う教育・習い事施設数の増加、質の向上。アンケートにも記載したが、親の病院通院の際に子供の連れ添いができず、預け先がない。定期的に発生するため困っている。託児付きのコワーキングスペース、カフェスペース、アフタースクール等が一体となった施設があると嬉しい。育児用品のフリーマーケットといったイベントもあ



ると負担軽減になる。市内で休日に親子、友人同士で遊べる場所が少ないと感じる。働いていると習い事への送迎ができないため園での習い事や、送迎サービス、駅前送迎ステーション等が拡充されると助かる。第三子以降の住宅補助やマイカー補助等、少子化対策もあると嬉しい。【0歳】

#### 【1～2歳】

- ・ 発達健診のレベルが低い(保健師?が大部屋で雑音が多い中、大人用の机と椅子で実施。早期発見早期治療につながりにくいのでは)。【1～2歳】
- ・ 芦屋市のインクルーシブの施策は賛成ですが、障害のある子供への配慮や支援が足りないのが実情です。形だけのインクルーシブではなく、本当の意味でみんなが平等に適切な教育が受けられるようにしてほしい。支援をする人が足りなさすぎる。小学校の支援員が増えたと仰るが焼け石に水の様な印象です。芦屋市の療育も満員で未だに全く受けられていません。他市や他府県に療育通いをする事になり時間と労力の負担が大きい。【1～2歳】
- ・ 芦屋市のインクルーシブ教育がとても気に入っております。できれば自閉症時のための Pecs や ABA 教育プログラムの資格を取得した職員を配置してほしいです。【1～2歳】
- ・ ワンオペ育児で障がい児が居るため、病院への通院への送迎負担が大きいです。大きな専門の病院は西宮市等の市外に多いので下の子供をどうしようか迷うことが多々あります。公立の幼稚園やこども園で満3才の受け入れも行って頂きたいです。県外の知人の自治体では、産後や障がい児にタクシー（市内利用）の半額助成や、学校で学童保育のように預かってくれる名古屋市のトワイライト制度が便利そうなので芦屋市でも導入して欲しいです。【1～2歳】
- ・ 現在、1番下の子が障害者手帳を持っています。芦屋市にも子供だけで通える通園型の療育園が充実してほしいです。すすく学級はとても素晴らしい場所ですが、母子同伴というのが大変です。仕事もできないし、自分の時間ももてません。上の子のことや用事がある場合は、本人も通えず休ませることになります。無料で受けれることは助かりますが、有料になったとしても、他の施設と併用できると利用しやすいかとおもいます。【1～2歳】
- ・ 芦屋市は発達障害とされる子供への支援や理解が薄いです。みんなと違う個性を受け入れてもらいづらい、受け入れ先が少ない、未就学児から発達支援を受けづらいなど、このような理由で芦屋市から引っ越す人、芦屋市に引っ越せない人がいます。こちらから必死に子供が安心できる場所や相談先を探さないと、支援が受けられず毎回苦労します。医療機関も少ないです。他の市はもっと熱心に発達支援をしていますし、幼稚園や小学校での理解がすすんでるように感じます。インクルーシブ教育は教員が実際にどこまで理解できているのか、障害がある側からみたらどの環境が安心でき自分らしく生きていけるかを考えていただきたいです。子供へお金をかけて欲しいです。医療費支援や発達支援、療育を受けれる機関、積極的な情報提供が少ないです。芦屋市で子育てをしたいという子育て世代が減っているのは理解できますし、我が家も引っ越しを検討することもあります。【1～2歳】
- ・ うちの子には発達障害、(自閉症)があります。保健福祉センターのスタッフの方や社会福祉協議会のスタッフの方々、市役所の障害福祉課の方々のおかげで受給者証は比較的すぐに受け取ることができましたが、市内の療育を受ける施設が定員がいっぱいな事が多く、希望の場所には通所できない事が多いです。そういうところを解消していただけたらありがたいです。【1～2歳】
- ・ 自分の子ども達は芦屋市立の幼稚園、小学校に通い、兄は支援センターも利用してきましたが、大きな不満もなく、それぞれ充実していると思います。ただ、未就学児と、学童では、発達の事などで相談できる窓口が違ったりしたので、同じ子どもは同じ所で相談できるようになれば良いな、と思いました。【1～2歳】
- ・ 3歳双子のママです。1人が体が弱く人工呼吸をしていたので保育園に入れない状況でした。低年齢の時は呼吸器をしているから入れない。呼吸器がとれて入れるようになった3歳児では倍率が高くて入れないかも知らないといわれました。保育園入園の際の双子加点や、医療ケア児の保育園入園が難しいと実感しています。また、介護休暇を取得していたため入園の際の慣らし保育制度もありません。子供が病気だった事を想定した制度を作りたいです。

### 【1～2歳】

- ・ 保健センターで発達相談を受けています。相談できる期間は未就学までなので、小学校以降も受けられるようにして頂きたいです。【1～2歳】
- ・ 長男は発達障害、自閉症の特性がありこども園に加配をつけて通い始める前は芦屋市立すすくすく学級に通っていました。私の子供は希望してから通い始めるまで3ヶ月程度でしたが、計画相談など必要な手続きがあるのは仕方ないと思いますが、入所するまでに時間が掛かるなという印象でした。人数制限などから入りたいのに入れなかったという知り合いのお母さんもいました。また西宮などでは発達に心配事のある家庭への、就学に向けての説明会なども開かれており、そういった説明会を芦屋市でも開いて頂けると、不安の解消に繋がり安心できるのと思っています。【1～2歳】
- ・ 発達障害がある子供が、定型発達の子供とうまく関わられるような教育体制を作って欲しい。【1～2歳】
- ・ 子供の障害に対してすすくすく学級の存在があった事は、本人の進路を見極める上で非常に役に立った。こども園での加配の決定を行う際のインクルーシブについては、内容をもっとわかりやすく提示し、担当者全員が子供の病気に対する理解を深める必要があると感じる。特に保護者達に対し説明や質問が一切ないまま、加配の可否が決定してしまう事には大変違和感を覚えた。言語障害支援については待機期間が最低1年半との事で、あまりに長すぎると感じる。(その間に本人の状況はどんどん変わってしまうため。)また、芦屋市内に質の良い小児科医が常駐する小児科が増えると良い。市内の小児科の待ち時間が長い&待った末に満足のいく診察が受けられない病院が多いため。【1～2歳】
- ・ 学校内で、心理カウンセリングを義務づけるくらいに広める。どんなことでもなんでもありのままの自分でいい、どんな話をしてもいい、そんな場所が必要。子どもたちは、親の前や先生の前で、いい子を演じることもあるけれど、無条件になんでも思っているし、なんでも言える時間が必要。親も子供も、安心安全な場所で共感的理解や無条件の受容を受けられる場所が必要。お母さんたちから「がまん」や「自己犠牲」をなくしたい。お母さんを満たしてこそ、子どもたちに幸せが循環される。だからこそ、お母さんをまず最初に満たすような子育てを推進してほしいと思います。高齢者からのジャッジに苦しむお母さんは多い。自分の親からの世代間連鎖やインナーチャイルドの叫びに苦しみながら子育てをしてお母さんも多い。時代は変化してるし、自分たちの子育てをしていい。そう思えるような環境が必要。【1～2歳】
- ・ 長男は学習障がいがあるので、学習支援に重点を置いてほしいと思います。例えば、クラスの人数を少なくして手厚い教育ができる環境など。教職員の職場環境を改善して教職員の数を増やし、より質の良い教育が受けられることを望みます。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 知的障害の息子をもつママ友が、小学校に療育の先生が少なすぎる。放置されるのか怖いと訴えておりました。【3～5歳】
- ・ 教師の質の向上が必要。小学校の対応が以前から全然改善されておらず、不安しか無い。授業中に立ち歩いていても、校庭で遊んでいても呼び戻さない教師がいる。障害のある児童の受け入れが多い割に、フォロー出来る介助者が少ない。大人がフォロー出来ない場面は、全て同級生に負担を強いるのは間違いだと思う。まずは通常学級で本当に共に学べるだけの状態なのかを、キチンと基準を作るべきです。意思疎通すら難しい状態の子どもと同じ教室に入れるのは、お互いにとって不幸ではないか。通常学級と福祉学級の交流程度にしないと、現状のままでは健常者がのびのび出来ない。給食時間もクラスによっては15分しかないという話を聞く。休み時間に多少食い込んででも、食べたいのに食べる時間が確保出来ないような自体は改善して頂きたい。2年以上前から訴えているが、未だに改善されてないようです。【3～5歳】
- ・ 目に見えない障害があってもその子の良さを伸ばせるような環境づくりを希望します。そのためには周りの大人や子どもたちに理解をしてもらう必要もあると感じます。我が家は小学生の子どもに学習障害とADHDがあります。学校では専門の先生に相談にのっていただきなが

ら担任の先生にもご協力いただき、本人のサポートをしていただいています。転勤で他県から5年前に引っ越してきましたが芦屋はサポートが充実していると感じています。ですが目に見えない障害は時に本人のやる気のなさや努力不足・わがままと捉えられることがあり、先生やお友達との関係でつらい思いをすることもあるようです。私も担任の先生によっては、あまり理解していただけてないのかなと感じてしまうことも過去に何度もありました。また、学習障害があることで週2時間ほどサポートの先生についていただいています。サポートを必要とするお子さんが増えているとのことで国語などサポートしていただきたいときに十分な時間数は難しいようです。子どもは学校生活でつらい思いが重なると体調を崩すようになりました。休むこともあります。本人の努力だけではどうにもならないことですが、周りからはわかりませんしおおっぴらに周りに伝えることではないと感じるので担任の先生くらいにしかお伝えしていません。少しでも息子が今より楽しく過ごせる芦屋になればいいなと願っています。【3～5歳】

- ・ 2歳の発達障害の男の子を育てております。児童発達支援施設を利用しており、ぜひ改善いただきたい点が2つございます。1つ目は受給者証の利用日数について。芦屋では10～15日/月と聞いているのですが、神戸・西宮では20日ほど出るとのことで地域差が大きいように感じます。2つ目は保育園との併用について。児童発達支援施設を利用した後は保育園に登園することができないのはなぜでしょうか。共働きの立場としては保育園に預けられるようにしていただきたいです。芦屋市内の児童発達支援施設に見学へ行くと、午前中は空き枠がたくさんありました。午前療育→午後保育園というのが芦屋ではできないからではないかと思えます。1つ目は予算の関係等で難しいのかもしれませんが、2つ目の制度においては早く改善いただけましたらと思います。様々な支援を受ける立場になり、市の支援には本当に感謝しております。自分の子どもが発達障害だとわかり、少しでもよりよい人生を送ってほしいと思いながら、保育園と児童発達支援施設を併用しています。発達障害の子の親という少数派の意見ではあると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。【3～5歳】
- ・ 市民の声を聞き入れていただける機会（アンケートや市民意見募集、対話集会など）が多いことはとてもありがたいです。子育て支援施設等の拡充も重要ですが、保育料を下げる、所得制限撤廃（医療や福祉面）等により経済面を進めていただきたいです。特に、障害児を育てているために、通院等の際に体調の心配だけでなく経済面の心配があります。子供との時間をとりたいて考えていても、経済面の不安から勤務時間を増やさざるを得なかったり、子育てに集中できる環境にないです。また児童発達支援施設についても低年齢では他市と比較し選択肢が少なく感じました。一方で、インクルーシブ教育の推進によりスムーズに保育園へ入園させていただけただけは大変嬉しく安心できました。【3～5歳】
- ・ 不登校児童の居場所として適応指導教室がありますが、9時半～13時半と小学校、中学校ととても短く、共働き家庭にとっては使いづらく、親の都合で利用させてあげられない事もある。また市内に1つしかないため、児童によっては通学が困難なケースもあるかと。また、いじめ等で傷ついた子のケアをできるような専門的な知識をもった人の配置も必要かと。居場所作りとしては、使い勝手がいい、とは言えないかと。【3～5歳】
- ・ 療育施設が不十分（心身障害児を対象にされていない）・機能訓練の利用制限や、内容がもう少し充実しているとよい。こどもの医療費を神戸や明石のように無償にしてほしい。障害児の装具作成申請の決裁が遅い。障害児の装具作成の補助に所得制限がある。（国で決まってはいるが）【3～5歳】
- ・ 支援施設に相談に行った時、発達障害と断定され、親や祖父母の血は大丈夫か。おかしい行動をする親族はいなかったかと、血統や人格に関する詰問がありました。（その後、WISCとMSPA検査では問題なし、医療機関での発達診断もなし）支援員の方もさまざまですが、ハラメントに抵触するような質問はやめていただきたいです。子育て支援と教育の平等を目指すのであれば、塾などへの教育支援や補助。塾に準ずる教育の補填を学校内で。不登校支援（学校内に別室に支援員をつけて）など、できる施策から実行してほしい。いまある設備でできるはずです。【3～5歳】
- ・ こども2人ともに、発達について悩みました。そのような時に知人から芦屋保健センターで相談できることを教えてもらい、専門医と相談機会を持つことができ育児で困った時にアドバイスが的確で非常に役立ちましたし、「気にしすぎでは・・・」と幼稚園や家族から理解がえ

られないような場合でも豊富な経験から親の悩み事を見事に見抜いてくださり、勇気付けられました。継続的に相談先があることが孤独になりがちな子育てにおいて心強かったです。幼稚園を卒園すると、保健センターでの専門医への相談ができなくなり、当該機関を探すのに多少の苦労を要し、市外まで相談しに行くことになりました。可能であれば義務教育の期間くらいまで一連で相談できるとありがたいと思います。初めての子育てだと手探りで悩みも多い未就学児の時期に相談にのっていただけたことは、とてもありがたいことであり満足しています。【3～5歳】

- ・ こどもが発達障害なので、施設を増やして欲しい。今、児童発達支援に通っているが、1日1件しか通えない。今年9月まで仕事をしていたが、1日2件通えてたら母子共に負担がなく有り難かったです。公立の幼稚園に通っています。年々入園者が少なくなってきた、手厚いが淋しい。早く3年保育にして、給食にするとか、園内で習い事が出来るとか何か動き出して欲しい!!!2学期から産休の先生が居るが、代理の先生が居ないので他の先生達が大変そうです。助けてあげてください。【3～5歳】
- ・ 教育の話になります。小学校など「インクルーシブ教育」を謳っていますが、実際通っているお子様の保護者から話を聞くと、なかなか障がいがある子にとって充実した環境とは言えない状態である、と聞きました。健常児の子どもたちの学力保障もできているのかな、と我が子を市内の小学校に通わせる事も少し心配な気持ちがあります。どの子も十分な教育が受けられる機会が与えられるよう、教育へのさらなる資金投資を期待します。【3～5歳】
- ・ 芦屋市は小学校で、インクルーシブを取り入れていると聞いていますが、周りの評判からは、うまくできていない&インクルーシブはしない方がいいとできっこない、それは、インクルーシブをうまくするには、色んな経験豊富なスタッフが充実していないといけない、上手く行われている所はない。今の芦屋の状況は人手不足な状況だから、周りの市のようにした方がいいと聞いていますが、まだインクルーシブをされるんですか?初め、インクルーシブの内容を聞いた時、すごい良いなと思いましたが、やはり、一人一人にあったというのは、厳しいに等しいと思います。ニュースの話題作りではなく、周りの市のように普通に手厚く教育をして欲しいです。娘が発達障害なので、不安でしかありません。芦屋の市職員の方々はインクルーシブを誇りに思ってますが、専門家からは全くその評価を得てないのを、市長はご存知なんですか?インクルーシブが成功できたら素晴らしいですが、それは夢の目標です。もっと専門の先生方に意見を聞くべきです。一刻も早くやめてもらいたいと思います。でないと、心配でたまりません。小学校に行くのが嫌と言わないような学校作りをしてもらいたいと思います。娘の様な発達障害を知るまでは、学校に行くのが当たり前。なんで行かないのと思っていましたが、発達障害の場合、学校に行くのも大変、行ったら行ったでその空間にいるのも大変。勉強するとなると、もっと大変。そんな状況なので、先生が足りなければ何も始まらない。まずは、先生を補充して、専門的な人も追加して下さい。芦屋市には、特別支援学校があると思われるかもしれませんが、そこに行かずともっと成長が遅くなる可能性があるのも、普通の学校で、少しでも手を差し伸べて貰えたら普通の学校に行くのにと親が多数いらっしやると聞いています。幼稚園、保育園の加配審査の人数も、いつも以上に多いと聞いています。コロナで子供のコミュニケーション不足から、そういう子供も増えていると思います。なので、インクルーシブとうたっているのではなく、普通にスタッフを増やし対応してもらいたいです。【3～5歳】
- ・ 子供の発達相談ができる窓口はあると知っていて利用もしたが、子供の発達、教育についての専門家は少ないと感じた。専門家を交えての相談会などが年に数回あるといいと思いました。【3～5歳】
- ・ 良かったこと→すすく学級について。先生方が親身になって接して下さったこと。専門の先生方のサポートもあったこと。卒級してからも育児相談や発達検査をしていただけること。→バンビやむくむくについて。就園前の居場所として活用できた。先生方も相談にのってくださる。改善希望→すすく学級に通級する際や、受給者証の手続きの際に間に入る事業所の役割が不明確なこと。事業所が必要とは思わない。定期的な面談はあるが、その面談によって特に何かかわることもない。何も活動をしていない月でも市から費用を受け取っている。その費用を子育ての別のところに活用してほしい。→医療費について所得制限を廃止してほしい。所得に関係なく子供は体調を崩す。子供3人連れて受診すると薬代を含め1回で一万円程かかる。受診1回だけでは改善せず複数回受診する必要がある。定期的に通院

が必要な持病もあると更に費用がかかる。医療費が家計を圧迫する。→インフルエンザのワクチン接種について。任意接種だがワクチン接種の補助をしてほしい。小さい子供は2回打つ必要があり、家族5人全員が接種すると高額になる。ワクチン接種で病気を予防することが、結果的には医療費の削減にもつながるのではないかと思う。→助成金の所得制限について所得制限があることにより、助成金ももらえず税金で徴収ばかりされる。昇給してもそれ以上に税金で徴収される。楽をして給料を得ているわけではない。よその低所得の人に配給するために納税するわけでもない。メリットがなく労働への意欲がわからない。→保育時間について午前中にパートで就労したい際は9時スタートの職場が多いが、こども園の幼稚園部の預り開始時間が9時のため9時スタートの職場への就労ができない。また、パートでも最低1日4時間働かないといけない職場も多く、通常の預り時間だけでは就労できない。預り保育を頼むとその分費用がかかり安い時給では元がとれない。9時スタートで就労するために朝の8時半から預かってほしい。【3～5歳】

- ・ 良かった、と感じることは児童発達支援です。少しずつでも効果を感じ娘もまた喜んでいきます。充実して欲しいと思うことは塾代や習い事代の無償化です。私が仕事をしない限りは無理です。私自身が難病を抱えているので、家事や育児との両立は難しいです。【3～5歳】
- ・ 認定こども園で加配の先生をつけて頂いています。普段よく見て頂いていて子育てでどうしていいかわからず困ったことなど気軽に相談もできるので、子供を安心して通わせることができているのでとてもありがたいです。4月から小学校に上がりますが、こども園と違って副担任はいないので、担任の先生はクラスに1人だけ、1クラスの数も多くなるのでかなり心配です。今の園では子供は何か困ったことがあった時に、忙しい担任の先生よりも副担任や加配の先生のほうが伝えやすいので、今のこども園での環境は本当にありがたいと感じています。小学校では支援級への移行も考えますが、その前に通級や支援員さんによる支援を希望しますが、こども園に比べると、支援や配慮がほぼなくなる感覚（実際に支援に動ける人員や時間的なものが圧倒的に少ない）なので、こども園のように小学校でも支援を拡充して頂けるとありがたいです。【3～5歳】
- ・ 改善してほしいところ子どもが芦屋市公立保育所で加配の先生をつけてもらっていましたが、年長で加配が外れ、結果不登園になりました。保育所には子どもの特性に合わせた指導をしてもらえるようお願いしましたが理解が得られず、市役所に再度加配をつけてもらえるようお願いしましたが、年度途中から再度加配をつけ直した前例がない、加配を希望するなら幼稚園へ転園してほしいと言われ、転園することになりました。公立保育所の先生にも、発達特性をもつ子どもに合った指導技術を磨いていただきたいです。また保育所の先生は研修で不在にされる日も多く、話ができず不便さを感じることもありました。リモートの研修を増やすなど、先生方が現場にいて子どもを見ることが出来る時間を増やせるようにしてほしいと思いました。なお、不登園になってしまった際、芦屋市のどこからもサポートを受けることができませんでした。親が就労している未就学児が不登園になった場合、不登園児の居場所や特別な相談先はないと思います。未就学児についても、親の相談先や子どもの居場所を作ってほしいです。フルタイムで就労しているのに子どもを預けられなくなったので、休暇もあつという間に減り、仕事も溜まっていきとても大変でした。また発達障害を研究する大学の先生を巡回指導員として招聘するなどして、発達特性による困りごとが起きた時には、親や保育施設が早期に専門家に介入を依頼できるようにしてほしいです。良かったところ現在、幼稚園の先生には理解あるサポートをしていただきとても感謝しています。早朝登園が可能だったり預かり保育の時間もう少し延長してもらえたらフルタイムの家庭も入園しやすいと思います。先生方の教育の質が高く、子ども一人一人を丁寧に見てくださる姿勢をお持ちで、小学校と滑らかに接続するような教育プログラムになっているところがとても良かったです。入園するまでは、公立幼稚園の素晴らしさや魅力を知りませんでした。働く親は子どもの預け先として保育所以外の選択肢がないと思っていますが、公立幼稚園の良さが伝われば入園されたい方は増えるのではないのでしょうか。芦屋市はインクルーシブ教育を実施していますが、小学校の実情を聞いた時に、インクルーシブの意味が、障害のある子が定型発達の子とただ同じ教室にただいるだけ、ということなのではないかと思うことができました。本来的には、障害のある子もない子も、同じ教室の中で個別の適切な学習サポートを受ける、というのがインクルーシブ教育の意味だと思います。やるべき業務がたくさんある中で、なかなか特性のある子どものサポートまで手が回らないのが実際のところとは思

ますが、学校園の先生や保育所の先生方が後者の意味のインクルーシブを実現して下さることを期待しています。子育て未来応援プランあしやに目を通す時間がありませんでした。論点がずれていたら申し訳ないです。よろしくお願いいたします。【3～5歳】

## (4) 仕事と子育ての両立の推進

### ① 仕事と子育ての両立を図るための環境の整備

#### 【0歳】

- ・ 共働きで子供達に苦勞なく教育を受けてもらう環境を整えたくても、実際には未っ子の時短がなくなった時、第一子が小学校に行くより先に家を出ないと間に合わず、そのような状態で仕事を続けられるのだろうかとか今から不安。辞めるしかないのかな…と思うが、やめたら下の子達は退園になる。どうしたらいいんだと答えが出ない不安が続いている。【0歳】
- ・ 子育て施策に関して、芦屋市独自で良かったと感じることはありません。逆に、他地域で働く子育て世帯に話を聞く限り、子育てに関しては他地域の方が手厚いと感じています。特に、子どもの病院にかかる費用については収入に伴い補助もなくなり、あわせて子ども手当も減額されたあげく保育料は7～8万毎月支払いがありと、同じく子どもを育てているのに地域によって大きく変わるのなんだからと考えさせられます。市からすれば国が一律で対応すべきと考えてるかもしれませんが、一市民からすると、他地域が色々補助しているのに何故芦屋市は補助してくれないのかと思ってしまいます。【0歳】
- ・ 自分の子どもは自分で子育てするのが当たり前だという価値観を、小学生の男の子達に早期教育してほしい。朝、1人で学校に行かせなくても済むよう、小学校の朝の学童を実施してほしい。受け身な学校の授業を根本的に見直してほしい。いつも一方通行の授業しか受けていないのに、夏休みに宿題で「研究」の提出を要求するのはおかしいと思う。新しい市長に頑張してほしい。【0歳】

#### 【1～2歳】

- ・ 保育所に入所する時に、今現在の会社から離職するように言われて、パートタイムになったが、保育所には正社員じゃないと入所できないと言われた。会社が決まっていなかったら保育所に入所できない、でも会社も保育園が決まっていなかったら働けない矛盾に悩みました。また、雇用保険に入りたいが、保育園の入所規定にも反しないように時間の調整するのが難しかったと記憶しています。また、国からの育児給付金などのお金が半年以上経っても届かなかったこともあり、復帰する前、子育て中に不安を感じる事が多くありました。そんな時に一時預かりや、子供とホテルに泊まるクーポン等があったり、助産師さんなど相談員さんが来てくれて相談に乗ってくれたり、少し子育ての手伝いをしてくれるシステムがあればいいなと思いました。子育てと仕事の両立は難しいと思いますが、復帰のタイミングの時期が1番ストレスが大きいです。その部分を解消してもらえたらずいぶん助かると思います。また、私の会社は、2人目を産みたいと思っても会社を辞めなければ難しい状態です。女性の上司からもそう言われています。現状中々辞められないですが、長期的に1人の担当に相談できるシステムがあればいいなと思います。また2人目を産む際、収入面からも不安があります。1人目の時は正社員だったので育児給付金は余裕があったが、パートタイムになると給付金も減るので収入面からも考えられません。そこの2人目の収入面のサポートも手厚くしてもらうことが必須だと思います。芦屋市は自然や公園が多く、芦屋市外の友人を招くと驚かれて羨ましがられます。今後も芦屋市に住んでいきたいので、子育て世代へのサポートの方よろしくお願いいたします。【1～2歳】
- ・ 小さい子供がいても働ける環境が選べるくらいあればいいと思う。働きたいと感じるママさんはたくさんいます。【1～2歳】
- ・ 上の子の話ですが、学童が短期スパンや、希望時期に合わせて利用できないのは本当に困っ

ています。また学童での食事について家庭からお弁当を持っていかないといけないことがかなり負担でした。高くてもいいのでお弁当を注文できたら嬉しかったです。夏休みなど、親は仕事を休めないの、カフェで1人で子供を過ごさせたこともありましたが、芦屋がもっと働く共働き世帯に住みやすい場所になれば嬉しいです。また、子供の医療費補助もお願いしたいです。吹田から移住してきましたが、医療費が手薄くてびっくりしました。【1～2歳】

- ・ 仕事と子育ての両立が出来るようになりたい。子どもが頻繁に風邪をひき欠席するので、祖父母に見てもらえることが出来ないため就労することが難しい。【1～2歳】
- ・ 家庭の経済状況に関わらず、子どもの能力・個性に合った教育の機会を与えていただき、それぞれの特性が生かせる場を作っていただけたらと考えています。共働きで労働時間も長いため、子どものために何かしてやりたくても時間を割くことが難しいので、芦屋市として労働環境・賃金に関して改善できるよう企業への働きかけもしていただきたいです。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 公立の幼稚園に通っています。給食だったらありがたいですがお弁当。保育時間が短い。12時までの日が週に2日もある。預かりでも16時まででは短い。働き出したくても働けない。芦屋市では働きながら子育ては出来ないなと思いました。母親が皆、主婦前提のサポートの仕組みなのかなと思います。他の市町村でもまだ難しいですが、芦屋が母親も働くことが選択できる地域になれば素敵だと思います。しかし、芦屋に来て預かり時間が短くなったせいか、子供が休みたいと言わなくなり、風邪も引きにくくなったように思います。何故半日の日があるのか、理由があるなら知りたいところです。本音を言えば毎日2時半まで預かってもらえて、給食だったらいいのにとおもいます。【3～5歳】
- ・ いつも市民のために尽力頂きありがとうございます。私自身、40年以上芦屋市に住んでおります。息子も芦屋市の幼稚園、小学校に通い(中学は私立なので市外です)、娘も現在こども園に通っております。希望する事は質問ですが、病児保育は小学生でもいけますか？安心して毎回確実に預けられるなら、バイトや仕事に就けるのですが？できることなら私もバイトがしたいです。子育てとバイトを両立できるような芦屋市になってほしいです。なんか色々書きましたが、芦屋の教育にはとても満足しています。娘も精道小学校に入れる予定です。今後もよろしくお願いたします。【3～5歳】
- ・ こども園の預かり事業を利用していましたが、仕事をする上で非常に助かりました。ただ、月15日以内という利用制限があるため、フルで働きたくても働けず、保育園の申請のための条件を満たすこともできずで、結局パートのまま働くしかありませんでした。また限定的な就労条件(特に就労時間)になってしまうため、仕事内容の種類もかなり限られてしまし、選択肢もグッと減ります。働きたくても子どもの預け先がないから働けない、という女性は多いのではと思います。こういった状況を改善していただけるような施策を期待しています。【3～5歳】
- ・ 共働きでも安心して子どもを育てられるようなサポート、学童等の充実。【3～5歳】
- ・ 保育園、学童保育など、親が自身のキャリアを築きながら子育ても両立できるシステムが整っているとよい。また、それらがより質の良いものとなり、子ども自身が楽しく、充実した時間を過ごせるとよいと思う。義務教育では、子どもが主体的に学び、知的好奇心を満たせる教育に期待する。座学だけではなく、人権教育、包括的性教育、ディベート教育などを充実させてほしい。【3～5歳】
- ・ 産後ケアを充実させることで、芦屋に住み、子供を産み育てていこうと前向きになる方が増えると思います。他の市に比べ、明らかに産後ケアサービスが少なく、また負担も多いです。他の市に住む友人、知人と話していても、サービス券があるからこそ利用してみようという気持ちになり、いざ利用してみると心身ともにリラックスでき、悩みも相談できた。その上、継続していたり、そこで得た市のコミュニティや他サービスを利用するようになったりしているとのこと。私は初めての出産が双子で、親がたまに手伝いには来てくれたもののほとんど自分一人でやることとなり(主人も育休は取らなかったため)、あと一歩で産後鬱だっ

たと思います。助けを求めたくても、その余裕もなく、いざ芦屋市のサポートを必死に調べ、使おうと思うと想像以上の金額を必要としたためためりました。そんな時に主人が調べてくれたのが産後ドゥーラ協会でした。隣の西宮市ではその利用が産後数ヶ月内だと少し割引されて利用できるとのことでした。東京だと更にです。例えその割引が終わったとしても継続される方が多いとのことでした。そこを利用することによって、産後鬱なりかけの私は救われ、他人のサポートなど必要ないと思っていた私も、肩の荷がおり、気付けばいろんなことを相談できるようになっておりました。産後ドゥーラ協会を取り入れてほしいというわけではなく、私のような一人ですべてできると思いどンドン危ない状態へ知らぬうちに走ってしまう人は多いと思うので、そんな人でも気軽にサポートをうけてみようと思える何かが浸透すれば、より子育ては前向きなものになると思います。子育て支援が少ないから、、と言って東京から引っ越してきても西宮市、尼崎市に行く知人もいました。ぜひ、産後に強い芦屋市になってほしいと思います。【3～5歳】

- ・ 細い道が多いし、車が多い、信号機を増やすより、海外などに多いバンプ（隆起）で車のスピードをゆるめるやつを付けてほしい。個人宅のガラスによるゴミ荒らしが酷いので、統一してゴミ出しカゴの啓発をお願い致します。【3～5歳】
- ・ 子供が小学校へ就学した際、遅くまで預けられる施設が十分にあるのかが心配です。保育施設では最長 19 時まで預けられますが、卒園後の仕事と育児時間のバランスがとれず自信のキャリアを諦めざるを得ないのではないかと不安に感じています。小学生児への施設充実を希望します。【3～5歳】
- ・ 小学校の学童が 17 時以降まで働いていないと 17 時以降預かってもらえないのが非常に困る。【3～5歳】
- ・ 両親(子から見て)と子どもという世帯構成です。祖父母(子から見て)は双方とも遠方で、気軽に頼れない距離です。夫が急に入院したとき、乳児を連れて病院まで行かなければいけなかったときは本当に困りました。また、そろそろ働きたいと思っているけれど、就職活動をするために預ける場所を探さなければいけない、職が決まっても預ける場所がない(もちろん、保育園は職が決まっていなくて預かってもらえない場所ですし、就活のために預けられても、3ヶ月以内に決まらなくて退園で振り出しですし…)ことに行き詰まりを感じています。手続きが煩雑でなく、さっと預かってもらえる施設があればと切実に思います。そして、子どもはかわいいけれど、24時間 365 日一緒にいると正直時々しんどくなります。育児疲れや就活、通院等で必要なときに気軽に預けられ、仕事も育児もメリハリをつけて、もっと親も子ども心身ともに健康に暮らせる街になってほしいです。【3～5歳】
- ・ 子育てというより、子育てしながらでも仕事をしやすい施策が必要だと思います。時短勤務をしていて退社時に気まずい思いをしたり、残ったメンバーに負担をかけることがツライです。時短勤務をする社員がいる企業やその同僚に、人員や給与などの追加付与をするなどが一番良い。子育て支援をいくら充実させても周囲(特に職場)の理解がないと難しい。【3～5歳】
- ・ 両親の就労状況に関わらず、地域で協力して子供たちの成長を見守れる環境があると嬉しいです。コロナ禍の育休中に利用した保健センターの行事(カンガルークラブなど)では支援員の方に悩みを聞いて頂いたり、ママ友達が出来、孤独から解放される本当にありがたい場でした。保育所(認可含む)には3歳以上が利用する施設でも園庭がない施設があります。職員の方の大変な努力で日々公園に連れ出して頂いていますが、身体を育む大切な時期に子供たちがのびのびと成長できるよう、是非園庭の設置に市も後押ししていただきたいです。【3～5歳】
- ・ 仕事を辞めなければこのまま育児をしていくのは困難と考えている。改善点としては病児保育が充実すること。南芦屋浜地区の子どもが通いやすい小学校ができる、または潮見小までのスクールバスができること。小学生の朝の預かり制度があるとなお、ありがたい。学童保育の充実。転居前は同じ年収で月々6万円の保育料だったため、現在芦屋市は9万円弱で、これから第二子も生まれるため経済的にとてもきつい。現在の PTA の活動を、シルバー人材センターやボランティア、外注にしてほしい(スクールバス運転手の確保なども含めて人を雇う補助金を出して欲しい)。良い点としては、ファミリーサポート制度がある。公園が充実している。【3～5歳】



## ② 産休・育休からの復帰が円滑にできる環境の整備

### 【0歳】

- ・ 出産後1ヶ月の保健師さんの訪問は、1人目のときは特に色々教えてもらったので良かったです。またカンガルークラブも同じような月齢のお子さんがある方と知り合えて良かったです。共働き家庭に対する支援（家事代行サービス、ベビーシッターサービスの割引等）があると嬉しいと思います。【0歳】

### 【1～2歳】

- ・ 子育てセンターは日々利用させていただき満足しています。育休から復職する予定だが時短勤務にせざるを得ず、高額な保育料を考えると復職後の金銭的負担が増えることが懸念です。保育料の負担軽減を希望します。【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 育児休暇を取って普通の世界になってほしいです。また、安心して子どもを預けることができたり、経済的な支援があったり、（オムツやミルクの給付もすごくありがたいと思います）親が息抜きできるような時間を確保できれば心にゆとりができるかと思っています。【3～5歳】
- ・ 2人目妊娠中の産前産後休暇中、保育標準時間にも関わらず、所長や一部の先生方から、在宅なら短時間（16時半まで）で迎えに来るように何度か言われました。体調が悪く16時半に間に合わないと、保育所に到着次第、先生から遅れた理由を聞かれました。産前産後の体調不良や頼れる人（信頼して送迎を任せられる人）が少ない中で、すごくストレスとプレッシャーを感じました。料金も標準時間で支払ってるのに、厳しいなという印象を受けました。来年度復帰予定で提出した保育継続利用申請書について色々聞かれ、勤務時間（職場や客先の都合でシフトしたり残業があったり）や仕事場（テレワークと出社がある）が変動的だと説明するも「そういう働き方のお母さんはいない。大体の方は時間も場所も固定されてる。」と言われて、本当にそんな働き方あるのかと疑われてるのかなという印象を受けました。育児放棄している親かどうか見極めるためなのか、保育現場に余裕がないのか分かりませんが、もう少し利用者に寄り添ってほしいと思いました。【3～5歳】
- ・ 第三子出産を機にパートを退職し、再び働こうと思い面接を受けたくても一時保育に空きがなく祖母に来てもらいました。また仮に採用となってもすぐには預けられず、その間の期間だけは一時保育も。と考えましたが9時～しかなく9時～始業だったので厳しいと思いました。他にも、歯医者や自分の病院に行くのに預けられるところが南芦屋には、なかなかありません。なのでずっと身体に違和感を感じながら生活しています。子育ては楽しく子供と居られることに大変幸せを感じていますが、やはり自分の時間や何かチャレンジしたい！と思った時にすぐに預けられる場がほしいです。これでは、働こうと思っても働くことは厳しいと思いました。どうかよろしくお願いします【3～5歳】
- ・ 来年4月から下の子を預けて仕事をしようとしたが、保育園、こども園の定員がいっぱいで入れず幼稚園に入ることになった。最近では母親も働く人が多いため保育園、こども園を充実させて欲しい。子供の医療費が高い。収入が高いという理由で補助が受けられない。税金を支払っているのに補償されないのが不満に思ってしまう。他の市では子供は収入に関わらず一律だったりするのがすごく羨ましく思う。【3～5歳】

## (5) その他

### 【0歳】

- ・ 明石市のようにしてほしい。【0歳】
- ・ もっと利用者の声に耳を傾けてほしい。困ったときに相談しても、お役所仕事という感じで、

親身になって対応してもらえなかった。あと、このアンケートは途中で一時保存できるようにしてもらいたいです。入力内容が細かすぎで時間がかかりすぎたので。【0歳】

- ・ このアンケートがなかなかのボリュームだったので、施策を今から読み込んで意見する力が残っていません。またしっかり読んでおきます。【0歳】
- ・ 役立ったこと、よかった事が無く、ネガティブ発想や発信が多く、子育てしやすすくない街なので無関心でした。改善、充実してほしい案は、少しでも上記の他問いに回答させて頂いております。芦屋市内以外の学校等機関(IB認定校含む)見学や、可能であれば海外の学校へのオンライン見学などをされている場合、校名は不要ですが、興味深い授業内容、採用可能なシステム、その具体的な遂行内容など、ご教示頂けたら幸いです。【0歳】
- ・ このアンケートが長すぎる。回答がしんどい。する目的はわかるが年代別に内容をしばってやるべき。【0歳】
- ・ 少子高齢化の縮図のような市。全国に名のおおる芦屋市が、明石のような政策をし、子どもへの手厚さをみせることで、人口は増える。また使いきれていない公園はPFI?などで指定管理を結び市の魅力の一つとして発信。ポーネルドを誘致し、大阪に出る必要をなくせば、市民のQOLはあがる。また市民があそびを通したまちづくりを行えるといい。洛西口のガタゴトのようなハブ的な役割の場を民間と行うと活性化すると思う。【0歳】
- ・ 若い人達が住みたい、そして高齢の方も今までのように住み良い素晴らしい芦屋市でいて欲しいです。無償化などで若い人たちを流入させるのではなく芦屋市という街のイメージを崩さず施策を進めていただきたいと思います。【0歳】
- ・ 芦屋市は教育熱心なご家庭が多い地域だと思えます。日本を代表し、世界で活躍できる人財を多く排出できる芦屋市になることを願っております。【0歳】

#### 【1～2歳】

- ・ 現在私は、うつ病(+不安障害)で精神科外来に通院しながら通信教育を受けている学生です。障害認定は受けていないので、障害年金はありません。自立支援医療により精神科への通院は1割負担で済んでいます。ただし旦那の収入だけでは日々の生活費は賄えず、私の両親(芦屋市在住)から生活費、養育費の援助を受けながら生活しています。私の就学、資格勉強により娘を認定こども園に預けており、月々約36000円費用がかかりますが、負担が大きいと感じます。精神疾患に限らず、何か障壁がありながらも子育てをしている母親に福祉の手が差し伸べられて欲しいです。(金銭ではなく、食品券や一時的な預かり保育券など)芦屋市は私の故郷であるし、大好きな街です。でも家賃も物価も阪神間で高いため住み続けるのは、私が就労したとしても難しいと思えます。【1～2歳】
- ・ 芦屋市自体が良好な環境なので、特別な不安、不満を持ったことは無いですが、芦屋市の施策に助けられた、という実感はありません。施策利用に対して、市は利用者を待っている、といった、受け身な体制に思えます。またできる事をやっている、という感じもするので、市として何をしたいのか、その為に対象者にどうアプローチしていくのか、考えてみられるのが良いかと思えます。【1～2歳】
- ・ 文字ばかりで芦屋市の施策を読む時間がありません。特に携帯やパソコンからは読みにくいので紙面で読めたり、地域の友達と話し合いの中でわかると良いなあと思えます。【1～2歳】
- ・ 里親活動がもっと盛んになれば良いなと思う。【1～2歳】
- ・ アンケートについて設問が難しく、回答の入力に悩みました。と申しますのも、対象の子は現在、年長児であり、長かった保育園生活もほぼ終了であるため、今後の保育事業の利用希望についての設問は、実績を入力せざるを得ませんでした。また、勤務に関する設問も、平日5日間通勤1日8時間フルタイム勤務の被用者を想定しているのか、在宅勤務混在の勤務や、すべて在宅勤務の方にも答えにくかったと思います。私自身、コロナ禍以降は在宅勤務が増えましたが、在籍する公立幼稚園や認可外保育施設では、コロナ禍以降在宅勤務が増えた人、もともとすべて在宅勤務だった人、不定期な就労がある人、自営・事業主・士業などで労働時間について裁量はあるもの多忙な時期がある人など、多様な働き方をしている人が結構いらっしゃるように思えます。このアンケートのみならず、多様な働き方に対応できる

ような保育を希望します。公立幼稚園について公立幼稚園に通い、芦屋市の公立幼稚園どの園も教育の質が非常に高いと感じました。(地域の人もかかわった豊かな経験ができる。主体性が育まれる良くてきたカリキュラム。人事ローテーションが適切なのか、どの先生も熱心。未就園児に対する地域の子育て支援施設として十分な機能を果たしている。)しかし、少子化も手伝って、園児が減少しています。もっと公立幼稚園の良さを知ってもらい、有効活用されればよいと思います。急に転勤が決まって芦屋市に転入されるご家庭、不定期に就労されているご家庭、海外に住む人の一時帰国の際の利用、支援の必要なお子さんなど、認可保育園に預けにくいご家庭のセーフティーネットの側面もありますので、認定こども園等へ移行すると困る人が増えると思います。

公立幼稚園に預けにくい理由の一つは、認可保育園の要件には当てはまらないが、16時半までの預かりでは短いことではないかと思えます。在園児の保護者にも、そろそろフルタイム復帰を考えたいのに、預かりが短く、だからと言って今更子供を転園させるわけにもいかず(子どもにとって環境変化が好ましくない)、フルタイム復帰がなかなかできない方もいます。また、3歳児保育があれば希望者は増えると思えます(岩園での検証を終え早期に各園に展開されることを望む声が強いです。)追加料金を設定して市外からも積極的に受けるのもいかがでしょうか。芦屋市への転入につながるかもしれません。預かり保育と3歳児保育がない点がネックとなり、市外の認可外保育施設(西宮北口周辺で検討する人も多いです)、幼稚園(バス送迎のある青い鳥や神戸海星マリア)に流出しているものと思えます。あと少しのことで、公立幼稚園が選択されていないようで、残念です。こんなに素晴らしい教育が行われているのに。3歳児保育について三条コミスクの地区では、3歳児の受け皿が減っているように感じています。これまでは「ももたろう」など2歳児までの幼児教室に通ったあと、徒歩圏内の幼稚園に通ってから公立幼稚園に通う方がいました。しかし、閉園や認定こども園への移行で預け先が減り、認可外の「このはのおうち」や「チャイルドパークあしやえん」も閉園が決まり受け皿がどんどん減っています。保育所や幼稚園でも3歳児はすでに埋まっているところも多く、3歳児の預け先を探すのが大変な様子です。【1～2歳】

- ・ 子育て世代は同時に親の介護も抱えながら子育てをしている家庭が沢山あります。親とこども両方を看ながら仕事をしないと家計は回らないので、子育てしながら親の介護をしている家庭のことも考慮して、介護福祉の政策と協力した政策を考えて欲しいです。こどもを安全に預ける場所はまだまだ数が足りてないと思えますし、送迎時の支援はありません。お金がないと支援は受けられないんだなと感じます。【1～2歳】
- ・ペアレントトレーニングが非常にためになった。【1～2歳】
- ・ シンプルかつスピーディーに事を進めてください。【1～2歳】
- ・ 無関心な大人や、寛大な心を持っていない大人や老人が多すぎる。【1～2歳】
- ・ 市長には期待します!!教育充実!【1～2歳】

### 【3～5歳】

- ・ 高齢者のイメージが強く、子育て世代には過ごしにくい。【3～5歳】
- ・ 4年前に引っ越して来たが近所々に子供が少なく、近所の方とも話す機会もなく交流がない。【3～5歳】
- ・ 沢山市民税払って保育園料もMAX払っているのに充実されるものは高齢者へのサービスばかり。芦屋の資産家達も含めた高所得者と同等の扱いをされて腹が立つ。その層の中では底辺なので苦しい。もっとこどもとの時間が欲しいのに、経済面を考えると夜勤や時間外勤務をせざるを得ない。ある程度働ける若手を蔑ろにしたら、芦屋の若返りなんて不可能。選挙の票が欲しいから高齢者ばかりに対応してる政治家ばかりで期待する労力も無駄、と思うから若者の選挙離れは当たり前。ほんとお話しにならなくて笑えますね。良い点なんてあるのでしょうか?JRで新快速停まるぐらいですかね。【3～5歳】
- ・ 高齢者が多い印象です。デイサービスや介護老人ホームの送迎車があちこちで停まっています。【3～5歳】
- ・ 自らもっと芦屋市の情報をとって、考えていきたいと思えます。【3～5歳】

- ・ 周辺市に比べ（特に明石市や神戸市）に比べると財政状態が黒字にも関わらず、サービスレベルが国の最低レベルでしかなく、むしろ他市よりもサービスや収入制限の撤廃などを積極的に進める必要があると思う。【3～5歳】
- ・ 明石市が成功してるので、単純に真似すれば良いと思います。【3～5歳】
- ・ 芦屋に縁の無い方でも有能な方は登用して頂き、子供たちの未来のため市議会はもっと考えて頂きたいです。高島市長を応援しています。【3～5歳】
- ・ 今後必要とされる人材が育つ教育改革を期待しています。新聞記事で知った教育委員の件は残念に思いました。芦屋市民でない現市長の当選こそが、外部の優秀な人材を望み、芦屋をより良く変えてほしいという民意の現れだと思います。【3～5歳】
- ・ 今後に期待しています【3～5歳】
- ・ 高島市長が芦屋市は必要などところにお金を使っていないのでお金がたまっていると、選挙活動中に言われていたのを覚えています。支援を増やしていただきたいです。期待しています。【3～5歳】
- ・ 子育て支援として、育児に困難さを抱える家庭の子供を、市内の一般家庭が一時預かりする里親制度は、素晴らしいと思いました。里親制度と聞くと、長期に渡って預かる覚悟・体力・気力・経済力が必要であるとイメージしていましたが、芦屋市の場合は、一日単位で預かれる？ようで、それなら我が家も受け入れを体験してみたいと思うようになりました。専門機関ではなく一般家庭が関わることは、地域社会の繋がりが広がって良いことだと思いますし、そうした地域の関わりを通して、少しでも親子のリフレッシュや、受け入れ場所の拡充に繋がれば素晴らしい施策だと思います。【3～5歳】
- ・ 「最高の学びができる芦屋」を期待しています。公立小～中の英語は、早々に習熟度別授業にしていきたいと思います。（もっと言えば、各教科習熟度別でもよいのでは。）教育委員に経験豊富な外部人材を登用する件、ぜひもう一度検討していただきたい。反対理由の「芦屋市を知らない人だから」というのは、非常に排他的で残念でならない。せっかくの大チャンスを逃したように思えて仕方ない。【3～5歳】
- ・ 市長さんが変わって何か変わった？と市外の方に聞かれることが増えました。私の情報網の浅さと行動範囲の狭さからかここが良い風に変ったよ！とまだ実感できておらずで市外の人に上手に伝えできていません。が、きっとこういったアンケートなどでも市民の声を拾い上げてくれるだろうと期待をしています。未来ある子供たちの目に向けてくれること、その子達を養っている親、祖父母などにも良い未来が待っていると信じております。【3～5歳】
- ・ 低所得人達は何かしらの控除や支援があるがギリギリ引っかけられない我が家でも何かしらの援助を受けられたらありがたいと思います。【3～5歳】
- ・ この入力システムに途中保存機能が欲しいです【3～5歳】
- ・ 高齢者にばかり経済的支援をしている。共働きで働き詰めの家庭から搾取している。もっと、税金の使い道を考えてほしい。あと、匿名といいつつ、回答IDがあるのも不審。地域も回答しているしこちらからは照会不明だが、そちら側から見えるのでは？【3～5歳】
- ・ 離婚の事前相談が出来ると思いますが、時間的に仕事で行けません。曜日や時間帯をもっと広げてもらえる行きやすい。収入によらず、医療費無料を早く実施してもらいたい。今年は特にインフルエンザやコロナウイルス、アデノウイルス等全てにかかり、大変家計を圧迫した。ただ、子どもが調子悪い時に病院に行くことを躊躇いたくないので、月に何回も病院に通院しました。また、母親と父親も現在精神疾患を患っているため、自分たちの医療費も大変負担となっています。【3～5歳】
- ・ 高島市長が考える施策が実現出来たらいいと思います。【3～5歳】
- ・ アンケートの意図が汲み取れませんでした。なにを知りたくて設問を設定しているのか、選択肢も曖昧で選ぶのに躊躇しました。回答者の抽出対象をもう少し絞って、ほしい情報項目に合ったサンプリングをするか、現在の状況に合った設問だけ回答するなど、もう少し内容を考えたほうが良いと思います。【3～5歳】

- ・ 少子化社会において各自治体で様々な政策がある中で、大阪市や明石市など子育て世代の転入が多い良い事例も参考に推進お願いします。現在の芦屋市は、政策が失敗し顕著な人口減少が発生している神戸市と似ています。若い新しい市長さんに期待します。【3～5歳】

## 2 小学生保護者

分類回答	件数
(1) 家庭における子育てへの支援	
① 多様な子育て支援サービス環境の整備	84
② 子育て家庭への経済的支援	186
③ ひとり親家庭の自立支援	7
④ 親と子の健康づくりの推進	2
⑤ 子育ての悩みや不安への支援	9
(2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供	
① 就学前教育・保育の体制確保	22
② 小学校への円滑な接続	67
(3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備	
① 地域における子どもの居場所づくりの推進	63
② 安全・安心なまちづくりの推進	33
③ 児童虐待防止対策の推進	1
④ 配慮が必要な子どもとその保護者への支援	46
(4) 仕事と子育ての両立の推進	
① 仕事と子育ての両立を図るための環境の整備	24
② 産休・育休からの復帰が円滑にできる環境の整備	0
(5) その他	78

※頂いた意見は原文のまま使用しております。

※【 】内はお子さんの学年です。

### 【分類別の意見】

#### (1) 家庭における子育てへの支援

##### ① 多様な子育て支援サービス環境の整備

###### 【小学生低学年】

- ・ 学校で使うもの（ノートや工作に必要なものなど）も年間予定で年初に出してもらえたり、学校の購買部のようなところでいつでも買えるようにしてもらえたら大変助かります。  
【小学生低学年】
- ・ 親子で参加できる無料のイベントをもう少し増やして欲しいです。でも非常に良い街だと思います。【小学生低学年】
- ・ 芦屋の子育てで一番良いのは学校給食です。これは、全国にも誇れると思います。学童保育でも同じように食事提供してもらえると本当にありがたいです。【小学生低学年】

- ・ キッズスクエアにはお世話になっています。学童に行かない早帰りのお友達と遊べる機会もあり、学童っこの疎外感を味わわずにすんでいるように思います。学童はとにかく昼食の用意の負担が大きいです。先生のお給料を上げてほしいのと、全クラス一緒に遊べる機会、クラス替えもしてほしいです。また冬季に 16:30 に帰ってくるのは意味がないと感じているので、帰宅時間を考えてほしいです。【小学生低学年】
- ・ 小学校の教師のレベルを上げて欲しい。子どもが乳幼児の頃に子育て支援センター（むくむく？）によく行ったが、施設が明るく清潔で、センターの方も親切で、色々なお母さんと知り合えて大変助かりました。【小学生低学年】
- ・ 安心して預けられる学童保育が欲しいです。宿題や少しの自主学習をできるような環境があって欲しいです。学区内で自宅近隣に欲しいです。小学校の学童保育は 17 時過ぎると迎えが必要ですが、迎えは車で行かざるを得ないものの近隣には駐車場が少ないため、結局利用できません。低学年のうち、17 時に学童保育を出発して帰宅しても親の帰宅が間に合わないため、結果的にやむを得ず民間の学童保育を 18 時過ぎまで利用しています。少しのことでしょうが使いづらいです。【小学生低学年】
- ・ 神戸市は子育て世代は市の駐輪場は駐輪料金がからないなどの話を聞いたことがあり、芦屋市でも導入してもらえると嬉しいです。津知公園の遊具を変える計画の時に実際に遊んでいる子ども達にどんな遊具がいいかアンケートをとっていただいたと聞いていいことだと思った。【小学生低学年】
- ・ 周りの人全体でそれぞれの子供を見守り、そして勉強が苦手だが経済的に塾などに通えない子供も勉強を教えられる環境。【小学生低学年】
- ・ 下水道フェスタなどのように芦屋市にある施設でどんな事をしているのか知る機会をもっと増やしてほしい。下水道フェスタは子どもにとって良い機会でした。ただ実際の施設見学の受入人数が少なく見てみたいのに入れたい子供も多くいたと感じる。【小学生低学年】
- ・ 本当の意味でのインクルージブ教育。必要な支援をきちんと受けられるだけの、人、サービスを整えること。何を利用するにしても待機のないように、受けたいのに支援者が足りないから受けられない、ということがないようにしてほしい（特に学校の支援級の補助員など）。また、福祉と教育が分断されず、きちんと連携が取れるようになってほしい。現状全く期待できない。【小学生低学年】
- ・ 設備や環境は別として、芦屋市は学童保育申込者は全員入れるようにしています、と聞いて素晴らしいし非常にありがたいなと思いました。対象外の生徒もキッズスクエアなど利用できますし、芦屋はとても子育て環境は良いと思います。ただ、先生の離脱や長期休養などが少なくないようなので、そちらが心配です。【小学生低学年】
- ・ 南口開発をもっと充実したものにしてほしい。図書館建設大賛成。芦屋の図書館はあまりにも蔵書数が少なすぎる。わざわざ西宮まで行かないと読みたい本が読めない。子供達が色々な意味で安心して住めない街に未来はないと思う。【小学生低学年】
- ・ 給食費の無償化より、行政とあわせてもらえたら、お肉が少ないとか内容が乏しくなることがないのではないかと。学校で食べられる食事は味だけでなく栄養面まで考えてプロが作ってくれるものであり、家庭で毎日そこまで食事に力をいれられないので、学校でしっかり食べてこれたら、安心と思います。【小学生低学年】
- ・ 子育て支援も大事ですが、阪急芦屋川駅にロータリーを作っただけないと、塾や駅の帰りの子供の送り迎え等で車が多く非常に困ります。【小学生低学年】
- ・ いつもありがとうございます。他自治体から転居してきました。芦屋では予防接種は自分で管理すると知らず、兄弟 3 人分の管理に慣れずに定期の予防接種を接種し忘れてしまった事がありました。以前の自治体のように接種券が送られてきたり、時期を知らせるハガキを頂きたかったと思いました。【小学生低学年】
- ・ 子供が深夜に熱を出した時に、救急外来で子供は診てないと言われたとき一番不便を感じました。嘔吐する娘をタクシーに乗せて神戸まで行きました。改善してほしいです。  
【小学生低学年】

- ・ファミサポに助けられた。子どもに配布されているタブレットが重すぎる。あれをランドセルに入れて背負って山を登っていくのは大人でも大変。スクールバスを導入してほしい。ライト坂が危険、坂道がきつすぎる、荷物が重すぎるため。【小学生低学年】
- ・図書館の本は、人気の英語の絵本を入れてほしい。今あるものは古すぎる。各個人の良いところを伸ばす教育をしてほしい。【小学生低学年】
- ・すすく学級では大変お世話になりました。プロフェッショナルな先生方の毎日の保育、水浴訓練、言語訓練、様々なイベントは親子共々毎日楽しく過ごす事ができました。【小学生低学年】
- ・良くも悪くも小さな市なので、みんなの目に触れて助け合える環境である有り難さと、何かあったときの居づらさがある。病児保育も学童も大変お世話になっているし、保健センター等ももっと小さな頃にはとても助かった。【小学生低学年】
- ・学童保育の延長時間 20 時や 21 時迄に保育時に習い事など習得できればいい。【小学生低学年】
- ・手作りの給食は本当によいと思います。中学校の制服も男女関係なく自由化になってきたこともよいと感じます。【小学生低学年】
- ・他市に比べ、子育てセンターやなかよしひろばなど、家庭外で遊ばせながら話を聞いてもらえ落ち着く場所が多いことは有難かった。コミスクで安価にスポーツなど体験できる。体育協会のスポーツ事業でさまざまな体験ができる。キッズスクエアと学童保育の併用でいろいろな友達と過ごせる。図書館の分室が多く、返却ポストもあるので利用しやすい（ない地域にはもう少し増やしてほしい。）改善してほしいこと。産後ケアサポートが少ない。子育てセンターは遠くて不便。開館がお昼寝時間が多く、間に合わないことが何度もあった。わくわく冒険ひろばは存在を知らなかった。学童保育の部屋が狭く密になりがち。【小学生低学年】
- ・JR 芦屋南側の開発も大事です、折角の特急の止まる便利な駅なのに現状は残念ですね。阪急芦屋川駅も山手の子供やご老人が利用します。バスは少なく車での駅送迎は必須です。芦屋のお給食はとっても美味しいと子供達は喜んでおります。有難うございます。次は、芦屋市に住むと英語が話せる様になる！安全な場所で子供達が集える！お稽古や学習塾が集まり送迎もしやすく（学校からバスがある等）学べる場所がある！こんなキャッチーなノベルティがあれば、芦屋市を引っ張る若く立派な家族も集まるのではないのでしょうか。子供と同じく自ら動けないご老人にも同様な支援が必要ですね。今後とも、どうぞ子供達のためによりしくお願いします。【小学生低学年】
- ・現在育休中ですが、学童を育休中には利用できず退所することになりました。育休中でも学童を利用できるようにしてもらえるとありがたいです。【小学生低学年】
- ・産まれてから義務教育が終了するまでの間は、介護保険でいうケアマネジャー的な人がついてくれて、各家庭に必要なサービスを提供提案してくれたら安心して子育てができる。介護保険並みに充実した支援が欲しい。【小学生低学年】
- ・子供が小さい時は保健センターの室内遊びを利用できたことが有り難かったです。公園が充実しているので外遊びが活発にできています。学童の待機ゼロ施策は非常に有難いです。ただ保育園が7時からなのに学童が8時から、というところで1年生の壁を体験しました。給食がない時に学童にお弁当を毎日持たせるのが非常に負担です。お弁当宅配など何かしら利用できるようにしてほしい、というのは学童保護者大半の希望と思います。【小学生低学年】
- ・ファミリーサポートや病児保育、シルバーセンターでの幼児一時預かりは、とても助かりました。幼児がいると、美容院や病院などとても、行きにくい。【小学生低学年】
- ・我家は子供が小学生になってから、他市から引っ越してきたので、乳幼児の子育てセンター等は全く利用したことがないのでわかりませんが、キッズスクエアについては、低学年が友達と放課後安全に遊べるのでとても良い取り組みだと思いました。ただ、芦屋の小学校は昔からこうだからと、ルール変更にも柔軟ではないな、と感じます。（冬でも体操服は半ズボン、スパッツ不可等）【小学生低学年】



- ・ 子育てはひとりではできません。地域の方や、行政機関、親族などに温かく見守り助けて頂ける子育ての環境が必要だと思います。また、子育てに悩む保護者が安心して声をあげることのできるそんな子育て対策が必要ではないでしょうか。私は2週間の入院、退院後の生活が困難であったため、「子育てヘルパー制度」とシルバーさんの「家事援助」を利用しました。これは私が退院後の生活に不安があったため、子育て相談室と社会福祉協議会に相談して制度を紹介して頂き利用しました。手術後の不自由な体でしたので大変助かりました。こういう制度も自ら声をあげないと利用はできません。保護者が安心して声をあげることのできる環境。いちばん大切な事だと思います。【小学生低学年】
- ・ 特に産後～未就学児の親の孤独対策。気力体力が低下し必要な支援に行きつかない。特に多胎児家庭はファミリーサポートへの登録、双子サークル等支援センターなどへの外出も付き添いサポートが必須。実際堺市でもらって大変ありがたかったです。【小学生低学年】
- ・ 放課後のキッズスクエアは本当に助かりますが、急に参加できないのが難点です。臨機応変にお願いしたいです。キッズスクエアの集まりも素敵ですが、気軽に放課後に小学生が集まれる場所があればいいなあと思っております。が、うちからは各施設が遠いのできつと躊躇すると思います。【小学生低学年】
- ・ 産後の健診や離乳食教室、就学前のこどもの遊び場解放など、色々とお世話になって助かりました。これからもそのような活動が広まってほしいと思います。そして子育てが落ち着いたら、そのような活動を気軽に手伝えるような仕組みになればいいと思います。【小学生低学年】
- ・ 保育園と学童の申請用紙が同一されたのは素晴らしいと思いました。子供の発達障害の疑いがあったため相談にのっていただきました。芦屋市には最終的な専門機関の病院がないため病院や学校との連携がとりづらい。芦屋市で全て検査や治療、継続支援があるといいなと思いました。転勤でこちらに来て知り合いがいませんでした。子供が小さい頃は、保健センターで赤ちゃんが、集まる会によく参加しママ友が出来、子供が小学生の今も友達の関係が続いています。このまま集まる会が継続していただけたらと思います。将来の国力に繋がる子供達に国はお金をかけていない。子育てをした事なのに上部だけの政策ばかり。芦屋市独自の政策で、どうか子供達の将来が豊かになりますように！壁は高いが芦屋市長、芦屋市の職員の方々には頑張ってもらいたいです！【小学生低学年】
- ・ 小学校の給食は美味しいと兄弟ともに言っている。【小学生低学年】
- ・ 公立中学、高校の充実化（私立希望者が多い現状を改善してほしい）【小学生低学年】
- ・ 小学校の給食は子どもからも美味しいと聞いており、趣向を凝らしたメニューや、地元の食材を使うなど工夫されており、とてもありがたいと感じています。【小学生低学年】
- ・ 乳幼児期は病児病後児保育が少ないと思いました。芦屋病院の施設は定員が少なすぎて入れたことがありません。小学校は学習フォローや授業のIT化は「担任の先生」によって導入レベルが変わり、一律に進んでいるとは思えません。どんな先生であっても最低限のレベルの教育機会を与えていただけると良いと思います。【小学生低学年】
- ・ 明石市や西宮市が子育てがしやすく、若い世代が沢山増えたと聞きますが、芦屋市はどうでしょうか。個人的にはとても綺麗で静かで素晴らしい街だと思いますが、若い世代が多いかというと、そんなイメージはありません。例えばボールが使える公園が少ないと感じます。それだけでも子どもを見かけない要因になるかもしれません。これから先、もちろん上の世代の方の生活を守ることも大事ですが、これから支えていく世代が増えないことには、結局子どもたちの負担が増えるだけのようには思います。それは日本全体でも言えることですが、少しでも子どもを産み育てたいと思える為には、環境も経済面でも安心できる土壌が必要だと思います。芦屋市には、その先駆者になるくらいの気持ちで頑張ってもらいたいです。私立じゃなくても公立でもこんなに学習環境や子どもの心の教育に力を入れているのかと思わせてくれるなら、引っ越したいと思う人も増えるかもしれません。芦屋市の小学校の給食は、他の市とは比べ物にならないくらい美味しいみたいです。本や映画にもなりましたが、市民としてとても誇らしいなと思いました。そんな良い面がたくさん増えますように、期待しております。【小学生低学年】

- ・ 中学の私立受験者があまりに多い。芦屋内の公立中学の質を充実させる、もっと良さを発信すべき。【小学生低学年】
- ・ JR芦屋駅南（駅近く）に、民生委員が活動できる拠点を作ってはいかでしょうか？（4年ほど前に、「JR芦屋駅南地区まちづくり」に係るアンケートでもアイデアを出しました）お年寄り優先の施策の方が多いと感じるため、子育て世代の施策を充実させてほしいです（集会所の有効活用等）【小学生低学年】
- ・ 芦屋市の具体的な教育やサービスを直接受ける機会は少ないが、給食やコミスクの充実など、芦屋市の学校の取り組みは良いことと感じる。子育て世帯が増えることは、芦屋市の環境にとって良いことだろう。ただ、治安が良く安心して暮らせる街であることは変わらずにいて欲しい所なので、ある程度支援には慎重であって欲しい。図書館が芦屋の浜側にしかないことは、残念に思う。駅からも遠く、利用しにくいと感じる。近所の公園（芦屋神社横の公園）は、薄暗くてタクシーの運転手さんがトイレを借りにひっきりなしに来るため、子供同士で行かせにくい。利用者が少ないのも事実だが、少し残念に思う。小さな街だが、桜祭りも花火大会も昔から続いているのは、嬉しい。子供も大人、犬連れなどが楽しめるイベントが増えれば嬉しい。しがらみに負けず、若い力で活力ある芦屋市になって欲しいと思う。【小学生低学年】
- ・ 保育所、小学校、中学校まで自校調理の温かく美味しい給食を提供してくださっていることにとっても感謝しています。共働き家庭も増えていきますし、そういった家庭でも安心して子育てができる市、経済的に恵まれていなかったり、ヤングケアラーで1人で頑張っているお子さんなど弱者に優しい市になってほしい。【小学生低学年】
- ・ 産後に保健師さんが自宅にきてくださるのは、とてもありがたかった。特に第一子の時は不安で孤独だったので。エリア毎に集える場所があると（公民館利用）ご近所の赤ちゃんを産んだお母さんたちと知り合えていいと思います。そのエリアのファミサポさんやエリア担当の保健婦さんもついていてくれると、相談しやすいし、知り合えてより安心してファミサポが利用できると思います。【小学生低学年】
- ・ JR芦屋南側の開発で児童が親の帰りを待てるような図書館など無料施設があればありがたいです。【小学生低学年】
- ・ 公園も多く草刈りや遊具がいつもキレイに保たれているのを感じ感謝しています。18歳まで医療が無償になったり、保育園も0歳と3歳で1番入園しにくい年代も待機児童がほとんどいないと聞きます。学童も希望者は申請すればお願い出来るなど子育てしやすい環境だと思っています。同じ学校(小中高)に入る地域の学校同士、園同士の交流機会がもっとあればと思います。学校入学前に友達や顔を知ってる友達がいる事で不安や行きたくないと思う気持ちや友達作りが苦手な子もネガティブな心の負担が少しでも軽くなればと思います。【小学生低学年】
- ・ 市の事業は以前より利用していますし、公園の遊具や図書館の本も他市に比べて綺麗で良く利用しています。保育所や学校、学童の先生方には本当に良くしていただき、お世話になっています。感謝しかありません。以前の話ですが、保育所の民営化に際し、市が不適切な手法で早期に民営化を強引に進めようとして、保護者等の反対から延期した事がございました。あのような事が再度起きないようにしていただきたいです。現市長が進めておられる教育の推進を是非実現して欲しいと思います。一方で、先生方の負担も考慮した対策も合わせてお願いします。いじめ等の対策も、現場のみの対応にならないよう、教育委員会や警察も含めた組織的な対応が実際にできるように行なって欲しいです。【小学生低学年】
- ・ 問39でも回答しましたが、下の子が小さいせいもあって、夕方のワンオペが特にきついです。ファミリーサポートさんに来ていただいて本当に助かってます。育児で疲れ、病んでる知人たちにもどんどん勧めたい。もっと子育てが楽しめると思います。【小学生低学年】
- ・ 息子は、幼稚園に通っていましたが、幼稚園児なのに年長になった途端小学校生活を想定し、5歳にも関わらず小学歳で求められる教育をされていました。先生の中でそういう意識を持たれて一年かけてそれができる様に導いてくださるなら分かりますが、子供に求められ理解できませんでした。また、子どもも負担だった様です。この様なことがない様にして頂きます。よろしくお願い致します。【小学生低学年】

## 【小学生高学年】

- ・ いろいろな施策に取り組んでくださっていると思いますが、子どもが小さい頃は余裕もなくどのようなサービスがあるかを知ることもなく過ぎてきました。わかりやすく皆が知れる方法で発信してもらえたら良いかと思います。【小学生高学年】
- ・ 他県から結婚で引っ越して来たため、知り合いもおらず孤独な子育てでした。自分の母親も早くに亡くしたので、頼れる親族もおらず、社会との接点もなく発狂しそうな毎日でした。幸いにも仕事に就くことができ、子供を保育園に入れられることができ、保育園からのお手紙、広告？チラシ？などで、いろんな情報を得ることができました。そういった情報ですら、入園前は手に入らない存在だったと痛感しました。出産後は市の広報紙だけでなく、地域のつどいや、民間の情報誌なども、自分から集めなくても届けられる体制があればいいと思いますし、自分から助けを求めなくても、気にかけてもらえる体制があれば、子育て中の親の孤立や、しいては虐待なども早期に予防できると思います。【小学生高学年】
- ・ 図書館の貸し出し冊数の制限がないのはとてもいいと思います。もう少し蔵書が充実するとなお良いです。芦屋市の蔵書検索で探しても「該当なし」となることがよくあります。広域貸し出しを申し込むのはネット予約も出来ないのが億劫です。【小学生高学年】
- ・ キッズスクエアを利用させてもらっていますが、本当に助かっています。素晴らしい施策だと思います。子供が気軽に利用でき尚且つ、人生経験豊富な先生方が沢山の知識を子供達に教えてくれています。学校の先生方も子供達のために一生懸命なのですが、いつも忙しそうに余裕がなくすべてが中途半端に感じます。子供達だけに時間を使えるようにサポート体制を整えてほしいです。【小学生高学年】
- ・ 芦屋財政黒字なので、できるだけ子供育ちに大きな力を入れてほしい。学校給食の量が足りなすぎる。お代わりもできない程度になっているようです。早急実態を把握して解決していただきたいです。打出駅の喫煙スペースを早めに撤去ください。学生毎日通る道なので。市内本屋とか筆記用具の売るところ少なすぎる、改善してほしいです。【小学生高学年】
- ・ 小学校低学年の時利用していた、KIDS スクエア本当に世話になりました。学校内で安心して預けることが出来ました。夏休みなども利用していたので、本当に助かりました。勉強や宿題が出来ればということなかったです。【小学生高学年】
- ・ キッズスクエアは、イベントは楽しいけど、入っていない子は残れなくて放課後校庭で遊ぼう、ができない。手続きも煩雑。保険だけ全員強制加入にして、登録制度やめてもいいのでは。今は関係ないけど、障害をみてる病院が、武庫川か、ポーアイしかなくて、苦労しました。あと、子どもが多いと、教育費もやけど、家も高いと思いました。【小学生高学年】
- ・ 保健センターなど体育館の施設や自習室などがあると聞きますが、詳しくわからずもう少しアピール（広報誌など）していただけるとわかりやすいです。親より子ども達にわかりやすいようにお知らせしていただけると嬉しいです。【小学生高学年】
- ・ 保護者が1人しかいなく、親族も遠方の場合、保護者は病気になることもできず、入院なんでもってのほか。もちろん旅行なども行けた事がない。子供を泊まりで預かってもらえる施設があるととても安心できる。親が子供のごはんが作れない時、ごはんを気軽に食べに行けるところが近くにあると嬉しい。【小学生高学年】
- ・ 教育問わずまずは市民一人ひとりが自主的に情報を得ていかねばと思う。知らない事はもったいないと。けど自分の知りたい情報がどこにあるのかわからないこともある。そうするととりあえず市役所、とりあえず市のホームページ…わかってるけどアクセスしてわかれば良いが問い合わせがハードルが高い。子育て世代でも億劫になる。教育も他の策もぜひ何事も見やすく、わかりやすくお願いしたいです！【小学生高学年】
- ・ 小学校の給食は子どもにとっても保護者にとってもありがたいです。土曜や長期休暇中も給食があればありがたいです。また、芦屋給食レストランというのを作って、休日に親子で利用できたり、子育て中や子育て終えた地域の人との交流の場所になったら良いなと思います。【小学生高学年】
- ・ 良かったと感じていること。学校生活の治安。中学校の給食。キッズスクエア。改善・充実してほしいこと。学童（親が安心して通わせれるように市がしっかり内容把握したほうが良いと思います）キッズスクエアの充実 英語教育の充実【小学生高学年】

- ・ 子供が乳幼児の時に就労に関係なく子供を一時的に預けて息抜きできる場がほしかったです。また、第二子、第三子出産直後は保育園で一時保育を利用できましたが、日額2,000円の負担があったり、お迎えにファミサポでお世話になり、その費用もかかったので、産後、自分の親などの支援を受けられない状況の人がもう少し利用しやすく整備されることを願います。現在は父親の育休取得も進みつつありますが、当時より少しでも上記のような状況が改善されて、2人以上子供を持ちたい人が安心して出産できる環境整備がされることを切に願います。【小学生高学年】
- ・ キッズクラブは、いつでも行きたい時だけに、お友達と誘いあって参加でき、活動プログラムも多彩な内容で、障害保険料だけで参加できるので、大変ありがたく思っています。【小学生高学年】
- ・ 図書館の児童書開架の拡充。幅広い読書体験の機会提供のため。子どもは大人に比して検索で本を探すには、作者や内容に関する情報を持っていないため、手に取れること、装丁を見ることが重要と考えるため。【小学生高学年】
- ・ 芦屋は、都会も近いのに山登り、川遊び、海遊びなどができる自然も豊富で、東京から来た友人にも羨ましがられる環境です。我が子たちは公立の学校には通いませんでしたが、給食がとても充実しており、中学受験が盛んなので学力レベルが高いと聞きます。しかしながら、市会議員と同じく、教育委員会も既得権益を守ろうとする老害にやられていて、志ある先生はすぐに辞めていくとよく耳にします。子供のことを一番に考えてくださる先生を守る仕組みを作ってください。【小学生高学年】
- ・ 病児保育について市立芦屋病院だけでは少なすぎます。私たち浜側の住人には交通のアクセスも悪く、車がないと病気でしんどい子どもを連れて、芦屋病院まで行くことはできません。もっと増やして欲しいです。【小学生高学年】
- ・ 全体的に子育て支援、教育に関しては手厚いと思う。例えば学校で支援員さんの配置がちゃんとなされている事や、先生方が話を聞いてくれて親身になってくれるし丁寧な方が多い事。芦屋市で子育てできて良かったと思っている。引き続きこのまま手厚い子育て支援を充実させてほしい。【小学生高学年】
- ・ 習い事の送迎で阪神、阪急の駅前を利用することが多いが車を停める場所がなく送迎しにくく危険。潮芦屋地区に住んでいるが小学校が遠い。15年前に住む際には潮芦屋地区に小学校ができると聞いていた。小学校がないため新しい世代の参入がなく街が高齢化していつてしまう。【小学生高学年】
- ・ 芦屋の給食、食育はとても充実していると思います。一方で、教職員の数が足りず、一年で三度も担任が変わるなど、子どもが安心して登校できる態勢が整っていないのが残念です。また、タブレットの活用も未だに十分ではありません。双方向の授業や学級閉鎖時のオンライン授業など全く試みられていないままです。大きな方向性としては、これからの時代にあった、グローバルな視点を持てる教育。公教育でも、最先端のカリキュラムや英語、プログラミングをどんどん採り入れて、個人の能力がいきる教育が実現されればいいなと思っています。【小学生高学年】
- ・ 住みたい町の理由が子育てがしやすい町だからになればと思います。支援を保育から小学児童にも拡大していただければと思います。あと、こんなところに書くことではないかもしれませんが、市長が食育にも力を入れる、芦屋市は学校給食にこだわりがあって自慢でもある、確かにそうだし、ありがたいと思っていますが、子供の様子を聞くと、実態は、食べる時間が短くて、おいしいのだろうけど、とにかく口に入れて早く食べないといけない、味もよくわからないときがある、というようなことも聞きます。もったいないです。何か改善していただければと思います。【小学生高学年】
- ・ 中学校からどこの居住区関係なく芦屋市内のどこの中学校に行くかを選択制にしたら良いと思う。学校の質、個性のある授業、教師の質なども向上するのではないかと思う。子供に選択肢を与えて欲しい。【小学生高学年】

- 教育に関係ないと思われがちですが、駅前再開発も教育にとっても関係があります。芦屋市は全国的にお洒落で高級なイメージがありますが、その玄関口で顔である駅前はひどいものです。芦屋川も阪神も JR(南)も建物も人も車もぐちゃぐちゃではっきり言ってみてもないです。全国から遊びに来てくれる友人は決まって「芦屋って案外残念な街なのね」と言います。「イメージ崩れたわ」と。駅前もぐちゃぐちゃだと、朝の出勤時のモチベーションは上がらないし、夜の「ホームタウンに帰ってきた」というホッとした気持ちにもなれません。特に雨の日の送迎で運転する親や配偶者の気持ちは最悪です。人と車で無法地帯となる駅前かなりイライラしてしまい、送ってもらう子供や配偶者もとても気分が悪くなります。一日の始めと終わり、とても大切だと思いませんか？他の都市から訪問してきた人が「おお！この街に住んでみたいな」と思ってもらうことも大切だと思いませんか？駅前が緑豊かで図書館があって、すごく良いと思います。芦屋市は読者に力を入れていますよね。もっともっと読者が身近になると思います。図書館は集いの場になります。自習室を設けたらまた人も集まります。教育に繋がっていくことも理解できませんか？芦屋市は市長がかわり、良くも悪くも全国から注目されています。市長だけではなく、市長を選んだ私達市民も試されています。だから、もっと未来を見て行動できる市議会であって欲しいです。多くの家庭で、「たかしまさんみたよ」「今日、市長が学校にきたよ。」と市長がかわって半年以上経った今でも子供達は親に報告してくれます。子供達がこんなに市長に会えたことを喜ぶ街って少ないと思います。また幼稚園児や小学生がこんなに市長のことを知っている街って少ないと思います。市民とこんなに市民と距離が近い街って少ないと思います。老若男女問わず、市長の名前と顔がすぐに頭に浮かぶって、なかなか無いことですよ。かつて、橋下さんが「新大阪と関空をリニアで結ぶ」と何十年も先の未来を計画した時、神戸市の開拓の再来を自分の時代で見られると思ってワクワクしましたが、「今」が大事な人達に潰されて残念でした。「今」のことは本当に大切ですが、それと平行して未来のことも考えていかないとイケません。市長が「今」のことに平行して「未来」を変えていこうと頑張っておられること、それを応援したくて、そうあって欲しくて、みんな一票を投じています。市議会議員の皆さんも、市議会で出された「賛成」「反対」は、党としての考えで出されたのでしょうか？党派の垣根を無くして、一議員として、芦屋市の芦屋市民のことを考えて意見を持って欲しいです。議員を志された時の気持ちは、党の飼い犬ではなく、一個人として市や市民のために、と思われていたのではないですか？今の芦屋市では、ますますふるさと納税で芦屋市にお金が入らなくなっていくでしょう。納税者である現役世代は「何の恩恵もない芦屋市にお金なんて入れたくもない」と誰しもが思うでしょう。結果、市の運営が苦しくなって公共的な物がひどいものになったら、芦屋市を出て行けば良いのですから。そうしたら、議員さん達もお給料が出なくなりますよ。みんな、先のことを考えて行動して欲しいと思います。【小学生高学年】
- 読書教育に力を入れてるようで、我が家の子も本が大好きでよく図書館を利用しますが、本の種類が少なすぎます。芦屋以外にも何ヶ所か主人の仕事の都合で住み、子育てをしていましたが、芦屋市の図書館の本の種類少なさはびっくりしました。近頃では、明石市の図書館もよく利用しますが明石市駅前の図書館を参考にさせていただきたいです。また、本屋さんでもよく利用しますが、お手軽に行ける距離に本屋がないことにも疑問を感じます。(数年前に毛利耳鼻咽喉科の近くに数年前はありましたが、今はなくなっています。)【小学生高学年】
- たくさんあるため書ききれませんが、施策に従事している方々に恵まれたと思います。サービスする側にストレスがないようにすることが重要だと思います。役割や使命感で、従事する人や、その人の家族が犠牲にならないよう、バランスをとらないとイケないと考えます。【小学生高学年】
- 芦屋市の給食は素晴らしく子どもも学校給食を毎日楽しみに学校に通っているのがとても良いと思います。支援については、まだまだ、芦屋市の子育ては専業主婦前提で設定されているように感じるので、働く両親に向けたものに改善してもらいたいです。【小学生高学年】
- 頼りたくても、手続きをする時間や手間を考えると難しいと感じる事が多い。平日の昼間は仕事、帰宅し家事育児に追われ、問い合わせする時間も無いと思った。メールや電話、夜にも対応していただけると、もっと相談しようと思う。【小学生高学年】

- ・ 子どもが1才のころお世話になったのは芦屋市ではなく、シルバー人材センターの一時預かり制度です。頼れる人が夫含めて誰もいなくて、子育てしんどくて、1時間でもいいから離れたくて。芦屋市に泣きながら問い合わせても、何も助けてくれなかったけど、今はきっと改善されていることと思います。2才からは上宮川文化センターやウィザスあしやの一時預かりに助けられました。ありがとうございました。【小学生高学年】
- ・ 塾に行っている子供が多いですが、費用が高いです。教育の機会を望んでいる子供には、何か支援があれば良いのではないのでしょうか。時々、コープで使っていない食料などを集めて寄付するキャンペーンをやっていますが、もっと頻繁に開催して頂いたり、そのような機会がもっとあれば良いと思います。【小学生高学年】
- ・ 施策ではありませんが…配布されている iPad をもっと活用してほしい学習塾が南芦屋浜からは遠いため近くにほしい。【小学生高学年】
- ・ 保育士や教員の数の充実。ゆとりを持って教育にあたってほしい。【小学生高学年】
- ・ 私は現在は幸い経済的に困窮しているわけではないので、すべて贅沢なお願いになるかもしれませんが、人が豊かな気持ちで暮らせるように憩いの場が増えたら有り難いです。芦屋市だけで多額の拠出が難しい場合、例えば理念に賛同してくださるなら芦屋にはお金持ちがたくさんいらっしゃいますから高額な寄付も募ってはダメですか？昨年旅行で石川県立図書館を娘と訪れました。こんな素晴らしい場所がある町の人は幸せだなあと思いました。たとえば、素晴らしい図書と併設のカフェでごはんも頂けて、円形の広場は音楽や芸術を披露できたり子どもたちにお話の読み聞かせ会をしても良いでしょう。西神中央の図書館のように、芸術ホールを併設し本物の芸術にすぐに触れ合える(西神中央では500円ワンコインコンサートがあります)、ガラス張りの音楽練習室を時間貸ししてくださったら有り難いです。娘が2歳までアメリカのニューヨークマンハッタンで暮らしていました。赤ちゃんから通える体を動かせる場所や1歳過ぎから本物の楽器にふれられる音楽教室や歩けるようになったら通えるバレエスタジオ。子ども向けの場所が色々ありました。だいたい小さい赤ちゃんの頃のクラスは、最後の10分ほどは、輪になって子育ての悩みや近況を共有しました。コミュニティが自然と出来る環境でした。マンハッタンの子供博物館に良く行きました。知的な好奇心を満たされつつ体を動かしそこにいる子ども同士自然な交流がありました。町を歩いていたら、お店のドアはベビーカーや抱っこ紐の私でも入りやすいように誰かがドアを開けようとしてくれる文化がありました。時にはご老人から「寒い時は帽子をかぶせてあげなさい」とかあたたかく声をかけてもらうこともありました。町全体子育てしているママに優しい空気がありました。帰国してからは、日常的になかなか子どもと行く場所がなく、自宅と公園、スーパーの往復となり、少し孤独感を感じたのを覚えています。授乳期はニューヨークで心身に疲れた時、日本人の方でお料理を自宅で作ってくださる方に出会い本当に助けられました。買い物にも行けず空腹で、レストランのデリバリーは油こいものが多く乳腺が詰まりやすいので、その方(子育て経験者)の優しさや手料理の美味しさに涙が出たことを覚えています。授乳期は心も身体も栄養が必要です。芦屋市らしいサポートとして、栄養士の資格を持った方が調理して食を届けるといったサービスがあれば助かるかと思います。子育ての悩みがある人でも意外と〇〇課〇〇係は敷居が高いです。ニューヨークの子供博物館のような憩いの場があれば(芦屋市民未就学児は無料など)子どもが笑顔になれるので、お母さんも出かけてみようかなと思うと思います。身体を動かしながら知的な刺激もあるのでとても楽しい場所でした。例えばそこに、相談員やサポート申し込みやコミュニティが作りやすい年齢別のカルチャースクールなど整備すると前向きに楽しく心豊かな子育てになると思います。小さい子にとっても楽しい子ども時代は心の宝物だと思います。私は芦屋(実家)で幸せな子ども時代を過ごしたので芦屋で子育てがしたいと思い今芦屋で暮らしています。芦屋が幸せな子育てをできる町であってほしいです。長文乱文失礼しました。【小学生高学年】

- ・ タブレット端末の必要性が分かりません。先日、タブレット端末を使っただけの発表を行う参観に行きましたが黒板に書けば良い内容をタブレットからモニターに映し出しているだけでした。プレゼン能力も全く高いものではなくがっかりでした。おまけに、タブレットを休み時間にも見られる環境だそうで子供の視力が下がる一方です。もう4年生にもなると親の言う事も聞きません。一人一端末だけが先行していて中身が全く伴っていないのに健康を損なうだけだなあと思います。もう一つ気になるのが中学受験率の高さです。せっかく美味しい給食が提供されているのにもったいないなあと思います。公立中学校の内申点を取るのがしんどいので受するという声もよく聞きます。びのびと楽しく勉強できる公立中学校に芦屋から変えて行って欲しいなあと思います。【小学生高学年】

#### 【不明】

- ・ 現在小4の子が小さい頃、「保育所のリフレッシュのため」での利用がないと言われたことがあるので驚きました。学校に馴染めず、ラーネットエッジに通うことになったが、学費の負担が大変です。【不明】
- ・ 市長推薦の教育委員が拒否されたのは残念。庭園都市なので植物園的施設が欲しい。【不明】

## ② 子育て家庭への経済的支援

#### 【小学生低学年】

- ・ 今年長男が県立こども病院で手術を受けたのですが、その際芦屋市以外の周辺自治体のほとんどが、所得制限なしに無料で手術や治療を受けることが出来ると知り、とてもショックを受けました。子供の支援にかんして、所得制限を課すことはとても不公平に感じます。明石市や神戸市のように子育て支援が充実している自治体がとても羨ましく思いました。  
【小学生低学年】
- ・ 大阪府のように、高校無償化など…子供の教育(習い事も含め)お金がかかりすぎる、それに、物価高で食べ盛りの子供に食べさせるのも大変。せめて、みな子供達が平等に教育が受けられるようになればありがたいですね。【小学生低学年】
- ・ 医療費の所得制限を無くしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 義務教育中の医療費の負担の軽減。【小学生低学年】
- ・ 子供の医療費無料はすごく助かる。年齢を引き上げて継続してほしい。【小学生低学年】
- ・ インフルエンザの予防接種は、子どもは二回接種せねばならず、子どもが多いと金額的にも結構かかる為、小学生は接種しないという家庭も聞く。毎年学級閉鎖等も起こり、一度熱が出れば、自費で検査冬だけでも何度も検査で一回に付きまともに払うのもキツいため、検査無しで、他に移してしまうというのもあると思う。医療費に関しては、経済的状況を差別せず、子どもは公平に助成してほしい。予防接種も子どもは何割か助成してほしい。【小学生低学年】
- ・ 改善して欲しいこと 子供の医療費の無償化。【小学生低学年】
- ・ 芦屋は素敵な町だと思います。ただ、近年子育て世代の政策の充実した他市に、真面目に働き税金納めてくれるサラリーマン世帯がマイホームを購入し流出しているのを肌で感じます。素敵な町なのにいわゆる中間層、中上流層の世帯に条件で選ばれないのはもったいないです。給食費の補助が来年なくなり、値上がるようですが、質の割りに割安なのは重々承知していますが、弁当と給食の選択肢なく給食代がかかるのに、その補助がなくなりこの物価高のときに値上げしてしまうのはいかがなものかと思っています。給食費は低年収の世帯には補助があると言いますが、いわゆる年収1000万円超えの世帯でも生活が決して裕福と感じないのが今の日本です。補助は継続して欲しいと思います。英検などの資格取得費用なども年収制限なく補助される未来がくるのを願っています。英検は準一級取得などが大学入試の有利不利に大きく関係するのに、近年すごく検定費用が高騰しています。そういう、子育て世代に寄り添った金銭面の補助を充実させてほしいです。【小学生低学年】

- ・ 収入格差を感じない子育て。【小学生低学年】
- ・ 教育にお金がかかり圧迫してます。習い事や塾へ行くのは人それぞれですが、うちは学校で嫌な対応が悪く感じて学童も民間に行っています。塾や習い事、民間学童の資金の援助があるのもっと学べる機会も増えるのになぁと思います。塾の補助をされてる自治体もありますし実現されると良いです。先生方の働き方改革は子どもたちにも手厚く見てもらえることに繋がると思います。【小学生低学年】
- ・ 中途半端な収入世帯への金銭援助もあれば助かります(家賃や手当のことを考えると収入が中途半端で結局経済的に厳しい)【小学生低学年】
- ・ 色々と考えて施策を打ち出してくれていると思いますし、新しい若い市長に期待するところは大きいです。子供が、親の経済力で将来が左右されない安心して育てる環境を整えて欲しいです。その為の協力なら時間が許す限り協力したいと思います。色々大変だとは思いますが芦屋市の未来を担う子供達のために、ご尽力いただきたいです。【小学生低学年】
- ・ 子どもの医療費の無料化(所得制限なし)【小学生低学年】
- ・ 芦屋で子供を育てる上で、コロナ禍も含めて常に感じることは、子育てをしやすい市ではないということです。所得に合わせて芦屋市には住民税、市民税をきちんと払っているのに、その所得で子育ての助成を無しにするというのは芦屋市に税金を払ってる意義を感じません。もちろん、子供の支援のみに税金を使われているのではないことはわかっていますが…所得に関わらず支払う税金が一律なら、所得の多い方の子供への助成を資格なしにされても理解出来ますが、所得の分だけ多くの税金を市に納めているのにおかしいと感じています。せめて、子供に対する児童手当などの支援は所得関係無しにみんなに支払っていただけるような市の政策を考えていただきたいです。新しく高島市長に変わられて、さまざまな改革が行われ始めているのを間近で見て、今後の芦屋市の変化を楽しみにしております。【小学生低学年】
- ・ 相次ぐ値上げで教育費がかさみます。習い事助成などがあると助かります。学校の先生方にはいつも子供に良く接していただいているのでいつも感謝しています。【小学生低学年】
- ・ もっと金銭的にも、公共サービスでも他市に比べると少ないと感じます。子供を持つ家庭には厳しい事も。給食費無料や年収ではなく他子世帯にも学費補助等。【小学生低学年】
- ・ 高校生までの医療費無料化を実現してほしいです。【小学生低学年】
- ・ 給食費や学童の費用など子どもにかかる費用負担が少なくなるようにしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 今は小学一年生になったのであまり子育てに悩みがありませんが、2年前は大阪市に住んでましたが、大阪市の小学校は、給食費無料、入学式の次の日からもう給食が始まり、学童ではないキッズスクエアと同じような無料の預かり施設は小学一年生でも4月1日から利用できるみたいです。芦屋市も6月からとかではなく4月1日からにしたらいいのにと思いました。給食費も無料にしたらいいのに。【小学生低学年】
- ・ 大阪のように、高校無償化等をもっと真剣に考えてほしい。障害のある子、一人親も大変だと思うが、普通の家庭にはなんの援助もないと感じる。【小学生低学年】
- ・ 子供に関する費用負担が少なくなると良いと思います。子供医療費の助成が受けられないので、市外への引越しも視野に入れています。今は、受けるべき検診(歯科や眼科)や診療も子供全員同時に連れて行くと費用負担がとても大きいため、必要な子のみ見極めて連れて行っています。子供の健康のためにも検診や治療は定期的に受けたいので、所得制限なく受給券が配布されるようになることを期待します。【小学生低学年】
- ・ 0歳からの保育料無料化、もしくは所得に関わらない軽減措置を切実に早急に望みます。明石や東京が羨ましいです。若い方が市長になられたので、労働する層に寄り添ってくれるのではと期待する気持ちもあります。正直、年少扶養控除もなく、たいして稼いでもいないのに所得制限のために児童手当も削られ、とても厳しいです。子供を産むこと、育てることに罰を与えられている気持ちにすらなります。助けていただきたいです。よろしくお祈りします。【小学生低学年】
- ・ 所得制限の無い、子育て支援減税もしくは資金援助。【小学生低学年】



- ・ 医療費が高すぎる。1番お金がかかる年代に支援を受けられないのはおかしい。【小学生低学年】
- ・ 医療費無料はとても助かっています。子どもを病院に連れていく負担が大きくても、無料だからと思うと頑張って連れていき、診断をもらって安心できます。特に歯科健診や近視治療などは、将来に向けた予防効果が大いなのではと思います。【小学生低学年】
- ・ 経済面、塾に行くとお金がかかる。2人いると2倍かかる。大阪のように抜本的なサポートが必要だと思う。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市の子供たちは幼児の頃から習い事をしていて当たり前塾に行っていて当たり前なので、公立小だと小3くらいから学力の差が激しい。高校無償化ならもっとお金をかけてあげられるのになど大阪への転居を考えている人も多い。子供の医療費も、無料の人ほとんど受診するけれど、中途半端に3割負担の世帯は子供が発熱してもひたすら様子見をしている。芦屋市は大金持ちか低所得しか暮らしやすすくないからと外に出たがる人が多いです。【小学生低学年】
- ・ 子供の医療費免除或いは一定額負担の導入を希望します。【小学生低学年】
- ・ 医療費の支援がない。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市は収入の高い世帯が多いが、納税額、教育費や医療費などの負担も大きいです。表面的な数値からは見えませんが、教育費を支払うとギリギリの生活という世帯も多いです。所得制限無しの教育費、子供の医療費の無償化は必須です。【小学生低学年】
- ・ 年収に関わらず、医療証をいただきたい。【小学生低学年】
- ・ 所得制限なしで、子ども医療費負担を速やかにゼロにしてください。また、芦屋駅南再開発は不要なので、その分の資金を子育て世帯の経済支援に回してください。芦屋市の住環境は素晴らしいが、とにかく住み続けるには莫大なお金がかかる。よって、芦屋市に住めば、全て無料で子育てができるように優遇すべきだと思う（明石市の政策が足元にも及ばないくらい充実させて、全国から移住者を募れば良いと思う）。財源は、徹底した無駄のカット（ドッグランなどの公益性の低いものは不要）、高齢者優遇の全廃、市議会議員の削減（そもそも議会は必要か？）、ペット飼育税の導入、六麓荘に住めるような富裕層への追加課税や寄付、ふるさと納税の充実、企業や大学の誘致など、議会の意見は気にせず市長の優秀かつ柔軟な頭脳で即断即決し、世界中から絶賛される子育ての街に芦屋市を速やかに変えていって欲しい（一年くらいで）【小学生低学年】
- ・ 先にも記載した通り、児童医療費無償化(上限撤廃)及び給食費無償化を最優先に実施して頂きたいです。子育てをする上で子供の通院は避けられません。よその自治体と芦屋市では援助の違いが甚だしく、芦屋市の子育て支援の低さに驚くことばかりです。小学生から医療費3割負担は非常に厳しく現実的でないと考えます。この様な現状で、子育てしやすい街づくりを目指しているとは言えないと思います。【小学生低学年】
- ・ キッズスクエアは助かっている。大阪市から転入してきたので、子育て支援の薄さを感じる。医療費、給食費などの政策を早く進めないで子育て世代は芦屋を避けて住むことになると思う。【小学生低学年】
- ・ 私立小学校に離婚する前から通わせているのに、神戸市では修学補助金が私学でもでるのに、芦屋市ではでなくて困っています。今後検討していただくと助かりかります。【小学生低学年】
- ・ 物価高で毎月の給食費が負担になってきている。【小学生低学年】
- ・ さまざまな取り組みをされているとは思いますが、必要な人全てに届けられているのか、疑問です。困っていても市役所で何かしてもらえないのかわからないことがほとんどです。行政から要支援者を拾い上げていくような施策を望みます。世の中は増税の一方ですが、給与は上がっていません。物価と給与の乖離が大きく、共働きなのに毎月収支赤字で貯金を崩しています。芦屋市での施策に留まらないと思いますが、子どもの教育や習い事をお金の理由で諦めることのないよう、また子供と過ごす時間を持てるよう、週3や週4の勤務で正職員かつ物価上昇に応じた給与所得があればいいのに、と思います。【小学生低学年】

- ・ 子どもが病気になった際の医療証に所得制限があり、共働きの場合、ほぼ1歳になると医療証の補助は受けられません。また、入院した際も、他の自治体では中学生までは1日500円の支払いで済むところもありますが、全額負担(健保の高額医療補助はあり)でした。その際に芦屋市は兵庫県の最低水準に合わせています、という説明を受けましたが、共働きであっても複数子どもがいて、子ども1人が大学卒業までにかかる費用はそれなりに高額です。子どもは小さいうちは頻繁に体調を崩しますので、医療面の補助を所得制限なく実施いただきたいです。【小学生低学年】
- ・ 支払う税金を同率にしていた頃に所得制限ならまだ納得もできますが、税率も違う、でも所得制限もある、となつて、障害児が必要な金額をもらえないのは本当にひどいなと感じています。議員さんに相談しても、そんな少数派の意見は聞けない、国がしているから、と言われました。我が家は二人とも障害児。二人で月9万円の特別児童扶養手当もらえたら、将来に貯金してあげられますが、それすらもらえません。住民税が年々あがり、給料あがってたはずなのに、どんどん下がってます。病院も行くとお金かかるしな一と、前の薬を残して、似た症状の時に飲ませています。子供が大人になってから、また親なき後、どのような生活を送るかは、お金にかかっています。小さな市なので、他市に比べ、療育が受けやすいのはよかったです。また、相談支援事業所にも待機なく入れました。西宮では2年待ち。STは、かなりの待機期間なのが残念ですが。(別の病院で受けています)西宮や神戸に比べ、小さな市だからこそ、そこを強みに思っやっていける施策はきっとあると思います。悩みを相談できる友達は既にいるので、ヘルパー事業の充実もあれば。【小学生低学年】
- ・ より良い環境で子育てが出来るよう政策を考え進めて下さっているのだとは思いますが、芦屋市特有の事を進める前に、子どもの医療費助成等多くの人が望んでいる事を、近隣の市と条件を合わせて欲しいと思います。周りでも、芦屋市内での引越しを考えただけ助成のことを考えると西宮市を選んだという方も多くいます。いくら子育て環境を整えても、子育て世代の流出を止められなければ意味がないのではないでしょうか。【小学生低学年】
- ・ 給食費の無償化なども実現すべきだと考えています。【小学生低学年】
- ・ うちが小学生と中学生だが、子どもの教育費がかなりかさむ。部活もすればなおさら。特に部活は、道具、服装、移動費などこれだけ個人に負担がかかるのは、家庭によってはやりたい事できないのではと思ってしまう。【小学生低学年】
- ・ なぜ神戸市や西宮市は子どもの医療費無料化が実施されているのに、芦屋市はしないのか？【小学生低学年】
- ・ 子育て支援がよい県から引っ越してきたが、芦屋市は特に子育て支援をされていないように感じる。また医療費も所得制限があり、かなり遅れていると感じる。【小学生低学年】
- ・ 医療費の所得制限の撤廃。【小学生低学年】
- ・ 他市で行われている、学費無料化、医療費無料化、習い事補助など収入制限なし。【小学生低学年】
- ・ 医療費無料は助かります。【小学生低学年】
- ・ 子どもの医療費助成 年収はありますが税負担が大きく、全く裕福な生活はしていません。そんななか、長男の発達障害とアレルギーがひどいため、通院がかなり多いです。そのため、風邪や皮膚トラブルなどはほぼ病院には行きません。とても不公平を感じます。また、夫側単身赴任のためほぼシングルマザー状態なのに、シングルの方が受けられる支援もありません。【小学生低学年】
- ・ 医療費助成が途中で延長されたのはとても助かったが、今度は収入制限にかかるのが納得できない。女性就労と少子化対策を両立したければ、まず収入によって児童支援に制限を設けるのをやめるべきだと思う。【小学生低学年】
- ・ こうしてほしいこと、就学支援金の世帯における収入額が、他市(川西市等)に比べて低い。物価高と共に支出も増え家計を圧迫している。支援を受けられる基準額もここ数年かわっていないのではないかと見直しするべきだと思います。【小学生低学年】
- ・ インフルエンザワクチンなど多くの方が受けるが有料のものを無料化して欲しい。子供の医療費を18歳まで所得制限なしに負担軽減して欲しい。【小学生低学年】

- ・ 子育てにお金がかかるが故に子どもを持たない選択をする人が増えていると思います。社会全体で子どもを育てるための経済的な支援策を整えるべきだと思います。学校の給食費の無料化。学年費の無料化。子育てに係る金銭的援助など。【小学生低学年】
- ・ 中学、高校、大学と成長するにつれて教育費がものすごくかかります。幼少期の施策だけでなく大阪府のように私立学校に対する補助も行なってほしいです。【小学生低学年】
- ・ 子供たちと自治体の将来を見据え、子供達へのキャリア教育(進学ありきではなく、いつでも性別に関わらず仕事に就くことの社会的意義を教える場)を積極的に進めてはどうか。将来的に芦屋市での勤労者、税収のアップにもつながると考える。一方で、キャリア教育をせっかく推し進めても、一定収入以上の世帯が子育て制度において対象外となっていたり、低減措置をとられている現状では、芦屋に住む親世代が「働き損」「働かない方がお得」と考え、子供達へのキャリア阻害に繋がりがかねない。そのため、世帯年収や個人収入による子育て制度の不整合は早期に撤廃いただきたい。【小学生低学年】
- ・ 医療費の免除は所得制限があり、対象から外れた。でも子ども3人いるので医療費の負担は結構大きい。1人障害を持っていて病院に通っているが、検査代や薬代がかなりかかる。子ども手当も、3人目は補助が高くなるが1人目が高校生になると実際3人いるのに、こどもは2人という計算になるのが残念。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市だからこそ、できる家が経済的に裕福でなくても子どもの能力が高い子はどんどん学ぶ機会を経済的負担なくもらえるようなそして可能性無限大の子どもの未来を夢のあるものにチャレンジする機会を作ってあげて欲しいオムツ配るとかでなく。【小学生低学年】
- ・ 子どもの医療費も所得制限がかかり大人と同額です。働かない方が優遇受けれるのか、といつも思ってしまいます。しかし、子どもがまた高校、大学となるとさらにお金がかかりますし仕事を辞めることも憚られます。せめて周辺自治体と足並み揃えていただけるとありがたいです。不平等感が否めません。【小学生低学年】
- ・ 所得制限で2歳くらいからすぐ医療費も実費になり、児童手当もなく何の恩恵も受けられなかった。子供に対しては平等にしてくれたらいいと思う。【小学生低学年】
- ・ 収入に関係なく、平等に支援金などを配ってほしい。【小学生低学年】
- ・ 保育料が上限額になるので働いていてもほとんど手元に残らない。乳児医療証の支給もなく、納税もしているので子供に関することは平等にして欲しい。【小学生低学年】
- ・ 高校生まで医療費を無料か、以前のように自己負担800円とかにしていきたいです。【小学生低学年】
- ・ 子育てに関する給付金が、非課税世帯とひとり親世帯に対してばかりなので、就学援助を受けている低所得世帯にも給付金を支給して欲しい。【小学生低学年】
- ・ 市民税を減らしてもらって支援金を増やしてもらえたらそれでいいです。年収300万台世帯の子育て世代への支援が欲しいです。お金が足りない。ただそれだけです。【小学生低学年】
- ・ 共産党の市議会議員は、給食費無償など子育て支援に理解があると思っていたが、今回の否決は非常に落胆した。【小学生低学年】
- ・ 三年程前に芦屋市に転入して参りました。緑豊かな自然と、都会の便利さの両方を持つ素敵な街です。街並みや民度もよく個々の邸宅も整っている様に思います。これもひとえに芦屋市を運営される方々のおかげだと思いました。ただ、子育て教育に関してはレベルが低いのを住んでから思い知りました。こんなに、高額納税者が多く日本でも数少ない有名な高級住宅街があると言われる市が、他の市よりも支援やサービスが少ないとは思っても無かったです。将来の宝である子供への教育や子育ての充実は、弱者の生活の保証の次に大切な事だと思います。皆様、子供の教育のために高額な税金も教育費も支払うが、支援は全く無く、個々で努力しておられます。この努力を当たり前とする市では、魅力がないですね。頑張って努力して富を持って、報われない日本国と同じです。これでは子供達が夢を持ってません。子供達が頑張って努力し、富や地位を持てば魅力的な芦屋市に住める！となれば素敵ですね。【小学生低学年】
- ・ 正直に言って、何も期待していません。何かにつけて、所得制限があり、結局行政には、援助などしてもらえないだろうと諦めています。自分たちの子どもは自分たちで育て

ていくしかないと思うので、芦屋市に期待しません。【小学生低学年】

- ・ 近隣の神戸市や西宮市に比べて、人口も少なく、子どもの数も少ないからこそ、子育てや教育に手厚いサポートがあれば良いと思います。施設や相談窓口の設置もいいのですが、我が家としては、子ども手当の増額(芦屋市独自の補助)、給食費の無料化(補助)など、やはり経済的な援助が一番うれしいです。【小学生低学年】
- ・ 所得に関係なく医療費、進学、授業料など子どもに関するお金の負担は平等にしてほしいです。【小学生低学年】
- ・ 子ども医療費助成制度の所得制限をなくしてほしいです。それか、所得制限なしで一律毎月数百円などにしてほしいです。【小学生低学年】
- ・ 子供の医療費免除や高校無償化などの経済的な支援があればいいと思います。【小学生低学年】
- ・ 世帯収入に関係なく、子どもが気軽にいろんな習い事を体験できる仕組みがあると良い。また、評判の習い事を価格や雰囲気、利便性など総合的に評価した一覧などがあると嬉しいかも。【小学生低学年】
- ・ 大阪から引っ越してきて、子供にかかる医療費の差にびっくりしています。無償化を待っています。【小学生低学年】
- ・ 給食の質は落としてほしくない。給食費の値上げはつらいですが、食育も子供たちのためになると思う。【小学生低学年】
- ・ 親の収入によって学力も生活の質も子どもに与えられることが変わってくるので、学校で授業をきちんと聞いて学習していたら、塾に通わなくても大丈夫となるくらいの学習をしてほしいです。【小学生低学年】
- ・ 医療費と教育費の無料を実現し、子育て世代の負担を減らしてほしい。転入してきた身ですが、東京は中学生まで医療費が無料でしたので、芦屋は3歳までと知り正直驚きました。集団保育が始ま3歳から中学生までが最も感染して抗体をつけ免疫が出来る時期に有料は、負担でしかありません。【小学生低学年】
- ・ 補助等は収入に関わらず受けられるようにしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 給食費を無償化にして頂けると、その分を子供の教育費等に使えるので、子供達の幸福感も上がるのではないかと思います。よろしくお願い致します。【小学生低学年】
- ・ お隣の市では医療費も所得に関係なく 800 円などの制度があるのに、芦屋市は1歳から2割、小学生になったら3割の支払い。これから、歯の過剰歯抜歯、扁桃腺切除など高学年になったらしようと言っている手術があります。これは、芦屋市に住むのと違う市に住むのとではまったく違う料金になります。子供はよく風邪をひき冬は兄弟が順番に風邪をひきクリニックに行く機会も増えます。年間を通すと、かなりかかっています。その辺りだけでも、もう少し変えてもらえないかと思います。どうか、神戸市や西宮市のような制度を作っていただけると嬉しいです。【小学生低学年】
- ・ 子供の医療費控除などがあれば良いと思う。【小学生低学年】
- ・ 所得制限での制度が多すぎる。子供達に十分な教育や家族と旅行へ行ったりする時間を持つ為に夫婦共働きで頑張っても、結局税金や所得制限で医療費の負担額や、支援が受けられないので、支援や制度の改正をお願いしたい。また教育面においても、デジタル化やグローバル化が進む中、少し物足りない気がします。市議会の方も、教育委員会の方も、子育て世代の方を中心に改革して頂きたい。【小学生低学年】
- ・ 所得制限のない中学卒業までの医療費負担高校生の学費一部負担。【小学生低学年】
- ・ 子どもの医療費が無償になって欲しい。【小学生低学年】
- ・ 奥池エリアです。通学定期の半額補助がとても有難いです。私立中学、公立・私立高校も、引き続きお願いしたいです。【小学生低学年】
- ・ 子どもの医療費を所得制限なしで無料にしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 給食費の無償化高校授業料の無償化習い事助成【小学生低学年】
- ・ 細々した施策は不要です。それよりも児童手当に市独自で上乗せするなど、経済的な支援を是非ともお願いしたい。【小学生低学年】

- ・ 他都市に比べ、子ども医療費控除の所得制限が低い。医療費の負担額が大きいので、見直してほしい。【小学生低学年】
- ・ 明石市子育て政策を参考に芦屋市でも拡充していただきたい。特に、子供の医療費無料高校生まで引き上げてほしい。【小学生低学年】
- ・ 乳幼児医療受給制度を利用できる世帯主年収の上限を増やして欲しい。芦屋市内の小児医療への取り組みがあまりにも弱すぎる。軽症者についてはクリニックで何とかカバーできるかもしれないが、中等以上の症状への対応ができる施設が足りなさすぎる。他市へたらい回しにされるのを何とかして欲しい。【小学生低学年】
- ・ 給食を教育の一部と考えオーガニック給食かつ無償化してほしい(韓国など参考に)  
【小学生低学年】
- ・ 子どもの医療費を、所得関係なく、無料にしてほしい。もしくは、少しは負担してほしい。  
【小学生低学年】
- ・ 芦屋市外の私立小学校に通っているため、芦屋市の施策の恩恵を受けている実感はない。医療費から保育園の補助に至るまで何もかもに所得制限があり、不満が大きい。現状、芦屋市が子育て世帯に優しい市とは思えない。【小学生低学年】
- ・ 小中義務教育の間は全世帯無償にしてほしい。給食費、ピアニカ代、給食エプロン、水着、習字セットなどなど、兄弟で使いまわしできないと、本当にお金がかかるし、使う期間が限られているのもつたいない。近隣市が高校無償など始めていますが、その前に義務教育無償にして欲しいと思っています。そして、制服が小学校にもあったらいいのにと思います。入学式や卒業式に着る服で悩んでお金がかかって疲れます。周辺エリアに比べて全体的に閉鎖的な気がしています。子育ての視点からは外れるかもしれませんが、西宮は中学校の内申点を高校受験前に教えてくれると聞きます。確実な自分の点数を知って受験校が選べると。芦屋は聞いても教えてくれないと聞きました。こういった点が閉鎖的、昔の慣習をなかなか変えられないようにうつります。【小学生低学年】
- ・ 中学校での給食を取り入れてもらえて良かったです。子供が病院にかかる費用にもっと補助がほしいです。そうすればもっと医者にかかりやすく、身体についても相談がしやすいと思います。【小学生低学年】
- ・ 私立高校無償化、給食無償化などを行ってほしい。【小学生低学年】
- ・ 所得に関係なく、こども一人一人が同じように助成を受けられるようにしてほしい。  
【小学生低学年】
- ・ 子供の医療費無償に所得制限のかかっている世帯です。普段から少し気になる症状であれば病院を受診するか悩みますが、無償世帯の方は気軽に受診されてるのを見て不公平さを感じております。報道されているように来年度から子供の医療費無償化が実施されることを願っております。【小学生低学年】
- ・ 3人目から教育費無償化、医療費控除の所得制限をなくしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 10年前に比べ、保育園の数が増えたことは、とても有難かったです。高校や大学の学費が非常に上がっており、安心して子育てしていけるように、就学にかかる費用が軽減されることを願っています。よろしく願います。【小学生低学年】

#### 【小学生高学年】

- ・ 神戸市のように、所得に関係なく子どもの医療費助成をしてほしい。芦屋から神戸市に引っ越した友人から助成のことを聞いて、良いと思った。奥池地区に住んでいるが、地域住民は有料道路を無償にしてほしい。生活に車が2台必須だが、ゲートを通るだけで1ヶ月に2台分の定期券が必要、10000円はあまりにも高い。【小学生高学年】
- ・ また低所得者層だけに金銭的な支援することなく、子育て支援の格差を無くして欲しい。  
【小学生高学年】

- ・ 塾代の補助。私学を目指してはいません。ただ学校で教わったことを理解できるように、学校だけでは理解が追いつかないのでそのことを補うために行かせていますが、中学生になると塾代も高額になります。そういった補助か、学校の代わりに教えてくれる場所がもっと増えて欲しい。リーズナブルなところは募集も少ないです。また、お米券といった食費の負担や、学校で使ううわばきや体操服といったサイズが変わるたびに購入が必要なものを補助してくれるような直接目に見えるものが定期的であればありがたいです。【小学生高学年】
- ・ 以前居住していた市では、子ども医療費控除に収入制限がなかったのですが、芦屋市に引っ越してきて収入制限があることに驚きました。ぜひ収入制限の撤廃をお願いしたいです。学童保育の日額利用を可能にしてほしいです。【小学生高学年】
- ・ 出世を目指して働く外国人として、高等教育費用の高さで学業をやめてしまう人が多い中、子どもたちの教育ローンへのアクセスを妨げないようにしてほしいと思います。【小学生高学年】
- ・ 子ども医療費の所得制限がもう少し緩和されるとありがたく思います。【小学生高学年】
- ・ 子どもの医療費を一定額負担して欲しい。【小学生高学年】
- ・ それなりの年収があったとしても、私学への入学や習い事で一挙に生活費は苦しくなります。特に入学時と経済状況が変わってしまうことがあります。公立私立が隔たりなく子育て、学費の支援が受けれたら助かります。【小学生高学年】
- ・ 大阪市のように高校まで、学費の支援や私学中学、高校に進学する時も世帯収入で差が出る事なく全ての子どもに同等の機会が与えられるような教育を希望しています。もちろん、海外への進学に関しても同じです。【小学生高学年】
- ・ 子供の医療費助成をぜひともお願いしたい。風邪で一度受診するだけでも三千元～の費用がかかり負担が大きい。歯科健診なども定期的に連れて行きたいが、費用が高いのでなかなか現実的ではない。体調不良でも病院へ行くか否か迷ってしまいます。【小学生高学年】
- ・ 高校まで、医療費の無料化。私立学校通う人にも教育費の補助金制度。子供の数、習い事など子育てに費用がかかります。私立への学力があるのに、兄弟どちらかが受験をさせてあげれないと諦めるご家族もいると思います。増税課税もあり、子供の教育費のために旅行など諦めています。所得に関係なく助成してほしい。【小学生高学年】
- ・ 子どもが何人も居ると、所得が高く無いと育てられない。なので、頑張って所得をあげると、国や市からの手当などが所得制限に引っかかって貰えない。理不尽。【小学生高学年】
- ・ 子どもに関する経済的な支援を所得制限なく実施してほしい。【小学生高学年】
- ・ 速やか学校給食無料化してほしい。高校生まで医療費無料の施策も早めに実現してほしい。【小学生高学年】
- ・ 幼児は預け先があれば親が働く事ができるので成り立つと思います。今はこども園もたくさんと出来たので。高校や大学など義務教育から離れた子が親の経済状況（生活苦ではないほど）で進路が決まる。例)生活苦ではないが、医大に行きたくても国公立以外は行かすことができない。医大を諦めざる得ない。医学に道を定め国公立が無理なら医大の道が閉ざられるので初めから諦めてしまう、賭けのようになってしまう。こういう大きなお子様に手を差し伸べてあげて欲しい。親が学歴が無い方は子どもには学歴をと道を広げる方もいますが、周りを見てみますと親が学歴ない方は必要ない！と子に道を狭めている事が多い。子どもも同じ意見であればいいですが、学費のこともあるため親には逆らえない。こういう子がまわりには多いです。勉強したいがそのような家庭環境ではない、自分もそこまで勉強したいという強い意志があるわけでもない。【小学生高学年】
- ・ 医療費の支援の世帯の子供が大きい病気をした場合、医療支援の受けられる所に引越する世帯を何世帯も見てきました。やはり、子供は宝の考え方でなく、今も変わらずお金を持っている高齢者中心で、福祉の中心に子供は不在の街なのだと実感します。【小学生高学年】
- ・ 所得制限なしに、診察費無料、高校の授業料無料など、1番お金がかかるときに、支援があれば家計が助かります。【小学生高学年】
- ・ 子どもが多いと、教育費もやけど、家も高いと思いました。【小学生高学年】
- ・ 所得制限なしの医療費助成。【小学生高学年】

- ・ 世帯年収に応じて、子供の医療費の無料から外れ、子育て手当が減額されたりと不満だ。子にはいくらでも養育費、教育費はかけられるのだから、子育てをしている世帯に平等に与えられるべきではないかと考える。【小学生高学年】
- ・ 親の収入で子どもの将来が決まってしまうように、私立中高の学費が無償化されるというのではないかと思います。【小学生高学年】
- ・ 夫の暴力から逃げて別居状態でも、シングルでもないため、医療費の負担がのしかかる。子供手当ももらえない。(夫の収入が高い為)【小学生高学年】
- ・ 医療費、児童手当の所得制限は撤廃し、高校まで学費を無償化いただきたい。【小学生高学年】
- ・ 所得に関わらず全ての子供が希望の高校、大学に進学出来るよう学校にかかる費用の軽減をお願い致します。低所得家庭のほうが優遇されすぎているように感じます。【小学生高学年】
- ・ 乳幼児医療費の助成制度の所得制限を撤廃してほしい。【小学生高学年】
- ・ 所得制限があるため、毎月高額な医療費を払っています。近隣では撤廃が進んでいるなか、全体的にいろんな事が遅く、不満がたくさんあります。議題にあげるだけではなく早く実現して欲しいと強く思います。【小学生高学年】
- ・ 子供3人を育てるのにお金がかかり過ぎて家計は破綻しています。もっと経済的な支援をお願いしたいです！とにかく未来の国の担い手の子供達に、経済的な支援をお願いします。育ちざかりの息子達は1日1升の米を消費します。部活で必要なラケットもトランペットも、中古でも用意をしてやる余裕がないです。一生懸命働いても働いても、私は1日1食にしています。主人も私も衣類は何年も買っていません。それでも生活出来ないくらい育児はお金がかかります。芦屋市の税収を子育て世代に回して下さい！お願いします！【小学生高学年】
- ・ この物価高で、子供が大きくなるにつれ経済的負担が大きくなり、所得制限のために受けたい援助も受けることができないのが残念です。大変なところに支援が行くのは当然ですが、収入が低くても親の援助があったり、と収入額だけでは測れないこともあります。働いても働いても暮らしが楽になる実感があまりなく、税金をたくさん納めても受けたい補助が受けられないのは残念です。子供が風邪をひきやすいので医療費も負担です。所得制限で特定の人の医療費をタダにしてしまうと過剰に診察を受ける人もいると思うので、医院も混雑するし、少額は負担するなど、全ての人にある程度平等なシステムを提供しいただきたいです。【小学生高学年】
- ・ 子どもを養育しやすい市にするために、他府県のように、私学への学費援助が少しでもあると良いと思います。【小学生高学年】
- ・ このようなアンケートありがとうございます。子供3人がいて、それぞれに好きなことをさせてあげたい親心はありますが、やはり金銭的な理由から出来ないことの方が多く、それはきょうだい3人いるため負担もかかり仕方のないことなのですが、やはり不満に思うことは、子育て支援には所得制限がかかることです。税金は累進課税でしっかりお支払いしているつもりでも、いざ、支援となると、高所得者として全ての援助から省かれてしまいます。このままだと少子化の加速に歯止めがかからないだろうなと思わずにいられません。子育てにおける金銭的な負担は大きなものとなっています。社会全体で子育て世帯を支える安心感が欲しいと願わずにはいられません。【小学生高学年】
- ・ 芦屋は自身が育った街で愛があります。しかし、高級と謳われるだけあり、私立へ行っている子ども達への就学支援はありません。離婚前に進学が決まり私立へ行かせていますが、女で一つで経済的にかなりきついです。神戸市は、私立小学校、中学への支援も始めました。芦屋もそうあって欲しいです。【小学生高学年】
- ・ 医療費や子供手当など、すべて世帯主の収入で対象外です。条件を見直してほしいです。【小学生高学年】
- ・ 給食を無償化してほしい。【小学生高学年】
- ・ 今後は、大阪と不公平感がないよう、高校無償化について、県単位で議論を活発化してほしい。【小学生高学年】
- ・ まわりの神戸市や、西宮市に比べて、子供の医療費の助成が少ないことをまず改善してほしいです。【小学生高学年】

- ・ 子どもに対する手当てなどの差を家庭ごとにつけないでほしい。そもそも所得制限のラインが低すぎる。所得のある大人を区別するのはわかるが、未成年の子どもはみんな平等なのでは？【小学生高学年】
- ・ 医療費がかかる。東京が高校の授業料の無償化がはじまるので足並みを早々に合わせてほしい。共働きや所得制限があっても子育てに関する施策は公平にしてほしい。【小学生高学年】
- ・ 最近ニュースでも取り上げられている医療費補助などの子育てに関する事での所得制限について、芦屋市でも早急に撤廃してほしい。子供には全く関係のないこと。医療費の所得制限をなくす、18歳まで引き延ばすと言う案があったが、未だ実現されていない。すぐにでもやると市長がおっしゃっていたのにいつになったら実現するのか。明石モデルを芦屋市でもしてほしい。周りを見ても高齢者ばかりが目立つ気がする。先日発表された小池百合子の所得制限なく高校無償化など、インパクトのある子育て世帯に向けた大きな政策をしてほしい。このままでは子育て神戸明石尼崎の中で1番魅力のない市となってしまう。【小学生高学年】
- ・ 小学生、中学生のうちは給食費無償化してくれると助かります。【小学生高学年】
- ・ 様々な所得制限の撤廃を望みます。【小学生高学年】
- ・ 多様性を大事にした教育教育の無償化。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市の子供の医療費の年齢を引き上げてほしい。子供が年齢が小さいうちは、習い事や食品はさほどかからないが年齢が上がるに連れて塾代も高くなるしたくさん食べて食費がかさむ。なのに、高校生を過ぎると医療費がかかる。新しい市長に変わって、医療費の引き上げをすと言っていたような？早く実現させて欲しい。【小学生高学年】
- ・ 隣の神戸市にくらべて手当が少ないように思います。また、児童手当の振り込みが隣と比べて遅い日にちであったりなど。すみやすい街で、とても満足はしているのですが、手当などがもう少し充実していると本当にありがたいです。【小学生高学年】
- ・ 子供の医療費や給食費を無料にしてほしい、と感じていました。【小学生高学年】
- ・ 住民税の引き下げを希望！！子どもが小さく保育園に預けている時は、西宮市から転入して来た事もあって、やはり比較してしまい、芦屋市の保育料金上限額の見直し（引き下げ）を切望していた。高過ぎる！【小学生高学年】
- ・ 経済力の違いで目指したい学校を諦めずに済むように、高校は無償化していただけるとうれしい。【小学生高学年】
- ・ 子供達のためにもっと芦屋市としてのお金をかけてやってほしい。【小学生高学年】
- ・ 短大、大学等入学金補助制度の内容をもう一度考えてほしい。将来、何がしたいか分からず大学等に進学する人でも、大学入学だから補助金制度が受けられ、、専門学校で目標、夢に向かって国家試験を経て仕事をしようとしている人には補助金が出ない…おかしくないですか？【小学生高学年】
- ・ たまたま縁があって、芦屋市に住むことになりましたが、裕福な家庭とそうでない家庭の差を日々感じます。一律の支援では、行き届かないことも多いのでは無いかと思います。【小学生高学年】
- ・ 所得制限なく、医療費無料（控除）が受けられるようにしてほしい。年齢制限も広げてほしい。【小学生高学年】
- ・ 所得制限のない医療費の無償化を望みます。【小学生高学年】
- ・ また、芦屋市の様な高所得者が多い市で何かにつけて所得制限があるのは問題を感じる。高所得は個人の努力。せめて、福祉支援関連には所得制限を撤廃してもらいたい。【小学生高学年】
- ・ 所得制限に疑問を感じています。子どもの数で食費、塾代、部活用品など2倍、3倍かかります。それをもっと考慮してほしい。兄弟多いから私立は無理とか、我慢させる(志望校変更)ことが増えてしまう。特に慢性疾患の医療費は制限なしで助成してもらいたい。【小学生高学年】
- ・ 所得の高い低いにかかわらず、みなが同じ高度な教育を受けれるようにしてほしい。未就学のときに気軽に行ける施設が近くになく同世代の子供と遊ぶには近くの幼児教室に通うし



かなく通う日数を増やすと高額になるので負担が大きかった。公立の幼稚園の2年保育を3年保育にしてほしい。【小学生高学年】

- ・ 近隣の府県市と同レベルの補助支援があると、子どもの将来的な進学などの視野が広がる。医療面でも、高卒までの医療費無償、インフルエンザ補助など最低ラインは近隣と足並み揃えて欲しい。【小学生高学年】
- ・ 子供の医療費や児童手当などの所得制限を撤廃して欲しい。我が家はギリギリのラインで所得制限に引っかかるので辛いです。子供に関する手当は、収入に関わらず平等にして欲しいです。よろしくお祈いします。【小学生高学年】
- ・ 中高と私学に行っている子達は、学費の支援が全くない。学力を向上させたくて、私学に行かせてあげたくてもお金のある家庭しか行かせてあげられない。小学生の頃から、その子その子の得意な分野を伸ばしてあげられる教育が出来たらと理想的だと思う。【小学生高学年】
- ・ わが家は夫婦で医療従事者なので、世帯年収2000万以上あるため、医療費は子供も3割負担、子供手当はもらえない、扶養控除はなくされようやく子供が高校になったので喜んでいたら減額される、私立高校無償化は関係ない(大阪府への引っ越しを考えている)、定額減税も所得制限で除外であり、子供は二人しかおらず大学無償化も蚊帳の外で、行政には不満しかありません。芦屋で2歳から育てて芦屋が大好きで、数年前までふるさと納税をしていませんでしたが、今は上限までふるさと納税しています。子供のときから真面目に勉強して、今も自分の心身を犠牲にして働いた結果のこの年収です。将来、子供が行政に頼らず1人で生きていけるように教育にお金をかけており、また全く行政を信頼していないので、老後のため個人年金やiDeCoもしているため、金銭的余裕は全くなくぎりぎりの家計です。富裕層というのは、例えば六麓荘に住んでるような方々です。教育も自治体に期待することは一切ないため、小学校から他道府県の私立に通わせています。私の希望は、これ以上、他人のお子さんのために税金プラス社会保険料が高くなならないこと！それだけです。【小学生高学年】
- ・ 所得制限なく高校の無償化をしてほしい。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市は、他の市に比べお年寄りへの配慮が多く、子育てをする上では医療費等のサポートが年収制限で受けられない。一生懸命、時間を削って稼いで納税してるのに、サポートを受けられないのに対し不満を感じます。低所得へのサポートに理解は示しますが、納税の見返りが少ないので住み続ける事に対し外部から転居した主人には理解を得ることが難しいです。【小学生高学年】
- ・ 他の全国の自治体と同様かそれ以上の教育費軽減をしてほしい。【小学生高学年】
- ・ 子供医療費の無料化は非常に助かっている。【小学生高学年】
- ・ 年収はほとんど上がらない中、2人の子どもをそれぞれ希望する進路(音楽大学など)の費用を準備しきれるか、準備出来たとしてもさらに夫婦の老後資金の用意も必要であり、経済的負担がどこまでかかるか漠然とした不安があります。いつまでも健康で働き続けられるとは限らないので。3人以上多子世帯は大学無償化の方向ですが、子2人は対象外なので、ちょっと不公平感があるのは否めません。【小学生高学年】
- ・ 学びたい子供達に選択肢を増やしてあげられるように、高校や大学の学費などを援助してもらえると安心して子育て出来ると思います。【小学生高学年】
- ・ 子供の治療費無料が中学まで引き上げられたことで、アトピーの子供の治療費がとても助かりました。現在それぞれ中学を卒業しても治療に行っていますが、それぞれ1回の受信につき8000円は、必要です。なので、とても助けていただいたのだなとありがたく思っております。子供がもっと小さかった時は、就学支援もいただいております。とても助かっていたのだと思います。ただ、教育費とは、本当に高く子供が4人だと、本当に大変です。高校生の子供は、県外の私学に通っていますので、授業料の軽減(兵庫県の)が最低限で、毎回支払いが大変です。他の子供と同じ兵庫県民として扱って欲しいです。【小学生高学年】
- ・ 年収にかかわらず、高校生まで医療費と学費(私立高校含む)の無償化をお願いします。【小学生高学年】
- ・ 大学の学費援助。【小学生高学年】
- ・ 医療費18歳まで無償。【小学生高学年】

- ・ 全国学力テストなどで芦屋は成績が高いが、それは個々の家庭が金銭的負担をして学習塾などに行かせることで学力が上がっている状況であると感じるので、テストの結果のみで教育の成果を見るのではなく、学習塾に行っていない方の成績をベースに引き上げるための学習をしてほしい。高校の授業料無償化が大阪でスタートしているが、地域によって支援状況に差があるのは不平等を感じる。私学に通っていると、学費年間 100 万以上、部活費遠征など含めて年間 100 万が必要になる。しかし、所得制限で何の補助もなく、税金も多くとられている環境で、所得が高いと税金も多く、学費や部活などの必要経費を考えると贅沢はしていないが貯蓄も全く毎月赤字となる状況。高校の無償化などは財源のある地域だけで財源がない地域は全く恩恵がなく、むしろ大阪の学生の分を学校が補填することで別の地域の子どもの授業料がさらに高くなる可能性もあるため、納得ができない。大阪に引っ越した方が良いのではないかとまで考える。地域格差をなくしてほしい。小学校でも給食費や修学旅行費、校外学習や卒業アルバムなどみんなが一律で支払うお金があり、一方で所得に応じた児童手当もある。この児童手当はなくし、小学校の費用は給食費も含めて全て無償化したらどうか。振り込みなどの業務もなくなるし、給食費などの延滞も概念がなくなる、小学生が所得に関係なく同等の権利をもらえるため、子育てしやすくなると感じる。児童手当なども所得制限があることから、支援されていると全く感じない。【小学生高学年】
- ・ 子ども医療費助成の所得制限撤廃をお願いします。「タダだから、親の分ももらった」というママはよくいます。予防接種を受けただけなのに、子どもの虫刺されを指摘して「薬塗ってあげないとかわいそうですよ、処方しますね？」という医師もいます。大人が原因の過剰診療のために、どうして一部の子どもが差別されるのでしょうか。過剰診療対策が必要なら、全ての子どもにワンコインでも一部負担金を求めるべきです。【小学生高学年】
- ・ 医療費の無償化。【小学生高学年】
- ・ 小学生くらいまでの支援は色々政策があるかと思いますが、大きくなるにつれて、今から教育費もどんどんかかってくる時に、手当がなくなったり、所得制限があり、ちょうどボーダーラインになる場合に十分な支援が受けられないと感じる。兄弟で歳の差があった時に、子育ての手当てがもらえなかったが(小学生までの兄弟がいる場合のみもらえたと思います)。上の子が中学生であろうと、やはり教育費や生活費はよりかかってくると思うので、そこで線引きされるのはどうかと思った。【小学生高学年】
- ・ 大阪のように高校の学費を補助してほしい。【小学生高学年】
- ・ 大学卒業までは医療費、学費が全て無料！むしろ食糧費までもいくらか負担したら素晴らしい！ボトムアップを！【小学生高学年】

#### 【不明】

- ・ 日本全体の問題ですが、税金が高すぎて、十分に子どもに習い事や体験をさせるお金がありません。年収が上がっても税金の支払いが増えて、更に医療費や高校の費用も自腹になって辛いです。【不明】
- ・ 補聴器の補助を年収制限なく実施して欲しい。メガネと違い補聴器は高額で 10 万程する為、聴力がギリギリ普通の生活が出来る中程度未満の聴力の障がいであれば高額の為に買うのを諦めてしまう。耳鼻科では語学の習得には不可欠だと言われているが(英語は特に)実際には購入する事を躊躇してしまっている。この制度で芦屋市の児童は何人ほど補助を受けられているのか？【不明】
- ・ 明石市みたいに金銭的や物資の援助が必要所得制限撤廃。【不明】
- ・ 子供が 4 人おりマンション住まいで狭いです。戸建てを買うには芦屋は高すぎます。街には草木伸び放題の空き家をたくさん見ます。空き家の譲渡や売却等の手続きを簡略化して、子育て世帯が一戸建てでのびのび生活できるようにサポートしてほしいです。【不明】
- ・ 収入が高い低い関係なく、子育てを楽しみ充実させている方が大半であると信じている。市の政策に不満や要望を届けるのではなく、もっと自立した生活をするべきではないだろうか？【不明】

- ・ 医療費が高校生まで無料の京都府向日市に一時転居して戻ってきましたが、芦屋市は一歳までのみが無償と、大きく異なります。このアンケートも市の行政施設の利用や地域の協力について多くを尋ねられていますが、それよりも医療費や教育費の無償化といった、全家庭が基本的に必要とする子育て費用への経済的支援こそがまず求められていると思います。施設の充実や地域の助け合いなどはその次の課題だと思います。もっと子供にお金を使わなければ、芦屋市の将来はないと思います。【不明】
- ・ 中学校卒業まで学費、医療費、給食費を無償にすること。【不明】
- ・ 子どもができてから芦屋に引っ越しましたが、公園や室内外の遊び場の環境はいいと思った反面、そこでの友達づくりは馴染めず難しかった。習い事で出会った友達が今も続けている事が多く、発表会や試合などのイベントが子どもを成長させてくれるものでもあります。しかし、経済的な負担がかなり個人差があります。贅沢かもしれませんが、学校外でも教育支援があればと思います。【不明】
- ・ 子供医療費の所得制限を廃止して欲しいです。【不明】
- ・ 学校内での(塾や習い事なし)学力向上医療費、学費免除高島市長これからの子供達の未来、子育てしやすい環境を期待しております。【不明】
- ・ 経済的な支援があり、安心して子育てができる。【不明】
- ・ 小学校の給食は内容も量も他市よりもよいと感じます。このまま続けてほしいです。その他で芦屋に住んでいてよかったと思う市の施策はひとつもありません。所得制限なしで医療費18歳まで無料にすれば、子供を持つ層が増えると思います。【不明】
- ・ 保育園での保育料が我が家は高額で、子供の医療費も無料にならず、西宮市や神戸市と比べても芦屋市はこどもにお金をかけなさすぎると感じていました。【不明】

### ③ ひとり親家庭の自立支援

#### 【小学生低学年】

- ・ 芦屋市はひとり親家庭で育てるには暮らし辛い町です。相談に行った時も明石市への引越しを勧められました。市に期待する事は給食費の無料化。子供達は将来、芦屋を出ていくようなので何も期待しないし望まない。【小学生低学年】
- ・ ひとり親ではあるが、世帯収入の上限を超えているため、住民税等を収めているにも関わらず支援金など貰えていない、特段支援の必要性を問われたこともありません。ですので、国及び芦屋市の施策には特に期待することはありません。【小学生低学年】
- ・ ひとり親家庭に対しての支援も非常に有難い。欲を言えば、神戸市のように貧困家庭が食料品や消耗品を手軽に支援してもらえる仕組みがあるととても助かる。【小学生低学年】
- ・ ひとり親で、それなりの年収を稼ぎ高い税金を払いつつ、子どもメインで仕事をセーブし、育児を優先して、習い事の送迎や毎日のヴァイオリンの練習、勉強、サッカーの練習、週末は子供との時間を大切に過ごし、一切手を抜いていないようにしていますが、なんの支援もありません。税金ばかり取られていきます。せめて、他市でも導入されている子ども医療の無償化を実現させて下さい。お金が稼げていますが、社会的に理解されない嫌な思いや制限はたくさんあり、その都度悩みながら、体力をすり減らしながら工夫して過ごしています。毎日、必死です。私みたいな母親は、マイナーなのかもしれませんが、さまざまな制度が、世帯収入で考慮されていないのも、不公平感が強いです。【小学生低学年】

#### 【小学生高学年】

- ・ 出来れば芦屋市にも貧困家庭がある事を忘れないでもらえたら有難いです。貧困家庭になってしまってすみません。【小学生高学年】
- ・ ひとり親家庭にもっと経済的に負担が軽減されるような策を考えて欲しいです。【小学生高学年】

- ・ ひとり親家庭への貸付 「話だけ聞きますが財源がありません」と断られた。ひとり親への就労支援 子供を放置するだけの就労案、病気があっても2、3つ仕事をするように生活支援課でアドバイスされたが、それでは持続不可でヤングケアラーの問題や子供の権利はどうなるのか。子ども家庭総合支援室で相談したが、話すだけで何も解決しない。自分が虐待してしまいそうで頼りたかったが、西宮家庭センターに連絡すると「会えなくなりますよ」と思いとどまらせられた。ショートステイも利用者がいっぱい、など断られるばかり。子どもが生きて良かったと思いますが、いつまた自分に限界がくるか不安で仕方ない。頼れる場所がない。改善して欲しい。山の子会の学習室 子が騒いだため利用者の中で一番年齢が低いうちの子が誰もいないところでボランティアの高齢者に殴られた。安心して預けれる場がない。持病があるひとり親は肩身が狭い。社会的弱者になったことは承知していますが、家事子育てが限界の中、無理に就労を追い立てないで欲しい。頼れるところが見つからないままで、追い詰められるだけです。【小学生高学年】

#### ④ 親と子の健康づくりの推進

##### 【小学生高学年】

- ・ 今、近眼の子供が激増しております。芦屋市は、他市に比して学校の眼科検診が少ないと聞きます。現状年一回かと思いますが、例えば西宮市のように学期ごとに検診を設定しては如何でしょうか。我が子もそうなのですが、近眼は短期間のうちに急激に進行してしまうそうです。切に願っております。高島市長、応援しております！どうぞ芦屋市のこれからについて、お力を発揮して下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。【小学生高学年】

##### 【不明】

- ・ 芦屋は治安が良いとは言いながら、子供たちだけで遊ばせるには心配があります。公園遊びが好きな子供ばかりではないですから、週に一度くらい、大人引率のウォーキングなどがあれば良いなあと思うことがあります。【不明】

#### ⑤ 子育ての悩みや不安への支援

##### 【小学生低学年】

- ・ 私が芦屋市で育ってきて、我が子も芦屋市で育てることができてただ嬉しく思っています。私は子育てに悩むことが多く、子供たちが小さい頃から保健センターの保健師さんに子育て相談をしたり、むくむくさんの先生に相談したり公立園の園開放で先生方に相談したりしてきました。今も子供の事で悩んだら保健センターの方に相談させてもらってらっていても感謝しています。なかなか私が思うように子育てはできていませんが、これからいろいろとお世話になりたいと思っています。もっと、ホームページが見やすくしてほしいし、子育ての悩みや相談はここですって誰にでもわかるようにアナウンスしてほしいです。自分が生まれ育った芦屋で自分の子供は私の時よりもっともっと良い環境で育ててほしいと考えます。【小学生低学年】
- ・ JRを挟んで北に、子供に対する相談窓口や文化施設作ってもらえませんか？相談したい時は困っている時、困っている時は、距離が遠いとしんどいです！自身の経験から車のないうちでは、身なりを整えてバスで向かうパワーはありませんでした。是非北側に気軽に相談できるような場所作りをお願いします。【小学生低学年】
- ・ 子供が通う学校で、子供のことをよく知る人に子育ての悩みを相談できる場があると助かる。もしかしてあるかもしれないが、知らないで情報提供してほしい。【小学生低学年】

- ・ 悩みに対しての相談窓口一覧を広報で出して欲しい。簡単でいいので、ひきこもり、いじめ、DVはこの番号は電話して欲しい等。個人的にはタウンページのものが嬉しい。悩みが多い人が助け合える芦屋であって欲しい。『こどもまんなか』よりも、大人達が『こどもをまもる』『こどもを成長させる』ことがなにより大事だと思う。子どもが未来を見据えることができる芦屋であって欲しい。知識も大事ですが、それよりも生きて行くための知恵を身につけて欲しい。たくさんの経験をさせて欲しいと思います。高島市長には、英語はなにより喋ることが大事なので、保育園から英語のディスカッションができる授業を頻繁にして欲しい。子どもたちも抵抗感もなくなると思います。私自身は生活は苦しいですが、子どもの笑顔があり毎日充実しています。ありがたい事に、私の周りは皆、私や子どものことを成長させてくれる存在なので、芦屋は最高の街だと思っています。最後に障がい者にも是非目を向けて欲しい。ぜひ、障がい者でもできることがあるので、あしふく等の行事に参加させて欲しいと思います。よろしくお願いします。【小学生低学年】

#### 【小学生高学年】

- ・ 子供の行動の事で悩んでいた時、家族以外の友人には話す勇気がなく、他人や専門の方に相談したいと思い専門機関を調べたことがあります。小中学校に定期的に入られるスクールカウンセラーの手紙を見て、申し込み話しを聞いていただき心が軽くなったことがあります。学校のため行きやすいのは利点なのですが、校舎内なのでそこへ私が行くのを知り合いの方が見て子供の耳に入らないかは少し気になりました（子供には伝えていないので）市内の福祉センター等でも恐らく相談できる所はあるのかもしれませんが、広報誌等で時々紹介していただく事で頭の片隅に残り、何かあった時に思い出す事ができると思います。民間の心療内科等専門機関へ行く前に、まずは客観的に話しを聞いていただき気持ちを整理する場が公共の施設にあると有難いです。【小学生高学年】
- ・ 小学校、中学校での困りごとを言えるような匿名の窓口みたいなものが欲しいです。ネットでもいいし、なんでも良いので。【小学生高学年】
- ・ 子育て相談に申し込んだ時、相談内容にある項目でしたが、あまり有益な相談ができませんでした。相談窓口がいくつかありましたが、どこが適しているの分かりにくかったです。カウンセラーさんの専門分野や資格や性格などが分かった上で申し込めたらと思いました。【小学生高学年】

#### 【不明】

- ・ 乳児期は「むくむく」で色々話を聞いてもらえたのですが、小学生になってから気軽に子育て相談できる窓口がないように感じます。学校の先生は忙しそうで申し訳ない、支援センターに行くほどでもないが、ちょっと話したいなと思うときにママ友の不確かな情報で傷つくのは怖いし、ネットで調べてもわからないときにパッと相談できる窓口があったらいいのになと思っています。キッズスクエア、コミスクは利用したことはないが素敵な取り組みだなと思っています。意見を聞いてくださって、ありがとうございます。【不明】
- ・ まずはアンケートで市民の意見を聞いてくださることに心から感謝いたします。ありがとうございます。初めての子育てで必死の中、保健センターで子どもの遊び場から育児相談などとてもお世話になりました。今もとても感謝しております。また、学校支援課の教育相談にも一度お世話になったことがございまして、その時もとても助かりました。相談できる場所があるというのはとてもありがたく子育てに心強くととても感謝しております。あしやの給食も、味、栄養面ともに素晴らしく育ち盛りの子どもの健全な育成に重要でありありがたく感じております。改善や充実という、昨今の物価高がさすがに厳しく今後の資金面などで不安がはじめました。【不明】

## (2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供

### ① 就学前教育・保育の体制確保

#### 【小学生低学年】

- ・ 保育所の民間移管等、保育関係がかなり大きく変わりましたが、特に問題は生じていないのか心配です。こども園については大規模すぎて先生が目が届きにくい、活動時間の差が子供に影響する等、あまり良い話を聞かないので、こども園への統合を進めた結果、良い方向・悪い方向にどのような影響が出ているのか知りたいです。【小学生低学年】
- ・ 幼稚園入園前、子育てセンターや体育館での「あそぼう会」等を利用させていただきました。入園するまで親子で過ごせる貴重で楽しい時間でしたが、常に安全に気をつけて外出することは疲れるので、安心して遊ぶことのできる場の提供は有難かったです。【小学生低学年】
- ・ 保育所の無償化は、とても有難い制度だと思った。【小学生低学年】
- ・ 就園・就学までに子育て広場などで大変お世話になりました。先生方に気軽に話を聞いていただけたら、子どもを見守ってくださって、とても心強く感じていました。その時からのママ友ともずっと繋がりがあります。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市は集会所や公園など公共の施設は数綺麗で素晴らしいと思います。しかし、こどもが未就学の時は0歳から毎年申し込んだにも関わらず、認可保育園には入れませんでした。一時保育も気軽には使えず、預かり時間が短いため利用できませんでした。市の病児保育は年に数回利用していて満足度は高いですが、定員がいっぱいで利用できないことがあり、困ります。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市は他の市と比べて、フルタイムの共働き世帯は少ないと思います。もう既に子供も就学してしまいましたが、公立幼稚園の2年→3年への実施をもっと積極的に行なって欲しかったです。公立幼稚園だからこそできる、幼稚園で過ごす親子やお友達との時間は、こども園では難しい内容だと思います。こども園ばかり新築拡充するのではなく、今ある施設でサービスを増やす方が効率的だったのではと思います。小学校では、担任の先生を選ぶ事はできませんが、高学年は科目毎で先生がついてます。これを、もっと低学年から進めてもいいのでは…と思います。2年生頃からの学級崩壊を、クラスだけではなく、学年や学校全体でカバーできる良い機会だと思います。【小学生低学年】
- ・ 保健福祉センターのむくむく広場にとっても助けられました。今後も赤ちゃんの子育てを頑張っているお父さんお母さん、そしてもちろん赤ちゃん本人のためにもほっとできる場所であり続けて欲しいです。すべての公園のトイレを清潔にして欲しいです。強く希望します。【小学生低学年】
- ・ 良かったこと 保育施設は手厚く満足であった。【小学生低学年】
- ・ 転勤が多く、いくつかの保育園を経験したが、一般に世間の感覚として、公立保育園のほうが、私立保育園に比べて質が高い。先生の数であったり、先生の質(ベテランの先生が多い)が公立保育園のほうが上。コストカットになることは承知だが、芦屋市は公立保育園を減らしており、問題と感じている。埼玉県所沢市では、公立保育園では、法定の保育士+1名をクラスに配置していた。例えば0歳時の定員が9名の場合、保育士は3名必要だが、所沢市では4名保育士を配置していた。また、朝早い時間と夕方遅い時間のみ出勤する保育士がおり、非常に手厚くみてもらうことができた。神戸市の保育園も朝早い時間と夕方遅い時間のみを担当する保育士が複数おり、子供もよく懐いていた。芦屋市は私立園を増やしており、それは仕方ないとしても、保育士の定数+1名を各クラスに配置したり、朝夕の補助職員を増やすことは、たいしたコストなくできることと思う。公立保育園を削ることで、浮いたぶんの予算を保育士の増加に充てるのが十分可能と思う。【小学生低学年】
- ・ 就学前に児童センターはよく利用しました。子供は楽しく過ごし、先生方に相談できたので、とても役に立ちました。【小学生低学年】

- ・ 保育園について周辺と比べて待機児童が少なく希望の保育園に入れ、大変ありがたかった記憶があります。子どもの減少に伴い定員過剰に陥ることが考えられますがこれまで同様に定員を確保いただき希望する家庭が全て保育園に預けることができるようお願いいたします。  
【小学生低学年】

#### 【小学生高学年】

- ・ 公立幼稚園の良さが子ども園になり失われた気がする。駒回し・竹馬などほとんどの児童が出来ていた公立幼稚園だったが、子ども園では出来ていないと聞く。また、保護者同士の繋がりは幼児期に強くなる。特に保育園・幼稚園時代に強くなると思うので、強制的にでもPTAや行事イベントのお手伝いなどをする事により、子どもの学年を超えた繋がりなども増え、子育ての相談などもしやすくなると思う。参観なども多かった幼稚園と比べ、今の子ども園では保護者同士の関係が希薄だと聞く。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市に希望すること 乳幼児期は、ゆっくり子供に向き合える時間と場所の支援。【小学生高学年】
- ・ 公立幼稚園を存続させたいと言うが、こども園をやたらいくつも新設したり、公立幼稚園の3年保育も岩園でお試しで行って、増やして行くのかと思いきや増やす気配もなく、結局芦屋市はどうしたいのか不明。せめて週1位でも、小学校と隣接している幼稚園は給食食べられるようにする等保護者から案は出せど全然実現してもらえそうに無い。駄目な理由も分からずモヤモヤは募るばかり。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市は人口が少ない割には、支援があると思う。乳幼児期には、病児保育がなく困ったが、今はアクセスがよい場所に出来たし、保育所も増えた。【小学生高学年】
- ・ 公立の保育サービスも質がどの程度かは分かりませんが、仕事もしつつ質の高い保育を受けたくて無認可保育で質の高い保育が受けられる所に通わせていました。(費用は月10万以上)  
【小学生高学年】
- ・ 芦屋市立の幼稚園を3年保育であれば通いたかったです。【小学生高学年】
- ・ 保育所に入る前にむくむくでお世話になり、他のお母さんと知り合いになりました。  
【小学生高学年】
- ・ 第一子が小さい頃、大原町にむくむく(子育てセンターだったか?)があり、近所の同じような月齢の親子とたくさん知り合えて、近所にそういう施設があったのはすごく良かったです。公園で一緒に遊ばせたり子育ての相談ができる友達ができました。【小学生高学年】
- ・ 保育所は、いつからでも、必要な人は誰でも利用できる体制が必要と考えます。公立の小学校と同様に、必ず入れる、という体制が、当たり前であってほしいと思います。【小学生高学年】
- ・ 就学前に親子で気軽に安心して過ごせる場所があるのは、良いと思う。申込制のものは、抽選などになり、定員をもう少し増やしてほしいと思うことがあった。今は改善されているかもしれないが、親子で参加する講座やイベントなどの申し込み方法が、電話、fax、往復ハガキで行われていて、オンラインでできないものかと困った記憶がある。【小学生高学年】

#### 【不明】

- ・ 過去に保険センターを利用した事があるが、たらいまわしや、人により対応が良くないことがあったことも園一期生だったが、当時園長は預かりなど、対応が柔軟でなく、不満に思うことが多かった。今は定年退職されているが、現在は改善されている事を望む。幼稚園がこども園に集結されたが、やはり保育園色が強く、満足いかない一年だった。幼稚園が減る事は残念で、幼稚園、保育園を合併させる事は無理があると思った。【不明】

## ② 小学校への円滑な接続

### 【小学生低学年】

- ・ どの学校に入学しても安心して義務教育を受けさせることができる事高校進学にあたって十分な知識経験を積んでおけること先生の顔色を伺い続けなくて良い環境が欲しい。  
【小学生低学年】
- ・ 問題のある生徒を他の教室で指導し、関係ない生徒の教育の機会を損なわないようにしてほしい。嫌な生徒がいるので学校に行くのが楽しくなくなったというので困っています。夢を持って先生になられた新人の先生が可哀想で、教育委員会で対話し悩みを解決してあげてほしい。【小学生低学年】
- ・ 大阪市のように小学校も制服にしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 公立小学校においてより魅力的なプログラム（オプションで選択できるような探究系の授業）の提供を検討いただきたいです。【小学生低学年】
- ・ 出来る子どもは進んだ学習が出来き、そうでない子はサポートしてもらえる、各教科子どもの学力に合った勉強、学校教育だといいなと思います。【小学生低学年】
- ・ 保育所に子どもが通う間は、手厚く先生方皆さんが関わってくれていましたが、小学校にあがってからの小学校のいい加減さや連絡不足、コミュニケーション不足をひしひしと感じています。子どものけがや、体調不良の連絡もないまま翌日に連絡ノートで謝罪といったことが普通に通っており、教師の保護者対応レベルが低すぎます。（中には、丁寧な先生もいますが）もう少し就学後の教育機関のレベルをあげるべきだと思います。また、小学校の1クラスあたり的人数を少なくし、先生方の負担も考慮すべきです。【小学生低学年】
- ・ 英語教育。【小学生低学年】
- ・ 現在、芦屋市立の小学校に通っていますが、学級崩壊的な状況、いじめなどの話を身近に感じ不安を感じています。まず第一に子どもたちの態度も悪いのですが、全体的に教師の質の低下も正直感じております。まずは先生方の労働環境の改善、心のケア、採用時の先生の質の見極め（子供たち、教育に対する情熱など）も非常に重要かと思えます。芦屋市立公立小学校の現実、教育環境に目を向けて、何かしらの改革をぜひ早急に考えていただきたいです。  
【小学生低学年】
- ・ これまで子供の保育所、学校の対応で大きな問題を感じたことはなく、良い先生・学校に恵まれてきたと思っていますが、芦屋市の小学校におけるいじめ問題が少し前にニュースになっていたので、対応に問題がないのか心配です。【小学生低学年】
- ・ 学校教育では英語教育に力を入れて頂きたいです。英語の授業回数増加やネイティブの先生とコミュニケーションをとる機会を常に持てるような環境を希望します。芦屋市の教育は、他の市とは違う魅力的なものになるよう切に願います。【小学生低学年】
- ・ 昨年市外より転入してきましたが、学校教育が充実していて子どもにとって良かったと思います。【小学生低学年】
- ・ 小学校で配布されているタブレットは学校によるのかもしれませんが活かされていないように思います教師不足も深刻です小さな市だからこそできることもあると思うので教育機関の改善を、こども達も先生も通いやすい学校づくりをお願いします。【小学生低学年】
- ・ 学校教育について。くもん等、先取り学習をしていると、学校の授業がつまらないと言っている。（学校生活は楽しい）子ども2人とも。公立中学へと考えていたが、同じようにつまらない時間が続くと考えたら、私立に行きたいと言い出した。受験を考えて先取り学習をしていたわけなので、勉強がそれなりにできることが弊害のように感じていて、なんだかなあという思いがある。先生はよくやって下さっているとは思うものの、公立の学校で勉強しても充実感を味わえるような環境を望みます。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市は地域によっての取り組みの内容や、学校内での支援内容にバラツキがあると感じます。どの地域に住んでいても、一貫した教育と環境整備が行われる事を望みます。  
【小学生低学年】



- ・ タブレットでカバンが重くなっている為体に負担がかかる。【小学生低学年】
- ・ 子どもが小学校に在学して7年が経ちますが、この7年で先生も生徒も大きく雰囲気が変わったと感じます。先生はベテランの方が退職していつているため、年齢構成が若年化しているように感じます。四十代の先生が非常に少ない印象です。そのため若手の先生に経験に対しての負荷が大きくなっているような気がします。また、昨今のインクルーシブ教育、グローバル教育、ICT教育など急激な教育環境の変化により従来の画一的な規範での教育との狭間で現場が追えていないような気がします。日本の教育の過渡期であるのかもしれませんが、新しい形にうまく移行していけることを願います。【小学生低学年】
- ・ 地域と学校の連携が感じられる点は良いと思います。【小学生低学年】
- ・ 小学校ではより主体的に学習できる機会（自分で授業を選べる時間があったりなど）ができたり、他学年が同じ授業を受けたりなど、実践的に取り組んでもらいたいです。全ての子どもたちが安心して教育を受けられるように。【小学生低学年】
- ・ イジメの問題。【小学生低学年】
- ・ コロナ禍で始まった運動会や音楽会の入れ替え制はぜひ続けて欲しい。とても楽になり大変助かっている。【小学生低学年】
- ・ 先生の教育方針のばらつきが気になります。学校を覗きに行くとよく大きな声で子供を注意する声が聞こえます。注意って大きな声で威嚇してするものではないでしょうか？低学年であればあるほどその恐怖はどれくらいのものなんだろうと不安になります。学校中（子供達も含め）その状況が日常化してるのではないのでしょうか。家庭でできる事と他人だからこそできる教育は違うと思う。違うからこそ連携すればより子供にとって安心して学べる環境をつくれるのではないかと思います。【小学生低学年】
- ・ 公立校の学力レベルの底上げを求めます。芦屋は優秀な子は私立に行き、公立校は優秀な子が少ないイメージです。神戸や大阪のように、公立でも偏差値の高い優秀な学校にしてほしいです。【小学生低学年】
- ・ 学校教育の改革。個別最適化を望みます。1クラス40人程いて、理解度もバラバラなのはわかりませんが、そのため授業中に待つ時間が多く、特に算数の時間は苦痛だと五年の息子は言っています。6年間通う、時間の拘束があり、せっかく通うのだから、習熟度別にしてほしい。それから、子どもの自主性を活かす、伸ばす教育をしてほしい。公立にもできることが、もっといっぱいあると思います。他の県で良かったと思われることはどんどん試してほしい。高島さん、期待も応援もしています。【小学生低学年】
- ・ 公立幼稚園の教育内容には、とてもよく満足しています。しかし、公立小学校では、先生が不足しているのか、先生が子ども1人1人に接する事が出来ていないので、しかる、怒るが日常茶飯事で子ども達が楽しく学校に行けない。手のかかる発達障害のお子さんといっしょのクラスなのは、平等の教育で聞こえは良いですが、実際は、先生方が毎日振り回されてしまい、結果、他の子達へ接する時間がけずられている。【小学生低学年】
- ・ 小学校のいじめについて、もう少し専門的な知識を持った方を教育委員会や小学校に配置していただきたいです。【小学生低学年】
- ・ 市長の素晴らしい経歴を活かして、未来ある子ども達の教育に力を今後も入れてほしい。外部からの優秀な人材を招いてもらい（ニュースにでていたような残念な結果は見えて辛い。誰が反対を入れたのかチェックした。）子ども達に学校での過ごす時間が有意義になるような施策を期待している。新しい風が吹かなければ何も変わらないし、人口流出が今後はもっと起きるであることは明確だ。【小学生低学年】
- ・ 小学校1年生からの本格的な英語授業をもっと進めた方がよいのでは？（英検取得講座など任意での課外授業など）と。海外のみでなく、インバウンド等外国人が増加する国内でも強く逞しく生きる子供達へと成長する為にも、国際交流を積極的に市としても図っていくのは如何でしょうか。【小学生低学年】

- ・ 地域のことよりもまず、学校の教育体制を充実してほしいと思う。いじめや体罰と思われるような事例についても、学校の中で隠蔽、もしくは教育委員会の中で対応しない、あやふやにするような事例が多くみられる。また、近年先生不足によりそういった問題があっても先生が足りないから仕方ない。他に支援の先生をつけられない等の問題で学校側が諦めてしまっているケースもある。先生不足は県内、市内全体の問題としてボランティアを雇う、教員雇用の体制の見直しなど、何らかの対策を迅速に行うべきだと考える。【小学生低学年】
- ・ 小学校ですが、より勉強を頑張りたい子供は違うクラス、他の分野で頑張りたい子供はそれに集中できるクラス、などもあっていいと思います。個性があると浮いてしまう、というのはあまりに一律の教育を子供に押し付けているからではないかと感じます。また、「面白い！」と思うような授業がもっとあればと思います。算数や理科を専門の先生にする、社会も是非そのようにしてもらいたいです。【小学生低学年】
- ・ 学校教育の場ではまだまだみんなと同じように行動しなければ評価されないような事があると思いますが、もっと個人が尊重されるような教育をして欲しいと思っています。個人で考え行動し意見が言える。もっと議論が出来るような教育の場を求めます。【小学生低学年】
- ・ 公立小学校に通っていますが、2年生で1クラス 36 人います。欠席して抜けた授業内容や、授業でわからなかったことや聞きそびれたことなどあっても、担任が1人で多忙の様子で消極的な我が子は質問するタイミングがなく放置しています。低学年の間は補助の先生を補充していただきたいです。結局、学校教育だけでは不安になり公文に入りました。【小学生低学年】
- ・ 小学校に息子は通っていますが、教師が足りていないように感じます。入学してすぐに学校から逃げ出したり不安感に襲われることが多くなった為、検査をした結果、ギフテッドだとわかりました。今は校長室登校をしていますが、校長先生もお忙しく、最近は別室で先生なしで過ごすことがあり、この際に年上のお友達に叩かれたり嫌な思いをすることがあり心配です。息子のような子供も学校に安心できる場所があり、知的好奇心を満たさせるような授業が受けられ、その個性を認めてもらえるような学校ができてほしいと思います。知能が高いために、人の気持ちに敏感で理解力もあり、他人よりも疲れることが多い等、みなさんに理解してもらいたいです。何かしらの高い才能を持っているので、その才能を引き出せるような環境を作ってほしいです。【小学生低学年】
- ・ 学力を上げてほしいです。日本特有のできない子のレベルに合わず学力ではなく、芦屋市は勉強できる学校という位置付けを希望します。公立の小学校低学年から学校帰りに塾へ週2回ほど通っている子が多いです。塾にいかなくても勉強ができる学校を希望します。学校の先生が多忙で今の岩園小学校の3年生には学級通信がありません。先生個々の仕事の負担が大きいのなら、もう引退された旧職員や、地域の長老たちにボランティアを募り、お願いしたらいいのではないだろうかと思います。(例：書道や体育など)朝8時前に登校できないことから、子供たちが自分自身で鍵を閉めて学校に行くこともあります。朝一時間でもいいので、ボランティアの方々に協力してもらい、校庭開放をしてほしいです。朝から身体を動かすことでとっとも頭が冴えますし、犯罪率も一気に減ると欧米で立証されているとある本で読みました。実際キッズスクエアでボランティア活動されている方々にはとても感謝しています。非常にありがたいです。子育て経験の有無に関わらず、子供は家庭と学校からの影響を受けますので、学校で暴力的な子がいるなら、子供に怒ると同時に親にも連絡してほしいです。【小学生低学年】
- ・ 毎日を過ごす学校とタッグを組んで子育てをしていけるのが理想。しかし、小学校の先生のスキルや能力にとっても幅がある。また担任に相応しくなく、何回も教育委員会から指導されているような先生が人不足から担任を続けている。教員にとって働きやすい市となり優秀な人材を集められるようになったらよいと思う。また、自分から仕事を増やしているようにしか思えない先生もいる。よい先生が自ら追い詰められないよう、働き方、意識改革を行ってほしい。【小学生低学年】
- ・ プールは屋内の民間施設を利用し、熱中症や気温によって授業が中止にならないように学ばせたいです。【小学生低学年】

- ・ 進学するには塾に行くのが当たり前になっているが費用がとても高い。塾代の補助や学校だけで勉強が足りるといいのにと感じてしまう。小学校の集団登校に困っています。小学校がとても遠く朝も早い、子供が学校に行きたがらず、仕方なく一緒に登校しましたが班登校の上の学年の子も自分に一生懸命で他の低学年をまとめられる子はおらず置いていかれる。集合時間に数分でも遅れると親が家まで注意にくる。参加したくないのに学校からの強制で困ります。涼風町に小学校ができる噂もありましたが叶いそうになく、浜風小と潮見小が近すぎてどうにかしてほしい。校舎も古く車で送るロータリーでもあれば苦情も減るのでは。【小学生低学年】
- ・ 鉛筆をなくしてほしい。鉛筆の代替物はいくらでもある。連絡も面談も全部ラインにしてほしい。小学3年生までは宿題をやめてほしい。土曜日に学校に行く行事をやめて全部平日午後にしてほしい。そしたら親は午後半休で負担なく出席できる。先生の無賃労働、残業ありきをやめてほしい。月～金の8時→16時で業務完了できるボリュームに減らしてあげてほしい。まずはそこから。あれやれこれやれ、と増やすのではなく、将来の進学や就職に必要なもの、違法労働の温床になっているもの、何となく惰性で続けているものを、すべて取り払ってほしい。無駄なもの全部やめて、先生の働きやすさが確保できたら、子どもに笑顔が戻ってきて、ひいては芦屋市の人口も増えると思う。至極当然の結論。【小学生低学年】
- ・ いじめ問題が出てきたとき、司法も含めて対応できる機関を、教育委員会とは別組織の機関を作るべき。学校や教育委員会はいじめの窓口になるべきではない。大阪府の寝屋川市のように本気でいじめ問題に取り組んでほしい。被害児童や家族が傷つかないように、丁寧な対応をするなど、当たり前の対応ができるように。教員が病休になっても対応できるように、二人体制など複数対応をするなど、教育に穴が開かないような体制作り。【小学生低学年】

#### 【小学生高学年】

- ・ 小学5年生での自然学校は本当に5日間も必要なのかどうか。もっと身近なところで少しずつ経験することはできないのか。夜タブレットを使える時間が長すぎる。【小学生高学年】
- ・ 公立小学校の校区の分け方に偏りがあるように思う。小学校校区ですが、他校と比べると人数が少なく年々生徒数が減少し、活気がなくなってきているように感じます。男女別で見ると更に少なく、小学校で出会う友人数も少ないのでは？と思う。少人数はそれなりに良さがありますが、やはり小学校はそれなりの人数で刺激を受けて欲しいと思う。息子は小学校に通わせたが、下の娘は他市の私立小に入れました。私立小の手厚さずっと見て頂けるといふ安心感があります。公立小は先生方が転出転入があるので、去年揉めたことやあったことがリセットされてしまう感を感じたことがありました。あと、芦屋市は中学受験する子が多く、小学校での勉強が退屈に思えるようです。レベルの差があるのは当然ですが、せつかくの時間が勿体無く感じてしまいます。小学校でも将来的に役立つものを得られると良いと感じます。ITやマネジメントや英語、英検・漢検取得などの資格やベースとなるものを子供の頃から取り入れられたらより魅力を感じます。最後に芦屋市立の幼稚園の制服が可愛くなさすぎて…どうにかならぬのかなと思いつつ着せていました。ファミリアなど可愛い制服にしたらより人気が出るのかなと思いましたが。あと、幼稚園の給食導入もあるとより良いです。芦屋市の子供達への将来が明るいものになってくれるよう、どうぞよろしくお願い致します。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市に希望すること。英語教育が充実している。【小学生高学年】
- ・ 小学校のクラスの人数がもう少し少なければいいのと思う。もしくは補助の先生などの担任2人制などが理想。先生の業務も負荷が高く現状は積極性の低い子にスポットライトが当たる機会が少ないと思う。全員に目が届くクラス作りをしてこの時期の自己肯定感を全員がもてるよう声かけやチャンスを提供してほしい。【小学生高学年】
- ・ 精道小学校におけるいじめの対応がひどすぎる。教育委員会と学校はそれぞれの立場で深く反省し、再発防止に向けた取組を保護者に対して丁寧に説明すべきである。【小学生高学年】
- ・ 新しい政策により、子供のやる気や能力にあわせた学習時間ができ、子供自身も親も、その子が得意なことに気付くことが増えるように感じる。【小学生高学年】
- ・ 学校の礼儀教育が足りなくて、汚い言葉とか問題児のトラブルがよくあります。【小学生高学

年]

- ・ 給食が美味しくメニューが楽しいことが子供の学校へ行く強いモチベーションになっています。校長、教頭先生、多くの先生方が幅広く細かく子どもたちを見てくださっているのがとても伝わってきます。【小学生高学年】
- ・ 学校で学習習慣の確立を目指して欲しい。小学校での英語教育を見直して、中学校進学の際に困らないようにしてほしい。【小学生高学年】
- ・ 学校の教員の充実が必要(人数を増やすと同時に、やる気のある先生に教育してもらいたい)【小学生高学年】
- ・ 芦屋市の小学校による教育環境の差が気になり、芦屋市の小学校に通っていませんし、中学への進学は考えていません。私共は、芦屋市からの子育て支援の恩恵を受けていない世帯です。【小学生高学年】
- ・ 大阪府などと同じように、高校生までの授業料の援助(私学も含む)【小学生高学年】
- ・ 市内の小中学では、軽度の発達障害のお子さんが急激に増加している。専門家でもない保護者の私たちでも分かるぐらい増加傾向の現状。その現状で、先生の人数が確実に！足りていない。本人も落ち着けないだけでなく、学級全体が落ち着けないうえ、担任の先生にも負担がかかる。負のループにしかかっていない環境だと、日々感じています。このままだと、不登校の子どもが増えるはず。担任を2人にすべきです！！【小学生高学年】
- ・ コロナ禍であったから仕方ないと言えば仕方無いが、小学校高学年と中学校や中学生との交流をもっともっと増やして中1ギャップを少しでも和らげられるようにしてほしい。【小学生高学年】
- ・ 先生の負担にならずに学校で個別の勉強を見てもらえる機会をもっとあればと思う。個別塾のような時間が放課後にあるとありがたい。【小学生高学年】
- ・ 一人一人の子供に合った学習の指導を充実させてほしい。【小学生高学年】
- ・ 低学年の時にキッズスクエアは助かった。でも、高学年になると仲間がいなくて行かなくなってしまった。今は先生の裁量で、放課後は教室に居残りして宿題をさせてもらっているのは助かる。でも先生の負担が大きそうだから、サポートが入ると先生も助かると思う。【小学生高学年】
- ・ 意見を聞いてくださる機会をありがとうございます。小学校の学科は塾のスーパー講師のような、教えることに長けた方の配信にして、先生は子どもの生活面や学習のフォローをするようにして、先生の業務を減らすのはどうでしょう。高学年になれば、学力に合わせた学習ができれば、という、希望もあります。【小学生高学年】
- ・ 高島さんが市長になられた事で、色々なところで良い方向に変化が起きて来ていると感じています。「最高の学びができる芦屋」という目標において、さいたま市の細田氏が参加して下さるのでは？と、とても大きな期待を持つことが出来ましたが、残念ながら反対派がいらっしまったようですね。細田氏の事は以前から興味があり、公立校での英語教育での実績など知りたい事だらけです。芦屋は小さい町です。その小さい町だからこそ良い意味で変化させるスピードは早くなるはず。つまらない理由で反対するのでは無く、本気で子供達の将来と向き合って下さる市議会であって欲しいと思います。子供が小学校に通っている間に大きな変化を期待します！【小学生高学年】
- ・ 小学校での国語教育の充実が大事だと思います。後々のあらゆる活動や学力向上に繋がると思っています。読解力や記述する力が6年間で身につくように目標持って実施いただきたい。文章を書く量がとても少ないと感じています。【小学生高学年】
- ・ 生活環境に於いては、治安・清潔さ等概ね満足しています。教育面に於いては、中3の長女は中学受験をし、小6の次女は地元の中学に進学予定です。どちらも小学校では先生に恵まれよい環境を与えてもらったと思っています。中学校においては、公立中学も授業内容やレベルに応じた教育の充実を推進していただきたいです。【小学生高学年】

- ・ 小学校の学級崩壊への対処方法マニュアルを作成、公開して頂きたいです。そして、小学校は担任2人制にするべきと思います。接客業においても、トラブル対応の基本は1人では対応しないことが重要です。学習面、生活面の負担を1人の先生では負いきれません。その負担のせいで、体調を崩される先生も毎年多くおられます。その結果、子供たちの生活、学習の悪影響になる事態が毎年のように起こっています。【小学生高学年】
- ・ 現在小学生の娘がいるが、小学校の学習レベルを上げてほしい。できれば、クラス分けするなど。先生の教え方ももっと興味を持つような面白い授業を研究してほしい。塾など学校外に任せるのではなく。先生もっと研究して欲しい。塾の先生のほうが面白いと言われていていいのだろうか。面白い授業をする先生には必ず生徒はついていく。娘も先生によって成績が変わるので。公立高校を県で一番するくらい、芦屋の教育レベルが上がれば、住みたがる若い世代も増える。高齢化を防いでほしい。【小学生高学年】
- ・ 子どもが学びたいことを主体的に学べるように後押ししたり、選択肢を示して下さるキャリアアカウンティングみたいなものがあれば、自分の将来像ややりたいことをより明確にできるのかなと思います。タブレットが小中学生1人1つ配布されてから、色々なアプリを使いこなせるようになっております。早いうちに抵抗感なく、知識や技術を得られたのは、とても良かったと思います。【小学生高学年】
- ・ 小学校からのIT教育が、世界的にかなり遅れていると思います。昨年、今年と、プログラミング教室からWRO(worldrobotolympiad)の国内大会に参加をし、チームメイトが国際大会へと出場した関係で国際大会も観戦しましたが、諸外国は学校の教育プログラムの中にプログラミングやロボティクスが取り入れられており、日本との大きな格差と危機感を感じました。是非芦屋市でなにか先進的な取り組みを始めて頂きたいと思います。【小学生高学年】
- ・ 市立小学校での教育を見直していただきたいです。先生の数が足りていないのか、仕事がありすぎるのが原因なのか私達保護者からは分かりませんが、授業中に私語が多かったり、先生に対しての不満を多く聞きます。先生方の仕事効率をもっと良くして、子どもたち個々に話をする機会が増えれば、色々良い方向に行くと思います。【小学生高学年】
- ・ 小学校の英語教育のレベルアップ。算数の授業はレベルに応じたクラス編成をするなど個々にあった教育。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市の学校でのいじめ問題について。いろいろと対応されていない事があるように感じます。小学校には、スクールカウンセラーが月に一回だけきていますが、少なすぎると思います。月に一回だけしか会わないような人に深い相談はできないと思います。いじめの子にほどカウンセラーが必要だと思います。【小学生高学年】

#### 【不明】

- ・ 芦屋市の小学校は、平日しか選択肢のない行事や、子供の発熱時に子供1人で帰らせてもらえないなど、どの家庭も祖父母が近所において、一時的に面倒を見てもらえて当然と思われるような関わり方を求められることが多い。(以前住んでいた福岡市に比べて強く感じる) また、理不尽な小学校のルールを子供に押し付けてくることもあり、家庭の子育ての仕方とのギャップに、子供が困惑していることがよく見られる(筆算時に定規使用を強いられるなど) 【不明】

### (3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備

#### ① 地域における子どもの居場所づくりの推進

##### 【小学生低学年】

- ・ 中学生になると、公園で鬼ごっこをする年齢では無くなり、放課後や休みの日に友達と集まれるところが無いようで、神戸や西宮のゲームセンターやカラオケ、あるいはUSJに出かけています。中高生が気兼ねなく集まれて楽しく過ごせる場所は、必要だと感じます。【小学生低学年】
- ・ 公園や広場の充実などをお願いしたいです。東京から最近転校してきたので、まだ施設等はあまり存じ上げず申し訳ありません。【小学生低学年】
- ・ 神戸の児童館にあたる安全な子どもの遊び場がなく、のびのびと遊ばせることができていません。ぜひ施設のご検討をいただきたいです。【小学生低学年】
- ・ 工作など子供が放課後できる機会があるのはありがたい。他地域であるような塾に通わずとももう少し学習を楽しく行える機会があったら嬉しい。【小学生低学年】
- ・ 市外に出てがんばっている、子供らにも参加しやすいイベントであったり、私立と公立の壁を超えた交流ができ、自分らで、考えていける環境づくり。【小学生低学年】
- ・ 子供の雨の日の居場所&遊び場の開放。【小学生低学年】
- ・ いつも市民のために芦屋市の施策を検討いただきありがとうございます。2年前に芦屋市に引っ越してきてから常々感じるのは、子ども支援が少ないということです。公園が少なく遊ぶ場所がない・運動系の子ども向けイベントはたくさんあるが、音楽系のイベントが少ない以前の地域は、オーケストラが来てくれたり楽器に触れさせてくれる機会がありました。(オケの活動場所が近かったからかと思います)【小学生低学年】
- ・ 子供の遊び場が少ないと感じます。地図で見ると公園はあちこちにあるのですが、小学校低学年の子供だけで行かせるには少し遠かったり、公園までに歩道がない道もあって不安なため躊躇してしまいます。近くの公園は小学生が多く集まり、サッカーをしている子もいて危ない時があります。一方でボール遊びができる場所がなくなっているのも可哀想に感じるため、もっと広い公園がこの地域(宮小周辺)にもあればと思います。キッズスクエアの存在はありがたいです。子供の放課後の遊び場が少ない中、安全な学校でのびのび遊べる、学童以外の選択肢が増えるという意味で素晴らしい取り組みだと思います。(高学年になると、せっかくキッズがあっても子供自身が行こうとしなくなるため、高学年以降の居場所が問題になってくるのですが…)【小学生低学年】
- ・ 子供が遊びそうな場所に大人が駐在してほしいです。高齢者の方で雇用を探している方との雇用とうまくコラボ出来たらいいなと思いました。【小学生低学年】
- ・ また、山手地域にとっては広い公園は遠いので、土日に子どもが走ったりボール遊びが出来るように学校運動場の開放などがあればいいなと思います。キッズスクエアはコロナ禍前に利用していましたが、ボランティアの学生さんや、地域の方の英語教室、折り紙教室、お習字教室と充実していて大変ありがたかったです。コロナ禍でただ遊ぶメインになってしまって利用をやめてしまいました。(今は戻っているのかも知れませんが)私は専業主婦なので幼稚園や小学校のボランティアには参加しますが、もう少しボランティア運営が円滑になれば、もっと需要と供給がスムーズになるような気がします。【小学生低学年】
- ・ 共働き世帯の日中の子供の居場所作り。【小学生低学年】
- ・ 学童保育が、警報発令時に休みになってしまい、利用出来ない。警報でも出勤する必要のある保護者は多く、仕方なく家庭で留守番させることもあると聞きます。警報時こそ子供だけで自宅にいるのは心配ですし、保護者が学童への送迎をすれば学童で預ってくれるよう対応していただきたいです。【小学生低学年】
- ・ ボール遊びができる公園整備もお願いしたい。岩園地区には広い公園がない。集会所にも自習室がほしいと高校生の長男が言っています。【小学生低学年】

- ・ 子供が自由な時間をたくさん持ち、子供同士で主体的に遊べるといいと思います。遊ぶ体験から多くのことを学べると思います。【小学生低学年】
- ・ 働いている親からの意見として学校の学童に長時間いるのもっとその時間を充実したものにしたいです。理由は子供が学童をやめたがって自宅で留守番させる人も多いです。子供同士で公園などに出掛けることもあり、不審者も多いので大人の目が無いのが不安です。冬は日も短いのでさらに危なく感じます。実家が遠く、主人も単身赴任なので、仕事で泊まりの出張の時に数日子供が安心して泊まれるところがあると助かります。【小学生低学年】
- ・ 民間でいうと、昭和の駄菓子屋のような、店主のおばちゃんとしゃべったり、子ども同士の安らげる場所があったらいいのにな、と思ったりします。公的には、待ち合わせしなくても誰かいて、運動できたり本が読めたり、遊びが発生するような児童館があったらいいなという理想はあります。大阪市でも行ったことがあります。神戸市のこべっくらんどのような施設に憧れます。図書館にこども向けコーナーもあるけど、騒げないのがかっこいい。外に大型遊具がもっとあればいいのに。【小学生低学年】
- ・ 我が家も含めて一人っ子の家庭が多いと感じます。土日に子供同士で気軽に遊べる場所(天候に関係なく)があればいいと思います。【小学生低学年】
- ・ 子どもが小さいときは、市立幼稚園の園庭開放などによく参加しており、そこでの子育てスタッフさんや、他の親子との出会いは今でも宝物です。また、小学校に上がってからは、キッズスクエアやコミスクのクラブ活動に参加し、親が仕事で留守でも、子どもたちが伸び伸びと過ごせる場があるのはいいなと実感しています。大きなイベントがなくても、子どもたちが放課後を伸び伸び過ごせる場所を提供して下さっているだけで、本当に助かっています。これからも、適度な田舎の芦屋市でのんびり子育てができればいいなと切に思います。【小学生低学年】
- ・ 子どもが勉強出来る場所や図書館を提供してほしい。西宮市の図書館は駅からのアクセスも良く、勉強スペースも多い。が、芦屋市の図書館は駅から遠く、勉強スペースも少ないです。駅周辺に、子どもたちが勉強出来たり、自由に活動出来るスペースを増やしてほしいです。【小学生低学年】
- ・ 子どもたちが自由にやりたいことを学べる環境がとても大事だと思います。自然とふれあいひとふれあうことも大切だと思います。宿題など出さず、子どもたちが学びたい時間を確保させてあげたい。家でゲームも楽しいかもしれないけど、地域でイベントを催してふれあうことをさせてあげたい。若い人が積極的にアイデアを出して実行できるようになればいいと思います。【小学生低学年】
- ・ 公園の整備をしてほしい。小学生が自由に遊びに行ける児童館やグラウンドが身近にあれば良いと思う。【小学生低学年】
- ・ 就学児は安心して「友達と自由に」過ごせる場の確保。その場があれば家でゲームや動画視聴の時間が減ると思う。教育色(大人の監視)が強いと行きたがらない。(キッズスクエアも中学年～行きたがらない子が多いです。)学校でのお友達トラブルの(保護者)対応で担任の時間があまりに多く割かれ授業や先生のメンタルに支障が出るならスクールカウンセラーや弁護士?など別の専門家に早めに引き継いでほしいです。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市は広くて大型遊具のある公園が少ない。公園内に木陰がほぼない為、真夏は暑すぎて短時間も遊べない。【小学生低学年】
- ・ 福祉センターのミュージックスタジオは中学生からしか使えないとのことですが、いつ見ても使われておらず、もう少し幅広い年齢層に使えるようになったらいいのではと思います。【小学生低学年】
- ・ 周りの道路や小さな子どもたちを気にすることなく、野球やサッカーなど球技の練習が出来る場所がほしいです。【小学生低学年】
- ・ 子供の居場所が少ない中、キッズスクエアはとても助かっています。【小学生低学年】
- ・ キッズスクエアがあることは、とても役にたっています。【小学生低学年】
- ・ キッズスクエアは低学年のうちはとても助かっていました。【小学生低学年】
- ・ 近くの公園をもうすこし楽しい場所にしてほしい。せめてブランコや滑り台くらい整備して

ほしいです。遊び場がなさすぎて、結局ゲームばかりになりがちです。【小学生低学年】

- ・ 近所に野球やサッカーなどを自由に練習できる広場がないので、そういう場所がほしい。【小学生低学年】
- ・ 自習室～遊べる場を増やしてネット予約できるシステム公園や保健センター、図書館はフルで利用させてもらっており、とても助かっている。【小学生低学年】
- ・ 自習室の拡充を希望したいです。理由は、青少年センターの自習室がテスト期間などに満席になってしまうためです。さらに、図書館も席が空いていないため、勉強するスペースが欲しいです。よろしくお願い致します。【小学生低学年】
- ・ 現在の居住地では、今のところ、子ども一人で行ける公共施設は小学校のみであるため、小学校施設を使った学習サポート、習い事が充実するとありがたいです。また積極的に公教育を選択したくなる、小中連携など芦屋市独自の特色ある教育的取組がなされることを期待します。【小学生低学年】
- ・ 子どもがコミスクのミニバスで活動をしています。小学校の体育館が借りられない時期に、中学校の体育館を借りる事ができたら、と思います。音楽会や図工展が毎年あるので、その間の2ヶ月間子どもが過ごす場所がありません。コミスクは借りられないと障害福祉課の方からお聞きしました。とても困っています。同じコミスク(大人の方)と平等にすることをコミスクでは理由にしています。しかし子どもの居場所という観点から考えると大人と子どもでは平等に考える事が難しいと思います。子どもは私たちが帰宅するまでおよそ2ヶ月子どもたちだけで待っています。中学校の体育館をコミスクで使えるように、どうかご検討願いますよう、よろしくお願い致します。【小学生低学年】

#### 【小学生高学年】

- ・ JR芦屋駅周辺に、子ども達が集う場所がほしい。イメージは南海和歌山市駅前のキーノ和歌山。図書館、本屋、自習室、知育玩具、コミュニティスペースが一堂に集まっていて、感動した。子ども達だけで自主勉強できる場所が JR芦屋駅にない。その他はとても満足しています。どうぞよろしくお願い致します。【小学生高学年】
- ・ キッズスクエアはありがたく、とてもよい施策だと思います。ボール遊びができる場が少なく、小学校の校庭解放はありがたい。【小学生高学年】
- ・ 放課後にキッズスクエアはとてもいいと思います。夏休みなどの長期休みも利用させたいですが、学校までの距離が遠くて子どもが行きたがらない。自転車でも行っていいにしてほしいです。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市に希望すること。子供が安全に過ごせる場所。仕事で日中不在でも子供が孤立しない。その子にあった学びの場がある。【小学生高学年】
- ・ しかしながら地域差もあるが、子供が一人で移動できる範囲で、子供の遊び場が少なく、また公園や学校での子供達の声や音に対して苦情があり、コミスク活動でも制限している現状がある。地域が子供を嫌がる雰囲気なくなることを願う。【小学生高学年】
- ・ 中学生の子は全くと言っていいほど、家以外の居場所がなく、友達とサイゼリアなどで過ごしている。中学生、高校生に市内バスの割引をして、同じ芦屋市に住む中高生同士がもっとコミュニケーションが取れるようになると、行動範囲も広くなりいいと思う。【小学生高学年】
- ・ 小学生が安心して子供たちだけで遊んだり活動したりできる場がもっとほしい。あったとしても活動拠点が市内全域にもっと点在してほしい。【小学生高学年】
- ・ 学校では先生の負担になるため居残り学習が出来ません。図書館や青少年センターの自習室は小学生には手続きが分かりにくいので利用していません。小学生でも簡単に利用できる自習室や自主活動(クッキングや音楽活動など)できる場所があれば良いと思います。【小学生高学年】
- ・ 公園がたくさんあり、子供がいっぱい遊べる。子供が増え、学校が賑やかになる。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市は、エリアにもよりますが私立中学校への進学率が高く、小さいうちから夜遅くまで



塾に通い、毎日寝不足の状態です。精神的にも追い詰められてらいるお友達も増えてきました。学校の校庭も、安全管理上のルールがあり、子供達が放課後に遊んでいたら怒られてしまいます。低学年のうち、もっと身体を動かしたり、自由にお友達と遊んだりしたかったと思いますが、家と学校の往復で窮屈にすごしています。そうこうしているうちに小学校高学年になりました。安全への配慮、将来への備えを過剰にするあまり、子供達から貴重な生きる力が失われつつあるように感じ、危機感を感じます。子供達がのびのびと身体を動かせる場所、子供達が気軽に集える場所としての学校、公教育のレベルアップ（私学への偏りがなく、積極的に進路として選ばれる状態）が求められると思います。【小学生高学年】

- ・ 芦屋市内には各地に公園がありますが、ほとんどの公園が住宅街に隣接している為に球技等が禁止のところが多く、また広さが十分ではない為、混み合っており、子ども達が遊びたい遊びが出来ないことがあるようです。家でゲームばかりするのではなく、外で遊ぶことが望ましいとされていても、校区外の広い公園へ子ども達だけで行くことは、小学校では禁止されているようです。（学校によるのか学年によるのかは不明）地域の方の声があるのはもちろんですが、保護者が居ない自宅で友達と集まってゲームをするのではなく、放課後の校庭・体育館の開放や、子どもだけで過ごせる地域施設の無料利用等があればありがたいと感じます。（雨天関係無く過ごせるところが助かります）子どもが元気よく遊ぶ期間は限られています。意見としてご検討頂けると幸いです。【小学生高学年】
- ・ 私はもともと神戸で育ちました。神戸は学童も自由に行き来でき、遊び場も多く子どもの居場所が沢山ありましたが芦屋に来てとても少なく感じました。土地的なものも関係すると思いますが、寂しいなと思っていました。子どもが未就学の時は神戸まで遊びに行っていました。しあわせの村、遊具が沢山ある公園、見晴らしのいい公園等。神戸に遊びに行くのは近いのでいいですが、車が無ければ難しいと思います。【小学生高学年】
- ・ 子育てはしにくい。乳幼児が遊べる場が少ない。【小学生高学年】
- ・ 公園について。道路へのボールの飛び出しが多く大変危険（三条公園）マンションにボールが入ることも多くこのままではいつか事故になる。毎日のように子供達はキックベースやドッジボールをしており、毎回ボールが道路にでている。フェンスの設置をして欲しい。子育ての場について。幼少期に遊ぶ場所が少なすぎた。公園にも行けないハイハイ時期のあかちゃんも遊べるような大きな児童館が呉川町にしかない、時間決められている。各町に児童館を作っていつでも出入りができるような取り組みをしてあげて欲しい。【小学生高学年】
- ・ 高学年になると学童よりその他の場所で自分たちで楽しく安全に過ごせる場所があるほうが大切だと思います。小学校は少し遠いので近くの公園にいりますが、公園が小さいのでもう少し高学年がのびのびボールを使って楽しく遊べる広さがあつたらいいのにと感じます。【小学生高学年】
- ・ ボール遊び、球技が出来場所がほしい。潮芦屋交流センター（卓球ができる部屋）のような、雨の日でも身体を動かして遊べる場所がもっとほしい。（山手方面にも）芦屋市の子育て施策を施行されるタイミングが、残念ながらいつも対象外の年齢でしたのであまり恩恵を受けておりません。次こそは期待しております。〈子どもの意見〉 市の空き地を一時的にでも遊び場にする等、有効活用してほしい。（小学生）高島市長と子どもたちが交流できる機会がほしい。（小学生）高島市長に勉強方法を聞きたい。（高校生）高島市長に、「学生生活を振り返って、やっておいた方がいいこと、睡眠時間と勉強時間、生活リズム等、色んなことを聞いてみたい」【小学生高学年】
- ・ 小学生になると気軽に子供だけで立ち寄れる遊び場や学べる場がない。キッズスクエアなど、申し込みをせずとも自由に立ち寄れる図書館や宿題ができるスペースをたくさん作って欲しい。高学年になると特に放課後や長期休暇に子供だけで過ごせる（学べる）場所がない。【小学生高学年】

- ・ 高学年になると、放課後の友達との時間の使い方は、公園で体を動かして遊ぶよりも、静かな場所でおしゃべりが主になると思う。(女子はとくに)誰かのおうちで集まれば良いが、なかなか保護者の意向で自宅で遊ぶことが難しい(家に呼ぶのを嫌がる親が多い)。おしゃべりして過ごす場所がほしいが、芦屋市はベンチが少ないと感じるので、ベンチを増やしてほしい。例えば、公園、緑地、ダイエーやラポルテなどの商業施設内、歩道上など。【小学生高学年】
- ・ 名前が変わっているかと思いますが「親子クラブ」や幼稚園の預かり保育、今は6年生になり友達と公園で遊ぶので利用することが無くなりましたが、小学校のキッズスクエアを利用させてもらい親は自分の時間ができたり、子供は楽しく遊べたりととても助かりました。【小学生高学年】
- ・ 子供が幼かった頃、単発で夜まで預かって下さる場所があれば良いのに、と、いつも感じていました。仕事で夜遅くなることがあるので、毎回困っておりました。【小学生高学年】
- ・ 母親が働くにあたり、夏休みや冬休みなどの長い休みに昼食準備や勉強や宿題を見てあげるなどの時間がとられると、家事と仕事のバランスが崩れて、通常よりも負担になる。子どもたちだけで気軽に食べに行けるような学校給食室を利用した子ども食堂や学生やリタイアして時間に余裕がある高齢の方が勉強や習い事などを開催してほしい。【小学生高学年】
- ・ 子供の居場所が少ないように思います。公園で遊ぶのが騒音になるなら、どこで遊べばいいのかわかりません。地域の人達の理解をもっと得て欲しいと思います。【小学生高学年】
- ・ 子供の居場所作りとして、児童館があれば雨の日なども居場所もあるし、小さな子供さんがいらっしゃる方も子育てのイベントを通して知り合いができたり、外に出ることで孤独な子育てにならず行き詰まることもなくなると思います。そのあたりは、姫路市がとても充実していますので参考にさせていただきたいです。各地域に児童センターもあるし、大型児童館、子供の館も親子共々充実した時間を過ごせる施設です。よろしくお願い致します。【小学生高学年】
- ・ 大阪市の小学校に比べて、1年生がキッズスクエアに参加できるのが遅い。長期休暇前後の給食の終わりと始まりが遅い。母親は専業主婦か時短勤務やパートの前提で組まれてる気がする。フルタイム、母子家庭にはスケジュール的に困難に感じた事が多かった。【小学生高学年】
- ・ 核家族で親が突然事故や病気になった時に一時的に宿泊できる施設があればと思う。(親戚が近くにいない)【小学生高学年】
- ・ 図書館をよく利用するのですが、芦屋市ほどたくさん分室など、施設が充実している市は少ないのではないのでしょうか。読み聞かせやイベントがあったり、行くのが楽しみな場所で感謝しています。公園について、近所ではボールを思い切り投げられる公園があまりないので、もう少し広い公園があればと思います。【小学生高学年】

#### 【不明】

- ・ 子供たちがスポーツ等の同じ趣味で集まり、友達を作る機会を増やしてほしいです。子供たち土日遊びに行けるところ(公園以外)がほしいです。【不明】
- ・ 不登校の学生に対する居場所や対応の確立。【不明】
- ・ 小学校高学年～中学生が放課後安心して友達同士おしゃべりしたり自由に無料で過ごせる場所があって欲しい。暑い夏や雨の日に公園では過ごせず、かといって図書館ではおしゃべりはできない。親が不在の友人宅には訪問しづらく、ファストフード店で子供だけで過ごすのも好ましくない。結果1人留守番でつまらなさそうです。【不明】

## ② 安全・安心なまちづくりの推進

#### 【小学生低学年】

- ・ 子どもにとって危険な場所もなく安心して子育て出来ています。【小学生低学年】
- ・ 良いと思うこと。公園などが綺麗に保たれており、安心して遊ばせる事ができる点。子供会

への援助がある事で子ども会で楽しいイベントを企画する事ができました。近所のお友達と知り合うきっかけになりました。【小学生低学年】

- ・ 歩道の無い道路が多く通学路も車がよく通るため対策をしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 地域の高齢者と協力した見守りの強化。【小学生低学年】
- ・ 震災後、コンクリートむきだしの段差がそのままあつたりしますし、体育館に空調がないため、夏場は特に健やかに活動できていません。基礎の先生は1人で5、6人の生徒を見ており、とても大変そうです。障がいがある子、ない子、みんなが安全に安心して過ごせるような学校にしてほしいです。【小学生低学年】
- ・ 坂が多いのに、自転車等のレンタルがない市民のために色々と検討いただいているかと思いますが、現在何を検討していて状況はどうなっているのか、適宜共有いただけると安心します。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。【小学生低学年】
- ・ 警報発令時の下校タイミングに疑問を感じる事が数回ありました。校長判断であり、このアンケートで書く内容ではないかもしれませんが…。あまりに杓子定規で、子供の安全を考えての対応なのか？と思うことがあります（警報解除されてからの下校や、天気予報で明らかに天気の回復が見えている段階での下校）。いい天気の中で帰ってきて、給食は無駄になるのかと思うと複雑な気分でした。【小学生低学年】
- ・ 通学路の横断歩道の整備(緑と白に塗り分ける等)、危険な自転車と自動車運転の取り締まり、パトロールの強化を希望します。【小学生低学年】
- ・ 子供からお年寄り、障がい者まで全ての人が必要とする配慮、サポートの充実。満足度の高い経済的支援。地域の活性化。(皆で楽しめる催しやイベント) 子供やお年寄り、障がい者の居場所や交流場所の拡充。【小学生低学年】
- ・ また山手町近くの公園で長男が遊んでいた時、あまりにも手入れができていないので普通に歩いてただけでガラスの破片が靴を貫通して縫う怪我をしました。もう少し公園の環境を整えるべきだと思います。私が子供の時の方が整備されていたような気がします。【小学生低学年】
- ・ 芦屋川駅の周辺をもっと賑やかにしてほしい。スーパーやその他お店を増やして夜は明るくして欲しい。【小学生低学年】
- ・ 町内に子どもが少ないため、集団登校の人数も先細り傾向にあります。通学路は事故が多いライト坂から芦有に向かう道路になっており、一部歩道のない箇所や歩道の狭い箇所があり、車道を歩かなくてはいけないことが危険でとても心配です。公園は雑草が生い茂って遊べない期間も長いです。不審者情報も度々報告されており、防犯対策(街灯や防犯看板の拡充など)にも力を入れてほしいです。【小学生低学年】
- ・ 道路や公園の外灯が暗い、夜道が不安安全や治安維持習い事が集約された施設。【小学生低学年】
- ・ 関係ないかと思いますが、芦屋川の河口辺りに川から道路に上がる階段を増やして欲しいです。河原でよく遊ぶんですが、もしもの時はすぐ行かないと階段がなくなりたいへんかと思えます。【小学生低学年】
- ・ 防犯カメラと防災無線の設置をしてほしい。公園内で遊んでいる女兒を盗撮している中年男性を見かけたが、最初はおじいちゃんが孫を面倒見て写真を撮っているのだと思ったら、撮影後公園を後にして去っていきゾッとしました。市立小学校の校門の施錠。私立幼稚園はオートロックの門で警備も付き安心できたが、今は何時でも何処からでも入れてしまい、不審者も入り込む隙があると常に感じている。施錠さえしていれば少しは防犯対策になるかと思う。子育てとは無関係ですが、交番の数がすくなく、パトロール自体あまり見かけない。自転車で巡回している警察官もほぼ見ない。パトカーで大通りしか通らないのと、小道も通るのとは犯罪は起きにくいと思う。数が少ないとは感じる。【小学生低学年】
- ・ 【改善してほしいこと】キッズスクエア帰りの事故に対応がない。感染対策が不足している。育児相談で保健師からの回答が的外れだったので行くのをやめた。学校内で虐待がないかちゃんと見てほしい。【小学生低学年】

- ・ 芦屋市に期待することは、先輩世代が元気で、金銭的にも不自由な方が少ないと思っているので、その層が大きく、豊かに生活されている先輩世代に子どもたちと接点をもつ仕組みをつくり、多世代交流から生み出される地域のチカラを作っていくと欲しいと思っています。子育て世代が金銭的に厳しく、必死に働く現状で、地域の活動に無関心、不参加になり、特に世代間、同世代間(ママ友など)で力を合わせて問題を解決する、何か子どもたちと関わり盛り上げるという機会、気持ちが希薄してるように感じています。他者、地域と関わるのが面倒くさい、損をしていると感じさせない何か仕組み。そんな生き生きとした大人の言動から、子どもたちが学ぶ機会。助け合う姿見。近所のおばちゃん、おじさん(おじいちゃん、おばあちゃん)に助けてもらいたいことがわたくしのように両親が遠くに住んで。近くても高齢、介護が必要な義母のいる家庭にはあります。(我が家はその理由もあり、フルタイムで働きに行く、母親が家を空ける選択を躊躇してます。学童を頼むほど働けないし、習い事もさせなかったり…)その需要と供給バランス、マッチングがうまく出来たら素晴らしいなと思っています。経済的な余裕がないから、他者との地域交流、ボランティア参加に消極的で気持ちの余裕がなくなるのでしょうか?経済的な理由だけかな?と思ったり…疲れているからスマホに子守りをさせ、自らもスマホに癒し、お手頃なエンタメを求め没頭する。人間が人間らしく、五感を感じ、心、身体の健康を取り戻していけたら社会は豊かになって行くのでしょうか?芦屋市は本当にきれいで、豊かな街だと思って安心して暮らしています。今の書いたことも、強いて言えばという、自分の小さな愚痴かなと思うくらいです(たまたま地域、学校のボランティアをよくしているから気づいたことです)高島市長になり、さらに飛躍して革新できる街になりそうだと、選挙をみて感じました(投票数のほとんどが先輩世代だった事実には驚きました)期待せずにはいられませんし、自分も何か役に立っていきたいと思うようにさらになりました。このような意見を言える場をいただき感謝です。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市の子育て環境は概ね満足しています。地域全体で子どもをあたたく見守ってくれる環境であってほしい。【小学生低学年】
- ・ 道が狭く、車道と歩道の分離も少ない、また老人の車が危ない運転が多く、子供を1人で歩かせるには不安が多い。【小学生低学年】
- ・ 子育て施策ではないですが、子供が安心して暮らせる安全な街になって欲しいです。特に子供の通学路には危険な箇所がたくさんあり、通学路そのものを見直して欲しい。ライト坂、開森橋の交差点の西側。信号が複雑で車が速度を緩めず直進して来ることが多数ある。タイムズ芦屋川駅前第三付近。横断歩道が無い。サンモール。狭い上に交通量が多い。【小学生低学年】
- ・ 未就学児が家庭内にいる頃は、行政の施策にとっても興味を持っていましたが、わが子(未っ子)が小学生になり一人で短時間ならお留守番できるようになってからは特に頼ることもなくなりました。戸建てエリアに住んでいますが、たまたま周囲の家族・ご近所さんともとても良い関係が築けていて恵まれた環境だと感じています。子どもたちが成長していくに連れ、一人でバスに乗って通学・習い事へ行き来するようになりますが、バスの本数がもう少し増えるといいなと思うことは多々あります。土日や昼間の便が少なすぎて、最寄り駅まで20分かけて自転車で行くしかありません。小学生の足では不安もあるので、長期休暇中だけでも市内の習い事の送迎などを頼めるシステムがあればとても助かるのと思っています。両親が勤務で不在の時、ちょうど良い時間にバスが無い事も多く不便を感じています。話題が少し逸れましたが、わが家には未就学児もいませんので、思っている意見をお伝えしました。【小学生低学年】

#### 【小学生高学年】

- ・ 私は西宮市に育ちましたが芦屋市で子育てできて幸せです。地域性から、明らかに子供も民度が高いです。もしくは民度が高い人の割合が明らかに多いです。当たり前ですが、数駅・数キロ東にずれただけの西宮市に育った人間が感じるのも、けっして気のせいではありません。【小学生高学年】
- ・ 給食、楽しみに登校。親御さんが真面目な人が多くて安心、子どもも落ち着いて安心。転勤してきたけど、私立幼稚園、とてもよかった。学校も落ちついて、よかった。公立やのに子供の好奇心を応援してくれる感じが(小中学校とも)すごいと思う。今は行ってないけど、

保健センターもお世話になってありがとう。【小学生高学年】

- ・ 小学校登校班のサポート。(フルタイムママが多い上に子どもが少なく役をする人がいない)【小学生高学年】
- ・ 在校中の警報発令時の学校対応について現在、警報発令された時点で子どもを帰宅させる対応を学校はとられています。大雨、暴風の最中、下校するため危険だと思います。特にゲリラ豪雨などで警報が発令され、下校する場合はほとんどのケースで一番酷い天候の中で下校しています。今はウェザーニュースなどで雨雲の様子を確認できるのだから、安全を重視した臨機応変な対応をお願いしたい。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市は緑が豊かで公園も多く、公共の設備も整っていて、小さな町なのでどこに行くにも近くて便利なので環境には満足しています。【小学生高学年】
- ・ 小学校に入ってからはいじめ問題等で警察署にも行くこともありました(被害者側ですが)発達や精神的にグレーで野放しにされているお子様もいるのかなと思います。子どもにとって何がいいのかは人それぞれかと思いますが、安心、安全に健やかに暮らせる事が第一だと思います。子どもが大きくなるにつれて親の目の届かない事や場所に行くことも増えます。地域で子ども達の成長をサポートできたらと思います。【小学生高学年】
- ・ 放課後、学校の空き教室で自習や習い事があれば、習い事の行き帰りの心配もなく、前後の時間で宿題をしたり、お友達と遊んだり出来る。ピアノ教室に行ってるが、騒音や置き場所の問題で小さな電子ピアノしか自宅に置けない。小学校で自由に練習出来たり、絵の具を使って絵画教室とかあればありがたい。【小学生高学年】
- ・ こどもたちにとって、家庭環境や親の所得などで差別されることの無い公平な街であってほしい。【小学生高学年】
- ・ JR 芦屋駅と阪急芦屋川駅の間を学生が通学路や塾通いとして使用している道の整備をして、安全に通学できる様にしてほしい芦屋川沿いの道より、住宅街を抜けて歩く学生は割と多く、歩道などの整備が必要と感じる。【小学生高学年】
- ・ 公園が充実、どこの公園もきちんと管理されているので嬉しいです。総合公園のビオトープの沼が子供が近づくのを見ると怖いです。子供だけで海に近づいているのも怖いです。親がきちんと見れていればいいのですが。【小学生高学年】

【不明】

- ・ 市に要望するならば美しく治安が守られた環境を提供して欲しい。公職者の質の向上も期待したい。通学中に何かあった場合、子供へは交番へ立ち寄り、助けを求めよう伝えているが対、彼らが警察官と名乗れるのか？と感じることがある。地域で優しい目を持ち過ごせるように努めたい。【不明】
- ・ 小学校の通学路に至急ガードレールを設置すること(バス通りの植木を撤去してガードレールの設置をする)、子供達の通学路は狭い道が多いにもかかわらず、ガードレールも無く、多くの子供達が歩いていても徐行しないドライバーが多い。【不明】

### ③ 児童虐待防止対策の推進

【小学生高学年】

- ・ 小学校のキッズスクエアは、見守りボランティアの人が子供の噂を他人に話したり、必要以上の干渉がある、人権侵害と思われる言動もある。危険なことがあっても相手の保護者次第で注意しないなど、非常に運営に疑問が多く使いにくい。【小学生高学年】

#### ④ 配慮が必要な子どもとその保護者への支援

##### 【小学生低学年】

- ・ のびのびと学校でも利用施設でも過ごせていて関わる先生方や施設の方々に大変感謝していますが、将来的にハンディキャップを持った娘がどのように社会に出て安心、安定な暮らしをしていけるかが私の今の一番の課題です先とはいえ、進路など個人的に足を運んで情報を得て娘の性格に合うかを考えていかななくてはならない面にも前向きでありたい反面、いつも不安も付き纏います。安心して誰もが暮らせるよう様々な理解がすすみ、娘達が地域で可愛がられて生活してゆけることを日々願っています。【小学生低学年】
- ・ 先生方や芦屋市全体での発達グレーゾーンの子へ対する配慮、周知、対応、放課後デイサービスなどの充実。学校の対応は本当に酷かったのでその辺りも改善いただきたいです。【小学生低学年】
- ・ 小学校で受けたいじめがひどかった、私学に転校して本当によかった。校長にも教育委員会にも失望した。教育の充実を謳うなら、まずはいじめ問題をなんとかすべき。【小学生低学年】
- ・ 勉強が苦手な子どもや不登校児へのフォローが充実するとういなと思います。別室登校に対応した設備（狭い個室スペース、リモート設備）などがあると良いです。タブレットを有効活用し、荷物を減らせる仕組みや勉強のフォロー、先生との連絡、インターネットの予行演習ができるとういと思います。先生ごとの使いこなしの差も大きいので、まんべんなく使いこなせるような仕組みが欲しいです。支援は何に困ったらどこへ行けばいいかがわかりにくく、ホームページを見て電話しても閉鎖されていたり話が通じなかったりしました。困り事ごとの相談先や受診先をまとめたページがあるとういと思います。【小学生低学年】
- ・ 娘には病気と障がいがあり、基礎学級に在籍しています。先生方やクラスメイトによくしてもらい、大変感謝しています。芦屋は障がい児に理解があり、私たちは暮らしやすい市だと思っています。一方で、先生の人員不足が気になります。特別支援教育の専門的な知識を持った教員を増やしたり、学校設備の改善をのぞみます。【小学生低学年】
- ・ 息子は発達に障害がありますが、普通級でギリギリ頑張っています。発達障害の児童が普通級でマンツーマンで勉強の手助けをしてくれるママサポート（お仕事をされておらず、教育、療育に興味あるかた）などの制度を設けて欲しいと強くのぞみます。本当は私(ママ)本人がついて教えてあげたいですが、一人親、仕事しないと生きていけないためはがゆいのです。宜しく願いいたします。【小学生低学年】
- ・ 配慮が必要な子供に対してもう少し支援を充実させてもらえるとありがたいです。特に学校での支援体制。【小学生低学年】
- ・ 学習障害があるが、学習支援外来が一年しか受けられない。期間が終わってしまったので家庭で手探りでやるしかなく、もう少し長い間見てもらえると助かる。【小学生低学年】
- ・ 不登校支援。【小学生低学年】
- ・ 子供の不登校や別室登校にメスを入れて欲しいです。私自身も親として今経験しています。まわりの保護者からも話をよく聞きます。そして公立小学校より公立中学校の方が問題が大きいです。中学生になれば適応教室には行きません。学校の別室に登校するか登校しないかです。中学校には別室という場所が準備されていますがそれだけで基本的に機能していません。市長がその部屋を見学に来られたと子供から聞きました。どう思われたのでしょうか？日本の子供には平等に教育を受ける権利があるはずですが、教室に行けないけど学校に行っている子供達にも、教育を受けさせるシステムを考えて選択を増やすべきです。そして、その保護者をサポートする方法を考えて欲しいです。そう改善されていく事を切に願います。【小学生低学年】
- ・ 障害児に対して、家庭・学校や園・療育などの関係機関との連携がもっと簡単に取れるようにしてほしい。就学時、保育所と学校や学童保育との連絡を綿密に行っていたらいいおかげで、保護者の不安感も和らぎ、安心して通ってもらうことができている。【小学生低学年】

- ・ 子供の悩みでメンタルクリニックに相談したいと思った時、どこも患者さんがいっぱいなかなかアクセス出来ない期間がありました。その後お友達に紹介していただいた関学のカウンセリングセンターにお世話になることが出来、大きな悩みが一つ解決しました。子育てや自分の悩みを相談できるカウンセラーや診療内科ともっと簡単につながるシステムがあったら良いと思いました。学校にもスクールカウンセラーの方がいらっしゃいますが学校とつながりがあると思うと話にくいこともあったりしてハードルが高いです。【小学生低学年】
- ・ また、障害もってる子は芦特の高校へ、もしくは寄宿舎のある特別支援学校と進路がほぼ一択なのですが、移動支援を通学にも使えたら、進学先にも幅が広がります。上の子の高校は、三宮に知的障害の子も入れる、高卒資格もらえるところがあるので、親が毎日仕事前に車で送迎か、タクシー送迎を考えています。特別支援学校に行くほどでもない？子供も、特別支援学校に行くパターンも多いかもしれません。【小学生低学年】
- ・ 不登校、発達グレーゾーンに対する学校側の対応の充実を求める。【小学生低学年】
- ・ インクルーシブ教育に限界を感じます。長男は発達障害で超マイペース。クラスに合わせられず、みんなから責められて不登校気味です。次男は優等生タイプでなんでも器用にこなし、友達も多く人気があるようです。が、マイペースでクラスについて来られない子へのイライラがあるようで、優しく注意をしても無視されたり反発されたりが辛くなり、長男の影響もあってこちらも不登校気味です。(両者とも学校の先生には相談していてよく対処していただいています。が、制度の限界を感じます) 高島市長が医療費助成と教育改革を掲げていらっしゃることに非常に希望を感じています!!! もう少し我慢しますので、頑張ってください!!! (教育改革は否決されたとニュースで読みましたが)【小学生低学年】
- ・ 子供は自閉症で小学校の特別支援学級に所属しているが、支援の先生や担任の先生、校長先生はじめ先生方が大変素晴らしく、いつも親身に教育や支援をしてくださり、回りのお友達や先輩達も大変優しく、芦屋市の暖かいインクルーシブ教育の下で毎日楽しく通学して着実に成長しており、最高の教育と環境に非常に感謝しています。他方先生方の負担が大きく、今の状態は持続可能なのか不安です。また支援級以外のお子さんでも必要な場合個別の支援を受けたいのにと感じることもあります。あと、放課後ディサービスについては、芦屋市の事業所は良いところが少なく、人気が集まって入会や通所が事実上難しく、現在は宝塚市の事業所に通っている。芦屋市は総量規制があるらしく、新規に発達支援の事業所が参入しにくいと聞いたが、選択肢がないのは問題だと思う。【小学生低学年】
- ・ 【改善してほしいこと】イジメや教員からの不適切対応を学外で相談する場所がない。してもあまり取り合ってもらえない。スクールカウンセラーが少ない。否定するカウンセラーは余計にしんどくなるので人を変えたいが変えられない。・不登校で勉強についていけず、学校から「塾は？」と言われたが、なぜ公立校でサポートしてもらえないのか、支援が不足している中学生以下の不登校親が情報交換する場所がない。適応教室が1か所しかなく子どもが自力で通えない。適応教室以外のサポートがない。適応教室に行かないとオンライン授業対応がない、行ってもサポートがないなど、家から出られないときのサポートが不足している。イジメで転校するときの支援がない。【小学生低学年】
- ・ 定型発達児、発達障害児どちらも育てていて感じたことは、どちらの子供にとってもインクルーシブ教育があって良かったということです。ですが、これは芦屋市に限らずですが、発達障害とは？ヘルプマークとは？理解や認知度が低いなど感じています。(特に子育てを終えた年代の方々に)また、発達障害児のリハビリや常任専門医による診察ができる専門施設(例：西宮市の子ども未来センター)がない為に、自分で情報を集めて市外の施設に通う現状を改善して頂きたいです。発達障害児を連れての遠方移動は、パニック症状や迷子、交通事故など不安が常につきまといます。そして、そういう人でも安心して通えるお店が増えていけばいいと思います。【小学生低学年】
- ・ 自閉症の為、支援級でお世話になっておりますが、支援級の先生(支援級に限らずかもしれませんが)が足りておらず、お一人の先生のご負担が大きいです。しかしながら、常に先生のお力をお借りしないと過ごせないのも事実です。『インクルーシブ教育』というのはいい面もちろんたくさん感じておりますが、真の部分の思うと支援の先生が足りない面を周りに押し付けてしまっていると感じる事もあるのが本音です。教育改革に力を入れるという高島市長の今後に期待しております。【小学生低学年】

- ・ 現在5年の長男と2年の次男が昨年度から不登校です。二人とも、昨年度の担任への拒絶感が原因で不登校になりました。先生の知識不足、昔ながらの強制的に一律でさせる意識、思い込みで一方的な指導、先生の余裕のなさが目立ちます。芦屋市の支援の先生やカウンセラー、関係機関の方は丁寧に一人ひとりの子どもと向き合ってくれます。子どものことをしっかり見て考えてくれる担任の先生ももちろんいますが、みんながそうであればいいなと思います。また芦屋市は宿題が多いけれど、量より質(意欲)の方が大事だと思います。【小学生低学年】
- ・ 不登校になった場合の経済的負担が大きい。公立小中学校の不登校への理解が乏しい。(自己都合の不登校はオンライン授業に参加できない) 不登校の子は基本的に学校からの支援、サポートはなく、親がフリースクールを探して子供をそこに通わせている世帯が多い。学区制をやめて、公立の中で自由に転校できると良い。子供が教育を選べる時代がきて欲しい。市長の教育改革に非常に期待しているが、議会からの反対理由に呆れている。市長の目指す教育改革をぜひ実現して欲しい。応援しています！【小学生低学年】
- ・ 子どもは市立幼稚園でお世話になりましたが、保育内容が大変充実していて小学校生活にもスムーズに移行することができました。今後充実してほしいことは、障がいのある子どもに関することです。子どもへの支援は充実していると感じていますが、その親の相談先やサポートについてより分かりやすく周知されると良いなと思います。【小学生低学年】
- ・ こどもの可能性を無限に引き出せるような縛られることのない、安心安全な環境。小学校での発達障害のお子さんに対する対応の理解を実例を交えて検討するなど、共有、情報を深めて欲しい。【小学生低学年】
- ・ 市長の掲げる教育改革に強く期待しています。子どもは日々育っていくので、改革がスピーディに進むよう望んでいます。私は発達障害児(自閉症スペクトラム障害・知的障害なし、通常学級)二人を育てています。療育や学校訪問、保健センターでの心理相談など、様々な福祉サービスを利用させていただいています。本人の支援だけでなく、親の育児のちょっとした悩みも相談することができています。学校の先生方にもご理解頂いて、学校生活も順調に過ごす事ができています。多くの方々に支えられ、悩みつつも楽しく育児をすることができ、本当に感謝しております。私自身、芦屋のインクルーシブ教育の中で育ちましたが、お恥ずかしながら、障害児を育てるようになるまで、障害に対して高い意識を持っていたわけではありませんでした。自身の子供の頃を振り返ってみると、支援級で目に見える障害を持った子供に対しては支援しようという気持ちを多くの人が抱くけれど、知的障害がなかったり、グレーゾーンの子供に対してはその生きづらさの存在にすら気づいていなかったように思います。インクルーシブ教育の理念には大変共感しますが、現状の教育ではその理念にフィットしきれないものがあるのではないかと感じます。障害があってもなくても、ひとりひとりがのびのびと育つ教育が実現されるよう期待しています。よろしくお願い致します。【小学生低学年】
- ・ 3歳児検診で、こどもが、保健師さんから「あなたは、女の子、男の子？」という質問を2度もされました。1度目に黙ってしまって答えられなかったのが理由だと推察しましたが、他の質問には答えられた3歳児が黙ってしまったのですから、さらに質問するのか、配慮は必要だったのではないかとともに思います。担当された保健師さんのジェンダーに関する知識、認識に大いなる疑問を持ちました。親は、意識的に、性別を強調しない育てかたをしていたのに、芦屋市ではそれが叶わないのかな、と悲しく感じた出来事でした。その後も、公立幼稚園でも、先生にジェンダーバイアスを感じる出来事が複数回ありました。(怪我をしたら、「顔じゃなくてよかった、女の子だから」と言われたり。)

#### 【小学生高学年】

- ・ 障害児教育で、インクルーシブ教育を取り入れているところが我が子には合っています。先生方からの理解もあり、よく勉強されていると感じます。【小学生高学年】
- ・ 発達障害、不登校のことで相談したが、たくさんの窓口があり、どこに相談すれば良いのか、分かりづらかった。電話相談させてもらったが、私立中学校に通っている子の相談だっ



た為、少し距離を感じた。10月末に発達障害のセミナーに参加させて頂き、その時の講師の先生は、的確な事を言われて、とてもためになりました。【小学生高学年】

- ・ 障害児への支援は未就園まではとても手厚く素晴らしいが、その後どんどんと先細ってしまう。情報もこちらから問い合わせないと得られないことがほとんどで、問い合わせないことで支援を受けられていない人が多くいるのではと危惧する。【小学生高学年】
- ・ 不登校の子供にも教育を。各担任に対応がまかされている印象であるが担任の先生はやはり日常の仕事で手一杯である印象。一律な対応がむずかしいとはおもうが結局教育については各家庭に放任されている。また適応教室設置されているが、不登校のこどものうち実際適応教室につながるこどもは少ないとおもう。そもそも不登校の子供は決められた場所に行くことにハードルがある。オンライン授業の拡大を希望するが、学校の担任への負担がふえない範囲で芦屋市全体で不登校の子供の教育を真剣にかんがえてほしい。【小学生高学年】
- ・ 我が家には不登校児童、行き渋り児童がいます。働いている以上、現在の芦屋市で学校以外に利用させてもらえるところはありません。学校に行かなければ家にいるしかありません。子供が安心して過ごせる居場所が以外にもあれば良いのになと思います。【小学生高学年】
- ・ 小学生の不登校児への対応を拡大して頂きたいです。適応教室はやはり中学生以降に向いていると思います。クラスには入れないけれど、教室以外で安心して出入り自由な場所があれば良いな、と思っています。しかし実際は教員不足等で難しそうです。保健室は行きにくいです。個人的な意見としては、そういう場所がもしあれば、子供を見て頂くのは忙しい学校の先生ではなくて、教員免許がなくても心理士さんやボランティアの方など、または子供の保護者でも、そういった子供に寄り添って頂ける方ならどなたでも良いと思っています。勉強を教えてほしいというよりは、居場所やまたはそういった子たち同士でも繋がれる機会があれば良いな、と思うからです。個人的にこうであれば良いな、と思う事は沢山ありますが、先生方の忙しさや、実際にそういう場がもし提供されても、子供が実際に行けるかはわかりませんので、個人が学校に具体的な提案はし難いと思っており、市の方で何かしら打診して頂けると良いな、と思いつかせていただきました。子供もすぐに卒業してしまうので、中学校の詳しい事情はわかりませんが、基礎学級や適応教室以外でも、市が提供している安心して活動ができる(親も安心して預けられる)場の選択肢が少しでも増える事を祈っています。【小学生高学年】
- ・ 今私の子どもは不登校です家以外の居場所が見つかりませんフリースクールは費用も高く、適応教室や民間の施設にはなじみませんでした。学校の先生は協力的だとは思いますが、忙しそうで頼れません。何も変わらないまま時間だけが過ぎていきます。私の子どもは誰からも忘れ去られる存在になりそうなのが怖いです。【小学生高学年】
- ・ 神戸市に、不登校の子ども対象の学校が新設されると聞きました。小さい市なので、芦屋市単独で無理だったとしても、神戸市や西宮市等と共同で通えるような不登校に配慮した学校ができることを期待します。現在子どもが、のびのび教室でお世話になって、とても良くしていただいています。通常の学校に通えない子供に配慮したこういう取り組みをますます拡充させてほしいです。【小学生高学年】
- ・ 発達障害児を育てています。(中度、軽度)・幼稚園に行くまで「すくすく学級」でお世話になり、手厚く支援していただきました。保護者にとっても心の支えになりました。療育を小さい頃からしていくのは本当に大切なので、これからも待機児童が出る事なく利用できると思います。インクルーシブ教育、とても素敵で子供たちが自然に助ける、関わる事ができる、大人が教えなくても自分たちで考える事のできる素敵な子供たちが本当によく育っていると思います。地域の一員として同じ学校に通える事は本当にありがたいと思います。その一方で、学校によって対応が違ってしまっていたり、先生によって発達障害についての理解、知識、支援の仕方が適切でないもの、知識不足も感じられます。グレーゾーンや軽度の子はみんなと同じ中でやっていけないといけなく、とても苦労します。中学校になると学校に行けなくなっている子も増えています。もう少し、適切な支援があれば登校できるのではないかなと思う事も多く、教室に入れない、でも学校までは行ける子が入れる教室(職員も在中している)があれば、もう少し登校できる子も増えるのではないかと思います。子供と保護者の両方の支援になるのではないかと思います。もちろんそれをするには職員不足、教室不足だと思いますが、子供達の1年はとても貴重であつという間です。迅速な対応が欲

しいと思います。あとは、せっかくのインクルーシブ教育ですが、それは中学校までです。その先は急に現実を知ることになります。高校、就労、その先まで含めてインクルーシブであって欲しい。子育てからその先まで繋がって欲しいと思います。【小学生高学年】

- ・ 小学校にも、別室教室があれば良いと思います。で、その学校での不登校を持つ親同士が話せる場所があればと思います。【小学生高学年】
- ・ 子供が自立して幸せな人生を子供が歩めるようになればいいと思います。担任の先生に恵まれて、いい教育を受けさせていただいていると思います。発達障害かもと言われたので、そういった支援がより充実することを望みます。【小学生高学年】
- ・ 医療的ケア児の身体障害の子供を養育しています。幼稚園、小学校への、看護師資格を持つ介助員さんを配置していただいていることに感謝しております。ただ芦屋市は、所得制限で、医療費の免除がなくなり、我が家のように障害があるため、多数の病院の各診療科を掛け持ち、検査や投薬、診察が必要な家庭でも、所得制限により多額の医療費が発生することが辛いです。その状況でも芦屋市に住む理由としては、幼稚園、小学校の必要な介助員さんの配置、インクルーシブ教育が整っているからです。障害の無いお子さんが、所得制限内であれば医療費が免除になるのに、毎月医療費がかさむ、障害児を養育する家庭が所得制限の為に医療費がかかることに時々辛く感じるがあります。市長の公約である、こども医療費の所得制限を無くす取り組みが進んでいるように感じないのがもどかしくも思っています。早く実現出来る日を期待しております。【小学生高学年】
- ・ 子供が小3の時、そして小5の今、不登校です。共に担任の先生が原因で「今頼るべき大人」を頼って玉砕した結果です。私自身が古い考えなのかもしれませんが、ロボットの先生が増えているように思います。「先生にこういうことを言われて傷付いている」との訴えに対し「分かりましたもう言いません。だから良いですよ」と。子供達への対応よりまずは先生方の人間性について対応した方が良いのでは？と思います。市長が新しい風を吹かせようとしても体質が変わらないと解決は無理でしょう。長年やってきた自分達(現メンバー)の方が「よく知っている」と思うのでしょうから。だから、埼玉県からのアドバイザーが否決されたのは残念でなりません。今のメンバーで今のやり方で今の状態です。市内で芦屋市の学校や教育に満足している人はどのくらいいるのでしょうか。少なくとも私の周りには皆無です。ステイタスとか偏差値とか進学校とかを理由に中学受験をする人に加え、子供を芦屋市教育委員会の下から出したい、子供を守るために、子供がこの環境(小学校)の延長は嫌だ、そんな理由から中学受験をする子供がかなりいることもしっかり受け止めないといけないと思います。給食が自校で作られていることがそんなに自慢なのも分かりません。私が育った所では40年前の私が小学生の頃からすでに自校で作られていました。だから、そんなことを自慢するより、もっと教育を自慢できるようになって欲しいです。我が子には間に合いませんが、今後の子供達のために、改革の施策を続けて全国や世界中から視察がくるような教育現場にして欲しいです。【小学生高学年】
- ・ 不登校対策をお願いします。現状、不登校から復帰しても遅れた分の勉強は誰も見てくれません。お金をかけて塾や家庭教師を利用するしかありません。残念ながら芦屋市民全員がお金持ちではないのです。取りこぼされている子どもたちはどうしますか。芦屋市長推薦の教育委員が否決され残念です。不登校対策に力を入れてくれると思っていましたから。本人の未来はそこで終わりではなく、続いていくもの。高校、大学と進学してちゃんとしたところに就職するためには、やはり今の時代はまだ勉強してそこそこの成績、そこそこの内申点を取らなければなりません。学びの機会を継続できるような対策をお願いします。なんのための一人一台タブレットですか。それを活用して授業に参加することもできるはずですが。出席扱いでなくてもいいです、学びを継続できることが大切です。保護者が教えるには限界があります。富豪ではないが子ども食堂に行くほどでもない、働いても働いても報われない世帯への援助をお願いします。大学なんて夢のまた夢、貧乏の連鎖は終わりません。【小学生高学年】
- ・ 発達検査をもっときめ細かく、個別にできるようになってほしい。【小学生高学年】
- ・ いじめや不登校の対策として、学校の先生が主体となるのではなく、第三者的な存在(出来たら民間)の役割の人がいてくれたらいいと思います。保護者と先生の間に入り、中立の立場で話し合いや相談ができるといいと思う。そうすれば、先生の負担が減るだけでなく、先

生と保護者との関係も悪くならずお互いに協力して物事を進められると思います。【小学生高学年】

- ・ 障害のあるこどもがおり、芦屋市でのインクルーシブ教育については個人的には大変満足しています。しかし学校によっての対応の差がある現実もあり、いわゆる「先生の当たり外れ」は否めません。芦屋市のどの学校でも同じ質の教育が受けられるようになってほしいと思います。【小学生高学年】
- ・ 芦屋市は発達支援に関するセミナーがごく少なく、その親たちの知り合える場がないと思う。そうすると、1人で悩み、親への負担が大きくなる。セミナーなどを通し共通の話が出来る場を作ってほしい。【小学生高学年】

#### 【不明】

- ・ 2e教育ができるようになればいいと思う。支援級と普通級の合同教育はいいと思う。1年次、支援級の担任だった先生が2年時に普通級の担任となり、連続して教育を受けれたので、かなり配慮されていると思う。【不明】
- ・ 私の子どもの発達の凸凹は、小学二年時に不安に思っ受診するまで、指摘されたことがなかった。発達に凸凹、学習に困難がある子どもたちをすくいあげるシステムを、一歩進んだものにしたい。オープンに話したいのに、まだまだ偏見があるから苦しい。通常発達と凸凹と、地続きなのに、自分たちとは遠いことと思っている人がたくさんいる。手がかかりすぎる子どもから、逃げてしまっている親、または怒鳴るしかなくなってしまっている親…とつつきやすく、救いのある情報提供が必要。人手が足りなければ、市民の中に活動できる人材を育成したらいいと思う。地域や学校、社会で、色々な状況の人の存在を当たり前のように、そして合理的配慮を当たり前ものにして欲しい。【不明】
- ・ 芦屋市は幼少中とインクルーシブ教育を取り入れられていることは素晴らしく、良さも感じています。周りの子と発達スピードが違うので、特に国語や算数は個別での指導を積極的に受けたいと思っています。現場の先生方は一生懸命対応して下さっていますが、なかなか現状では学校だけで習得は難しく、現在は民間療育で国語と算数の指導を受けています。赤ちゃんの時に難病に罹り、一才の頃から民間の療育を受けています。家庭での指導だけでは難しく、正行政の療育には物足りなさを感じたので自主的に選択しました。子供の発達に合わせた細かいカリキュラムが生まれ、満足して利用していますが、公認心理師マンツーマン指導なので費用がかなり高額です。これからもこれが続くと思うと経済的負担はかなり大きいです。学校で習得できるようになるのが理想ですが、難しいので、経済的に支援してもらえればと有り難いと感じています。実は昨年、小学校入学後1ヶ月ごろ、休み時間に門から1人で出て行ってしまい、警察に捜索願を出し、約3時間後に保護されたことがありました。開いていた門を出てライト坂を1人で歩いて上がって行き、芦屋川上流沿いのマンション建設が頓挫している空き地の急な斜面でフェンスに首が引っかかっていたところを警察に保護されました。小学校の門にはオートロック設備がないので、南京錠の解錠をその都度職員ができないので出入りがしやすい環境になっていることも気になりますが（生徒が遅れて来たりするのでかんぬきがかかかっておらず、開放状態になっていることも多いです）、セキュリティの向上が難しい環境では、障害のある子や支援が必要な子に対する大人の目を休み時間にも付けて欲しいと感じています。学校から1人で出ていくこと自体は学年が上がるにつれ無くなると思いますが、大人の目がないところでそういう子に対するいじめが発生しやすいと思います。担任の先生には負担になるのでお願いできませんし、保護者が毎日見に行けないので、この先、大人の目がないことに不安を感じています。（現担任の先生は休み時間も大人の目が無くならないように配慮して下さっています）アンケートの内容から外れた事を書いてしまっているかもしれませんがお許しくださいませ。【不明】

## (4) 仕事と子育ての両立の推進

### ① 仕事と子育ての両立を図るための環境の整備

#### 【小学生低学年】

- ・ 保育園も学童も入れてもらえて仕事を続けることができた。働く親にとって習い事の送迎やお弁当作り、勉強のフォローの時間がなかなか取れないのが悩み。学童でももう少し習い事的な活動を充実してもらえたら大変ありがたい。【小学生低学年】
- ・ 子供を3人産んで、産休育休を取得し、離職することなく、フルタイムで働いているが、働けば働くほど、補助がなくなり、支払う費用（保育料、放課後の預け料等）がこうぐになり、働くことがアホらしく感じることもある。働きに出ろ、子供を増やせと言われてもそのメリットが感じにくい。子どもたちがいて幸せなことが多いから親は頑張っているの、子育て世帯にもう少し支援いただけると嬉しいです。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市は高所得世帯が多いため、自助努力で子育てをするという方針に見えます。これからの市税増加を考えると特に高所得子育て世帯の転入を増やす施策をすべきです。そのために、他市ではしていない高所得世帯が芦屋市で子育てしたいと思える施策をしてください。高所得世帯は、時間的にフルパワーで頑張ってる人が多いと思います。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市には大手企業や事業家も多く在住、所縁がある方が多い印象がある働くことや社会と学びを繋げる機会や仕組みを検討して欲しい今回のアンケートにおいて親の就労時刻などの調査があったが、曜日により外出時刻は異なる。夫と妻の休みも異なるが、就業日数ではなく曜日でのアンケートの方が実態把握に適していると感じる【小学生低学年】
- ・ 今後は、子育てをしながら働きやすい仕組みがあれば良いと思います。【小学生低学年】
- ・ あと、やはり小さい子を抱える世帯は、祖父母等身内が近くにいないと満足に働けない。職場の条件や理解ももちろんだが、病気の時に休んだり預けたりする事のプレッシャーや子供への良心の呵責。結局私は周りに助けて貰いながらも、申し訳なくて一度仕事を辞めた。病児保育の受け入れはもちろん、外出、買い物支援などの時間を親に確保するなど、もっと間口を広く、理解が求められるようにしてあげてほしい。それが家庭で子どもと過ごす時の余裕につながると思う。【小学生低学年】
- ・ 学童保育が警報時に閉鎖になることが大問題。朝から警報が出ているときならともかく、出社後に警報が出てお迎え要請が出たときは本当に困りました。なんとか仕事を調整して遠方から駆けつけるのでは意味がありません。学校の敷地内にある学童に移動するほうがよほど効率的で安全です。(東京港区から引っ越して来た年に何度かあり、港区からの落差で本当に芦屋が嫌になったことがあります)【小学生低学年】
- ・ 第二子出産予定ですが、上の子は小学生のため保育所が被らないため保育料は満額とのこと。神戸市は第二子は半額であるのに、芦屋市は満額、しかもかなり高額なため時短での仕事ではほぼ全て保育料に消えてしまいます。2歳児クラスまでの保育料とはいえ、3歳までしか時短を使えない会社で、大変な思いをして、時短なので気を遣って仕事をするモチベーションが保てず、働き損だと感じてしまいます。女性の社会進出、少子化対策を謳ってるのなら、そのような部分も改善していただきたいです。【小学生低学年】
- ・ 小学校(学童)は警報がでた時は仕事を休まなければならない。送迎はするので預かってもらえる場所が欲しい。学級閉鎖も本人は元気なのに仕事を休まなければならない。預かってもらえる場所が欲しい。特に学級閉鎖は習い事にも行けず、土日祝日にも学級閉鎖を出されると試合、発表会等の参加もできません。本人の体調不良のため参加できないのは仕方がないですが、その日の為に頑張ってきている元気な子どもに学級閉鎖で参加できないと言うのにはあまりにも可哀想です。しかも家族にインフル等の感染症が出ていても学校や習い事に行けるのに。そのイベントが無くなってしまいうのではなく自分のクラスだけが学級閉鎖で自分だけが参加できない状況もあるのです。どう思われますか？ご検討宜しくお願いします。【小学生低学年】

- ・ 近くに学校が出来て、学校の登下校の不安や学校への送迎の負担がなくなれば、もう少し働きやすくなると思う。学校が遠いので、荷物が重い時や悪天候、猛暑の時など心配で家にいてあげないと。と思う部分がたくさんある。高学年になると本人の希望で、留守番をさせてしまう状況が増える。その際に鍵を忘れて学校へ行ってしまったときや体調不良になった時など、近ければ…と思う時がある。登下校中に何かあったときも近ければ、どちらかに頼ることが出来るのに。と思う。低学年の子は、忘れ物をした際も届けてあげないといけない場面があったり、悪天候、タブレット持参時など送迎を頼まれる時がある。パートの時は、ギリギリでいつもひやひやする。どうしても無理な時は子どもは泣きながら歩いていっている。母親にも子どもにもとても負担になっている。学校建設が無理なのは理解したけれども、バスを出すなど他の案がひとつも実行されていない。放課後の習い事もバスも少ないし、子どもが自分自身で行くことが困難である。必ず送迎が必要。青少年センターや芦屋市内の循環バスでもいいので、出してほしい。こんな状況では、母親がフルで働くようなことは全く無理である。

【小学生低学年】

- ・ 芦屋市の施策が小学校前の子どもの対象にしている印象があり、保育園を卒業すると状況が変わり仕事を休まないに対応できない時間が多く大変です。あと学校から配布されているタブレット端末を毎日持っていても使わない日もあるのでもっと活用できるような環境になって欲しいです。【小学生低学年】
- ・ 警報が出たときの、学童保育などの確保は欲しいです。時により仕事を休めない時があります。【小学生低学年】
- ・ 私(母親)がフルタイム正社員のため、木曜日・日曜日しか休みがありません。サービス業のため、GW・お盆・お正月も休みがほぼ無く、小学校に上がると子供と過ごせる時間が更になくなり、子供と休みの日は食料品を買いに行くので精一杯で、まだ生まれてから一度も子供と旅行へ行ったことがありません。小学校は保育園の頃より、授業が遅れてしまうからという雰囲気の子供が平日休みにくく、もう少し家族休暇欠席という事で、年に数回でも良いので学校を欠席しても大丈夫な教育現場の雰囲気づくりをして頂けたら嬉しいです。【小学生低学年】
- ・ これまでも記載しておりますが、夫婦共働きで内科医です。夫は通常業務に加え、日当直、学術活動、論文作成などもあり多忙でほとんど不在です。妻1人で3人の子供の育児、家事すべてこなしております。それだけでも大変ですが、子供の体調不良の際の対応が一番大変です。病状が重篤でない場合は病児保育利用を申込みますが、何度か枠がいっぱいで断られたこともあります。病児保育の枠の拡充をお願い致します。預けられないことで、出勤できないという自体が起こらないように、どうぞご対応ください。また予約に関しては平日日中の電話予約となっておりますが、昨年度まで住んでいた都市のようにネット予約ができると助かります。(週末にこどもが体調不良になった場合、月曜の予約が当日朝7:30 からしかできません。当日も勤務したいので、早めに枠を確保したいです。他の子を保育園に預け、体調不良の子を病児保育に連れて行き、それから勤務に行くのは通常より時間を要します。始業に間に合わせるのが大変です。あらかじめ予約の可否がわかっていると、早めに行動しやすいです。)我々のような世帯にとっては病児保育の利用が生命線であり、死活問題です。なんとか病児保育枠の拡充や申込みの負担軽減などをお願い致します。また、子供医療費助成の所得制限の撤廃を早急をお願い致します。周囲の都市は撤廃されているところが多いと思いますので、正直芦屋市に引越してきて非常に残念だと思った面ではあります。現在の日本においては、家事育児に関しては圧倒的に母親の負担が大きいと思います。共働きであっても、社会が母親に求めるものは非常に大きい(大きすぎる)ので、それがますます母親を体力的、精神的に疲弊させているように感じます。母親も仕事を続けていくためには、なるべく親の負担を減らすような市政のサポートが必須と思います。(積極的なサポートがないと、共働きで家事育児も担う母親が仕事を諦めざるを得ない可能性があります。それは、社会にとって大きな損失だと思います。)課題は多いとは思いますが、早急なご対応のほど何卒宜しくお願い申し上げます。【小学生低学年】

## 【小学生高学年】

- ・ また、子育てによって自分のやりたい事や諦めなければいけない就労などがあったので、幼稚園や小学校は放課後遅くまで預けられる施設があったりすると良いなと思います。  
【小学生高学年】
- ・ 子供を産む時に仕事を辞め、3歳になる時に再就職しました。再就職にあたって、子供との時間と仕事、家事の全てを考え、完全在宅ワークの今の仕事につきました。仕事の時間をある程度自由に設定できるので、子供がいる時は子供と接し、子供が学校に行った際や寝てる間に仕事をしています。おかげで、子供の急な体調不良などでも、対応出来ますし、あまり困ることはありません。他の保護者の方と仕事の話をした際には、どうやって見つけたの？など、同じような働き方を探されてる方も多感じます。ですが、残念ながら、私の仕事内容は専門性が高いため、聞いてくれた方に紹介することは出来ません。完全在宅ワークの仕事が、子育てする親の再就職の選択肢として上がるように、もっと色々な職種に増えれば良いなと思います。そうすれば、子育てとの両立も、もう少しハードルが低くなるのかなと思います。【小学生高学年】
- ・ 神戸市から長女が3年の時に引越してきました。市の学童保育にまず入れず、民間の高額な学童保育を探しました。キッズスクエアもありましたが、不定期で夏休みは、お昼は一旦帰るといふ、子供の安全な場所ではありませんでした。病気になって休めない時は、神戸市の病児保育を利用しました。母親は働いていない前提での子育て支援と感じました。【小学生高学年】
- ・ キッズスクエアを利用させていただきましたが、祖父母が遠い共働き世帯に対してとてもありがたい制度だと思いました。【小学生高学年】
- ・ 給食について警報発令時は給食を食べずに帰宅する場合があります。共働きで日中親が不在、近くに協力者がいないので、お昼ごはんを食べさせずに帰宅させるのは困ります。(他市は給食を食べてから帰るところもあるそうです)私は他市の医療機関でフルで働いているので警報が発令されたからと言って仕事を抜けたり休むことはできません。学童保育も警報が出ると使えない…諸般の事情があることは理解できますが、働く母親にとっては勤務形態の変更や退職、キャリアアップを諦めることを考えなければならないのが現実です。どうか子育てと女性のキャリアアップが現実可能になる芦屋市になってほしいです。よろしくお願い致します。【小学生高学年】
- ・ 保育園の入所ですが、転居後就職活動中に3歳児の途中入所は可能か確認すると、仕事が決まれば可能ですが…と担当の方に言われたことがありました。就職が決まっても子どもを預けられないので働けません。では、話にならないことぐらい想像はつきませんか？もっと柔軟に対応できるシステムはつくれないのでしょうか？実際に困る方は多いと思います。  
【小学生高学年】
- ・ 学校の諸費の引き落とし口座を自由に選択したいです。メインバンクでない郵便局へ出向く事は、仕事を持っているので大変面倒です。【小学生高学年】
- ・ それから、町内会や自治会のあり方も見直してほしい。子ども会に強制的に入らされていて役員もさせられて、共働き家庭には苦痛で、行事も古臭く面白くない。会議や事務的なことも面倒である。どの集まりでも、自治会のご老人達に物申せず仕方なく従っている現状もあると思うので、芦屋市全体で見直しをしてほしい。【小学生高学年】

## 【不明】

- ・ 子供が幼児の頃、週3回、一日8時間勤務だったが芦屋市の認可保育園を利用できる条件に合わず待機もできなく辛かった。認可外保育所に入ったが、同じ理由で保育料無償化が始まった時も恩恵を受けられないことになり、市の職員に相談したがかなり冷たいひどい対応だった。知り合いがいる高槻市や姫路市、大阪市なら私の条件でも全て利用できるのにと悔しかった。同じように働いても恩恵を受けられないことや、色々市の職員とかけあうことが嫌になり、2人目は諦めました。【不明】
- ・ 親が仕事することを推奨しているが、もっと親が子供を見るべき。そう言う親の教育もやってほしい、レベルの低い、迷惑な親が多過ぎる。【不明】

## (5) その他

### 【小学生低学年】

- ・ 一生懸命生きてます。【小学生低学年】
- ・ 次男のことで教育委員会に相談した時の対応が信じられない位最悪でした。【小学生低学年】
- ・ インクルーシブ教育を進化させてほしいです。この教育に賛成していますが、一教員の負担が大きいように感じています。教員へのサポートが不足しており、結果子ども達に少なからずしわ寄せがあるのでないでしょうか。素人意見ですが、元教職員などをパートで雇うことができれば、良いサポートになるのでは？と思います。【小学生低学年】
- ・ 税金の無駄遣いをしないでほしいです。本当に困っている方々に使うのは良いけれど、自分が楽をしたいからという方々に使って欲しくありません。【小学生低学年】
- ・ 学校での子供たちの主体性を伸ばしてほしい。人と違うことをした時、型にはまらないことを改善するように指導されることが多いが、集団生活を送る上での最低限必要な基準以上に、“普通”にはめるような指導がある気がする。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市は、食育が素晴らしい。小学校は、他校より少ないせいか手厚くしていただいていると思う。特に3年の先生の授業を見てほしい。今まで色々な先生を見てきましたが素晴らしい。そして成果がうちの子には、出ています。当たり前では、なく子供目線に立ってくれています。学校は、睡眠時間を除いて家8時間学校8時間で1人の子供を関わるパートナーと思っています。色々大変かと思いますが身近にいる大人として良くも悪くも子供と一緒に育ててほしいです。【小学生低学年】
- ・ 明石市はよく報道されている。芦屋市も全国から注目される施策を期待する。思い切ってやって欲しい。いじめで転校したニュースがあったが、今のご時世隠し通せる事は困難なので、透明性とスピード感が大切と感じた。いずれにせよ、今の市長の芦屋市には期待しかない。どんどん良い方向へ進んで欲しい。【小学生低学年】
- ・ 家庭の経済状況に関わらず、学校で質の高い教育が受けられることを求めます。教員不足が解消するため、十分な教員を確保し、一定の学級運営ができるようにしてほしい。教員負担を減らすため、授業以外でサポート支援員等（教員免許の必要なし）を雇用し、各学校に配置してはいかがでしょうか？そうすれば、新たな雇用も生まれます。【小学生低学年】
- ・ また、このアンケートは10分～20分で回答できると書いてありましたが、難しいのではないのでしょうか（回答者は別自治体で本ニーズ調査の質問紙を作成する側でしたので、概ね何を聞くか知っての回答でしたが、それでも20分かかりました）。【小学生低学年】
- ・ 病院頭から転んでパッキリ切傷になったとき、どこに問い合わせても外来診察を断られる。救急車からの連絡でないと受け付けられないと言われて困った。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市は学校給食が充実している点が素晴らしいです。私自身も芦屋で育ち、給食が美味しかったという話を配偶者にすると「給食にいい思い出が全くない」（その地域は給食センターを利用）と言います。子供の頃の食事の記憶は大人になっても残るので、美味しい給食は今後も芦屋の文化として続いてほしいです。中学校で給食が始まったことも共働き世帯には非常にありがたいです。【小学生低学年】
- ・ 子どもの将来の進学に向けて、レベルの高い子には、もっと支援があれば良いかと思います。また、公立の小学校、中学校に、いろいろな子どもがいる環境で育つことで、応用力があり、幅広い考え方を持つ大人になる可能性が高い一方、学力面では私立よりも弱いと感じています。公立の教育水準を向上していく方向で改善して頂きたい。【小学生低学年】
- ・ まず芦屋市の施策について参考にしましたがよくわかりません。子育てに関するアンケート調査は、ぜひ市民の意見を参考にさせて頂きたいと願います。ただ役所はパフォーマンスでやってるだけと感じます。認知出来ない支援が多すぎて告知不足だと思います。本当に支援が必要な人は情報弱者です。市役所の支援に関するホームページ閲覧数多いですか？支援出来るのであれば役所が努力して1人でも多く支援内容を知ってもらう方法を早急に対策されるよう願います。【小学生低学年】
- ・ 満足しています。【小学生低学年】

- ・ 市長が教育改革に着手されたいとのこと、大変期待しております。教育は世界を変える最強の武器です。そして、私達家族は芦屋が大好きです。未来を支える子どもたちのためにも、まずは芦屋市から変わればと思います。わずかな力ではありますが、お力になればと思っております。【小学生低学年】
- ・ 現在市外の私立小学校に通わせているため、芦屋市が行っている子ども対象のイベントや制度の案内を受ける機会がなく、芦屋市に関わる機会が少ないと感じている。そのためか、芦屋市の子どもに対する熱意があまり感じられない。【小学生低学年】
- ・ 同学年同士の学力の差が激しい、塾に通わなくても学校、子供、保護者が相互に影響し、やる気を高められる環境を作ってほしい。【小学生低学年】
- ・ 子育て施策をしていることについて、学校園を通じて、もっとアピールしたり意見を募ったりしたらよいのではないのでしょうか。実際に子育てをしている現場からの生の情報が入ったり、フィードバックすることが、より改善に必要なものだと思います。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市が行っている施策を知らない。【小学生低学年】
- ・ 産後ケアの周知利用の拡大。【小学生低学年】
- ・ 先日学童の芦屋集会を開催しました。市長さん、議員さん、育成課の方とお話ができ大変ありがたかった。みなさんに真剣に考えてくださっていたので期待しています。よろしく願います。【小学生低学年】
- ・ 中学校が3つのため、校区の中学校が遠すぎます。別の校区の中学校の方が近いです。近い方を選択できたら嬉しいです。【小学生低学年】
- ・ コロナ前にしていたようなイベントや公園のイベントを増やしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市教育大綱に「児童生徒・教師・市民、それぞれにとってのちようどの学び」とありますが、市民の一人である保護者が学べる場所や機会がもっと必要だと感じています。小学校など集団生活を送る場所では、保護者が一定の理性をもって関わっていく必要があると思います。モンスターペアレントが増加していると言われていますが、本当に全く共感できない逸脱した価値観の親御さんは存在します。このような保護者がいる事で、先生方もできるだけ学校は関わらないように対処されます。子供達が健やかに育つ為には、保護者ももっと学び変わる必要があると思っています。「授業についての疑問」娘の通う学校では、授業でわからない事がある生徒は、わかっている生徒に教えてもらうようで、娘はいつも友達に教えてもらうそうです。これは他の小学校でも同じで一般的な学習方法なのでしょうが？私が子供の頃は、友達に聞くという発想はなく、わからない時は教科書を見る、辞書を引くなど、調べる事をしていましたが、娘はわからない時は人に聞くのが当たり前になっています。このような授業のやり方だと、わかっている生徒は教える事で益々理解は深まりますが、わからない生徒は考える事が減り理解できないままになり、より格差が生まれるのでは？と感じています。  
【小学生低学年】
- ・ まずこのアンケートについて。今回のアンケートの質問が、本当に答えたい内容が選べず、でもどれか選ばないと進めない内容で、正確性がなくモヤっとしてます。(わかりにくい進み方でした)ハガキのID、パスワードの字が見にくくて困りました。【小学生低学年】
- ・ 学校教育について、この質問対象の子どもではありませんが、上の子の時が中学校に通い出した時に、塾に行っている子が当たり前の授業内容となり、理解出来ない子どもに対してのフォローがなく、放置されたまま授業が進んで行く事に納得がいかず、評議委員の方へ相談したりしましたが、改善される事がなく、先生は生徒を放置したまま1年間終わりました。親の経済状況や家庭環境で塾に行けない子どもがいる中で、公立中学校の立場に問題があるように思います。親と先生が、子どもについて話せる機会がもっとあれば良いのと思います。  
【小学生低学年】
- ・ 芦屋は私立中学に進学する率が高く、格差があるようにも見えます。他の自治体に比べて子育て世代への支援や税制的免除などが少ない印象です。地域としてはとても良い場所ですが、高齢化が進んでいるようにも感じますので、より子育て世代が住みたい町につなげて欲しいです。【小学生低学年】



- ・ 【改善してほしいこと】 コミスク役員になると平日の負担がしんどい。子ども会役員になると負担がしんどい。子ども会には公立以外の子どもには入会案内すらなく、小さいうちの恩恵がなかった。【小学生低学年】
- ・ 保育所・小学校について教育の質が高いと感じます。また保護者への対応も丁寧で信頼できます。ただ、いじめ問題に対する報道をみても組織として不祥事等の際に誠実な対応をしてもらえるかについては不安があります。【小学生低学年】
- ・ 芦屋市の教育改革に非常に興味を持っています。高島市長はじめ、福岡教育長が精力的に動いて下さっているのを SNS や様々なメディアで拝見し、スピードをもって改革されるのではないかと大変期待していたので、この度の否決は本当に残念でした。子どもの成長は早く、待たなして進んでいきます。どうか、これからの日本を担う子供達の為に、最善の教育を提供してください。芦屋市の人間でないからこそ、見える事がたくさんあると思います。たくさん有能な方々にご協力いただき、より良い芦屋になることを期待しています。【小学生低学年】
- ・ タブレット学習は iPad で使いやすく、良かったと思います。市長の提案を市議会議員が芦屋市にゆかりがないとの理由で否決された事は残念です。【小学生低学年】
- ・ 幼稚園児が小学校に訪問して、図書室を見せてもらったり、給食室の野菜くずをもらって園で飼ってる生き物に与えています。中学校の体育大会を見学したりして、いい関係性だと思います。【小学生低学年】
- ・ 1年半前に他地域から引っ越して来ましたが、教育環境が整っているという話を聞いていましたが、実際の中身は金銭的に教育にお金をかけられる家庭の子供とそうではない子供の学力格差を感じ、結局環境は親の経済力が物をいうのだと痛感しました。教育はタブレット端末に入れる教育アプリがありますが、結局は子供の自主性に任せられ、それをサポートしていく仕組みが無いと底上げが出来ず、格差は埋まらないのでは、と感じます。以前住んでいた地域では、3年生以上は算数の時間は苦手な子のためにじっくりコースというのがあり、基礎をしっかり学び底上げされてました。住みやすい場所にするには、金銭的支援するだけの政策では無く、子供一人一人が充実した生活を送れるための学校内充実、そのための人員配置をお願いしたいです。【小学生低学年】
- ・ 教育の左傾化がひどく嗜虐史観的な歴史を聞いてくることが増え日本人としての誇りが欠落してるのが不安です。【小学生低学年】
- ・ 市長による教育改革を応援したい。細田真由美氏の採用に大賛成である。芦屋にゆかりがある人を優先するのではなく、能力のある方をお願いしたい。芦屋市に住む保護者は教育に力をいれていますし、芦屋市も教育に力を入れている素晴らしい市になってほしい。【小学生低学年】
- ・ また、デジタル教育がこれからますます盛んになるであろう中、ITリテラシーについて親と子で共に学ぶ機会や場、意見交換の場があると嬉しいです。今後スマホを利用することも考えると、メリットデメリットについても親子で利用について話し合う場や知る機会を期待しています。【小学生低学年】
- ・ インクルーシブ教育は賛成です。ただ、人員不足の問題はあると思います。人数に対しての人員配置ではなく特性や適応力や不安感など個々に合わせての支援を充実していただけるとありがたいです。【小学生低学年】
- ・ 新しい市長になって、外からの人も入れて新しいやり方を取り入れてくれるように頑張ってくださいっているので、その考えがスムーズに進めていけるようにしてほしい。芦屋市は、よくも悪くも閉鎖的に感じるので、良いところは維持しながらも、子供達が外の空気も子供の頃から感じられるようにしてほしい。【小学生低学年】
- ・ 公立保育所で就学前から就学後の生活をイメージして生活できたことで、小学校での勉強メインの生活にスムーズに移行できた。私立保育所、園からあがってきた子が慣れるまで苦労している様子があり、就学前の接続期のプログラムに私立公立で差があるので疑問に感じた。担任、校長によって授業の質や緊急時対応やいじめ対応、ルールによる締付けの有無など小学校ごとに差があり、残念。特にコロナ禍でのイベント対応に違いを感じた。理由の

あることなら丁寧な説明も必要と思う。施策云々より、教育委員会の対応が場当たりの。

【小学生低学年】

- ・ 芦屋市は他の地域に比べ犯罪が少なく安全なところが気に入って 10 年前に転居してきました。いい街だと思ふ反面、暮らしてみてもプライドが高く保守的で異なることに寛容性が低い街だとも感じる事があります。明石にすればよかった！と思ったり。けれど住むと暮らしやすいし、愛着も今ではあります！若い人を取り込めるような施策、高校生までの子供をもつ家庭に対する施策など充実して頂けるとありがたいです！よろしくお願いします。【小学生低学年】
- ・ そもそも何を狙っているのかうまく発信できていない。このアンケートも質問数や所要時間がわからないため、ここまでくるにあたり非常に負担であり、きちんと意見を吸い上げているのか甚だ疑問である。一時保存の機能がなく、タイムアウトにならないか不安で、疲れている中で一気に回答しないといけないこのシステム。課の中に親の気持ちができる人を入れておくべき。いい計画になるはずがないと思う。【小学生低学年】
- ・ 周りがこうしてるからとか人がどうこうじゃなしに、自分の感じるものや好きなもの、好きな景色、さまざまなことに触れながら義務教育の中でも各々の考えを尊重されるような、様々な選択肢を与えられ生活出来るような日常になる事を切に願っています。良くなるための課題を乗り越えてこそ未来があると思います。期待しております。【小学生低学年】
- ・ 出産前の、夫婦で参加の親子教室で、南田先生のお話が、大変良かったです。授かった命について、思いを馳せることができました。妊娠、出産、子育て、家事もですが、結婚したら、夫婦ですもの、が、あたりまえになると良いな、と思います。その、メンタルの安定があるだけで、とても大きい。全年齢の、人権意識に裏付けられて。【小学生低学年】
- ・ 有難いことに隣近所、友人知人に恵まれた環境にあり子供はのびのび、親はゆったり子育て出来ていると思っています。学校教育にあっては現場は一生懸命取り組んでくれていると感じておりますが、問題が起こった時の教育委員会の先送り体質にウンザリしております。子供の命に関わる案件よりも優先されるプライバシーや権利などありません。【小学生低学年】
- ・ 上宮川文化センターでの活動を利用しよかったです。【小学生低学年】
- ・ 基本的に、芦屋市は子育て環境としては安心できる場所だと思います。個々の家庭がしっかりしていると感じられることが多いので、そのためか学校の活動にも協力的な方が多いと感じます。それをもう少し広げて、全体に参加するきっかけをつかめずにいる方たちを取り込めるように、縦横がつながるような仕組みがあると、子育て環境だけでなく市全体がよくなるのではと思います。(具体的な仕組みが思いつかなくて申し訳ないのですが)

【小学生低学年】

【小学生高学年】

- ・ 家庭環境だけで判断することなく、子供ひとりひとりを対象とした平等な政策を考えて欲しい。【小学生高学年】
- ・ 赤ちゃんの時から手厚く、非常に感謝しており、子育てしやすいなと感じています。いごちが非常にいいので、うたれよわくならないようにこどもをしつけていきたいとおもいます。【小学生高学年】
- ・ はじめて児童扶養手当の申請をしに市役所窓口に行った時に手続きに必要な事を聞かれて未婚で出産。両親が既に他界している事などを話したら係の女性から、なぜ産もうと思ったのか？おろそうと思わなかったのか？と言われた事は未だに忘れられません。それが自分を責め続けるきっかけになり今もずっと責め続けています。そしてこども課には出来るだけ近づきたくないしでも行かないと行けない時にはどうしたら辛い事を言われずに済むかを常に考えるようになりました。コロナ後に更に生きづらさを感じ月に何度か自暴自棄になり気が狂いそうになります。でも子供が可愛くて仕方ないので子供のおかげで生きています。本当に生んでよかったです。【小学生高学年】
- ・ どこかの子育て利権の団体に市税を使わないよう、他市からも真似されるような正しい税金の使い方をお願いします。【小学生高学年】

- ・ 10年以上住んでいますが、ないです…。気がついたら子育ての忙しい時は終わりました。  
【小学生高学年】
- ・ 芦屋が教育に力を入れているようには見えない（給食くらいか）、私学へ行く人が多いのが全てを物語っていると思う不交付団体なのだから、独自施策で教育に力を入れて芦屋で教育を受けさせたいと思わせて欲しい、市長に期待しています。【小学生高学年】
- ・ 子どもにはもちろん成功体験を積みせたいですが、失敗することを恐れずにチャレンジする気持ちを持ち続けて欲しいです。【小学生高学年】
- ・ 性教育についてもっと深く取り組んで欲しいです。大切なところに学校では踏み込んでくれない。芦屋市の助産師さんなどを招いて保育園から中学まで継続的な教育をお願いしたいです。小さな子どもがわけわからずに虐待されているニュースを見るたびに悲しい気持ちになります。【小学生高学年】
- ・ 人と人との会話したり、何気ない会話を交わしたりする機会が少なく孤独になりやすい世の中だと思うので、自然な形で人と人が交わることができるような環境を作ってもらえると嬉しいです。【小学生高学年】
- ・ 配布したタブレットをより活用してほしい。【小学生高学年】
- ・ 子育て支援は未就学児が中心になることが多く、こども園や様々な新しい施策も活発に行われているように思います。ですが、すでにその段階を過ぎて思うのは、一番お金がかかったり、親との関係性が変わる中高生とその親に対する施策はあまり聞いたことがありません。今後期待したいです。【小学生高学年】
- ・ 子供の自由度を広げ、自分で考え判断し行動できるように、上からの制限を最小限にとどめるように大人も交えた啓発ができれば本人も市政も将来への希望につながると考える。学校も社会も責任追及を恐れ、子供の発育を阻害していると思う。【小学生高学年】
- ・ 小学生の子どもが、とても充実した学校生活を送っています。芦屋市の環境にとっても満足しています。高島市長に期待しています。【小学生高学年】
- ・ また、文化レベルについて冷えていると感じます。プロの演奏家のアウトリーチなど受け入れられたりどんどん子供を芸術に触れさせて欲しいです。神戸市振興財団に所属していますが、神戸市の小学校を回っています。芦屋市の子ども達にもそんな機会があるといいないつも思っています。未来に期待したいです。【小学生高学年】
- ・ 明石市にできることがなぜできないのか単純な疑問です。【小学生高学年】
- ・ 高島市長が推薦の教育委員の任命案、再採決をして賛成同意していただきたいです。  
【小学生高学年】
- ・ 広報あしやを読んでおりますが、こどもに該当するものがなくなってきており、利用する機会が殆どなくなりました。今回のアンケートで初めて聞くサービスもあったので、興味がなかったり、自分には関係が無いと思って気づいてなかったのかと思いました。（病児・病後児預かりサービス）【小学生高学年】
- ・ 手厚いインクルーシブ教育、充実した給食など全国的に見ても先進的な施策を行っているが、保護者への啓発、説明が不足していてもったいないと感じる。留学生受け入れ、在住外国人との交流、他者を思いやる性教育など多様性を重んじる教育、また環境意識を高める教育を期待している。””浮きこぼれ””を生まないよう公教育に習熟度別学習の機会を取り入れて欲しい。子ども自身が考えて自己決定していける力をつけるためディベート教育を取り入れて欲しい。【小学生高学年】
- ・ ドッグラン設備の設置犬を飼っているので、犬との触れ合いの場を地元でももっと多数箇所設置して欲しい。子どもも一緒にそういった場で時間を共有したい。【小学生高学年】
- ・ たくさんの部署のみなさまが子育てについてお考えくださりありがとうございます。私は実家が九州で、2人の子どもを芦屋市で出産・子育てをしております。子どもたちだけでなく、保護者や地域の方々もインクルーシブな社会に理解・行動していく必要があると思っています。【小学生高学年】
- ・ 小学校は冬の体操服長ズボンがあり、半ズボンの下にレギンスを履いてもよいルール。半ズボンのみというルールで子供たちが寒すぎてつらいとの声が多かったので校長に頼んだが、

ルールだからダメなものはダメと断られた。近年の寒さを理解しているなら、ルールの理由で断るのではなく、そのルールを変えようと動いて頂きたい。【小学生高学年】

- ・ 全県並びに全国的に行われていることなので、芦屋市だけで決定できないこととは思いますが。公立高校への進学の際の中学の内申書の割合が多いこと、内申書をつける基準が不透明で（ノート提出など）、希望しないのに部活をやらなければならなくなったり、おかしな校則があっても従わざるを得なくなって寒さを我慢したりする結果になったりなど、公立中学になると理不尽を受け入れなければならなくなる現状をなんとかしてほしいです。また、しかたないこととはいえ、中学校の数も少なく通学区分も距離ではなく住所で分けられているため、指定の中学は徒歩 40 分なのに、指定ではない中学は徒歩 10 分程度、でも指定の中学へ進学せざるを得ないという理不尽さ。それで理不尽な内申書に縛られるとなると、家計に余裕のあるご家庭は公立へは進学しなくなり、今後の少子化も相まってますます芦屋市の教育の地盤沈下が進むと推測されます。【小学生高学年】
- ・ 幼少、義務教育の間は、特に多く望むことはないです。一点、医療に関しては躊躇わずに受けられる環境は継続していただきたい。教育に関しては、義務教育以降の環境が整備されていけば落ち着いてビジョンを持たせることができるように思います。【小学生高学年】
- ・ 公立の小中学校の教育レベルを上げてほしいと思います。（教員のレベルも含めて）特に中学では宿題がほとんどない学校もあり、高校受験のために塾に行かなければどうにもならないという状況のようです。先生(学校)がやる気がないように感じます。これは日本全体の風習だとは思いますが、内申書のために先生に媚びへつらう必要がある、というのは、如何なものかと思います。芦屋市が先頭に立って改革してほしいです。高島市長に本当に期待しています。【小学生高学年】
- ・ 下水処理場の見学や他色イベントが多数あり親子共々、楽しく学べ、時間の共有ができる場になり感謝しています。本人が自分の強みを理解できて、自分で考えて自責で生きていくための教育を望みます。どうしても人と違ったり少数派になることでネガティブな扱いや印象を受けるのが日本です。それぞれが色んな分野に触れて体験できるようにし、好き嫌いや強み弱み、興味を絞りその分野で他者貢献できれば幸福度も上がり国の生産性も上がります。何卒、よろしくお願いいたします。【小学生高学年】
- ・ まずこういう意見や声などが届いて誠意のある対応してくれるようになればいいと思う。市の職員の方のほとんどの方が表面だけの対応だったのでまず信頼を取り戻すべきでは。【小学生高学年】
- ・ 学校でせつかくひとり1台タブレットが配布されているのに、それをじゅうぶんに活用されていると感じない。他県では、ノート代わりにタブレットが使用されていて、発表や友だちとの共有にもつかわれ、機械好きの子供達が楽しそうに授業に取り組む姿をみました。【小学生高学年】
- ・ 市の案件ではないですが公立高校受験時の内申制度の見直し。（県の事ですみません、でもこれ本当におかしいと思う）いじめ対策。（対応が遅い、表面化させない対応の改善）教育関係者の外部参入。（排他的な慣習の排除、教員等の負担減とレベル向上）【小学生高学年】
- ・ コロナ禍で窮屈な学校生活の中、のびのび過ごせたキッズスクエアのおかげで我が子は何とか学校へ行けました。公立中学校の給食スタートは子供も喜んでいました。ただ、中学校は内申点を気にして保護者が学校に声をあげづらいです。コートを着てはいけない、ヘアゴムの色、髪の長さなど、理由を聞いても意味不明な校則。子供の人権を無視しています。必要な校則とは？子供自身で考えること、意見が通ることを体験させてほしいです。【小学生高学年】

#### 【不明】

- ・ 芦屋市は高齢化率が極端に高く、子育てに非常に厳しい街だと感じています。その結果として、芦屋市には子供がとても少ないと思います。私が住む前田町にも数えるほどしか子供は居ません。【不明】

- ・ また、私は30歳で子どもを持った当初、パートナーとの協力は非常に難しかった。子育てや家庭の運営に関する知識・技術は主にそれぞれの生家で得てきたもので、全く不足しており、睡眠不足で情報を集める余裕もなく、祖父母からの土着の迷信めいた意見があったり…協力してお互いの差異を埋めることはできなかった。家庭運営と社会活動のバランスの取り方のイメージも、圧倒的に父は社会、母は家庭と偏りがあった。きっと各家庭で、なんとかすり合わせて、もしくはお互いの希望を無視したり無視されたりして、大なり小なり傷ついたりしながら、仕方なく育てているのだと思う。離婚に至る家庭もあるだろうし、子どもに圧力がかかってしまう家庭もあるのではないかと。子どもの時に、男も女も、親としての技術を学ばせたい。パートナーとの協力の進め方・話し合いの仕方・科学的な情報の収集と共有の仕方、子育ての考え方、看病・食事・清潔等の技術…を、ロープレ等で学んだりできたら良いと思う。まだ子どものうちに、なるならどんな親になりたいか、どんな子育てをしたいか、考えて欲しい。その子の親は、その結果を見てハツとするかもしれない。子どもが自分の家庭で困っている事を、みんなと話しながら、何かアイデアを得たりするかもしれない。もちろん子どもを持たない人も、興味が無い人も。自分が子育て中でなくても、地域の子どもを見守る、守る行動を躊躇なく取れるようになれば、それはだれの損にもならないと思う。【不明】
- ・ 施策の詳細からは少し外れますが、以下非常に評価致します。芦屋に転居した理由の一つです。たとえば、神戸市ではインターナショナルスクールに通う日本国籍者(両親とも日本国籍の場合、どちらかが外国籍の場合や外国籍の場合は許可される)には、教科書や公立小学校体験が許可されません。これからの時代、現在の公立小学校の英語教育だけでは不十分と考え、苦肉の策としてインターナショナルスクールを選択したにもかかわらず、日本国籍の場合は日本の小学校に通ってください。というアドバイスしか受けられず、教科書について質問しても対応して頂けませんでした。芦屋市では教育委員会の対応も該当地域の学校も非常に丁寧で、子供の視点に立って対応してくださいました。大変満足しております。【不明】

### 3 小学生本人

分類回答	件数
(1) 家庭における子育てへの支援	
①多様な子育て支援サービス環境の整備	0
②子育て家庭への経済的支援	1
③ひとり親家庭の自立支援	0
④親と子の健康づくりの推進	0
⑤子育ての悩みや不安への支援	0
(2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供	
①就学前教育・保育の体制確保	0
②小学校への円滑な接続	9
(3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備	
①地域における子どもの居場所づくりの推進	1
②安全・安心なまちづくりの推進	3
③児童虐待防止対策の推進	4
④配慮が必要な子どもとその保護者への支援	0
(4) 仕事と子育ての両立の推進	
①仕事と子育ての両立を図るための環境の整備	0
②産休・育休からの復帰が円滑にできる環境の整備	0
(5) その他	11

※頂いた意見は原文のまま使用しております。

#### 【分類別の意見】

##### (1) 家庭における子育てへの支援

##### ② 子育て家庭への経済的支援

- ・ こどもの医療費は全員無料にしてほしいです。

## (2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供

### ② 小学校への円滑な接続

- ・ 小学校に通っていますが、先生はなぜ車通勤をするのですか。他の会社員は車通勤は禁止されていることが多いです。それは危ない、事故に巻き込まれるからです。電車やバスの公共交通機関をつかえば、お金が循環すると思います。昔はテストを自宅に持ち帰るため荷物が多く大変だったとききましたが、今は個人情報もちだしはしてはいけないと思うので、車はやめてほしい。なぜなら、遊ぶ場所が狭くなるのと、車を停めているところは屋根があって雨の日でも外で遊ぶことができるから、そこを空けてほしい。ボールを当ててはいけないとか気をつけなければいけないし、車通勤は事故にもあいやすいので危ないと思います。僕たちは歩いて坂道を登っていますが、先生は大変だったらバスを利用したらいいと思います。あとしんどくなった子を親が迎えに来る時、車を止める場所がありません。そういう時のため、救急車、消防車など緊急の時のためにも駐車場は何台も空けておいたほうがいいと思います。学校で救急車や消防車が必要な時は一度に何十台も必要な時があるかもしれない。やっぱり先生は大変になるけれど、車通勤はやめるべきだと思う。先生だけが得をして他が迷惑している、大きなことが起こった時にも大変な事になると思います。体操服は、学校別に分かる必要はないと思います。僕の幼稚園のお友達は他の小学校へ行っていて、小さくなったものをあげたりできない。1年ごとにサイズが変わっているのを買っている。買う時も試着ができないから失敗することがある。学校マークはアイロンをすると解けるのでなぜこれをわざわざ手間をかけてつけて値を上げる必要があるのか、運動ができれば指定ではなく市販の体操服でもいいのではないかと、柔軟ではない、市販体操服は安くいいものがたくさん売っている、ただ学校マークがついていないだけだから、使用したいと母はよく言っています。学校で使っている防災頭巾は座布団にすると斜めになっているので真っ直ぐになるように作ってほしいです。体がゆがまないか心配です。
- ・ 今はないけれどもし変な校則があったら上から押し付けないで子供の意見を聞いて直して欲しい。学校で自由時間を増やしてほしい。
- ・ 視力検査を、増やして欲しい。環境に優しくするための取り組みをする。
- ・ 先生からの言葉が辛い。
- ・ みんなが授業に集中できるようにしてほしいです。
- ・ 勉強する事が子供の権利だと思います。
- ・ 学校の生徒がもっと増えてもっと楽しい学校にしたい。
- ・ 将来ピアニストになりたいと思い日々練習を頑張っています。世界的に有名な演奏家の先生方に教えて頂いたり、素晴らしい演奏をお聞きできる機会が増えたらうれしいです。

## (3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備

### ① 地域における子どもの居場所づくりの推進

- ・ 涼風だけのスクールバスが欲しいです。もしくはタブレットが重いので嫌です。

## ② 安全・安心なまちづくりの推進

- ・ 公園の美化や、異臭を消すこと。
- ・ これからもいごちが良い芦屋にしてほしい。
- ・ 打出駅の近くの喫煙所に扉をつけて欲しいです。理由は、受動喫煙が怖いからです。

## ③ 児童虐待防止対策の推進

- ・ 虐めや差別は絶対に起きてはならないことだと思う自分もいじめられた時まだ反抗できたから良かったけど反抗できない人もクラスにはいるしいじめは本当に良くないことだと思う。
- ・ いじめはダメ。
- ・ 問い 30 でのいじめの内容は、低学年の時にクラスの男子や女子 3～4 人に避けられていました。
- ・ 僕は怒鳴られること。理不尽なことで怒られることが無理です。先生がみんなを怒ると自分が怒られた気持ちになる。2 年生でいじめ(性的)受けたのに先生が遊びだったと言われてショックで学校に行けなくなった。いつも怒っている先生。今も退職して学校にいるけど全然変わらない高学年が意見を言っても受け入れない自分の言うことをきけばいいと子供の意見をきかない変わらない。

## (4) 仕事と子育ての両立の推進

分類された意見はありませんでした。

## (5) その他

- ・ 限られたルールの中で好きなことをすること。
- ・ 問が多すぎる。
- ・ ふりがなが上ではなく横に書いていて読みにくく感じた。
- ・ 給食がおいしい。
- ・ このようなアンケートはこれまであまりなかったから、とてもいい機会になったと思った。自分も、社会や政治につながっているような気になれた。
- ・ このアンケートはめんどくさいけど実際これをすることによって、この世をもっとよく変えることができているのかなと思います。
- ・ 高島市長、頑張ってください！
- ・ 自分のことは自分で決めたらいいと思う。
- ・ 子どものことをいつも考えてくれてありがとうございます。感謝します。
- ・ 良い暮らしができています。
- ・ よくテレビとかで『所得制限撤廃』とか言ってるけどそれって本当なんですか？親の収入で子供が差別されるのっておかしくないですか？未来の日本を創る子供のために所得制限撤廃が大切じゃないんですか？人はみんな平等に扱わないといけないと思います。だからこの意見を聞いて今後の政治に役立ててください。



## 中学生保護者

分類回答	件数
(1) 家庭における子育てへの支援	
① 多様な子育て支援サービス環境の整備	23
② 子育て家庭への経済的支援	81
③ ひとり親家庭の自立支援	3
④ 親と子の健康づくりの推進	4
⑤ 子育ての悩みや不安への支援	5
(2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供	
① 就学前教育・保育の体制確保	4
② 小学校への円滑な接続	4
(3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備	
① 地域における子どもの居場所づくりの推進	20
② 安全・安心なまちづくりの推進	15
③ 児童虐待防止対策の推進	0
④ 配慮が必要な子どもとその保護者への支援	27
(4) 仕事と子育ての両立の推進	
① 仕事と子育ての両立を図るための環境の整備	3
② 産休・育休からの復帰が円滑にできる環境の整備	0
(5) その他	65

※頂いた意見は原文のまま使用しております。

### 【分類別の意見】

#### (1) 家庭における子育てへの支援

##### ① 多様な子育て支援サービス環境の整備

- ・ 少子化がすすんでいるだけに、子育て世代の人の交流の場が増えれば嬉しいです。
- ・ もっと SNS を活用してほしい。情報が届いていない。
- ・ 医療費が中学生まで無料になったこと、中学校に給食ができたことはとてもありがたいです。幼稚園で預かり保育ができたのも、小学校でキッズスクエアができたのもとても助かりました。我が家は二人の息子がバス通学です。阪急バスの定期代が非常に高いので何とかしてほしいです。奥池は公立小中学生でも助成されています。徒歩困難地域とわかって住んでいる方ばかりなのになぜ奥池だけ助成されているのでしょうか。そしてハイランドと有馬温泉行きは昔に比べて本数が減らされ、子供が帰宅する時間にバスがない事もあります。せめて 1 時間に 2 本は動いてほしいです。

- ・ 現在では未就園児の遊び場ができてるようですが、以前はそういったところが本当に少なく、あってもいつも定員いっぱいでした。たまたま友人ができ、お互いの家を順番に行き来して子供を遊ばせていました。そういった場所(児童館のような)はもちろん、お互いの家を行き来できるような友人(ママ友)をつくる場所も、あればいいと思います。
- ・ 幼児期に「むくむく」を利用させて頂きましたが同年代の友達ができ子育ての息抜きにもなり、とても感謝しています。小学校ではキッズスクエアで大変お世話になりました。
- ・ 芦屋市の施策？ではないかもしれませんが、すみません。長期休暇中(夏休み)に公民館やリードあしやで子どもが参加できるプログラムには沢山参加させていただき、楽しませてもらいました。子ども向けのマネー講座やお菓子作り、新聞社の方指導のもと、新聞作りもありました。普段体験出来ないこと、また関わることがなかった人との交流が長期休暇を使って体験出来て良かったと思います。仕事でなかなか時間を作り出せないし、無料だったり料金が安かったのが助かりました。中学生以降はなかなか参加できるプログラムがないので、今後、考えて頂けたら、と思います。国際交流だったり、色々な職業の方の話を聞く機会等、中学生～大学生まで幅広く、芦屋の子ども達を育てる体験があれば、と思っています。
- ・ 子供が小さいとき、子育てセンターや児童センター、幼稚園の未就園児の集まりに参加したことが友達作りや、情報集めにとても役立ちました。本を読んでいる間に子供を預けることが出来る大人の読書タイムも良かったです。小学校に上がったからは、名前を忘れたのですが、学童保育ではない児童も放課後や夏休みに校庭などで遊べる制度が出来て、公園より安心して遊ばせることが出来てよく利用していました。ベストを着て遊んでいた気がします。改善してほしい点は、コロナの時に ICT 教育に取りかかるのが遅かったり子供の教育が市の中で後回しにされているのかな？と感じたことがありました。
- ・ 核家族のフルタイム就労だと、子どもが病気になった時に仕事を休まなければいけない。もう下げる頭がないくらいのこともあった。芦屋市で病児保育の子育て支援を！新しい JR 芦屋駅に入ってくれたら市内どこからでもアクセスが良く、利用しやすい。
- ・ 子育て施設が整っている。地域の子育てサークルがあった。給食が美味しい。給食にする。小学校中学校の先生の増員。
- ・ 息子が小さい時、東京に住んでいたのですが、地元ではなくて、頼る人がいませんでした。児童館が近くにあって、有料ですが、家庭の都合、自己都合にかかわらず、いつでも預かってきていました。ちょっとした時に預けてリフレッシュしていました。児童館が充実していて、親子で参加する機会も沢山ありました。子供が大きくなって、色々利用しなくなったので、一概には言えませんが、ちょっと子育て支援に手薄な感じはしました。色々な地域に住んできたのですが、芦屋市は1番そういったものが、手薄だと感じます。
- ・ 福祉センターの日曜日の利用時間を増やして頂けたら、子どもとのコミュニケーションがとれて助かります。
- ・ 10年以上前、子どもが入園前の時は「むくむく」があって助かりました。でもお昼時間は追い出されるので、私だけでなくどの孤独なお母さんも子どもとご飯を食べられる場所を探しているような気がしました。家に帰ると不思議と孤独感が増すのです。1階ロビーのテーブルがありました。やはりマナーなどの面で使用中止になりました。仲間がいれば飲食店に入れますが、毎日ではできません。暑さ、寒さ、雨をしのげる外に近い空間があると良いですが、マナーやら何やら難しいのは理解できます。芦屋の前に住んでいた東京江東区の子育て支援施設(みずべ)では、お昼時間だけ解放されるランチルームがあり、自分のお弁当を広げても良い空間でした。支援員さんが一人見守りに入り、さりげなく相談にのってくれたりママ同士を繋げてくれました。
- ・ 学童保育の充実をお願いしたい。キッズスクエアなどの事業もあるが、長期休暇のみの学童保育の受け入れを西宮と同様に導入してほしい。少子高齢化で、人材不足もあり、これからは母親も仕事を持つようになると思うので、子供を安心して預けられる居場所の確保をお願いしたい。

- ・ 様々な面で民間施設などを利用されてる方が多いと感じます。誰もが行きやすくオープンな施設があればいいと思います。あと、南芦屋浜はバスの本数が少なく自家用車で動かざるを得ない生活です。浜が孤立してるので、施設を利用するにも、もっと駅前に足を運びやすい環境を整えて欲しいです。
- ・ 子供の就学後や、高学年になるにつれ利用できるサポートが一気になくなる。特に小学を卒業するとファミリーサポートも利用できなくなり、分断を感じる。保育だけが必要なサポートではないので、もっと柔軟なサービス（サポート）があれば、家庭が孤独でなくなると感じる。
- ・ 給食に力を入れてもらってるのは特色として良いと思っています。芦屋市で子育てしたいと思えるような施策(教育面に力を入れて頂けると嬉しいです)を期待しています。
- ・ 芦屋市は家庭環境が裕福、または平均以上の家庭が多く、住環境も良いため、他の地域に比べれば子どもも安定していると思うが、親からの高学歴プレッシャーが強いため一部荒れている子もいる。子どもには学校でマインドケアの情報案内や教育もされているようだが、親にも自立した子どもに育てるための教育は必要だと思う。多様性の時代に生きていける人づくりを親が担っているという事の情報提供やお知らせ、研修などもあるといい。
- ・ 子供が小学生の頃、学童の終わる時間が早かったため、利用を断念した。民間に預けたが、それなりに費用がかかった。もう少し遅くまで預かってもらえたらよかったと思う。
- ・ 芦屋市体育館でのスポーツ体験はよく利用させていただきました。指導もしてくださり大変良かったです。最近の子どもたちは、ゲームばかりしているので、体を動かすような企画がよいと思いました。
- ・ 放課後のコミュニティを充実させてほしい。帰宅したらスマホばかり見ている生活ではなく、それよりも魅力的と思えるイベントや活動ができる場所があればよいと思います。
- ・ よかったこと 学童が高学年までになったこと給食が学校内で作られていておいしいこと  
大変だと感じたこと 学校から配られたタブレットの利用時間の制限がかけられなかったこと。
- ・ 文化施設がエリア的に偏っているので、芦屋市のハブであるJR芦屋駅南側の再開発エリアに「市民食堂（18歳までは1食200円）」「洋書が充実した図書館」「音響の良い極小ホール」「大人も学生も自習できるスペース」「多少営利目的でも内容が良ければ文化教室を催せるスペース」「留学センター」「浮きこぼれが興味を持って幼少期を過ごせるフリースクール」「会員の運動不足が解消できるスカッシュルーム・クライミングウォール」「スタジオ」など、芦屋スピリットが効いた実用的な公民館を作って欲しいです。
- ・ 良かった点 中学でもおいしくて栄養のある給食があり、本当に助かっています。成長期の子どもの健康に良いだけでなく、親の負担も大幅に軽減されました（上の子の時はお弁当作りで身体がしんどかったです）。そのために、芦屋市に在住して納税する意義がある！とすら感じています。  
改善してほしい点 1)学校での福祉的な課題発見と対応機能が弱すぎる点。スクールソーシャルワーカー（のような、何か社会福祉の視点のある専門職）が関われば、教員にとっても、親子にとってもメリットしかなく、様々な課題の予防になると思えばコストは充分ペイします。2)教育委員会についてニュースになっていた、いじめ事件の放置など大変気になっていきます。教育委員会を、より風通しの良い、透明性の高い組織にすることが、子どものため芦屋の教育（改革）のために必須だと考えます。若い世代、民間経験のある方、他自治体の知見のある方等が委員になることを望みます。

## ② 子育て家庭への経済的支援

- ・ 医療費など子供に関わる事に所得制限はなくして欲しい。所得があっても単身赴任などで出費はそれなりにある。

- ・ 近隣の自治体がこどもの医療費補助の所得制限を撤廃しているなか、芦屋市は中高所得家庭のこどもに対しては、差別し続けまったく支援をしない。恵まれていないこどもたちをしっかりとケアすることは非常に大事だが、納税し続けている市民は特別な配慮をしなくても住み続けるだろうと芦屋ブランドにあぐらをかいてると、善良な納税者が流出してしまう。あるいは、善良な納税者が流入しなくなってしまう、市の力が低下してしまう。
- ・ 早く医療費を無料、または補助お願いします！！
- ・ 医療費助成も所得制限をなくしてもらおうとありがたいです。
- ・ 塾無料化、学習教育の補助的な場所、就業前の教育できる環境。
- ・ 子どもにお金がかかるようになるのは高校生からです。お金持ち育ちの政治家の方たちはわかっていない。3人こどもがいる家庭とひとりのこどもがいる家庭ではお金のかかり方はぜんぜん違うのに助成がない。一時的に給付金があっても気休めでしかない。子ども全員大学に行かせるために親も自由になるお金も時間もない。習い事も庶民のこどもと富裕層の子どもとの格差が大きすぎる。才能があるこどもが親の収入の格差で伸びることができない。
- ・ 「所得制限なしの」高校までの就学費援助、医療費無料化、給食費無料化等があると嬉しいです。物価も上がる一方だし、ちょうど年収1000万くらいの世帯は何もかも所得制限にひっかかってなんの援助もなくキツイです。物価上昇とともに可処分所得が減っているので、せめてもう少し制限にかかる年収基準を上げてほしいです。
- ・ 親の収入に関係なく全てのこどもの就学にかかる費用の軽減。
- ・ 大阪府で私立高校の授業料無償化が始まるそうです。本来、県や国で対応すべきことかもしれませんが、高校・大学などの授業料の補助の仕組みがあれば助かります。保育料の無償化や子供手当、児童手当など中学生までに関しては補助の仕組みがあると思いますが、高校以降の方がお金がかかる時期なのに補助の仕組みが少ないように思います。
- ・ 親の収入によらない医療費の補助。子供は親の持ち物ですか。どの子も平等にあつかわべき。給食費も無料であるべき。市によって違うので、他の市に引っ越したくなる。西宮市も医療費補助が拡大された。西宮市の医療機関にかかることが多いが、私だけなんの補助もない。めちゃくちゃ市民税払ってるけど？
- ・ 来年7月から子ども医療費助成の所得制限が撤廃される事になったのは、本当に良かったと思います。もっと早くに撤廃してほしかったです。
- ・ 医療費の助成や児童手当が15歳まででなくなることで、正直多少の病気なら病院に行かなくなると思う。3割の医療費が突然かかるのはきつい。大学に行かせたい、子供も行きたい気持ちがあっても学費が高く正直経済的に行かせられるか分からない。今後は自分の生命保険の解約なども考えなくてはならないかも知れない。いつもいつも、支援が受けられる収入より少し上なだけで、はじかれて、一番しんどい世帯かもしれない。子供にお金の心配だけはさせずに生活してもらいたいが、環境は申し分ないが、芦屋というだけあって周りは桁外れのとんでもなくお金持ちの人も多く、格差を感じながら子供も親も日々生活している。決して食事が食べられない生きていけない状況ではないが、こどもの今後にかかる費用のことで精一杯で、夫婦の老後のことなんてとても考えられない。正直、私自身は子育てが一段落した後は長生きは絶対したくないと思っている。
- ・ 就学援助について、支払ってから戻ってくるのではなく、最初から無償にしてもらいたいです。
- ・ 高島市長さま、貴殿は、灘中学、高校で私立で学業を受け、私立の学力や進路など充実していることを、ご存知だと思いますが、私立に通学していても、学費を支援して頂かないと通学が、出来ない家庭もあることをご存知でしょうか？息子は大阪の四天王寺の私立中学に通学していますが、大阪府、奈良県は、私立高校無償が来年から施行なので、同級生のほとんどは、無償になった費用で塾に行ってますが兵庫県は無償にならないのは、不公平。同級生は塾でサポートを受けるので、学力に、差がでるのは必至。兵庫県も私立

高校無償化してください。

- ・ 所得制限による医療費支援の皆無。23 区内によっては、言わずと知れた所得制限無しの医療費償。それに加えてインフルエンザワクチン接種も所得制限無しで補助があります。
- ・ 明石市の実績を真似することならすぐ実現可能なのでは？と思う子どもたちを育てたい環境を整えないと、市の高齢化が今以上に加速する不十分に思っているのは、近くに自習室がないこと！どの家庭も塾に通えるわけではない特に所得制限で高校授業料無償化の対象外の家庭も多いはず芦屋独自の枠で所得制限のない高校授業料無償化を実現してほしい。
- ・ 見えない部分の費用が高みます。部活道のユニフォームや遠征費、給食費、通学費、文房具など、小学校、中学校、高校、大学、何れも「かくれ教育費」が思いの外、膨れ上がるため、そこへの支援をお願いしたく思います。
- ・ 芦屋は住宅費（家賃共益費駐車場代）が神戸や西宮よりも高いために、最近も友人が神戸に引っ越しました。また賃金は変わらないのに、物価急騰により生活のやりくりが苦しくなっています。スーパーに行っても、以前は買っていた果物や生鮮品が買えなくなり、8時以降のタイムセールを狙って行くようになりました。教育費や学費を稼ぐために朝から晩まで働かなければならないのに、税金（所得税、住民税）や健康保険、年金によって給料の約 25%引かれ、手取りから家賃を払えば、後は生活費で精一杯で、学費教育費に回す事は非常に困難です。住宅費や税金は下がらないのでしょうか？もう精一杯で苦しいです。
- ・ 医療費も、他市のように高校生まで補助があると助かります。
- ・ 教育費、医療費等の金銭面での子育て支援。
- ・ 学校備品や部活動の活動費に家計が圧迫されています。制服等は代々の癒着でもあるのかな？と思うくらい高いです。ワイシャツやカーディガンはある程度規定内であればこの物でも良いのでは？また部活動でも練習着や練習用ズボン(公式ユニフォームは除く)をお揃いにする必要があるのでしょうか？バスケット部ですが初期費用に5万円くらいかかりました…それに加えて週末の遠征費などで月平均3～5千円はかかっています。(特に強豪校や強化校でもありません)学習塾や習い事をさせる為の資金の捻出がだいぶ厳しいので大阪市がやっているような支援制度があれば大変助かります。低所得者向けの支援や控除だけでなく全子育て世帯がありがたいと思える政策をお願いしたいです。
- ・ 子供にかかる教育費が高騰しているにも関わらず、給料が増えないため子供を出産しようと思う人が少なくなっている。それに対して対策をとっているとしても効果が全く現れていない。子供にかかる費用全てを無料にすぐにするべきである。高齢者の医療費負担を増やした分を財源に当てる。
- ・ 大学まで、所得制限なしに教育費の全額免除があれば安心して子育てができる。なまじ給与収入があると、かなりの額を税金や社会保険料で天引きされるために家計に余裕があるわけではないのに、所得制限によって、高校の学費支援なども結局受けられない。
- ・ 助成に対する年収制限の撤廃。
- ・ 所得制限ギリギリで、医療費や子ども手当など、受給できない家庭が本当にしんどいな、と思うし、不公平だなと思います。所得制限を撤廃いただきたいです。両親とも年齢が上がると自ずと収入が上がる傾向にある中、子供達は年齢が上がるほどお金がかかるものです。小さなお子さんがいるご家庭に手厚くなりがちですが、実際小さな子にはお金はかかりません。逆に大きくなった子達の家庭に手厚い補助があれば、本当に助かります。また2人とも本人の希望で私立に行かせていますが、やはり数ヶ月に一度の学費の引き落とし日前後は、家計がかなり厳しくなります。私たちが選んだ道ですので仕方ありませんが、子育ては幼少期だけではありません。そこも含め、中高生を持つ家庭への支援をお願いしたいです。これから高校大学へと進むわけですが、学費を払いつつ、標準的な生活を送ることができるのか、本当に不安です。これまでこう言ったアン

ケートがあったとしても答えなかったと思います。何も変わらないと思っていたので。しかしながら、高島市長ならきっとこれらの声にも目を通してくださり、何かを変えてくださると言う大きな期待があります。どうか芦屋市の教育について、家庭への援助について改善していただければ、と思います。

- ・ 中学生、高校生においては教育(塾、習い事、部活動、食費など)に関してとてもお金がかかります。普通のサラリーマン世帯が一番中途半端で苦しんでいると思います。金銭的な援助や制度がほしいです。18歳まで医療費無料となる施策をまずは早急にしていただけることを期待しています。病院に行かせるのもためらう事のないようになってほしいです。
- ・ 授業料無償化。
- ・ 小学校の給食費を無料にする。
- ・ 隣の神戸市は所得制限なく子供の医療費、通学にかかる費用もほぼ捻出されるのに、芦屋市は全く子育て世代には所得の制限設けて全く援助なくて不公平感かんじております。
- ・ 子供の医療費補助も、芦屋市は、所得制限がついていて驚きました。市長さんがかわり、今後の政策に期待しています。
- ・ 医療費助成について。収入に関係なく、随分前から神戸市は充実しており最近では西宮市も制度が変わり(高校生まで?)助成を受けている。芦屋市だけは、収入の低い方のみしか助成を受けられず不公平に感じる。子供を育てるのに、そんなところで区別しないで欲しい。
- ・ 中学生になると、塾にいく子どもがふえるから、大阪市みたいに援助制度を作ってほしい
- ・ 年収によってコロナ支援の給付が無かった、医療費も収入によって手当が無くなった、児童手当も減額された、と紙一重の年収の世帯にとっては歯痒い思いをしました。今中学生の世帯は保育料も全額払わされたのに、小学生以下の子供をもつ家は保育料も無料などの恩恵があり不平等すぎると思います。高校無償化などの検討をされたとしても今中学生の子供には適用されないだろうと、不公平感を凄く感じます。
- ・ 子どもの医療費の負担をなくしてほしい。保育料が高かった。滋賀県守山市にあるような図書館を作って欲しい。
- ・ 高校や大学の費用、世帯収入に関係なく、補助が出ると良いとおもいます。塾の費用も多額にかかりますので、補助が出るといいです。学校の勉強だけで、受験に対応できるなら、それが1番ですが、現状は塾に通わなければ無理です。高校受験時の、内申点制度はこれでいいんでしょうか?内申点のために中学生は自由にできていないと思います。
- ・ 芦屋市の子供の教育や支援に関しては、他の自治体より遅れていると感じてきました。今では医療費も年収に応じて無料になりましたが、給食費の無償化などもこれから先必要性を感じます。実際に子育てをしていく中で、大学生にかかる費用が一番必要な時に何の支援もなければ、大学進学を諦めざるを得ない状態に危機感を感じます。これでは日本の発展の見込みは薄く、どんどん退化していくでしょう。
- ・ 医療費控除を希望します。芦屋には音楽家、画家、ファッションデザイナー、教育者など高い教養や技術を持つプロの方が沢山住んでいると思います。これらの社会資源を子供たちがプロを知り学ぶ機会があれば、社会資源は維持向上して、芦屋は豊かになると思います。
- ・ 中学生、高校生、大学生への教育や子育ての経済的支援が乏しくこの先の芦屋市からの人口の流出を課題としていただきたいです。
- ・ 隣の神戸市や西宮市は子どもの医療費助成に所得制限が無いようです。この辺りでは芦屋市だけが所得制限があり、うちは毎月の薬代だけで1万円を超えています。そんなに経済的に差が無いように見える家庭でも子どもの医療費は無料の家が多いのに、所得制限にひっかかるだけで月に何万も負担すると、結果的には所得制限の無い家庭より所得

が少なくなってしまうこともあるかと思います。税金を多く納めて結局は損をするなんて、不公平過ぎるといつもウンザリします。

- ・ 医療費を無償化にしてもらいたい。
- ・ 教育の無償化。
- ・ 転勤で随分前に引越してきましたが当時一歳までしか医療費が無料でなくとても驚きました。医療費助成は子供の権利なので所得制限をなくすべきだと思う市民税などとても税金は高いのに助成の恩恵が全くありません芦屋は金持ちの老人の補助ばかり厚く若い世代はこれからもっと減ると思います改善をお願いしたいと思います。
- ・ 高額納税者だと医療費、教育費など補助、免除が全く受けられない。芦屋市にはそのような方が多いと思います。子育てに関する経済的な補助、免除は収入にかかわらず受けられるようにして欲しい。近所でそのような話になるとウチは受けられないのになーっということが多々あった。
- ・ 医療費補助の拡大。
- ・ 中学卒業まで医療費無料にしてほしい。
- ・ 高校卒業までの医療費免除の延長を望みます。
- ・ 3人いるので教育費がかさんでいます。所得制限なく、教育費の補助をして欲しい。東京都の高校無償化、国がやろうとしている大学無償化をすぐに実現してほしい。
- ・ 特に得だと感じた事はない。他県住んでいた時は、子供3人の医療費が収入関係なく無料で本当に助かった。
- ・ 教育とは関係ないのですが、芦屋市の子供の医療費控除を早急に進めてほしい。西宮と神戸の間に位置するのに、移住者が減る可能性がある。
- ・ 教育にかかる費用、子供の医療にかかる費用などの軽減。所得制限なしで補助して欲しい。国の政策にはほとんど所得制限があり不公平を感じる。子供が大きくなるにつれ親の介護の問題がでてくる。そちらに費用がかかると子供の教育費が不安になる。高い税金を払っているのに市の施策を良いと思ったことがない。芦屋市に住んでよかったと思ったことがない。
- ・ 医療費助成（近隣に比べて少ない）。学校が神戸や西宮に比べて熱心じゃないように感じる。
- ・ 医療費の年齢引き上げして欲しい。
- ・ 大阪、神戸市等に比べ、子供の教育費支援が少ないと感じます。中学生までは就学援助がありますが、部活動費や、又高校生からは、交通費や部活動費、食費昼食代が、かなり嵩みます。又関東では、塾の費用も一部支援してくれる制度があります。塾は任意ではありますが、子供が行きたいと希望しています。しかし、複数、受験生を持つ母子家庭では子ども全員の希望は叶えてできません。
- ・ 先述の質問でも答えた通り、芦屋市にも18歳までの医療費の公費の援助があれば、子育て世代は有難いと思います。
- ・ 他府県等に就学した場合の通学定期の補助。
- ・ 医療費控除。
- ・ こども医療費受給者証は中学生までだが高校生まで延ばして欲しい。また児童手当も高校生まで延ばして欲しい。
- ・ 高校大学学費無償化。
- ・ 医療費の無償化の実現を望みます。
- ・ 中学給食無償化18歳まで医療費無償化扶養控除を無くすときに、代わりに子ども手当2万6千円貰えると言う話がなくなったのはおかしい！

- ・ 私立高校無償化、大学無償化。高校や大学へ行くための塾の費用も高く、高校や大学へ入ってもとても費用がかかる為、家庭の負担が大きく、その分長時間労働、食費などの節約をしなければいけなくなる。(今は成長期の為、出来る限り食費を節約することは避けたい。)大学の費用を子供が借りれても、将来返済していく負担があり、結婚やしたいことなどもできなくなる可能性があるため、無償化は必要だと思います。
- ・ 子供の医療費助成制度は非常に助かっています。高校卒業まで対象が延びることを希望します。
- ・ 奈良の中高一貫校に通っています。勉強したいという意志があり、本人が全額借入で通っています。大阪や奈良の学生は高校授業料無償化がありますが、兵庫県はありません。奨学金や補助金などないものかと相談したいのですが、子ども自身に相談させたいです。親ではなく、意志を持つてのぞむ子どもが安心して相談できる場所をつくっていただけたらうれしく思います。
- ・ 今の中学、高校生以上には、過去保育料の支援などなく、この世代への支援は今も特にないが、お金の必要な時期であるため、是非全国に先駆けた支援などを期待します。
- ・ 給食無料化、高校生の医療費無料化。
- ・ のびのび学級はとても素晴らしいと思います。18歳まで子ども医療費の無償化、所得制限の撤廃を希望します。
- ・ 子どもの支援はみんな平等にしてほしいことが一番です。所得制限で子ども3人の支援がほとんど受けられませんでした。医療費、幼稚園、児童手当、高校無償化などあらゆる手当と支援です。コロナ禍の高校生まで10万給付もギリギリ受けられず、腹立たしかったです。他の自治体では所得制限によって給付してもらえない子どもも給付したり半額給付など兵庫県内でもありました。芦屋市も半額でも3万でもして欲しかったです。0はつらいです。所得制限がかかるのは税金も沢山払ってるし、学生時代からの勉学の努力もあり、子育ても忙しい夫に頼らずワンオペで育ててるのです。頑張ってる人が報われないこの国の先に希望がありません。子どもたちも勉学に励んでも給付金が受けられないのなら何のために頑張るのでしょ。今、3人の多子世帯の大学無償化の政策がありますが、就職して扶養から出れば子どもとしてカウントされないという訳が分からないことになってます。家計から出るお金は年が離れてても一緒だし、一番上の子も奨学金を借りてますし、入学時も教育ローン借りてます。100か0ではなくて、1人目も2人目も全額ではなくても30万でも20万でも給付してほしいです。国ができないならば芦屋市でぜひぜひ大学無償化ではなくても一部補助をみんな公平にしてください。みんな、切に願ってると思います。
- ・ 大阪府や東京都のように高校無償化してほしいです。我が家は大阪府の私学高校に通っていますが、同じ教育を受けているのに住む地域で金額が変わるのは嫌です。子育てとは関係なかったらすみませんが、高校入試の第二希望制はやめてほしいです。本当に希望する高校に行きにくいと思います。
- ・ 私立中学、高校の学費無償化。
- ・ 芦屋市での子育ては他の地域と比べると費用がかかる傾向にあると思います。髪をカットしても高いです。我が家は医療費が大きいです。こどもの医療費無料制度の幅を広げてほしいです。
- ・ 街自身が子育てに優しい市町になるような政策はどんどんすべき。要望上げても出来ないというゼロ回答しか返って来ない。そのことが象徴している。手当類の年収上限制限も、子供を支援する観点で必要な費用を支援するので、制約する意味が分かりません。
- ・ 高校まで学費無料にする子供の医療費の無償化、もしくは軽減する。
- ・ 医療費や学費の無料化など子育てにかかる費用の補助が他の市や大阪に比べて芦屋市は少ないと感じています。子育てしにくい市になっているので、その辺りを強化して欲しい。



- ・ 所得制限なしの医療費補助が受けれるようになって欲しかったです。子育てにおいて、市に対する満足度は結局は補助金によるものが大きいと思います。
- ・ 医療費が0円なのは助かりました。今はもうありませんが…。
- ・ 子ども手当てに所得制限しないで欲しい。扶養控除も外れている年収枠なので、せめて子どもはみな平等に扱って欲しい。高校の授業料無償化を取り入れて欲しい。(所得制限しないで欲しい)
- ・ 1番お金がかかるのは、高校生になってからなので、まず、高校生までは収入に関係なく医療費が無料で受けれるようにして欲しい。
- ・ 2024年7月からの子ども医療費助成の制度は大変ありがたいです。以前住んでいた市では、中学生から所得制限で助成が受けられなくなりました。所得基準以上でも月2回上限800円にして頂けるのは本当にありがたいです。
- ・ 来年度から収入制限なく医療費用の負担がなくなることが非常に助かります。
- ・ 所得制限を撤廃してほしい
- ・ 子どもも中学生になり正直なところ手が離れてきました。受験して私学に通っていますが、学費や諸費用が公立と比べてかかるため負担が大きいです。公立に行かない子どもにも学費の無償援助(市民なら誰でも)を所得制限なく給付してもらいたいです。

### ③ ひとり親家庭の自立支援

- ・ ひとりおやで相手が監護を拒否している場合、養育費も支払わない場合、手当を一人目として預かってるあいだ支給してほしい。借りて生活をつないだりしても限度がある。預かってるほうの体が病気や生活が破綻してからでは遅い。
- ・ ひとり親に対する経済的なサポートがない。高校無償化など、他の自治体と同じレベルの教育費用のサポートが欲しい。
- ・ 他の地域に比べて、片親の子供に対する経済的支援や、医療保険料などの支援が低すぎると思います。

### ④ 親と子の健康づくりの推進

- ・ うちはまだ中学生なのでそんなに手がかからず行政のお世話になりたいと思うこともありませんがやはり小さい間は子育てがしんどいと思ったことがあるので親子で参加できる、親がほっと一息つける場がたくさんあれば助かると思う。
- ・ 市民センターの部屋を安くお借りできたので幼児期に同世代の親子を集めて、先生を探ってきてリトミックのサークルを作りました。口コミで広がりたくさん親子が集まり過ぎて最終的に運営が大変でした。市の運営で子供の習い事が低価格でできるようになれば良いと思います。経験、知恵のある高齢者と子育て親子をつなぐ場がもっとたくさんあれば良いと思います。それらにみんなが気軽に参加できる仕組み作りや雰囲気作りが重要だと思います。
- ・ ひとり親家庭向けにイベントの案内など頂けて、親子で楽しめる時間を作って頂けたことが印象に残っております。本当に嬉しかったです。年に1度でもいいので、親子参加のイベントがあると人とのつながりも出来て精神面の支えが出来て良いと思います。
- ・ 教育熱が高すぎると思います。特に小さいうちは自然に触れながらしっかり体を動かして元気に過ごす子どもたちが増えてほしいです。

## ⑤ 子育ての悩みや不安への支援

- ・ 子育て時期には、希望の保育園に入れず、無認可に通った後は姉妹で違う保育園を梯子したり、転園を繰り返されたり非常に苦労しました。今の方達にはそのような苦労して欲しくないなと思います。
- ・ 今は子供も中学生になり、助けて欲しいと思うことはほぼなくなったが、小さい時は保健師さんに電話や訪問で話を聞いてもらい、助けていただき、本当に助かりました。また、もう少し大きくなったときは保健センターのむくむくなどで、遊ばせ、お友達も親子共々作れたり、相談に乗ってもらえるスタッフもいて、助けてもらいました。感謝しかありません。私にとっては助けを乞うハードルが低く、また、その際の対応が良くて、本当にありがたかったです。どうもありがとうございました。これからもよろしく願います。
- ・ 子どもが小さい間は市の健診などで悩みを相談できる場があるが幼稚園に通う頃になると相談できる機会がなくなる。学校にカウンセラーの先生が来られるのでそこに相談することはできるが予約は学校の先生を通すことになり少しハードルが高く感じる。
- ・ 幼稚園に行く前の、子育てサークルでは同じエリアでの友達が作りやすく、気の合う人と悩みを相談できた。高島市長が勧める教育施策を早急に実現して欲しい市議会議員に阻止されてほしくないです。まずはやってみないと変わりません。
- ・ マタニティから産後のママへのフォロー。体の事（骨盤矯正）や精神的（ママ子育て教室）なこと。ママが元気だと赤ちゃんや子供への接し方も笑顔で対応ができるから。まずはママへの育児のフォローをしてほしいです。

## (2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供

### ① 就学前教育・保育の体制確保

- ・ 東京 23 区内で、1 人目の出産から小学校入学頃まで子育てしました。実家もある芦屋市での子育てより、実家の遠い都内の子育ての方が、支援も教育も充実し不自由が少なかったように感じます。一例をあげると、芦屋市は、就園前児の一時預かりが市営保育園や幼稚園に併設されていない。23 区内によっては、区立保育園に就園前児の一時預かりがあります。
- ・ 要望公立幼稚園を3年保育
- ・ 公立幼稚園の存続を希望します。西山幼稚園の3年保育を実現させて頂きたいです。そして、生まれた時から利用出来る子育て支援の場として幼稚園を開放し、もっと身近に感じて貰って頂きたいです。色々なイベントでもっと存在をアピールして欲しいです。
- ・ 乳幼児への子育ては充実していると思います。

### ② 小学校への円滑な接続

- ・ 小学校は低学力層に合わせて学力が上の子は学校ではそれ以上伸ばせない。塾頼み。23 区内区によっては、小学校は低学年から算数の習熟度別クラスがあります。塾で勉強している子供も学校でも暇にならず学べます。
- ・ 小学校のキッズスクエア放課後に学校で過ごせることがよかった(低学年のとき)
- ・ 小学校時の放課後や休み期間の預かりは有難かったです。
- ・ 山手小学校の学童経験者だが民間に委託する前は非常によかった。

### (3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備

#### ① 地域における子どもの居場所づくりの推進

- ・ 子供が自由にワイワイ遊べる場所がない。野球するな、サッカーするな、走り回るな、カードゲームするな、花火するな、大声だすな。だったらマンション建てずに公園をつくってください。西宮や神戸にはフェンスのある広場があり羨ましい。
- ・ 子どもたちの、いい意味でのたまり場のような場所が少ないように感じます。児童センターが1つ？なのは少ないかと…国が教育を軽視している中で、このように次の世代への施策を検討していただけるのは素晴らしいと感じます。子育て世代への施策充実化は、明石市のように若い世代の流入につながるかとも思います、市長に期待しています！
- ・ 駅近くに子供のための場所がない。図書館(不便な場所、本を身近に感じれない)、自習室(不便な場所にあり並ばないと入れなかったり少なすぎる)、小さなお子さんが遊べるスペースや小さなお子さんを持つ親子が休めるスペースがない。子供のおこずかいでは利用出来ないお店ばかりで大人の視点、外見ばかりで子供達が主体的に過ごせる環境にはほど遠い。明石や西宮のように駅の近くにもっと身近に本に触れ、勉強が出来る環境を整え、外国人の方とも身近に触れ会える場所を提供して欲しい。
- ・ 芦屋市の図書館は20-40代あるいは10代の読みたい本がない、または少なすぎるし、席も少なすぎるし、本を読むことを推奨しているのに非常に残念だと感じ、全く利用価値がありません。そのような市が駅前に図書館作っても全く期待できません。芦屋市は子どものための街でなく、高齢者のための街だなと感じます。
- ・ あしふく、こども会議のような集まりがもっと増えるといいと思う。こども主体でイベントの企画、実施をして社会に関わる機会がこどもの成長に役立つと思います。
- ・ 芦屋浜は子供が多いのですが、育てる設備や施設の制限が多く、自由はありません。図書館を作っていたきたい、働く親が昼間夏休みも不在にしている、子供たちが安心して過ごせる場所としても、公の建物を利用できる様に。
- ・ 中学の部活動についても、だいぶ改革が進んでいるようですが、運動が得意ではない子の入れるものが少ないと思います。どこかの中学でされているように、運動が苦手でもはいるゆるい運動部(毎日みんなで今日はなにの運動をするかきめる部活)等で、部活動からこぼれ落ちて、放課後の居場所のない子の居場所となればいいですね。中学の変な校則もやめてほしいです。だいぶ改革しているようですが。冬にコートを着てはいけないとか、おかしくないですか？
- ・ 無料学習塾。中学生の児童館、パソコン室、遊べるところ、など。
- ・ 子育て支援の特に教育に関する分野で、市長の公立中への訪問や生徒との交流を報道で知りました。芦屋市には私学や国立等地元ではない学校に通う子どもも多いかと思います。そういった子どもたちの意見のヒアリングもご検討頂ければ、と思います。他に通うと、地域の支援から抜けてしまったようで寂しく感じる場合があります。どこに通っていても放課後等に地元で集え、地域の子どもたちが自然と交流できる場があれば良いなと思います。(とはいえ、子どもたちは学校や習い事で忙しく、なかなかそんな時間がとれないのかもしれませんが、地元で育てている感覚を持ちながら成長してもらいたいな、という思いがあります)
- ・ 図書館の設備、自習室など子供達が集える施設の充実。
- ・ 子供の個性をのびのび伸ばせる環境作り、そのサポート、支援。塾に通わなくても、誰もが質の良い学びの受けれる場所。中央公園の芝生が気軽に使えるのでサッカーしている我が子にはとてもありがたいです。
- ・ 子どもの遊び場所の拡大。
- ・ 子供達がみんな楽しく、自分らしく生きていける社会を作ってほしい。
- ・ 総合運動公園にタータントラックを作って欲しい。砂のトラックは練習がしづらい。尼崎まで行かないとタータントラックで練習が出来ないしなかなか予約が取れない。(陸上部に中学3年間所属した息子の思い)

- ・ 子どもたちが心から健康を維持して生活できるように、差別やイジメ等のない環境だと嬉しく思います。また、公園でご高齢の皆さんが運動できる器具が増えていますが、子供の声がうるさいというご年輩の方もみられて、小さいお子さんが遊べる場所も限られるのではとても残念に思います。これから芦屋市内へ来られる方々へも、子育てをしやすい環境へと整えてあげて欲しいです。
- ・ 大きな公園が少なく、子どもだけでのびのび遊べるところに行きにくい。
- ・ また、逆に、地域の方の要望で、子どもたちがボール遊びができなくなるように公園(朝日ヶ丘広場)が改修されてしまった事がありました。(話はそれますが、ベンチや敷き詰めたレンガ等で遊ぶ場所を狭くするための改修は行われたのに、かなり汚いトイレは改修されないままだった事に疑問を感じました。改修前は子ども達がサッカーなどをしている姿がよく見られましたが、今では遊んでいる子どもの姿を見かける事はほとんどない様に思います。)お互いの歩み寄りやコミュニケーションを増やすことによって、地域の方に子どもの外遊びの場所の必要性を感じ、支援していただけるような取り組みができるとよいと思います。
- ・ 学校教育を充実させて欲しいです。集団教育の中で、自分が何をすれば皆が喜んでくれて、自分の居場所が良くなるのかが解るような教育をして欲しいです。
- ・ 駅前に子どもが気軽に集まれるような図書館があればいいとおもいます。勉強できるスペースもあればいいと思います。芦屋の子たちはスタバやマクド、ミスドなどたくさんありますが、そう言う場所で集まるのではなく、やはりたくさん良い本に出会えるような綺麗な図書館があれば良いと思います。駅に近い大原図書館は年配の方が座って本や新聞を読んでいる姿しかほぼ見たことがありません。
- ・ 子どもの権利を、子どもも大人も理解して、子どもが育つことのできる町。そのために、子ども自身が相談できる権利擁護の窓口(できる限り行政、教育委員会から独立した立場の方をおいて)は必須だと思います。専門職がどれだけ一生懸命頑張ったとしてもできないことは必ずあるので、当事者としての子どもの声を拾うことで、大人の側も気づきができるはずで助かるはずで。若者が住み続けて自分もここで子育てしたいと思える町。そのためにも、自習室やのんびりしたら過ごせる場も含めて、中高生、若者の過ごせる場が必要だと思います。自習スペースなら、あちこちにすぐ増やせるのではないのでしょうか。

## ② 安全・安心なまちづくりの推進

- ・ 子どもが通学途中、「近隣からの苦情」を受けて、大幅に迂回して通学しなければならないになっている。通学時間帯で子どもたちと出くわすと、「うるさい」「騒いで邪魔」といった感覚を持ち学校に苦情を言うてくるらしい。地域で育てるという感覚からほど遠く、残念に思っている。子どもが無音で通学するなんてありえないし、そうだとすると不健康でまるで軍隊みたいになってしまうと思う。近隣住民(多分高齢者)が視野を広げられるような広報活動、心理教育的なことを行ってほしい。
- ・ 子供もお年寄りも安心して生活出来る、いざという時に人の目と手がある環境だったらと思う。在宅で働ければ、仕事以外でも地域に貢献できる事(空いた時間にエリアの子の送迎のお手伝いや、ご老人の話し相手など)があるのではと思うが、現実自分の仕事(通勤と家事)で精一杯になっている。例えば算数の得意なご老人が子供に算数を教えたりなど、書道の得意な方が書道を教えたり、あったら良いのではと思う。塾に行く程ではないけれど、そこに行けばおしゃべりもできて必要な事も学べたりなど。
- ・ 経済的な支援よりも地域住民同士で共助できるような仕組みづくりに関する支援が必要だと感じております。近隣の市町村とくらべ新たな若い子育て世代の入居が少ないことが、将来的な問題になるように思います。駅前とくらべ芦屋浜エリア特に高浜、潮見高層住宅のエリアの整備が必要だと感じます。教育特区を設定して国際的な支援をしてはいかがでしょうか。

- ・ よかったこと公園が多い、道路が整備されている地域の方が登校を見守ってくれる。
- ・ 地域ぐるみで年齢も国籍も障がいの有無も関係なく、ごちゃ混ぜに関わることができる、雑多であたかな居場所があればいい。子どもが関わる物＝公園の遊具やおもちゃなども、子ども自身の声を反映させて取り入れられる仕組み作りが必要。
- ・ 駅に駐輪場を作ってほしい。駅周辺の開発のために多くの駐輪場が無くなり、開発が終わった今も数が戻っていない。駐輪場の新規契約が止められているため、毎朝電車通学する子どもを駅まで車で送っている。実際に生活している市民の不便を解消する施策も考慮してほしい。
- ・ 新たな市長になり今後の子育て・教育政策には期待が持てます。しかしながら昔ながらの議員の考え方では、市長のやりたいことができないとも、市の職員が市長の意向に沿い、良い芦屋市を創り上げてください。子ども政策は市長の一丁目一番地です。応援しています。
- ・ 昔ながらの施設・良い建築物などを出来るだけそのままの状態を残すようにしていただければと思います。安全面などを考えてこれから建て替えるにしても、最新式のデザインに変え過ぎないで欲しいです。公園などが、昔ながらのゆったりとした雰囲気になくなってさびやかになりすぎることが残念に感じます。
- ・ 子どもが幼い時から、道路が広くて、車道と歩道の間には垣根があるなど、歩行者(子どもや年配者)が安心して歩ける街なのが、毎日感謝です。登下校の見守りもしっかりされていて安心です。小学校中学校共に、先生方が子どもに優しく、汚い言葉遣いや差別した扱いをしない、ハイクオリティな先生方が揃っているのも、芦屋市の素晴らしいところだと思っています。緑が多く、季節ごとに自然を楽しめるのも良いです。小中学校の給食も子どもに健康的でかつ人工的な味では無い手の込んだ多彩なメニューでした。素晴らしいです。海も山もあり、かと言って大都市ほど混雑しておらず、大変住み心地の良い街だと思っています。ただ近年、不審者の増加は子育てしていてとても怖かったです、その度に警察が犯人特定し解決するために動いてくださり、それも感謝しています。臨港線沿いに消防署が出来たので、子どもや主人が倒れた時には、救急車がすぐに駆けつけてくださり、近くに消防署がある安心感があります。消防士さん、救急隊の方々がとても親切で、それも本当に助かっています。芦屋市は、人がみなさん優しく、特に教育関係、警察や消防救急隊員、また公共施設の保健センターや図書館市役所病院で働くみなさんがとても親切で優しく笑顔で対応して下さいます。また、市長さんが積極的に子どもたちと交流を持ってくださり、子どもたちも喜んでます。いつも快適に暮らせるように考えてくださりありがとうございます。
- ・ 芦屋に住んで約2年半ですが、大人のマナーが悪いのが目立ちます。子供の前で平気に信号無視、道路横断、自転車の爆走、路上駐車など。大人が見本とならなければならない所が、まずできていない。生まれた時から芦屋に住んでる方が多いのでそれが普通になっているのだと感じています。危ないので子供達には自転車に乗らせていません。大人の意識を変えなければ何も変わらないと思います。
- ・ 通学路ですが、歩車分離でない道が指定されている箇所も多いと思います。遠回りでも良いから、独立した歩道がある道で通わせてほしい、と要望しましたが、通学路は学校の管轄、いや教育委員会の指導下、と学校と教育委員会で意見が分かれ、卒業まで通学路が変更されることはありませんでした。縦割りと言うのかもしれませんが、本当に児童生徒のことを考えた行政を行ってほしいと思います。
- ・ 芦屋市は環境もよく、治安も良いので子育てするには安心な町だと考えていましたが、年齢が上がると、坂道が多く、道路も何かと不便で、つつい車で移動しております。どの世代にも優しい街づくりを行って欲しいと期待しております。
- ・ 子どもが小学生の頃は、地域の方が登校の付き添いや見守りパトロールをして下さり、とても有り難かったです。

- ・ 阪急芦屋川駅の朝の時間帯は学校へ子供送る保護者の車が列をなしてよろしくない状態なので自転車で通わせています。しかし、芦屋浜から芦屋川沿いに南北に移動できる自転車ルートがなく歩道も狭く車道を走るのもとても危険です。川沿いの河原散歩道に沿って自転車道を整備していただくと、車を気にせず安全に南北の移動が可能になります。是非ご検討ください。
- ・ 3人中2人はすでに芦屋外の学校に通ってます。芦屋内に行きたい学校がないからです。恐らく3番目もそうなると思います。芦屋の子どもたちが行きたい！安心してお任せできる高校、大学があればなと思います。若い方から見た芦屋は老人ばかりだそうです。若い人から見たら芦屋の魅力ってあるのかな？と感じてしまいます。

#### ④ 配慮が必要な子どもとその保護者への支援

- ・ 子供が不登校、ひきこもりになったとき、相談支援や具体的な支援機関を作ってほしいです。将来的な就労支援や経済的な支援も含め。
- ・ 交流学級について、支援学校から地域の中学校を体験することが出来るが、地域の中学校の基礎クラスの子はどうして支援学校を体験することが出来ないのでしょうか？環境が全く違うので、体験できる機会があると参考になるのでさせてほしいです。
- ・ 不登校向けの、のびのび学級がJR芦屋駅とかバス停から徒歩すぐの場所にあって欲しい。仕事をしているので連れていけないため、今の打出の場所だと一人で通うのは難しく、行ってみようかという気持ちになれないようです。
- ・ 義務教育におけるインクルーシブ教育は進んでいて、先生方のご尽力に日々感謝しています。一方で、高校進学においては、非常に手薄に感じます。芦屋市立の高校はないけれど、芦屋に住む障がいのある子ども達も、安心して普通科の高校に進学し、夢や希望を持てるよう、県と協力して体制を整えてほしいと願います。
- ・ 子どもが不登校でのびのび教室へ通っています。学校以外の教育の場があり助かっています。子どもの個性を認めつつ、社会に適応出来るようになる環境が増えればと思います。
- ・ 小中学校でのクラスの人数の少人数化。学校に関わる人の増員（地域のボランティア採用案）。不登校の子どもたちへの関わりを広げる（学校任せにしない）、居場所づくり（コミスク利用）。不登校、ヤングケアラー等、しんどい思いをしている子どもたちをサポートする専門チームを作る。ぜひ関わりたい。未来ある子どもたちを、1人もとり残すことのない、一人一人の目を見て丁寧に向き合える、子どもに優しい芦屋市にしたいです。
- ・ 3人子供がおり、3人目がコロナ明けから不登校に。全く支援もなく、給食費教材費も払い続け、経済的精神的負担が大き過ぎる。市や学校のカウンセリングもうけたが、形だけのもの。税金の無駄。同じ様な組織が乱立し、連携もなく、全ての組織で1から説明し全く解決もしない。その繰り返し。時間の無駄だった。フリースクールに通わせているが、中学生が受けるべき身体検査等も案内が来ないため受けられず。子供の権利が著しく侵害されている。学校に所属していない子供に対する、公的サービスが欠如しているのが問題だと思う。学ぶ権利は子供にはある。公立校では不登校でも、フリースクールでは学べる。そういう子供の支援をして欲しい。親の経済的、精神的、時間的な負担が大きく苦しい。
- ・ 高校生の年齢の子どもに重度障害があり、本アンケートの該当児はきょうだいにあたります。父親は県外在住で金銭面の支援のみです。母親の私は専門的な職業に就いていますが、障害を持つ子の支援が限られており、望むような条件で働けたことはありません。高卒後は子の帰宅時間が更に早まるので、ますます働けず、雇用は不安定なままです。移動支援等、各家庭の実態にあった切れ目のない支援をぜひお願いしたいと思います。

- ・ 自分は聴覚に障がいがあるので、一般的に悩みも違うし、相談できる場がない。芦屋には自分と同じように聴覚に障がいを持ち子育てをしている人と出会える機会がないので、大阪まで行ってたため、地域で気軽に相談したりサポートできる関係の人が一人もない。そういったマイノリティの人でも同じような立場の人と出会える場が欲しかった。
- ・ こどもの不登校にまつわる問題についてですが、おそらく芦屋市でも年々増加の傾向にあると思います。ちなみに我が家は、本人は学校に行きたいのに、体調面で不安を抱えてしまっ行って行けなくなったケースです。提案したいのは、子どもの精神面をケアできる専門機関を増やすことと、同じようなケースの家族同士が話し合える場を作ることです。子どもの精神面をケアできる専門機関を増やすことについては、子どものための心療内科、カウンセリングが芦屋市内に少なく、学校のカウンセラーは子どもにとって敷居の高い学校にしかおらず、しかも予約制で1~2ヶ月に1回ほどしかとれません。子どもの心身の不調を相談できる機関が少なすぎます。そもそもどんな医療機関にかかれればいいのかわからず、皆さん手探りです。他の市町村の医療機関は、人気のところだと予約すらとれない状況です。あまりに現状にそぐわないと思います。同じようなケースの家族同士が話し合える場を作ることについてですが、子どもに登校にまつわる問題が起こった場合、そのほとんどが家庭任せになります。担任の先生にもよると思いますが、学校からのケアはほぼ期待できず、家庭は孤立したような状態になります。こういったケースでは、子どもは少なからず外出時に体調の不安をかかえているので、外出しづらく家こもりがちです。そこで支える側の家族のケアが十分でないと、子どもを十分に支えてやることができなくなります。情報も少なく、また自身も自分の時間を削って子どもと向き合うため親はかなり疲弊します。親自身も経験したことがないため先の見通しも立たず、不安です。ぜひ親同士の交流ができる場を設けていただきたいと思います。引きこもりやニートといった年齢層が上の若者だけではなく、中学生、高校生の保護者の会があるといいと思います。
- ・ 不登校で学校に行かなくても給食代を引かれる。不登校児への勉強サポートがない。ほとんどが日本国籍子供向けのサービス、役所にコンタクトをとっても、丁寧なありふれた返事で却下される。こういうアンケートも統計をとって「こんな意見がありました」と会議で発表するだけで、あとはファイルされるだけだと思う。
- ・ 基礎学級でお世話になっています。インクルーシブ教育は、障がいのある子のため、というより、健常の子のために障がいのある子が同じ学校に通わせてもらっている、という現状です。ただ教室に座ってられる、みんなと同じ空間にいられる、だけでは、中学生にもなると、本人が、周りの子と自分とのちがいに苦しみます。もう少し取り出しの時間が多くても良いと思います。そして、その子にあった学習を取り入れてほしいです。インクルーシブ教育について、周知ができていません。健常の子の保護者から、なぜ障がいのある子が同じクラスにいるのか、支援クラスにはいないのか、親のエゴで通常学級に通わせているのでは、という意見を聞くことがあり、肩身の狭い思いをしている保護者もいます。芦屋市がインクルーシブ教育という形をとっているので障がいのある子も同じクラスで生活します、ということをもっと発信してほしい。小学校までは、インクルーシブ教育で楽しく通えた子どもも、中学生になるとみんなと一緒にしんどいことがあります。今のままのインクルーシブ教育は中学生になるとかなりしんどいです。中学校はよく頑張ってくれています。先生方は寄り添ってくださっています。でも、今のままのシステムではしんどいです。
- ・ 不登校児童の支援を充実させてほしい。
- ・ 障害のある子供が暮らしやすく、親の負担も少しでも軽くなるような政策があったら嬉しいです。
- ・ 芦屋市は障がい者に対しての、医療ケアの出来る短期入所の場所も無く、老人ホームばかりで障がい者に対しての理解がない親の負担も多く自由な時間も無い預ける場所を作って欲しい。色々な障がいの子供達の事を理解して欲しい。

- ・ うちの子は重度知的障害児なので他の子どもたちとは違うことも多いですが、子どもの小学校時代に友達を見ていると、中学に入ってから不登校になったりさまざまな悩みを抱えたりする子が異常に多いと感じます。色々な要因があると思いますが、私立中学に進学して不登校になった話はほぼ聞かないのでやはり地域の中学に何らかの問題があるのだと思います。我々の時代とは違い学年の半分ぐらいが県外に進学できるわけでもなく、15歳という年齢で以前とは全く違うレベルの受験のプレッシャーと戦わないといけない今の中学生たちは本当に大変だと思うし、そこに辿り着くまでに脱落してしまった子たちがなんとか将来希望を持って生きていけるようになればいいなと思っています。
- ・ いじめ問題について、少し前にニュース記事で拝見しましたが、芦屋市の対応は不十分で非常に残念だと感じました。私の子ども達が小学生の頃も同級生のお子様がいじめに遭い、市に報告しましたが対応はしてもらえなかったとのことで転校されました。このような件で辛い思いをされるお子様がいなくなることを願います。
- ・ 子供がいじめにあい、小学校への登校を拒んだことがあり、担任や教頭に相談に行きました。担任に相談した後もいじめは収まらず、次に教頭へ相談に行った時には、その件は初耳です、と言われました。学校内で意識が共有されていないのだな、とわかり愕然としました。結局うやむやのまま卒業しました。芦屋の公的な教育には大きな不信が残っています。
- ・ 芦屋市は専業主婦の子育てに向いている町で、働くお母さんには向いていない町が、子どもは小6の時にいじめられ、校長先生はひたすらもみ消しに奔走し、子どもが中学校から不登校になり、神戸市に住む友人ママにいろいろと聞いた結果、わかったことです。特に何も期待していません。当初神戸市から芦屋市に移り住むという主人の決定は最悪だったとつくづく思う毎日です。
- ・ 不登校の相談が出来る専門家が学校に欲しいです。担任の先生が子供とは向き合ってくれていますが、正直負担になって迷惑を掛けていないか気がかりです。将来的なことを日常的に親が相談出来る専門家がいてほしい。
- ・ 過去のことで、子供が芦屋市内公立中学に合わず学校を休みがちになりました。担任の先生に相談したところスクールカウンセラーは何ヶ月も予約が取れないので勧めないと言われました。担任の先生はいつもお忙しい様子で相談して時間を割いていただくのも申し訳なく思いました。その後自分で専門機関を探しました。困っている人がいつでも相談先があり安心できる環境である市であって欲しいと思います。
- ・ 子供が小さい頃、障がいについて悩んだ。芦屋市の色々な機関へ相談したが「様子を見ましよう。」と言われた。私が個人的に情報を集めたものの方が最新技術だったり逆に情報提供者となり相談にならず、スタッフの対応がつかめなかったりで相談機関からあしが遠のいてしまった。発達状況がよく似た子供をもつ保護者達が、自由に相談や子供の状態？現状？をつぶやける場所があれば良かったのかと思う。先輩ママさん達からの子育て情報があればありがたいと思う。
- ・ 小学校では支援を必要とする子どもに、個々に応じた学習支援が受ける事ができ、支援の先生、担任の先生達が本当に親身になって支援してくださり、有り難かったです。どの子も親も置いてきぼりになる事なく、継続した関わりを親と子が不要と思えるまで続けて頂けたらと思います。
- ・ あと、不登校の子どもが思いの外多いので、我が子にもあり得る問題だと不安に思うことがある。不登校児に対して、学校がこういったアクションを起こし対応しているのが気になる。
- ・ 不登校生徒や中学生（学力低下）への学習指導強化。
- ・ どうなるとよいかいろんな理由で不登校、家庭環境がしんどそうな状況にあるなどの子ども家庭に、早い段階から関わり予防的にサポートできる町。身近に気になる親子がたくさんいます。小さい町の利点を活かして新しい総合拠点できめこまやかなアウトリーチをぜひ進めてほしいです！



- ・ 前述しましたが、そもそも「やれる方にはやって頂くことにしています」という表面的な事象しか見えていない姿勢で障害児を育てる家庭を見ている時点で全く期待は出来ないと考えています。健全な低所得者はハンデで、障害児を育てる家庭は、ハンデがないのでしょうか？所得制限を受ける収入を得るのは、何かを犠牲にして働いているからであって、与えられたものではありません。累進課税で、税金を多く払っているのに行政サービスを受けられなくなっていくというのは不平等です。障害児は約4%でそこに制限をかける必要があるのでしょうか？この何も期待出来ない仕組みが何か変わるのではないかと希望を持ち高島市長に投票しました。よろしくお願いします。

## (4) 仕事と子育ての両立の推進

### ① 仕事と子育ての両立を図るための環境の整備

- ・ 高齢出産のため、子供が学生でお金がまだかかる時に退職を迎える事、戦争や、疫病などの社会情勢の影響で仕事も生涯安定ではなく、将来的に不安。元気であれば高齢者でもフルタイムで働ける環境になってほしい。晩婚化によって、このように、経済的に子育てに不安を感じる家庭も多いのではないかと？
- ・ 市立小学校の教育は充実していると感じていました。全校生徒数が隣接する市に比べそれほど多くなく、のんびりとした雰囲気でも一人一人を大切に教育がされていたと思います。ただ、他市に比べ、フルタイムで働く方が少ないのでしょうか？フルタイムで働く身にとっては、保護者の学校行事等への関わり方において、肩身狭く感じることもありました。また、学童保育は運営時間、運営内容の面で利用しにくく、民間の施設を利用しました。経済的には大変でしたが致し方ありませんでした。中学校に進学してからは市の子育て支援について特に実感することがなくなりました。今回のこのアンケートがなければ芦屋市の子育て施策について考えることもなかったと思います。小学～中学と放課後子どもが一人で過ごす時間が長いのですが、芦屋市という地域柄、子どもが悪いことを覚える環境、危険な目に遭う環境が少ないことは助かっています。
- ・ 収入や家族構成によって逆差別のない市政を望みます。両親がそろっていても、夫婦の両方が高収入でも、片親でも、生活保護受給者でも、等しく平等に保育園を利用できる芦屋市であって欲しいです。「芦屋市なら血のにじむ努力で築いたキャリアを捨てなくても良い」そんな日本で唯一の場所になって欲しいです。

## (5) その他

- ・ やっと中学校で給食が始まった事はありがたいです。が、小学校より中学校の方が給食日数が少ないのをなんとかしてほしい。
- ・ 子どもは中学生で部活をしています但顧問によって部活の内容が全く違います。昨年度までは熱心な顧問だったので指導も練習会試合もありましたが顧問が変わった今年度は指導はなく練習会試合も減り部活動の時間も減りました。芦屋市の決まり通りの部活動ですが子どもはもっと部活がしたいと言っています。人数が多く練習ができません。土日に行わないと練習ができません(土日のどちらかは休みという決まりはいらんないと思います)外部コーチをお願いしたいです。先生の異動は部活動のことも考えて行ってほしいです。
- ・ 公立小学校、中学校の管理職や教職員の指導力不足。市教委職員も結局は学校職員出身のため同様と思われる。

- ・ 学校教育について中学生の各人の学力の差が大き過ぎるので、同じ教室で同じ進度で授業するのは無理があります。大切なこの時期に、子どもの特性や希望する進学先に合ったクラス分けや授業内容を考慮してもらいたいです。子どもが自ら、自分の未来を描くきっかけにもなると考えます。
- ・ 現状に満足しています。
- ・ 小学校の給食はとても美味しく、よかったです。ぜひ続けてもらいたいです。中学校がもう少し近ければ、(ほぼ神戸市で山の手過ぎるので)給食もあるし、通わせられたかったです。
- ・ 中学生になり部活動の顧問の先生の言葉遣いのがっかりしています。パワハラとも受け止められる言動、行動、これが子供を教え導く教師がすることなのか、ましてや公立の中学校なので、芦屋市がこれを良しとしているのかと思うと非常に残念です。公立の学校の教員の質の向上を願います。もしくは、子が真似るべきでない教師には反面教師であると宣言していただきたいと思います。
- ・ 塾に行かなくても受験に臨めるような時間・場所・指導をしていただけるような公立中学校になってほしいです。
- ・ 芦屋市の議員の給料が高い割に何をしてるか分からない。何も市民の役に立っていない。届いて欲しいところに届かない。今後の期待ができない。医療、子育て全てにおいて。
- ・ いつもありがとうございます。小学校高学年～高校までのあいだに「正しい性教育」の知識を学ぶ機会があればいいなと思います。
- ・ 保護者が家庭内で孤立してしまわないような施策を行ってほしい。私自身、2年半前に引っ越してきて、同じマンションにも近隣にも全く知り合いができない。
- ・ また、芦屋市は教育熱心なご家庭は、学校でのマナーも問題ありませんが、そうでないご家庭は、保護者のこどもの学習に対する意識やマナーの改善も必要ではないでしょうか。区内も貧富の差はありますが、皆さん平等に公的支援を受けていますので(国からの児童手当を除く)、多くの場面で不平等から来る棲み分けや不満は大きくありませんでした。芦屋市では、比較的豊かな家庭の多い山側と一般的またはそれを下回る家庭のある南側では、子供達も学校の環境、内容や対処に差を感じたりしています。
- ・ 先生方の負担軽減のためか、上の子の時より部活動が思うようにできなくなってきたように感じます。外部から指導者(OBやOG、大学生など…)を呼んで、思い切り頑張れる環境を整えて欲しいです。
- ・ 将来のために子供の政策に力を入れるのは賛成。しかしながら、介護に負担がかかっている家庭もあり、将来の投資とはならないが、対策は必要だと考える。
- ・ また足湯やセブンイレブンなど、地域の交流の場や、災害時の備蓄庫の代わりになって下さっているものは残す配慮をお願いしたいです。セブンイレブンは地域に密着して、お年寄りの福祉相談にのったり、芦屋浜には無いカフェの代わりになって下さっている憩いの場です。芦屋浜の遊歩道は、工事の後、途中でやめてしまった様な場所が沢山あり、汚くなりました。前の市長の残したものではありませんが、美しい芦屋に住むのが誇らしい街に戻して頂けると嬉しいです。
- ・ 現在、1番下の子供が中学3年の受験の真っ最中ですが、勉強が苦手な子供に対しては芦屋市は他の市に比べて教育の面で冷たいなど感じる事が多々あります。芦屋市は他の市に比べると学力もいいそうですが、他市の子供と同じ位の学力でも評価が芦屋市は厳しいので、勉強が苦手な子供は、学校側は切り捨てる様な雰囲気です。勉強が苦手な子供は専修学校に行きなさい。みたいな感じは子供を区別しています。高校は色々な高校があるので一概に専修学校がダメとは言えませんが、もう少し子供に寄りそう教育をして頂きたいと切に感じました。

- ・ 給食、食育の取り組みはとても良いと思います。また、公立の学校ですが、多くの先生方が子どもと真剣に向き合ってくださいことに感謝します。他の自治体と比較した時にとっても恵まれた環境だと思います。ただ、割と保守的なルールや校則は直ちに変更することが必要だと思います。例えば、冬に防寒着を着用してはいけない、という校則は、子どもの人権を無視したものだと思います。学校に問い合わせても、コートをかける場所がないので対応できない、という理解しがたい理由を言われました。そういった状況に疑問を持ったり、改善していこうとする先生や、体制であってほしいと思いますが、そこはとても保守的だと思います。また、教育はもう少し考えること、興味を持って探索することなどを促す内容や仕組みがあると良いと思います。
- ・ 地区ごとにハロウィンイベントやお祭り、クリスマスなどのイベントを催されていますが、他の地区の子供は知ることができません。もし地区外の子供も周知できて、それに参加できたら子供達の繋がりが広まり、お友達も増えるのかなと思います。公立だとみんなな地区が同じなこと、私立だと尚更情報も入らないし行きにくいですが、地区外にお友達ができれば地区内という狭い世界での人間関係の悩みやいじめなどから離れた環境に行くことが出来ていいと思いました。悩み相談室的なものはたとえ悩みがあっても行きにくいですが、こういう集いでの会話から悩みが解決したりするのかなと思います。
- ・ 公立中学、小学校の教師の方々の研修をお願いしたい。良い先生もいるが、明らかにバランスを欠いている人がいます。直接、学校に相談するには、中学では高校受験の内申点の影響を考えて、容易には出来ず、結果子供に我慢をさせている。教師の待遇面を改善して、より良い人材が集まる事が子供達の健やかな成長に繋がると考えます。
- ・ 「子どもの権利」が守られるためには、まず芦屋市も「子ども条例」を作ることが必要です。川西や宝塚の取り組みを参考にしてほしい。「みんな塾に行って当たり前」というような同調の安心感を得たくて、窮屈な心理状態の大人が、子どもをより窮屈な状態に追い詰めている結果、不登校や自殺率が増加しているのではと懸念しています。雑多な中で育てば、1人ひとりが違うこと、たくさんの価値観があること、人とは違う自分の「好き」を見つけることの大切さ、自分の個性を大切にしながら他人も尊重すること、など自然と学べるのではないのでしょうか。苫野一徳さんと工藤勇一さんの「子どもたちに民主主義を教えよう」という本を読みました。「学校はなんのためにある?」「教育は何のため?」というところから、大人がもう一度「人間にとって」一番大切なことを考え直し、今の教育のあり方に疑問を持って、変えられるところから変えていけたらと思います。
- ・ 比較的かなり恵まれた環境にいるお子さんが多いと思う。また、いろんな経験をさせているお子さんがたくさんいる。家庭環境によって差があるので、経済的な問題というよりは、スマホばかり触らずリア充できるような経験をして、学校を問わず、活動できるような、たとえばスキーに行く。英会話サークルがある、総合公園でBBQをする、留学をするダンスをするなど、縦の繋がりが、横の繋がりを何かできるようなサークル活動があれば学外でも、楽しめるのはいいのかなと思う。
- ・ 現在、公立中学に通う娘がいます。とても充実した生活を送ってくれていますが、私立中学に進学したお友達が多いです。通わせてみると芦屋の公立中学の学力は高いし、通わせてよかったと思っていますが、周りには私立中学に進学した子も多いです。魅力が伝わっていない気がします。そして教育の質が高く、子ども一人ひとりに目が届きやすい指導をしていただくためにも、先生方の負担が軽減してあげてほしいです。
- ・ 公立の学校でも昔ながらの構文主体の英語教育でなく、使える英語を学べるようにしてほしい。
- ・ 担任の先生は、日頃から子どもの様子を見て頂いているので、相談しやすいです。親身になって相談に乗って頂いているのも有り難いです。とはいえ、なかなか先生と一対一で話す機会が少なく、お忙しい先生に時間を要求するのも気が引けてしまいます。実質年度初めの家庭訪問だけで、年に2度ある懇談も子供を交えての場になります。細かな日常の変化や、家庭での様子、学校での様子などをマメに聞きたい親が、先生との対話時間をもちやすくなる制度があれば、有り難いです。

- ・ 学校の勉強だけでは希望の高校に行く事が難しい学校の勉強だけで学力がもっとつけられれば嬉しい。
- ・ 市立学校の教育方針や成績への評価は実の能力を反映しておらず残念です。減点評価が目立ち副教科においては特に得点主義が目立ちます。
- ・ 様々な環境で生きる人々と、フラットな目線で理解し合える機会がほしい。芦屋市以外、国内外、たくさんの人と触れ合い、話をする事で、自分が今生きている世界は社会のほんの一部であることを知って欲しい。恵まれた環境にある人は、社会に目を向けるところから始めて欲しい。周りは「学習塾至上主義」が多く、学校の先生よりも塾の先生の言葉に家族全員が影響されている家庭が少なくない。受験のその先に何かがあるのか、社会で生きる素晴らしさと難しさを考える時間を、子どもたちにもっと提供してほしい。
- ・ 子供の数が少なくなってるように思うので、育てやすく、交流しやすい場を作ってあげてほしいと思います。学校と保護者と子供の関係も希薄になってるようになって感じます。芦屋市からの発信は広報誌くらいしか知らないなので、SNS などでも発信してもらえたら嬉しいです。
- ・ スピード感が欲しい。過去に公立幼稚園の3年保育について市と市民の間で色々あったと思いますが、納得のいく十分な説明もなくのらりくらりと長期間先延ばしにされ、結局はこども園になってしまったという印象しかない。色々としがらみもあるかもしれませんが、高島市長には時間をかけすぎず、かと言って雑になることなく、市民の声をしっかりと聞いて、効率的にサクサクと進めて行ってほしいです。難しいことはわかっています。でも、若い力に期待しています！
- ・ 涼風町から小学校までの距離が遠い。芦屋市の中学校は、すべて徒歩。住んでいる場所で、自転車通学に変更しても良いのではないか。あれはダメ、これはダメと言われたら、遊ぶ場所が、ない。
- ・ 保育園、小学校を卒業してしまうと、子育て支援施策には興味関心が薄れてしまうのが現実です。中学生以上の子がいる家庭の我が家が、このアンケートの対象になった理由が不明です。中高生の子どもの子育てにおける悩みや施策に対する感想等は、内容が違ったものになるかなと思います。
- ・ 保育所、幼稚園、学校の先生について嫌な思いをしたことがありません。就労環境が整い、先生方にお仕事を続けていただきたいと思います。
- ・ うちの子どもが小学高学年だった頃に iPad が導入されたが、授業で少し使う程度や黒板に書いた連絡帳を iPad カメラで写してくるのみなど…酷い使い方だった。政策で普及させるなら教師もきちんと使えるように指導するか専門の指導者を配置すべき。デジタル化は大切だが手を動かしてきちんと文字を書かせることは小学校で学ぶ一番大切なことだと思う。公立小学校は…担任による教育の質のバラつきが大きすぎて、1年間宿題なしの教員や毎日漢字テスト必須の教員など、正直まともな先生に当たるかはくじ運みたいに感じた。のびのびと成長は出来たけれど、公立中学に進ませたいとは思えなかった。障害児童の数が昔よりかなり増えていたり、教員の事務仕事が増えているそうなので教員免許がなくても、学校の運営サポートが出来るスタッフをもっと充実させるべきではと思う。
- ・ 公立小中学の教師の質向上
- ・ 小中学校ともに通学範囲が広すぎるため、雨の日や真夏だけでもスクールバスなどのサポートがあればいいと思います。
- ・ 私は46歳ですが、小さなことでもいいので、若い人のアイデアが活きて実現するようになると、いいですね。人が合流できる図書館是非作って欲しいです。
- ・ コロナ禍にオンライン化が進みタブレットが配布されたがあまり活用されていない気がする。学級閉鎖の時に利用したり、勉強が苦手な子どもの遅れを取り戻すために活用したりできればと思う。

- ・ スマホ条例をつくる子どものタブレット端末への制限。
- ・ 学校の施設等は大変満足していますが、学力についてはレベルが高く、得意でない子供にとってかなりしんどい状況です。(出来る子と出来ない子の差がかなりある。) 評定のつけ方もかなり厳しく、他の学校ならこんな評定ではないと思う事が多々あり転校したくなるくらいだと言ってる親は少なくありません。(体育が全く出来ない子が、保健体育のテストの点だけがよくて評定5がつく意味がわかりません。) 上のレベルをさらに上げていこうというのではなく、下のレベルの子たちがこのままではもっと勉強が嫌いになりやる気が出ないので、何か対策をとっていただきたいと思います。
- ・ 現在山手中学校に通っていますが、校区が東西に広く、通学に徒歩で40分以上かかります。体力的にもきつく、部活帰りなどは帰宅時間も遅くなり心配です。学校に通いやすい環境作りのために何か対策して欲しいです。
- ・ どのような施策を検討しているのか、もっと伝えてほしい。学校で保護者対象に説明会を開く等、行政側から情報提供してほしい。現在小中学校で相当数の不登校者がいるが原因究明と解決への取り組みはどのように行われているのか、高校受験の際の実技科目内申点遍重について芦屋市教委は良しとしているのか、給食費無償化を検討しているのか、等質問する機会、場がないのは残念。
- ・ 市立学校の指定の制服や鞆が使い勝手、質が悪いのに高い。
- ・ iPadを配るのをやめてほしい。芦屋市は従順な消費者を育てたいのでしょうか？iPadから何かを生み出すのは難しいです。せめてパソコンにして頂きたいです。しかも親がペアレントコントロール出来ない仕様で渡されても困ります。子どもの大切な時間がiPadで遊べる国外サイトのくだらないゲームに消えています。これらは、友だち同士でシェアされて、兄弟でシェアされ広まっています。家では大人の期待した使い方はされていません。実態を調査して改善して頂きたいです。中学校の給食は本当に助かります。朝早くからお弁当を作る大変さからも解放され、子どもと朝食を取る事ができます。ありがとうございます！！
- ・ 子供が精道中学校に通っていますが、去年の秋に新築になり綺麗な設備になっていますが、体育館にエアコンが無く、猛暑の中、送風機のみで部活をしていたようで今後、子供達が真夏に熱中症にならないか心配になります。是非ともエアコンを設置してあげて欲しいです。よろしく願いいたします。
- ・ 学校での学力向上を目指した取り組みをして欲しい。塾頼りでは、負担が増える一方。
- ・ このアンケートとは少し離れてしまいましたが芦屋市立美術館をもっと子供達にも身近に感じれるような内容にしてほしい。足を運ぶ地域の子供がいないように思います。高島市長がハーバード卒とのことなので子供達に学校ではなかなか学べないグローバルな視点や世界観を講演などでもいいので聞かせてあげてほしい。
- ・ 母親が健康で穏やかな気持ちで育児ができるよう、産前産後の体調と心身のケア。父親母親になるために、子供の発達を学ぶところ。
- ・ 学校で使う物を、同じ物を買わせたり、数回ほどしか使わない物を買わせたり、無駄な出費が多い気がしました。そして、持ち物が多すぎに思いました。他の地域や海外の良いとこ取りで進めて欲しいです。
- ・ 学校教育のあり方について、子供らが主体となって意見を言える場が必要。ただし、優等生だけで話合うのであれば、基本的にこれまでと何ら変わらない学校教育になる可能性が高い。幅広く無差別に選んだ児童、生徒から話を聞ける場が必要。願わくば、学校教育の多様化を目指し、子供らの選択肢を増やす芦屋市の学校教育制度を望む。
- ・ 幼、小、中の連携(出来れば高も)特に潮見は3校が近くにあるので、もっと頻繁にもっと密に、親も子ども交わる機会があればいいと思います。地域に身近なお兄ちゃんお姉ちゃんがいる環境、先輩パパママがいる環境が理想です。
- ・ 芦屋市は、土地柄、富裕層が多いので、こどもの習い事への金銭感覚の差もあり、小さい

時からの差が生まれ、その差が埋まらない。

- ・ 芦屋市でやっている、マラソン大会や花火、地域の餅つき、公園での夏祭り、小学校でのどんと。地域の方々と触れ合いながら地域の大人たちと混ざってイベントを楽しむことがとてもいいことだと思っています。
- ・ 塾に頼らない学校教育が出来れば良いと思います。
- ・ 一人一人を大切に、個性を大切に、違いを認め合い、自らも他者も大切にできる世の中であってほしい。親は皆、手元で一生懸命、子どもの幸せを願いながら子育てをします。それぞれ个性的に育った子供達が個性を持ち寄り学校に集まった時、学校という場所が全ての子どもにとって安心できる平和な場所であり、個性を大事にできる楽しい場所であってほしいと思うのです。いじめる子、嫌がることをする子、言ってはいけないことを言う子は必ずいます。いない方が奇跡だと思った方がいいかもしれません。だから、先生方にはまず、いじめに気づいてほしいのです。いじめを一つ一つ見つけて、小さいうちにいじめを摘んでいってほしいです。今も、学校ではいじめが起こり、先生はそれに気づかず、もしくは対処できず、解決されずに苦しんでいる子どもたちがいることが悲しく残念です。
- ・ あと、このアンケート、長いので一時保存出来る機能が欲しいです。時間かかるし、消えてしまったりで三度目のトライです。
- ・ 高島市長を応援しています。教育委員に経験豊富な外部人材を登用する人事の件は非常に残念でした。反対した市議会議員、団体には以後投票することのないよう情報を得たいと思います。子育て中の市民は子供達の最高の学びを期待していますので。また、兵庫県の公立高校の入試制度は大変おかしいです。それによってなのか解りませんが、芦屋市立中学校の副教科の成績評価もおかしいです（実技無視、筆記重視、また時代にあっていない授業内容など偏った傾向にあります）。子供達に物事を深く考えさせ、自分の意見を持たせる教育になっていません。無意味な暗記ばかりです。学ぶ子供達も面白くないでしょう。不登校も増えて当然。好奇心をくすぐる授業、それぞれの得意ややる気をどんどん伸ばせる環境や教育をお願いします。残念ながら我が子には間に合いませんが。
- ・ 子どもはそれぞれ高校、中学に在学中ですが、市立小学校の給食は今でも美味しかったと言っています。食材の調達や費用にご苦労も多いと思いますが、これからも継続してください。
- ・ 福祉協議会の方には、とても助けられています。相談事や悩みなど。芦屋市は、賃貸家賃が高すぎる為、まだ離婚成立していない母子家庭も、市営住宅、は入れるといいなあと思いました。
- ・ 芦屋には事業的に成功した人達が沢山住んでいるので、子供達に向けて定期的に講演会を開けばどうでしょうか。
- ・ 今は中3ですが、進路指導は無く、説明ばかり。懇談で成績も教えてもらえないまま、進路を決めろ、変更はきかないと言われた。12月に2学期の成績も教えず、成績が足りていないのに受験を勧め、進路を書かせるのは如何なものか。塾に丸投げしている様には見えない。進路指導はもう少し具体的にすべき。秘密がおおすぎる。
- ・ 芦屋市の小中学校の給食がとても美味しくて有名なので、もっと食育について学んだり調理実習機会を増やしてほしい。コロナ禍で調理実習がなく、シェフを招いてのイベントはあるものの、なかなか子供自身が学ぶ授業がない。同じ年齢の外国人と国際交流できる場もあればいいと思う。
- ・ 社会で必要とされる技能（最近であれば、英語、プログラミング等）を時代に合わせて、学校の教育に積極的に取り入れて欲しい。
- ・ 収入は、プライベートなことなので、答えたくありません。回答欄にそのような項目を作っただけいたらありがたいです。
- ・ なお、中学受験は兵庫県の内申制度のある公立高校受験に納得がいかないため受験しま

した。広島県のような受験制度に兵庫県も変えるべき時代だと思います。コロナ禍で芦屋市の教育長の対応は大変残念、不適任だと思いました。スピーディーな対応のできる革新的な適任者に交代すべきかと思います。

## 5 中学生本人

分類回答	件数
(1) 家庭における子育てへの支援	
① 多様な子育て支援サービス環境の整備	0
② 子育て家庭への経済的支援	2
③ ひとり親家庭の自立支援	0
④ 親と子の健康づくりの推進	0
⑤ 子育ての悩みや不安への支援	0
(2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供	
① 就学前教育・保育の体制確保	0
② 小学校への円滑な接続	7
(3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備	
① 地域における子どもの居場所づくりの推進	0
② 安全・安心なまちづくりの推進	2
③ 児童虐待防止対策の推進	0
④ 配慮が必要な子どもとその保護者への支援	0
(4) 仕事と子育ての両立の推進	
① 仕事と子育ての両立を図るための環境の整備	0
② 産休・育休からの復帰が円滑にできる環境の整備	0
(5) その他	14

※頂いた意見は原文のまま使用しております。

### 【分類別の意見】

#### (1) 家庭における子育てへの支援

##### ② 子育て家庭への経済的支援

- ・ 芦屋市民だからと言ってみんながお金持ちな訳では無いと思います。もし子供の医療費がかからないようにしたり、学費や教育費の負担を減らす事が出来れば家計の負担が減り、安定した毎日を過ごせることや、子供たちの将来の視野が広がるなどよりよい生活を送れると思います。
- ・ 学費や医療費の負担が大きいので、皆平等に無償化や給付を行ってほしい。学校の先生の声が小さかったり、授業がわかりにくいことがある。



## (2) 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供

### ② 小学校への円滑な接続

- ・ 変わった先生、おかしい指導など、子供でも意見を言える窓口が欲しい。言動がおかしい、ややこしい先生に対して他の先生も見えて見ぬふりや、意見を言ってもどうせ無駄である、みたいなあきらめがある。過去に小学校にとんでもない先生がいたときは、保護者会にもでてこなくて、退職した。
- ・ 先生の質を上げることを最優先にしてほしいです。ある先生の発言や行動でたくさん傷つけられてきました。頑張りたいのに頑張れない、やりたいのにやれないそんな理不尽なことが続いた3年間でした。本当に子どものことを考えてくださるなら、まず子どもに関わる人を選ぶべきだと思います。
- ・ 全ての先生ではありませんが、自分勝手な先生がいます。内申点の事があるので、我慢するしかありません。たくさんでは、ありませんが学校生活は理不尽な事が多く、もう少し私達の意見も聞いてもらいたいです。意見を言えばいいと、大人の方は言いますが、やはり内申点が気になります。給食は、もっと肉を使って、味の濃いものにして欲しいです。春雨スープは、水道水の味がしました。
- ・ 授業を抜けなくてもカウンセリングを受けられるようにしてください。放課後や土曜でもいいです。少人数授業を受けたい。先生がいじめや差別言動をしたときはちゃんとした人から注意してほしい。保護者では効果がなかった。毎年の健康診断でうつ病などの検査もしてほしい。学級活動という授業をなくしてほしい。急に校則を変えないでほしい。自由席にしてほしい。「男子」「女子」という括りをやめてほしい、特に制服。「ズボン制服」「スカート制服」「私服」など。これ以上しんどくならないように、わたしを特定しないでください。
- ・ 精道中学校の体育館にエアコンをつけて欲しいです。
- ・ 怒らない指導。褒めて伸ばす指導をしてほしい。怒られたら何もできなくなる子もいるから。
- ・ 求める物一覧理不尽な校則を生徒に聞く。自由な意見を求めるため。タブレットのアイフィルターの誤作動（必要ないものまでブロックされる）を防ぐ。今のままでは使い物になりません。学校のトイレは普通のトイレにして欲しいです。なぜ職員用はウォッシュレット付きの暖房機能付きなのに僕たちだけ真冬の凍りそうなトイレなのか。さらに時間が限られるのでしんどいです。少し趣旨とズレているかもしれませんが現場からは以上です。

## (3) すべての子どもの育ちを支える環境の整備

### ② 安全・安心なまちづくりの推進

- ・ 通学路の歩道が狭くて危ないところが多いし、朝、大人の自転車のスピードが怖い。部活帰り、街灯が少なくて危なくて怖い。大通りだけが明るい。学校のロッカーが小さくて荷物が入りきらないです。
- ・ 駅までの、通学で安全に使える自転車道を整備して欲しい（車との接触でドキッとすることがよくある）

## (4) 仕事と子育ての両立の推進

分類された意見はありませんでした。

## (5) その他

- ・ 学歴あっても、人間力がないと働き続けることは不可能です。学歴に関係ない、居場所、ゆとり、働く場所があったら良い。
- ・ 高島市長、頑張って下さい。
- ・ いろんな体験をすることで知識などが増えるから。
- ・ 差別されない事を望む。
- ・ CGJのような活動グループをもっと知ってもらおう。
- ・ 文字に残したくない人とかいると思います。文字に残したくない人がいるとアンケートも書きづらいと思います。なのでメモらずにただ話をする場を作るのが良いと思います。私もどちらかといえば文字に残したくないのでただ話をする場があれば少し安心します。
- ・ おじいちゃん、おばあちゃんの場所ばかりで、楽しいところがない。
- ・ 子供司書の受講年齢を中学生のみにしてください。
- ・ このアンケートで答えた「学校」というのは、僕が今通っているフリースクールの事です。前の中学校では、相談も意見も聞いてもらえず苦しかったです。市の相談場所も、ちゃんと聞いてもらえず「サボリ」みたいに言われて嫌でした。先生たちが忙しいのは理解出来たけど、僕の気持ちもわかって欲しかったです。今は、自分に最適な場所にいられるので救われました。フリースクールに毎日通えてるからって、戻そうとしないで欲しいです。
- ・ 中央公園にバスケットコートをつくってほしい。
- ・ 娯楽をくれ!!!
- ・ アンケートをすると図書カードなどを送ってくれると回答率が上がると思います。